

---

高等技術専門校新築等設計  
公募型プロポーザル 実施要項

---

令和 4 年 8 月

宮城県土木部営繕課

## 目 次

|      |               |      |
|------|---------------|------|
| I    | 本プロポーザルの目的    | 1    |
| II   | 一般事項          | 1    |
|      | 1 名 称         |      |
|      | 2 主 催 者       |      |
|      | 3 選定方式        |      |
|      | 4 事 務 局       |      |
| III  | 参加申込者の資格要件等   | 1, 2 |
|      | 1 参加申込者の資格要件  |      |
|      | 2 参加申込者の参加形態  |      |
| IV   | 評価・選定         | 2, 3 |
|      | 1 審 査         |      |
|      | 2 評価・選定方式     |      |
|      | 3 選定結果の発表     |      |
|      | 4 そ の 他       |      |
| V    | 手 続 等         | 3, 4 |
|      | 1 実施要項の入手     |      |
|      | 2 参加申込等       |      |
|      | 3 現地見学会       |      |
| VI   | プロポーザルの日程（予定） | 5    |
| VII  | 設計業務委託        | 5    |
|      | 1 業務委託契約      |      |
|      | 2 業務内容        |      |
|      | 3 設計業務委託料     |      |
|      | 4 管理技術者等      |      |
| VIII | 著作権及び提出図書の取扱い | 5, 6 |
|      | 1 著作権の帰属      |      |
|      | 2 技術提案書の取扱い   |      |
| IX   | 経費の負担         | 6    |
| X    | 失 格           | 6    |
| XI   | そ の 他         | 6    |

---

- 別添 1 高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル 参加申込書・技術提案書作成  
要領  
様式関係
- 別添 2 高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル 評価・選定基準
- 別添 3 高等技術専門校新築等設計 計画概要書  
別表・別図・別添資料

## I 本プロポーザルの目的

本プロポーザルは、高等技術専門校新築等設計業務に当たり、選定方法の公平性等を確保しつつ、より優れた設計者を選定するため、公募型プロポーザル方式により広く提案を求め、この業務に最も適した設計業務委託候補者（以下「設計候補者」という。）を選定します。

## II 一般事項

- 1 名 称 高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル
- 2 主催者 宮城県
- 3 選定方式 本プロポーザルは2段階の選定方式とします。
- 4 事務局 宮城県土木部営繕課  
担当：企画調査班  
〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号  
TEL：022-211-3264  
FAX：022-211-3190  
E-Mail：[eizenp@pref.miyagi.lg.jp](mailto:eizenp@pref.miyagi.lg.jp)  
営繕課ホームページ（以下「営繕課HP」という。）：  
<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/eizen/>

## III 参加申込者の資格要件等

### 1 参加申込者の資格要件

本プロポーザルに参加を申し込む建築設計事務所（以下「参加申込者」という。）の必要な資格は、参加申込み締切日時点において次の各号に該当することです。

なお、参加できる者は、単体企業とします。

- (1) 宮城県建設関連業務競争入札参加資格承認者名簿（業種「建築設計」に限る。）に登録されたA等級の格付けを有する者であること。
- (2) 本社、支社及び営業所の所在地要件なし。
- (3) 地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の4の規定に該当しない者であること。
- (4) 宮城県建設工事入札参加登録者等指名停止要領に基づく入札参加指名停止措置を受けていない者であること。
- (5) 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定による一級建築士事務所の登録を受けている者であること。

### 2 参加申込者の参加形態

- (1) 参加申込は、管理技術者及び総合、構造、電気、機械の各業務分野を分担する主任担当技術者から構成される「設計チーム」によって行うこと。

- (2) (1)に規定する「設計チーム」の構成員のうち管理技術者は、参加申込者に所属する一級建築士とすること。
- (3) (1)に規定する「設計チーム」の構成員のうち総合、構造、電気、機械の主任担当技術者は、参加申込者に所属する技術者以外の技術者とすることができる。ただし、「設計チーム」の構成員は、同一の構成員が複数の技術者を兼ねることはできない。また、他の「設計チーム」の構成員を兼ねることはできない（※参加申込者において各構成員へ他の「設計チーム」の構成員となっていないことを確認すること）。
- (4) 同一の参加申込者からの設計チームは、1チームに限ること。

## IV 評価・選定

### 1 審査

技術提案書の審査は、高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル判定委員会（以下「判定委員会」という。）が行います。

判定委員会は、次の判定委員5名により組織されます（敬称略）。

石井 敏 （東北工業大学 教授（副学長・建築学部長））  
松村 達夫 （国土交通省 東北地方整備局 営繕部 整備課長）  
大庭 豪樹 （宮城県 経済商工観光部 副部長）  
門脇 克行 （宮城県 仙台高等技術専門校 校長）  
小出 昇 （宮城県 土木部 副部長）

### 2 評価・選定方式

#### (1) 第1段階（プロポーザル提案者の選定）

判定委員会は、高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル評価・選定基準（以下「評価・選定基準」という。）（別添2参照）に基づき参加申込書の内容を評価し、参加申込者の中から評価得点上位5位までを技術提案書の提出予定者（以下「プロポーザル提案者」という。）として選定し、技術提案書の提出を求めます。

ただし、応募者総数が5者以下の場合は、全ての応募者をプロポーザル提案者とします。

#### (2) 第2段階（設計候補者の選定）

判定委員会は、プロポーザル提案者から技術提案書の内容に関するヒアリングを行った上で評価・選定基準に基づき評価し、審議の上設計候補者及び次点の設計候補者を選定します。

なお、ヒアリングの実施方法については、プロポーザル提案者に対して別途通知します。

#### (3) 技術提案を求める評価テーマ

課題1 「安全性と機能性を考慮した合理的な全体計画」

- ①本館及び実習棟の工事中における施設利用者の動線計画
- ②効率的・効果的な校運営及び職業訓練実施に配慮した配置計画
- ③ユニバーサルデザインに配慮した施設計画及び配置計画

課題2 「各訓練科の特性に配慮した建築計画」

- ①各訓練科の訓練内容等に応じた効果的な施設計画
- ②施設利用者に配慮した諸機能の充実に資する計画
- ③各訓練科における騒音・振動等に配慮した施設計画及び配置計画

課題3 「長寿命化及びライフサイクルコストの低減に配慮した建築計画」

- ①メンテナンスのしやすさ，維持保全，将来の機器更新に配慮した計画
- ②ZEB Ready 以上，環境負荷低減に配慮した計画
- ③イニシャルコスト，ランニングコストを考慮した構造，設備及び施設計画

### 3 選定結果の発表

第1段階の選定結果については令和4年10月7日(金)午前10時(予定)に，第2段階の選定結果については令和4年11月11日(金)午前10時(予定)に，それぞれ営繕課HPに掲載します。

### 4 その他

本プロポーザルは設計候補者を選定するものであり，技術提案書を設計案として決定するものではありません。

## V 手続等

### 1 実施要項の入手

本プロポーザルの参加申込方法等を含む実施要項及び様式は，営繕課HPから出力してください。

### 2 参加申込等

#### (1) 参加申込

本プロポーザルの参加申込者は，参加申込書・技術提案書作成要領(別添1)に従い，参加申込書(様式-1)及び「設計チーム・設計事務所 資格・業務実績等説明書」(様式-2)を提出してください。

- ① 申込場所：事務局
- ② 申込期間：令和4年8月29日(月)から令和4年9月22日(木)まで  
土曜日，日曜日及び祝日を除く日の午前9時から午後5時まで  
郵送の場合は，申込期間末日必着とします。
- ③ 申込方法：持参又は書留による郵送とします。封書には，「**高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル 参加申込書在中**」と朱書きしてください。

#### (2) 技術提案書の作成，提出方法等

技術提案書を提出できるのは参加申込者のうち第1段階で選定されたプロポーザル提案者とし，判定委員会から技術提案書の提出要請の通知(以下「要請通知」という。)を行います。

- ① 提案書：1チームにつき1提案に限ります。
- ② 提出場所：事務局
- ③ 提出期間：令和4年10月7日(金)から令和4年10月28日(金)まで

土曜日、日曜日及び祝日を除く日の午前9時から午後5時まで  
郵送の場合は、提出期間末日必着とします。

- ④ 提出方法：持参又は書留による郵送とします。封書には、「**高等技術専門校新  
築等設計公募型プロポーザル 技術提案書在中**」と朱書きしてくだ  
さい。

### (3) 質 問

本プロポーザルの参加申込書及び技術提案書についての質問は、質問書（様式一  
5）により提出してください。

- ① 提出場所：事務局

- ② 期 間：令和4年8月29日（月）から令和4年9月8日（木）まで  
土曜日、日曜日及び祝日を除く日の午前9時から午後5時まで

- ③ 提出方法：持参又は郵送とし、郵送の場合は、提出期間末日必着とします。

- ④ 回 答：令和4年9月20日（火） 午後4時（予定）  
営繕課HPに掲載します。

なお、質疑事項の内容により回答できない場合があります。

## 3 現地見学会

参加希望者を対象に、次のとおり現地見学会を実施します。

- ① 日 時：令和4年9月5日（月） 午後2時から午後4時まで

- ② 見学会参加申込：

見学会の参加を希望される方（代表者）は令和4年9月1日（木）午後5  
時までに事務局宛の電子メールに会社名、所属、参加者氏名、電話番号及び  
メールアドレスを御記入の上お申し込みください。

- ③ 注意事項：

- ・見学会参加者は、当日午後1時55分までに仙台高等技術専門校本館玄関前  
に集合してください。
- ・見学会参加人数は、1チームにつき2名までとします。
- ・敷地内駐車場に駐車可能です。ただし、1チームにつき1台までとしてくだ  
さい。
- ・見学敷地の足元が悪い可能性がありますので、ご注意ください。
- ・現地見学会参加中に発生した参加者の事故等について、県は一切責任を負い  
ません。
- ・参加希望者及び参加申込者を対象とした現地見学の機会は、本見学会のみと  
なります。
- ・見学会参加中は常時マスクの着用をお願いします。
- ・発熱等の症状のある方や体調のすぐれない方は、感染症の感染拡大防止の  
観点から参加を控えていただくようお願いいたします。

## VI プロポーザルの日程（予定）

|               |   |
|---------------|---|
| 令和4年 8月29日（月） | ：実施要項の公表（営繕課HPに掲載）                              |
| 令和4年 9月 5日（月） | ：現地見学会  |
| 令和4年 9月 8日（木） | ：質問書の提出締切                                       |
| 令和4年 9月20日（火） | ：質問に対する回答（営繕課HPに掲載）                             |
| 令和4年 9月22日（木） | ：参加申込締切<br>→第1段階審査                              |
| 令和4年10月 7日（金） | ：第1段階選定結果の公表<br>（営繕課HPに掲載）<br>及びプロポーザル提案者への要請通知 |
| 令和4年10月28日（金） | ：技術提案書提出締切                                      |
| 令和4年11月 9日（水） | ：ヒアリング及び第2段階審査                                  |
| 令和4年11月11日（金） | ：第2段階選定結果の通知・公表<br>（営繕課HPに掲載）                   |
| 令和5年 2月上旬     | ：契約締結予定   |

## VII 設計業務委託

### 1 業務委託契約

設計候補者と随意契約により設計業務委託契約を締結することを基本とします。なお、設計候補者との契約ができない場合は次点の設計候補者との契約とします。

### 2 業務内容

- (1) 業務委託名 高等技術専門校新築等設計業務委託
- (2) 業務概要 計画概要書（別添3）のとおり
- (3) 履行期限 計画概要書（別添3）のとおり

### 3 設計業務委託料

業務に対する設計業務委託料は、県が定める方法により算出した額を上限とします。

### 4 管理技術者等

本業務委託の受託者の管理技術者及び各業務分野の担当者は、設計チーム・設計事務所資格・業務実績等説明書（様式一2）に記載した設計チームの管理技術者及び各業務分野の主任担当技術者をそれぞれ選任するものとします。

## VIII 著作権及び提出図書の取扱い

### 1 著作権の帰属

提出された技術提案書の著作権は、参加申込者に帰属するものとします。

なお、著作権が第三者に帰属する著作物の使用の責は、参加申込者に全て帰するものとします。

## 2 技術提案書の取扱い

前項の規定にかかわらず、本プロポーザルに関する公表、展示及びその他県が必要と認める場合に、県は提出された技術提案書の全部又は一部を無償で使用することができるものとします。

## IX 経費の負担

参加申込者が本プロポーザルの参加（技術提案書の作成及び提出を含む。）に要した全ての経費は、参加申込者の負担とします。

## X 失 格

次の各号に該当した場合は、失格となる場合があります。

- (1) IIIの参加申込者の資格要件等に違反した場合
- (2) 提出書類に虚偽の記載をした場合
- (3) 「実施要項」の基本的な条件に違反した場合
- (4) 参加申込書提出後、宮城県建設工事入札参加登録者等指名停止要領に基づく入札参加指名停止措置を受けた場合

## XI その他

- (1) 県は、VIII 2 の場合を除き、提出書類を無断で使用しないものとします。
- (2) 県は、設計候補者の選定を行う作業に必要な範囲において、提出書類の複製を製作することができるものとします。
- (3) 「設計チーム・設計事務所 資格・業務実績等説明書」（様式-2）に記載された管理技術者及び各主任担当技術者は、病気、死亡等の特別の理由により発注者がやむを得ないと認める場合を除き、変更することはできません。
- (4) 提出された書類は、返却しません。
- (5) 書類等の作成において使用する言語、通貨、時刻及び単位は、日本語、日本円、日本の標準時及び計量法（平成4年法律第51号）に規定された単位に限ります。
- (6) 締切を過ぎてからの書類の訂正、差し替えは、認められません。
- (7) 提出された書類の内容により、必要に応じ追加資料の提出を求めることがあります。

# 高等技術専門校新築等設計 公募型プロポーザル 参加申込書・技術提案書作成要領

## 1 参加申込書

### (1) 参加申込書（様式—1）

#### イ 「参加申込者」欄について

- (イ) 参加申込者は、実施要項 Ⅲ「1 参加申込者の資格要件」を満足する建築士事務所名を記入してください。
- (ロ) 押印欄は、当該建築士事務所の開設者が法人の場合は当該法人の社印及び代表者印を押印してください。

### (2) 設計チーム・設計事務所 資格・業務実績等説明書（様式—2）

#### イ 「参加申込者」欄について

- (イ) (1) イに同じ。

#### ロ 【設計事務所】「一級建築士事務所登録」「管理建築士（一級建築士）」欄について

- (イ) 参加申込者である一級建築士事務所の登録番号、登録年月日及び有効期限を記入してください。
- (ロ) 当該事務所の管理建築士の一級建築士登録番号、登録年月日及び氏名を記入してください。

#### ハ 【設計事務所】「設計業務実績」欄について

- (イ) 設計業務実績は、一つの施設についての基本設計と実施設計の両方を行った場合を1件とします（一つの施設についての設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれている場合は、両方を記載（添付書類共））。
- (ロ) 改修工事（耐震補強工事を含む。）及び模様替工事の設計業務は、今回の設計業務実績の対象外です。
- (ハ) 設計業務実績については、当該事務所が委託契約等を締結した設計業務で平成19年（2007年）4月1日以降に完了し、成果品の引渡が完了したものを記入してください。
- (ニ) 記入上の留意事項については、以下のとおりとします。
  - a 業務委託名称欄には、その設計業務の業務名称を記入してください。
  - b 一つの施設についての設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれている場合は、業務委託名称及び履行期間については、上下2段にそれぞれ記入してください（設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれていない場合は、1段のみの記入で可）。
  - c 工事種別欄には、新築、増築、改築のいずれかを記入してください。
  - d 規模欄には、下記eの用途に供する新築、増築、改築工事に係る部分の床面積（㎡）を記入してください。なお、複合用途施設の場合は、下記eの用途の専用部分のみの床面積を記入してください。
  - e 同種・類似の区分欄には、以下の区分のいずれかを記入してください。
    - I：職業能力開発促進法第十五条の七第一項に定める公共職業能力開発施設（障害者職業能力開発校を除く）（床面積8,000㎡以上）
    - II：学校教育法第一条に定める学校の内、工学関係施設（床面積8,000㎡以上）  
（例：大学工学部、工業高校、工業高等専門学校）

Ⅲ：Ⅰ（障害者職業能力開発校を含む）又は学校教育法第一条に定める学校（幼稚園を除く）（床面積 5,000 m<sup>2</sup>以上）

f 設計業務実績の変更は認められません。

## ニ 【設計チーム】「専門分野の技術資格・CPD単位取得実績」欄について

- (イ) 配置予定の管理技術者及び各主任担当技術者について、それぞれ氏名及び所属事務所・役職を記入してください。
- (ロ) 「専門分野の技術資格」欄は、配置予定の管理技術者及び各主任担当技術者について、資格の名称、登録番号及び登録年月日を記入してください。
- (ハ) 「CPD単位取得実績」欄については、以下のとおりとします。
  - a 建築CPD運営会議（事務局：（公財）建築技術教育普及センター）を構成する各団体が主催した講習会等で参加申込み締切日から過去1年以内に発行されたCPD単位取得証明書等に記載されたCPD（継続能力/職能開発）の単位について記入してください。
  - b CPDの単位取得の証明期間の末日は、参加申込み締切日から過去1年以内とします。
  - c CPDを取得した団体の名称、当該団体の推奨単位数、当該団体での取得単位数及び当該取得単位数を当該団体の推奨単位数で除した値（%）を記入してください。
  - d 推奨単位数は、制度（参加申込者独自の制度及び推奨単位を定めていない制度を除く。）を定めている当該団体が示す値としてください。

## ホ 【設計チーム】「設計業務実績」欄について

- (イ) 設計業務実績は、一つの施設についての基本設計と実施設計の両方を行った場合を1件とします（一つの施設についての設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれている場合は、両方を記載（添付書類共））。
- (ロ) 改修工事（耐震補強工事を含む。）及び模様替工事の設計業務は、今回の設計業務実績の対象外です。
- (ハ) 設計業務実績については、平成19年（2007年）4月1日以降に完了し、成果品の引渡が完了した業務のうち1件のみを記入してください。
- (ニ) 記入上の留意事項については、以下のとおりとします。
  - a 記入上の留意事項については、（2）ハ(ニ)に準じます。
  - b 立場欄には、設計業務における役割分担における管理技術者、主任担当技術者、担当技術者の別を下記の例により記入してください。なお、基本設計と実施設計で役割が異なる場合は、下の立場（担く主く管）の役割を記入してください。
    - ・ 管           ：管理技術者
    - ・ 主           ：主任担当技術者
    - ・ 担           ：担当技術者

## (3) 内容を証明する書類

### イ 【設計事務所】事務所登録・資格・実績等を証明する書類について

- (イ) 一級建築士事務所登録欄、管理建築士（一級建築士）欄及び設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類を必ず添付してください。
- (ロ) 記載した内容を証明する書類は、以下のものを参考にしてください。
  - a 一級建築士事務所登録を証明する書類
    - ・ 登録通知書等
  - b 管理建築士（一級建築士）の資格を証明する書類
    - ・ 一級建築士の免許状その他の証明書の写し
  - c 設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類
    - ・ 契約書の写し
    - ・ 当該契約に係る物件の図面（設計概要が判別できる程度のもの） 等

## ロ 【設計チーム】資格・CPD単位取得実績・実績等を証明する書類について

- (イ) 資格，CPD単位取得実績及び設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類を必ず添付してください。
- (ロ) 資格及び設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類は，以下のものを参考にしてください。
- a 資格欄に記載した内容を証明する書類
    - ・ 各資格の免許状その他の証明書の写し
  - b CPD単位取得実績欄に記載した内容を証明する書類
    - ・ 各団体又は建築CPD運営会議が発行するCPD単位取得証明書等の写し（ホームページ等の画面の印刷は不可とする）
  - c 設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類
    - ・ 契約書の写し
    - ・ 当該契約に係る物件の図面（設計概要が判別できる程度のもの）
    - ・ 建築士法第24条の4による帳簿の写し
    - ・ 管理技術者，主任担当技術者の通知書の写し 等

### (4) 提出部数 1部

### (5) その他

証明書類の内容確認の結果，設計業務実績が記載内容どおりと認められない又は確認できない場合は，その部分の記載を修正又は削除して評価します。

## 2 技術提案書

### (1) 業務実施方針（様式—3）

業務の取組体制，設計チームの特徴，特に重視する設計上の配慮事項（様式—4—1～4—3に記載する内容を除く），その他の業務実施上の配慮事項について記載してください。

### (2) 課題に対する提案（様式—4—1～4—3）

別添3「高等技術専門校新築等設計 計画概要書」を基に，実施要項IV2（3）技術提案を求める評価テーマの課題1～3について提案してください。

### (3) 提案書作成上の留意事項

提案書の作成には，以下の事項に留意してください。

- ① 提案書は，業務実施方針（様式—3）についてA4判縦1枚，課題に対する提案（様式—4—1～4—3）についてA3判横1枚とし，各8部を提出してください。
- ② 説明文字の大きさは，10.5ポイント以上の大きさ，図中の文字は8ポイント以上の大きさと作成してください。また，各提案には，カラーコピーを用いても構いません。
- ③ 各提案書の用紙右上に幅50mm，高さ20mm以上の余白を設けてください。
- ④ 提案は，文章での表現を基本としますが，文章を補完するための必要最小限な視覚的表現は構いません。
- ⑤ 視覚的表現については，具体的な建物の設計ではなく，イメージや模式的な表現としてください。「参考 視覚的表現のイメージ」を参照してください。
- ⑥ 提案書の提出者（「設計チーム」の各構成員が所属する参加申込者以外の事務所，協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名（組織名），技術者名，過去に設計した建築物の名称，過去に受注した設計業務の名称等）を記載することは認められません。

高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル

参 加 申 込 書

宮 城 県 知 事  
村 井 嘉 浩 殿

標記について、必要書類を添付して参加を申し込みます。

令和 年 月 日

(参加申込者) 住 所 〒

参加申込者名  
(代表者名)

印

電 話 番 号

F A X

メールアドレス

高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル 設計チーム・設計事務所 資格・業務実績等説明書

参加申込者名  
(代表者名)

印

【設計事務所】

| 一級建築士事務所登録 |           | 管理建築士（一級建築士） |             | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |
|------------|-----------|--------------|-------------|--------|------------------------|---------------------|--------------|--------------|
| 登録番号       | 都道府県 第 号  | 氏 名          |             | 業務委託名称 | 履 行 期 間<br>(開始・完了年月)   | 工 事 種 別<br>(新・増・改築) | 規 模<br>(床面積) | 同種・類似<br>の区分 |
| 登録年月日      | H・R 年 月 日 | 登録番号         |             |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |
| 有効期限       | H・R 年 月 日 | 登録年月日        | S・H・R 年 月 日 |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |
|            |           |              |             |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |
|            |           |              |             |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |

【設計チーム】

A 管理技術者予定者

| 氏 名       |             | 所属事務所・役職  |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
|-----------|-------------|-----------|-------|------------------|--------|------------------------|---------------------|--------------|--------------|-----|
| 専門分野の技術資格 |             | CPD単位取得実績 |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
| 資格名称      | 一級建築士       | 団体の名称     |       |                  | 業務委託名称 | 履 行 期 間<br>(開始・完了年月)   | 工 事 種 別<br>(新・増・改築) | 規 模<br>(床面積) | 同種・類似<br>の区分 | 立 場 |
| 登録番号      |             | 取得単位数     | 推奨単位数 | 取得単位数<br>/ 推奨単位数 |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |
| 登録年月日     | S・H・R 年 月 日 |           |       | #DIV/0!          |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |

G 主任担当技術者（総合）予定者

| 氏 名       |             | 所属事務所・役職  |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
|-----------|-------------|-----------|-------|------------------|--------|------------------------|---------------------|--------------|--------------|-----|
| 専門分野の技術資格 |             | CPD単位取得実績 |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
| 資格名称      |             | 団体の名称     |       |                  | 業務委託名称 | 履 行 期 間<br>(開始・完了年月)   | 工 事 種 別<br>(新・増・改築) | 規 模<br>(床面積) | 同種・類似<br>の区分 | 立 場 |
| 登録番号      |             | 取得単位数     | 推奨単位数 | 取得単位数<br>/ 推奨単位数 |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |
| 登録年月日     | S・H・R 年 月 日 |           |       | #DIV/0!          |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |

S 主任担当技術者（構造）予定者

| 氏 名       |             | 所属事務所・役職  |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
|-----------|-------------|-----------|-------|------------------|--------|------------------------|---------------------|--------------|--------------|-----|
| 専門分野の技術資格 |             | CPD単位取得実績 |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
| 資格名称      |             | 団体の名称     |       |                  | 業務委託名称 | 履 行 期 間<br>(開始・完了年月)   | 工 事 種 別<br>(新・増・改築) | 規 模<br>(床面積) | 同種・類似<br>の区分 | 立 場 |
| 登録番号      |             | 取得単位数     | 推奨単位数 | 取得単位数<br>/ 推奨単位数 |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |
| 登録年月日     | S・H・R 年 月 日 |           |       | #DIV/0!          |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |

E 主任担当技術者（電気）予定者

| 氏 名       |             | 所属事務所・役職  |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
|-----------|-------------|-----------|-------|------------------|--------|------------------------|---------------------|--------------|--------------|-----|
| 専門分野の技術資格 |             | CPD単位取得実績 |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
| 資格名称      |             | 団体の名称     |       |                  | 業務委託名称 | 履 行 期 間<br>(開始・完了年月)   | 工 事 種 別<br>(新・増・改築) | 規 模<br>(床面積) | 同種・類似<br>の区分 | 立 場 |
| 登録番号      |             | 取得単位数     | 推奨単位数 | 取得単位数<br>/ 推奨単位数 |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |
| 登録年月日     | S・H・R 年 月 日 |           |       | #DIV/0!          |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |

M 主任担当技術者（機械）予定者

| 氏 名       |             | 所属事務所・役職  |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
|-----------|-------------|-----------|-------|------------------|--------|------------------------|---------------------|--------------|--------------|-----|
| 専門分野の技術資格 |             | CPD単位取得実績 |       |                  | 設計業務実績 |                        |                     |              |              |     |
| 資格名称      |             | 団体の名称     |       |                  | 業務委託名称 | 履 行 期 間<br>(開始・完了年月)   | 工 事 種 別<br>(新・増・改築) | 規 模<br>(床面積) | 同種・類似<br>の区分 | 立 場 |
| 登録番号      |             | 取得単位数     | 推奨単位数 | 取得単位数<br>/ 推奨単位数 |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |
| 登録年月日     | S・H・R 年 月 日 |           |       | #DIV/0!          |        | H・R 年 月から<br>H・R 年 月まで |                     |              |              |     |

業務実施方針

業務の取組体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項（様式—4—1～4—3に記載する内容を除く）、  
その他の業務実施上の配慮事項

## 課題に対する提案

|          |                      |  |
|----------|----------------------|--|
| 課題1      | 安全性と機能性を考慮した合理的な全体計画 |  |
| (A3判横1枚) |                      |  |

## 課題に対する提案

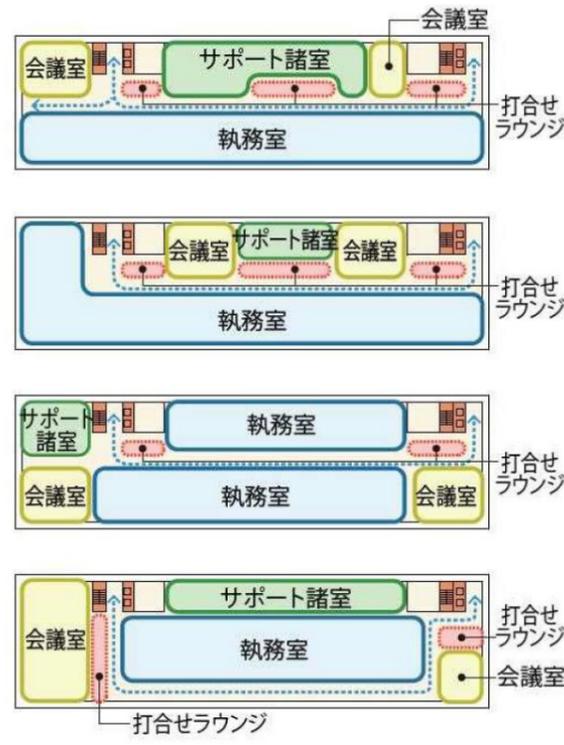
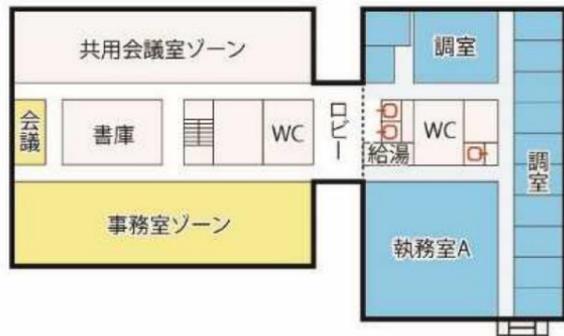
|          |                  |  |
|----------|------------------|--|
| 課題2      | 各訓練科の特性に配慮した建築計画 |  |
| (A3判横1枚) |                  |  |

## 課題に対する提案

|          |                              |  |
|----------|------------------------------|--|
| 課題3      | 長寿命化及びライフサイクルコストの低減に配慮した建築計画 |  |
| (A3判横1枚) |                              |  |



## 視覚的表現のイメージ

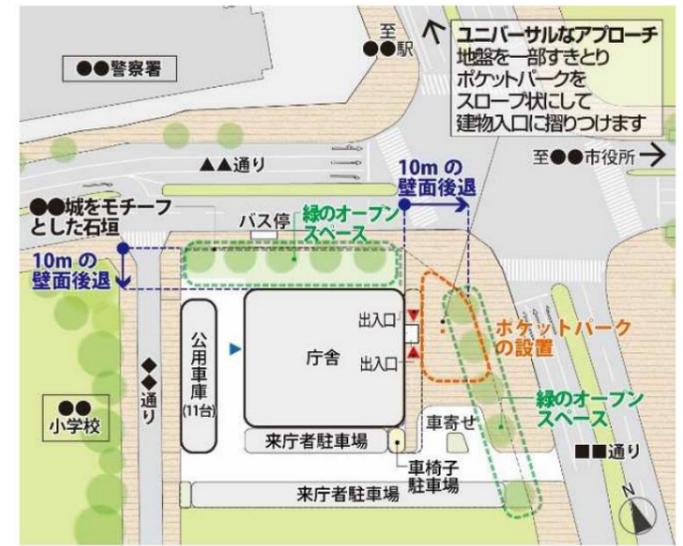


(注：ゾーン等の形状を表現するにあたり、角を丸くして表現しなくてもよい。)

建物内の人の動線や室の位置関係・ゾーニングの考え方などについての説明文を補足するための平面イメージ図。  
 必要な範囲で建物の形状、建物内の機能別のゾーンや交通部分（階段及びエレベーターを含む。）の位置・形状が表現されていてよい。また、説明文を補足するために必要となる範囲で、一部の具体的な室が表現されていてよい。



景観への配慮、街並みとの調和等、建物の外観に係る要素が評価テーマとされる場合、建物や、建物と周辺環境との関係の考え方などについての説明文を補足するための外観イメージ図。  
 建物の配置やボリュームが表現されていてよい。簡易なファサードの表現がされていてよい。



(注：ゾーン等の形状を表現するにあたり、角を丸くして表現しなくてもよい。)

敷地内の人や車の動線や建物の配置・ゾーニングの考え方などについての説明文を補足するための配置イメージ図。  
 一定の尺度で建物の形状が表現されていてよい。周辺地域が表現されていてよい。

## 高等技術専門校新築等設計 公募型プロポーザル 評価・選定基準

### I 評価・選定方法

評価は2段階で行う。

第1段階では技術力を評価し、上位5位までをプロポーザル提案者として選定する。

第2段階では技術力及び技術提案等を評価し、審議の上、設計候補者及び次点候補者を選定する。

### II 第1段階評価（プロポーザル提案者の選定）

#### 1 評価方法

設計者及び設計事務所の技術力を評価する。

#### 2 評価項目及び配点

| 評価項目            |                       | 判断基準    |    | 配点<br>内 訳    |        |              |  |   |
|-----------------|-----------------------|---------|----|--------------|--------|--------------|--|---|
| (1)<br>資格<設計者>  | 専門分野の技術資格<br>主任担当技術者  | 総合      | 8  | 20点<br>(20%) |        |              |  |   |
|                 |                       | 構造      | 4  |              |        |              |  |   |
|                 |                       | 電気      | 4  |              |        |              |  |   |
|                 |                       | 機械      | 4  |              |        |              |  |   |
| (2)<br>技術力<設計者> | 同種業務・類似業務の実績<br>管理技術者 | 12      |    | 40点<br>(40%) |        |              |  |   |
|                 |                       | 主任担当技術者 | 総合 |              |        | 10           |  |   |
|                 |                       |         | 構造 |              |        | 6            |  |   |
|                 |                       |         | 電気 |              |        | 6            |  |   |
|                 | 機械                    |         | 6  |              |        |              |  |   |
|                 | CPD推奨単位取得実績<br>管理技術者  | 6       |    |              |        | 20点<br>(20%) |  |   |
|                 |                       | 主任担当技術者 | 総合 |              |        |              |  | 5 |
|                 |                       |         | 構造 |              |        |              |  | 3 |
| 電気              |                       |         | 3  |              |        |              |  |   |
| 機械              | 3                     |         |    |              |        |              |  |   |
| (3)<br>技術力<事務所> | 同種業務・類似業務の実績          | 20点     |    | (20%)        |        |              |  |   |
| 合計点             |                       |         |    | 100点         | (100%) |              |  |   |

#### (1) 資格<設計者>の評価点

次式によって算定する。

$$\begin{aligned} \text{評価点} &= \sum (\text{各主任担当技術者の評価点}) \\ &= \sum (\text{配点} \times \text{資格係数}) \end{aligned}$$

#### 資格係数

| 分担<br>業務<br>分野 | 業務内容  | 評価対象技術資格     | 資格係数 |
|----------------|---|--------------|------|
| 総合             | H31国交省告示98号別添一第1項第1号及び第2号で示される設計の種類における「総合」   | 一級建築士        | 1.0  |
| 構造             | 同上「構造」  | 構造設計一級建築士    | 1.0  |
|                |   | 一級建築士        | 0.5  |
| 電気             | 同上「設備」のうち、「電気設備」に係るもの                         | 設備設計一級建築士    | 1.0  |
|                |   | 建築設備士又は一級建築士 | 0.5  |
| 機械             | 同上「設備」のうち、「給排水衛生設備」,<br>「空調換気設備」及び「昇降機等」に係るもの | 設備設計一級建築士    | 1.0  |
|                |   | 建築設備士又は一級建築士 | 0.5  |

(2) 技術力<設計者>の評価点

① 同種業務・類似業務の実績

次式によって算定する。

$$\begin{aligned} \text{評価点} &= \sum (\text{管理技術者及び各主任担当技術者の評価点}) \\ &= \sum (\text{配点} \times \text{設計者係数}) \\ \text{設計者係数} &= \text{㉑ 業務係数} \times \text{㉒ 立場係数} \end{aligned}$$

$$\text{㉑業務係数} = \begin{cases} 1.0 \text{ (I)} \\ 0.8 \text{ (II)} \\ 0.5 \text{ (III)} \\ \text{I} \sim \text{III 以外は } 0 \end{cases}$$

同種業務・類似業務の実績

下記の用途及び規模を満たす新築・増築・改築の基本・実施設計で、平成19年(2007年)4月1日以降に完了し、成果物の引渡が完了した業務。

| ランク | 用途  | 規模(床面積)  |
|-----|---|----------|
| I   | 職業能力開発促進法第十五条の七第一項に定める公共職業能力開発施設(障害者職業能力開発校を除く) | 8,000㎡以上 |
| II  | 学校教育法第一条に定める学校の内、工学関係施設(例:大学工学部,工業高校,工業高等専門学校)  | 8,000㎡以上 |
| III | I(障害者職業能力開発校を含む)又は学校教育法第一条に定める学校(幼稚園を除く)        | 5,000㎡以上 |

※ 施設に関連する事務室、普通教室、特別教室等の床面積も含まれます。

※ 体育館等の運動施設の床面積は除くものとします。

※ 当該用途に供する部分とその他の用途の複合施設の場合は、当該用途に供する部分の床面積を対象とし、共用部分は面積按分により計上することとします。

㉒立場係数

|              | 過去の実績での立場 |         |       |
|--------------|-----------|---------|-------|
|              | 管理技術者     | 主任担当技術者 | 担当技術者 |
| 管理技術者の実績評価   | 1.0       | 0.8     | 0.5   |
| 主任担当技術者の実績評価 | 1.0       | 1.0     | 0.8   |

※ 当該実績の分担業務分野が、本業務での分担業務分野と同じ場合に限る。

※ 照査技術者の立場は、評価の対象とならない。

② CPD推奨単位取得実績

次式によって算定する。

$$\begin{aligned} \text{評価点} &= \sum (\text{管理技術者及び各主任担当技術者の評価点}) \\ &= \sum (\text{配点} \times \text{CPD係数}) \end{aligned}$$

| 取得した単位数    | CPD係数 |
|------------|-------|
| 推奨単位以上     | 1.0   |
| 推奨単位の3/4以上 | 0.8   |
| 推奨単位の1/2以上 | 0.5   |
| 推奨単位の1/4以上 | 0.3   |
| 推奨単位の1/4未満 | 0     |

(3) 技術力<事務所>の評価点

次式によって算定する。

$$\begin{aligned} \text{評価点} &= \text{配点} \times \text{事務所実績係数} \\ \text{事務所実績係数} &= (\text{実績係数A} + \text{実績係数B}) \end{aligned}$$

※ 2 件分の業務実績を評価し、それぞれの実績係数を合計します。

$$\text{実績係数} = \begin{cases} 0.5 \text{ (I)} \\ 0.4 \text{ (II)} \\ 0.3 \text{ (III)} \\ \text{I} \sim \text{III 以外は } 0 \end{cases}$$

同種業務・類似業務の実績 : (2) に同じ。

3 プロポーザル提案者の選定

2によって評価した合計点の高い者から順位付けを行い、上位5位までをプロポーザル提案者として選定する。

III 第2段階評価（設計候補者等の選定）

1 評価方法

技術提案等の内容はコンセプト、業務実施方針及び評価テーマとする。

技術者の能力を直接確認するため、ヒアリングを実施する。

技術力（第1段階での評価）及び技術提案等を評価する。

評価・順位を基に審議の上、設計候補者及び次点候補者を選定する。

2 評価項目及び配点

| 評価項目             | 評価の着目点  |    | 配点          |           |
|------------------|---|----|-------------|-----------|
|                  | 判断基準  |    | 内訳          |           |
| 第1段階評価合計点 × 0.30 |   |    | 30点 (30%)   |           |
| 業務実施方針<br>及び手法   | 業務の理解度及び取組意欲  |    | 10          | 10点 (10%) |
|                  | 業務内容、業務背景、手続の理解及び積極性  |    |             |           |
|                  | 業務の実施方針   |    | 15          | 15点 (15%) |
|                  | 業務への取組体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項等について、的確性、独創性、実現性等を総合的に評価   |    |             |           |
| 評価テーマに対する技術提案    |   | 15 | 45点 (45%)   |           |
| 課題1              | 各テーマについて、その的確性（与条件との整合性が取れているか等）、独創性（工学的知見に基づく独創的な提案がされているか等）、実現性（提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等）を考慮して総合的に評価する。 |    |             |           |
| 課題2              |   |    |             |           |
| 課題3              |   |    |             |           |
| 小計               |   |    | 70点 (70%)   |           |
| 合計（総合評価点）        |   |    | 100点 (100%) |           |

(1) 総合評価点

- ・ 各項目について各判定委員が5段階に評価し、次式により総合評価点を算定する。  
委員ごとの総合評価点 = 第1段階評価合計点 × 0.3 +  $\sum$  (各項目の評価 ÷ 5 × 配点)

(2) 順位点

総合評価点の高い者から次表のとおり委員ごとに総合評価点順位を付け、順位点を算定する。

|         |    |    |    |    |    |      |
|---------|----|----|----|----|----|------|
| 総合評価点順位 | 1位 | 2位 | 3位 | 4位 | 5位 | 6位以下 |
| 順位点     | 5点 | 4点 | 3点 | 2点 | 1点 | 0点   |

3 設計候補者、次点設計候補者の選定

- ① 総合評価点順位の1位獲得数がより多い提案者を上位として順位付けを行う。
- ② 1位獲得数が同じ提案者が複数いる場合は、各委員の順位点の合計がより高い提案者を上位とする。
- ③ 順位点の合計も同じ場合は、上位順位の獲得数がより多い提案者を上位とする。
- ④ ②、③も同じ場合は、総合評価点の合計がより高い提案者を上位とする。
- ⑤ ①から④までの順位を基に委員で審議の上、設計候補者及び次点設計候補者を選定する。
- ⑥ 『業務実施方針及び手法』の評価項目で各委員の評価点の平均が4.2点未満である提案者は、設計候補者及び次点設計候補者の対象としない。

## 高等技術専門校新築等設計 計画概要書

令和4年8月  
宮城県土木部営繕課

## I 基本方針

少子化等の影響による若年者の人口減少や、企業ニーズを踏まえた知識・技能の高度化、業務の複合化への対応が求められているほか、施設の老朽化による対応が必要なことから、県内にある高等技術専門校（仙台、白石、大崎、石巻、気仙沼）の5校を再編する。効率的・効果的な校運営の観点から、仙台校の敷地内に本館、実習棟及び人材開発センター等からなる高等技術専門校を新たに整備するもの。

## II 施設計画・設計条件等

## 1 業務委託名称

高等技術専門校新築等設計業務委託

## 2 建築場所

仙台市宮城野区田子1丁目4-1

敷地面積 約39,000㎡

## 3 施設用途

職業能力開発校

平成31年国土交通省告示第98号 別添二

第八号第1類

## 4 法規制等

- |             |  |
|-------------|--|
| (1) 都市計画区域等 | 都市計画区域 市街化区域                                     |
| (2) 用途地域等   | 第一種住居地域  |
| (3) 容積率     | 200%   |
| (4) 建蔽率     | 60%  |
| (5) 防火地域等   | 建築基準法第22条第1項指定区域                                 |
| (6) 下水道処理   | 分流式処理区域  |
| (7) 道路      | 県道 幅員：7.0m                                       |
| (8) その他区域等  | ・第3種高度地区<br>・景観計画 沿線市街地ゾーン<br>・浸水想定区域（0.5m～3.0m） |

## 5 設計概要

### (1) 新築設計 一式

① 本館 延べ面積 約 3,900 m<sup>2</sup>

② 実習棟 延べ面積 約 7,900 m<sup>2</sup>

|    |            |                        |
|----|------------|------------------------|
| 内訳 | 機械エンジニア科   | 約 1,400 m <sup>2</sup> |
|    | 電子制御技術科    | 約 1,900 m <sup>2</sup> |
|    | 木の家づくり科    | 約 1,600 m <sup>2</sup> |
|    | 自動車整備科     | 約 1,300 m <sup>2</sup> |
|    | 総合建設技術科    | 約 700 m <sup>2</sup>   |
|    | 左官・エクステリア科 | 約 450 m <sup>2</sup>   |
|    | 造園・ガーデニング科 | 約 400 m <sup>2</sup>   |
|    | ジョブセレクト科   | 約 150 m <sup>2</sup>   |

③ 人材開発センター 延べ面積 約 1,000 m<sup>2</sup>

④ 付帯施設

駐車場（200 台程度）、駐輪場（30 台程度）、バイク置き場（25 台程度）等  
（別表3 付帯施設一覧参照）

⑤ 仮設本館 延べ面積 約 750 m<sup>2</sup>

|    |      |                      |
|----|------|----------------------|
| 内訳 | 職員室  | 約 300 m <sup>2</sup> |
|    | 会議室  | 約 140 m <sup>2</sup> |
|    | 倉庫   | 約 50 m <sup>2</sup>  |
|    | 医務室  | 約 20 m <sup>2</sup>  |
|    | 打合せ室 | 約 20 m <sup>2</sup>  |
|    | その他  | 約 220 m <sup>2</sup> |

⑥ その他

建築設備設計，外構設計を含む

(2) 改修設計 一式

実習棟 延べ面積 約 5,200 m<sup>2</sup>  
(別表5 改修工事一覧参照)

|    |               |                        |
|----|---------------|------------------------|
| 内訳 | 設備工事科         | 約 650 m <sup>2</sup>   |
|    | 木工科           | 約 650 m <sup>2</sup>   |
|    | 電気科 (旧3号館想定)  | 約 650 m <sup>2</sup>   |
|    | サインデザイン科      | 約 600 m <sup>2</sup>   |
|    | 塗装施工科         | 約 1,300 m <sup>2</sup> |
|    | 電子情報通信ネットワーク科 | 約 600 m <sup>2</sup>   |
|    | 電気科 (旧4号館想定)  | 約 100 m <sup>2</sup>   |
|    | その他           | 約 650 m <sup>2</sup>   |

(3) 解体設計 一式

本館等 延べ面積 約 10,000 m<sup>2</sup>  
(別表6 解体建築物等一覧参照)

(4) 履行期間

令和7年1月31日まで (予定)

(5) 予定工事費

約90億円 (税込)

## 6 整備方針

宮城県立高等技術専門校整備実施計画

(宮城県経済商工観光部産業人材対策課作成 (別添資料))

### 【補足】

- P14「IV 新設校整備方針3 (2) 新築建物」にて構造の記載がありますが、本設計では、木の家づくり科実習棟を除き、構造は指定しません。
- P17「IV 新設校整備方針4 (1) ⑥維持管理コスト・ランニングコスト」にて、ZEB Ready について記載があります。本設計では、本館又は本館が属する建物を ZEB Ready 以上としてください。
- P18~20「IV 新設校整備方針4 (2) 各棟の整備イメージ」等では、本館、1~8号館で分けて記載しておりますが、棟別に計画することを指示するものではありません。また、施設の運営に支障がない場合は、改修建物と新築建物の訓練科を入れ替えも可能です。

## 7 その他

- 技能検定用広場【とび用】(1,500 m<sup>2</sup>)、教材車両試運転用道路(直線 100m 程度)、教材車両置場(400 m<sup>2</sup>)、庭園実習場(600 m<sup>2</sup>)、栽培実習場(400 m<sup>2</sup>)、技能検定用広場【造園用】(1,000 m<sup>2</sup>)、外線実習場(900 m<sup>2</sup>)等の付帯施設の位置を想定した上で計画すること。

(別表3 付帯施設一覧参照)

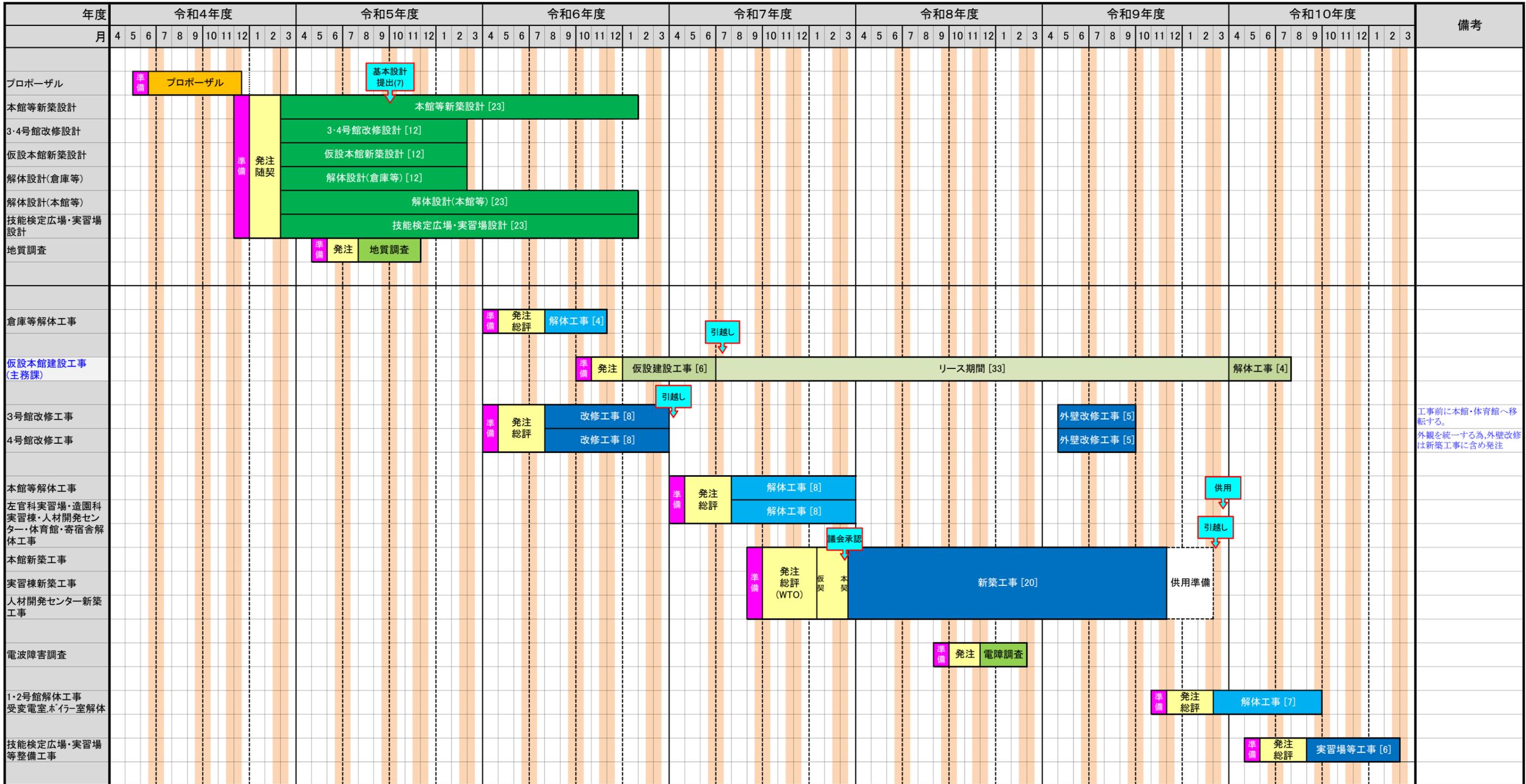
- 工事車両は敷地北東の出入口又は敷地南東の出入口(誘導員を配置することを条件とする。)を利用することができるものとする。
- 技能検定用広場【とび用】は運動施設を兼ねるため、単独のグラウンドは整備しない。
- 現3号館及び現4号館のペDESTリアンデッキは、新築建物の計画により不要となる場合は解体してもよいものとする。
- 現3号館東西の階段室、談話ホール等は、新施設の計画により、支障となる場合は代替施設を整備することを条件に解体してもよいものとする。
- 本館、実習棟及び人材開発センターは、雨天時に雨に濡れずに相互に移動できる計画とする。
- 工事期間中の施設の運営及び安全の確保に配慮すること。
- 建物は、ライフサイクルを通じた環境負荷の低減に配慮すること。
- 地質調査は、設計業務委託期間中に別途実施する。

## 8 添付資料

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 別表1   | 事業スケジュール(想定)       |
| 別表2   | 新築建物計画面積一覧         |
| 別表3   | 付帯施設一覧             |
| 別表4   | 改修建物計画面積一覧         |
| 別表5   | 改修工事一覧             |
| 別表6   | 解体建築物等一覧           |
| 別図1   | 計画敷地位置図            |
| 別図2   | 現況配置図              |
| 別図3   | 解体建築物等位置図          |
| 別図4   | 想定配置図              |
| 別添資料1 | 宮城県立高等技術専門学校整備実施計画 |
| 別添資料2 | 事業概要_仙台高等技術専門学校    |
| 別添資料3 | 事業概要_白石高等技術専門学校    |
| 別添資料4 | 事業概要_大崎高等技術専門学校    |
| 別添資料5 | 事業概要_石巻高等技術専門学校    |
| 別添資料6 | 事業概要_気仙沼高等技術専門学校   |
| 参考資料  | 地質調査報告書            |

高等技術専門校事業スケジュール（想定）

別表1



工事前に本館・体育館へ移転する。  
外観を統一する為、外壁改修は新築工事に含め発注

新築建物計画面積一覧

別表2

| 棟  | 訓練科名      | 名称                | 計画面積     |          |          |    | 用途   | 配慮事項・主な整備機器等   |
|----|-----------|-------------------|----------|----------|----------|----|--|--|
|    |           |                   | 1年課程     | 2年課程     | 合計       | 単位 |  |  |
| 本館 |           | 校長室（応接室）          | 30.00    |          | 30.00    | ㎡  |  | ・応接スペースを含む。  |
|    |           | 医務室・保健室（授乳室含む）    | 20.00    |          | 20.00    | ㎡  |  | ・ベットの配置する。ベツトスペースはパーテーションで区切り2室が望ましい。<br>・授乳室としても利用する。                       |
|    |           | カウンセリングルーム        | 15.00    |          | 15.00    | ㎡  | ・心理相談室として使用する。   | ・保健室に隣接する。<br>・プライバシーに配慮する。  |
|    |           | 視聴覚室1             | 110.00   |          | 110.00   | ㎡  |  | ・共用パソコン室と兼用  |
|    |           | 視聴覚室2             | 40.00    |          | 40.00    | ㎡  |  | ・職員ミーティングも行うため、職員室に近接して配置する。   |
|    |           | 作品展示コーナー          | 20.00    |          | 20.00    | ㎡  | ・来客者にPRする。   |  |
|    |           | 就職情報室             | 40.00    |          | 40.00    | ㎡  | ・求人等掲示を行う。   | ・職員室に近接して配置する。<br>・PC検索・閲覧用机・面談スペースを配置する。                                    |
|    |           | 就職相談室1            | 20.00    |          | 20.00    | ㎡  |  | ・就職情報室に隣接させる。  |
|    |           | 就職相談室2            | 20.00    |          | 20.00    | ㎡  |  | ・就職情報室に隣接させる。  |
|    |           | 職員室               | 315.00   |          | 315.00   | ㎡  |  | ・職員約70人を想定。  |
|    |           | 職員更衣室（男性用1）       | 20.00    |          | 20.00    | ㎡  |  |  |
|    |           | 職員更衣室（男性用2）       | 10.00    |          | 10.00    | ㎡  |  |  |
|    |           | 職員更衣室（女性用）        | 10.00    |          | 10.00    | ㎡  |  |  |
|    |           | バリアフリー更衣室         | 4.00     |          | 4.00     | ㎡  |  | ・2室設ける。<br>・プライバシーに配慮する。   |
|    |           | 会議室               | 140.00   |          | 140.00   | ㎡  |  | ・可動間仕切りで分割できるようにする。<br>・面談室として使用に配慮する。                                       |
|    |           | 書庫・倉庫             | 50.00    |          | 50.00    | ㎡  |  | ・可動式書庫を設置する。   |
|    |           | 大ホール              | 1,000.00 |          | 1,000.00 | ㎡  | ・式典会場400人想定<br>・講習会場最大340人想定<br>・軽運動場<br>・避難場所最大320人想定 | ・可動間仕切りで3分割する。<br>・簡易ステージとする。<br>・天井は吹き抜けとし高さ10m程度とする。<br>・倉庫及び下足室を約200㎡設ける。 |
|    |           | トイレ（洗面所含）         | 151.00   |          | 151.00   | ㎡  | ・各階男女トイレ<br>・大ホール用男女トイレ                                |  |
|    |           | バリアフリートイレ         | 15.00    |          | 15.00    | ㎡  |  | ・各階1箇所   |
|    |           | 湯沸かし・給湯室          | 10.00    |          | 10.00    | ㎡  |  | ・1階及び2階に設置   |
|    |           | 教室（電子制御技術科）       | 60.00    | 60.00    | 120.00   | ㎡  |  | ・実習場に近接が望ましい。  |
|    |           | 教室（自動車整備科）        | 70.00    | 70.00    | 140.00   | ㎡  |  | ・実習場に近接が望ましい。  |
|    |           | 教室（電子情報通信ネットワーク科） | 55.00    | 55.00    | 110.00   | ㎡  |  | ・実習場に近接が望ましい。  |
|    |           | 教室（サインデザイン科）      | 50.00    |          | 50.00    | ㎡  |  | ・実習場に近接が望ましい。  |
|    |           | 教室（塗装施工科）         | 50.00    |          | 50.00    | ㎡  |  | ・実習場に近接が望ましい。  |
|    |           | 教室（電気科）           | 60.00    |          | 60.00    | ㎡  |  | ・実習場に近接が望ましい。  |
|    |           | 教室（設備工事科）         | 144.00   |          | 144.00   | ㎡  |  | ・製図室兼用とする。（ドラフター20台設置）<br>・実習場に近接させる。  |
|    |           | 学生更衣室             | 140.00   |          | 140.00   | ㎡  | ・訓練課の区別なく使用する。   | ・10室程度   |
|    |           | エレベーター室           | 4.00     |          | 4.00     | ㎡  |  |  |
|    |           | 計                 | 2,673.00 | 185.00   | 2,858.00 | ㎡  |  |  |
|    | 玄関・通路・階段等 |                   |          | 1,000.30 | ㎡        |    | ・玄関には風除室設置   |  |
|    | 本館合計      |                   |          | 3,858.30 | ㎡        |    |  |  |

| 棟   | 訓練科名     | 名称        | 計画面積     |       |          | 用途 | 配慮事項・主な整備機器等                           |  |
|-----|----------|-----------|----------|-------|----------|----|--|--|
|     |          |           | 1年課程     | 2年課程  | 合計       |    |  | 単位   |
| 1号館 | 機械エンジニア科 | 教室        | 55.00    | 55.00 | 110.00   | ㎡  | 学科の授業                                  | ・防音遮音に配慮する。  |
|     |          | 製図室       | 144.00   |       | 144.00   | ㎡  | 機械設計製図実習, NC加工実習<br>制御機器組立実習, PC操作基本実習 | ・可動間仕切りで2分割する<br>・防音遮音に配慮する。<br>(三次元CAD/CAM用PC:20台 その他PC:16台<br>大型プリンタ:1台 3Dプリンター:1台)  |
|     |          | 実習場       | 625.00   |       | 625.00   | ㎡  | 機械工作実習<br>NC加工実習                       | ・振動に配慮する。<br>・工作機械等の搬出入口シャッターを2ヶ所設置する。(※シャッターのサイズ幅4.5m×高さ4.5m)<br>・設置機器, 長尺材料(最大6m)の屋外からの搬入経路を確保する<br>(※最大機械据付寸法(幅2,400×奥行3,250))<br>・天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>・柱の本数を減らし, アリーナ構造が望ましい。<br>・換気装置及びエア配管を設置する。<br>・2号館電子制御技術科機械室からの供給用配管を設置する。<br>【設置機器例】<br>普通旋盤:15台      フライス盤:11台<br>数値制御旋盤:2台      マシニングセンタ:2台<br>平面研削盤:1台      円筒研削盤:1台<br>成形研削盤:1台      工具研削盤:1台<br>金切りのご盤:1台      プロファイル研削盤:1台<br>直立ボール盤:1台      両頭グラインダ:2台<br>卓上ボール盤:2台      彫刻機:1台<br>作業台:4台      エアーブラスト装置:1台 |
|     |          | 測定実習場     | 42.63    |       | 42.63    | ㎡  | 測定実習                                   | ・設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>(※最大機械据付寸法(幅1,400×奥行1,700))<br>・天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>・エア配管を設置する。<br>【設置機器例】<br>真円度測定機:1台      三次元測定機:1台<br>万能投影機:1台      表面粗さ測定機:1台   |
|     |          | ハードウェア実習場 | 97.50    |       | 97.50    | ㎡  | 機械工作実習, NC加工実習<br>機械保全実習               | ・設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>(※最大機械据付寸法(幅3,440×奥行3,660))<br>・天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>・エア配管を設置する。<br>【設置機器例】<br>ワイヤ放電加工機:1台      金属3Dプリンタ:1台<br>形彫り放電加工機:1台  |
|     |          | 材料試験室     | 50.00    |       | 50.00    | ㎡  | 金属材料の試験検査実習                            | ・設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>(※最大機械据付寸法(幅950×奥行600))<br>・天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>【設置機器例】<br>工具顕微鏡:1台      金属顕微鏡:1台<br>硬さ試験機:1台      金属試料研磨盤:1台<br>材料試験機:1台      熱処理装置:1台  |
|     |          | 工具室       | 17.25    | 17.25 | 34.50    | ㎡  | 計測器類や小型工具類の管理・保管                       | ・実習場・倉庫に近接させる。   |
|     |          | 倉庫        | 24.75    | 24.75 | 49.50    | ㎡  | 実習資材や大型工具類の管理・保管                       | ・実習場・工具室に近接させる。  |
|     |          | トイレ       | 36.00    |       | 36.00    | ㎡  |  | 2室(男・女)  |
|     |          | 湯沸室・給湯室   | 5.00     |       | 5.00     | ㎡  |  | ・工具室に近接させる。  |
|     |          | 計         | 1,097.13 | 97.00 | 1,194.13 | ㎡  |  |  |
|     |          | 玄関・通路・階段  |          |       | 238.83   | ㎡  |  |  |
|     |          | 1号館合計     |          |       | 1,432.95 | ㎡  |  |  |

| 棟     | 訓練科名    | 名称        | 計画面積     |        |          |    | 用途  | 配慮事項・主な整備機器等   |
|-------|---------|-----------|----------|--------|----------|----|---|--|
|       |         |           | 1年課程     | 2年課程   | 合計       | 単位 |   |  |
| 2号館   | 電子制御技術科 | 製図室       | 170.00   |        | 170.00   | ㎡  | 製図<br>機械設計<br>製図基本実習  | 防音遮音構造とする。<br>三次元CAD/CAM用PC1式:21セット<br>レーザープリンタ<br>【重量物】<br>3Dプリンタ:1   |
|       |         | 機械実習場     | 765.00   |        | 765.00   | ㎡  | 機械工作法<br>機械操作及び工作基本実習<br>メカトロニクス機器組立実習<br>総合実習                                  | ・モノレールを設置する。<br>・振動に配慮する。<br>・換気装置・エア配管を設置する。<br>・工作機械等の搬出入口シャッター:2カ所<br>(シャッターのサイズ(幅4.5m×高さ4.5m))<br>・天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>・柱の本数を減らし、アリーナ構造が望ましい。<br>・長尺材料(最大6m)の搬入経路を確保する。<br>・設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>(最大機械据付寸法(幅2,400×奥行3,250))<br>【重量物】<br>モノレール:1<br>普通旋盤:10台<br>数値制御旋盤:1台<br>マシニングセンタ:1台<br>たてフライス盤:10台<br>金切りのご盤:1台<br>平面研削盤:1台<br>ワイヤーカット放電加工機:1台<br>レーザー加工機:1台 |
|       |         | 測定実習場     | 102.00   |        | 102.00   | ㎡  | 材料力学<br>測定法及び試験法<br>測定基本実習  | ・エア配管を設置する。<br>・天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>・設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>(最大機械据付寸法(幅1,400×奥行1,700))<br>【重量物】<br>三次元測定機:1  |
|       |         | プログラム実習室  | 110.50   |        | 110.50   | ㎡  | 情報通信工学<br>制御機器ソフトウェア<br>コンピュータ操作基本実習<br>制御プログラム作成実習                             | PC1式:各21セット<br>レーザープリンター   |
|       |         | ハードウェア実習室 | 110.50   |        | 110.50   | ㎡  | 電気及び電子工作法<br>測定基本実習<br>電気・電子回路組立基本実習  | スチール製作業台:15台   |
|       |         | 制御実習室     | 51.00    | 51.00  | 102.00   | ㎡  | 機械工学<br>制御工学概論<br>メカトロニクス機器組立法<br>メカトロニクス機器組立実習<br>操作及び保守実習<br>操作及び保守実習<br>総合実習 | ・エア配管を設置する。<br>【重量物】<br>1年<br>空気圧機械実験装置:1台<br>油圧機械実験装置:1台<br>制御対象装置:1台<br>2年<br>空気圧機械実験装置:1台<br>油圧機械実験装置:1台<br>制御対象装置:1台   |
|       |         | 工具室       | 17.00    | 17.00  | 34.00    | ㎡  | 各種工具の保管   | ・実習場・倉庫に近接して配置する。  |
|       |         | 機械室       | 17.00    |        | 17.00    | ㎡  | エアコンプレッサー室  | ・機械実習場及び1号館機械エンジニア科実習場への圧縮空気の供給用配管を設置する。<br>・換気扇を設置する。<br>・防音に配慮する。<br>【重量物】<br>エアコンプレッサー<br>サブタンク   |
|       |         | ロボット応用実習室 | 60.00    |        | 60.00    | ㎡  | メカトロニクス機器組立実習<br>操作及び保守実習<br>総合実習   | ・エア配管を設置する。<br>【重量物】<br>制御対象装置(産業用ロボット含):1   |
|       |         | 倉庫        | 34.00    | 34.00  | 68.00    | ㎡  | 測定器等の保管   |  |
|       |         | トイレ       | 36.00    |        | 36.00    | ㎡  |   | 2室(男・女)  |
|       |         | 湯沸室・給湯室   | 5.00     |        | 5.00     | ㎡  |   |  |
|       |         | 計         | 1,478.00 | 102.00 | 1,580.00 | ㎡  |   |  |
|       |         | 玄関・通路・階段  |          |        | 316.00   | ㎡  |   |  |
| 2号館合計 |         |           | 1,896.00 | ㎡      |          |    |   |  |

| 棟   | 訓練科名    | 名称       | 計画面積   |        |          |                | 用途  | 配慮事項・主な整備機器等   |
|-----|---------|----------|--------|--------|----------|----------------|---|--|
|     |         |          | 1年課程   | 2年課程   | 合計       | 単位             |   |  |
| 3号館 | 木の家づくり科 | 教室       | 55.00  | 55.00  | 110.00   | m <sup>2</sup> | 学科の授業   | ・防音に配慮する。  |
|     |         | 製図室      | 101.25 | 101.25 | 202.50   | m <sup>2</sup> | 手書き製図用室；平行定規セット16台<br>CAD製図用室；パソコン16台・  | ・防音に配慮する。  |
|     |         | 実習場      | 450.00 | 450.00 | 900.00   | m <sup>2</sup> | ・2階建て木造家屋を建築する木造建築施工実習場；各学年共通コンクリート床（模擬家屋用）と木製床（木材加工用）を半々・各17名分のコンクリート製刃物研場・足場部材、木質資材置場適宜設置。<br>・その他共有で使う機械室140m <sup>2</sup> 程度必要。大型木工機械15台（平均1t/台）設置。 | ・1年生の実習場には、屋根と外壁の一部を有する半屋外の模擬家屋用実習場120m <sup>2</sup> 程度を配置。2年生の実習場内もしくは屋外に土壁用材料倉庫（2×8m程度）を配置。<br>・大型木工機械は局所排気装置に連結。<br>・実習場吹き抜けの周囲に高所作業を兼ねた廊下を配し、その下部に適宜4m木材、足場材を収納。<br>・天井クレーンは2.8t程度（橋梁下8.5m以上を確保）。<br>・生コン車、ユニック車の出入りに配慮。 |
|     |         | 工具室      | 5.25   | 5.25   | 10.50    | m <sup>2</sup> | ・大工道具、電動工具、型枠用資材、建方用資材等を収納  | 荷重1t/m <sup>2</sup>  |
|     |         | 倉庫       | 37.50  | 37.50  | 75.00    | m <sup>2</sup> | ・木工作品、課題見本、図面等を収納   |  |
|     |         | トイレ      | 36.00  |        | 36.00    | m <sup>2</sup> |   | 2室（男・女）  |
|     |         | 湯沸室・給湯室  | 5.00   |        | 5.00     | m <sup>2</sup> |   |  |
|     |         | 計        | 690.00 | 649.00 | 1,339.00 | m <sup>2</sup> |   |  |
|     |         | 玄関・通路・階段 |        |        | 267.80   | m <sup>2</sup> |   |  |
|     |         | 3号館合計    |        |        | 1,606.80 | m <sup>2</sup> |   |  |

| 棟   | 訓練科名   | 名称       | 計画面積     |       |          | 用途 | 配慮事項・主な整備機器等   |   |
|-----|--------|----------|----------|-------|----------|----|--|---|
|     |        |          | 1年課程     | 2年課程  | 合計       |    |  | 単位  |
| 4号館 | 自動車整備科 | 実習場      | 745.00   |       | 745.00   | ㎡  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・小型・大型車両の点検・整備実習を行う（最大6班体制×2学年）</li> <li>・工具置場や取り外した部品の分解・点検等を行う場所も必要</li> <li>・車両との接触事故防止のため安全通路が必要</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○大型車ストール150㎡について</li> <li>・奥行16m, 幅6m, 室内高さ7m以上とする。</li> <li>・全長12m車両の出入庫経路を確保する。</li> <li>・天井クレーンを設置する。(スパン6m以上, 能力2t)</li> <li>・シャッター幅5m, 高さ4m以上とする。総重量25t車両2台同時入庫を可能とする。奥行き10mは平滑床とする。</li> <li>・部品整備作業場として50㎡確保する。</li> <li>○乗用車ストール</li> <li>・奥行8m幅4mのストールが12台分(6ストール/学年)とする。(揚程1.8mリフト設置)</li> <li>・室内高さ5m以上とする。</li> <li>・排ガス排出装置(排煙リール等)設置する。</li> <li>・総重量2t車両12台同時入庫を可能とする。</li> <li>・電源・エアホース等のリールを各ストールに設置する。</li> <li>・1年生と2年生の作業エリアを明確に区分する。作業説明等を行う点呼エリアを設ける(1学年につき最大30人までを想定)</li> <li>○その他</li> <li>・室内高さ3m以上とする。</li> <li>・部品整備作業場として80㎡確保する。</li> </ul> |
|     |        | 完成検査場    | 85.00    |       | 85.00    | ㎡  | ・車検実習で使用   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・車両通り抜けを可能とする。</li> <li>・総重量25tの車両を想定する。</li> <li>・容易に車両出入庫できる配置とする。</li> <li>・保安基準適合可否判断を行う検査機器を埋設する。</li> </ul>  |
|     |        | 噴射ポンプ試験室 | 17.00    |       | 17.00    | ㎡  | ・ディーゼルエンジンの燃料装置に係る機器試験を行う。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防じん配慮する。</li> <li>・コンタミ厳禁</li> </ul>  |
|     |        | 充電室      | 12.00    |       | 12.00    | ㎡  | ・バッテリー等の充電を行う。   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・防爆換気装置・EV充電設備を設置する。</li> <li>・EV充電は屋内またはひさしのある屋外で行う。</li> </ul>   |
|     |        | 空気圧縮機室   | 8.00     |       | 8.00     | ㎡  | ・圧縮空気機設置場所。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・圧縮機1台と補助タンクを設置する。</li> <li>・防音に配慮する。</li> </ul>   |
|     |        | 工具室      | 25.00    | 25.00 | 50.00    | ㎡  | ・各種作業に必要な工具類の収納場所。   | ・1年生側からも2年生側からもアクセスを容易とする。  |
|     |        | 倉庫       | 78.00    |       | 78.00    | ㎡  | ・各種整備作業機器, 単品教材(エンジン・ミッション・サスペンション等), ベンチエンジン等の収納場所。   | フォークリフトが進入可能とする。一部中2階構造も可とする。   |
|     |        | トイレ      | 36.00    |       | 36.00    | ㎡  |  | 2室(男・女)   |
|     |        | 湯沸室・給湯室  | 4.00     |       | 4.00     | ㎡  |  |   |
|     |        | 面談室      | 12.00    |       | 12.00    | ㎡  | ・求人企業, 保護者等との面談対応を行う   |   |
|     |        | 訓練準備室    | 18.00    |       | 18.00    | ㎡  | ・試験問題, 故障設定部品等の保管, 実習用資料置場   |   |
|     |        | 計        | 1,040.00 | 25.00 | 1,065.00 | ㎡  |  |   |
|     |        | 玄関・通路・階段 |          |       | 213.00   | ㎡  |  | ・耐油床とする。  |
|     |        | 4号館合計    |          |       | 1,278.00 | ㎡  |  |   |

| 棟   | 訓練科名       | 名称          | 計画面積   |        |                | 用途             | 配慮事項・主な整備機器等                          |   |
|-----|------------|-------------|--------|--------|----------------|----------------|---------------------------------------|---|
|     |            |             | 1年課程   | 2年課程   | 合計             |                |                                       | 単位  |
| 5号館 | 総合建設技術科    | 教室          | 50.00  |        | 50.00          | m <sup>2</sup> | 学科の授業                                 |   |
|     |            | 実習場         | 450.00 |        | 450.00         | m <sup>2</sup> | 溶接・板金作業・鉄筋加工等                         | 局所排気装置・床水洗い・全体換気扇・溶接ブース・CO2ガス集合装置・アルゴンガス集合装置<br>レーザー加工機(1台)、シャー(1台)、プレスプレーキ(1台)、旋盤(1台)、フライス(1台)、三本ローラー(1台)、高速切断機(1台)、叩き定盤(2台)、金床(2台)、被覆アーク溶接機(12台)、半自動溶接機(12台)、TIG溶接機(12台)、ガス溶接機(4台)、作業台(2台)  |
|     |            | 測定実習場       | 13.00  |        | 13.00          | m <sup>2</sup> | 訓練課題等の寸法測定                            | 測定用定盤(1台)   |
|     |            | 材料試験室       | 11.05  |        | 11.05          | m <sup>2</sup> | 各試験機による破壊検査                           | 引張試験機(1台)、硬さ試験機(1台)、曲げ試験機(1台)   |
|     |            | 放射線装置室      | 6.50   |        | 6.50           | m <sup>2</sup> | X線による非破壊試験                            | ・電離放射線障害防止規則の条件を備えること。  |
|     |            | 暗室          | 4.55   |        | 4.55           | m <sup>2</sup> | X線撮影写真の現像                             | 換気扇、暗室ランプボックス、現像用水洗設備   |
|     |            | 工具室         | 11.70  |        | 11.70          | m <sup>2</sup> | 器工具保管                                 |   |
|     |            | 倉庫          | 11.05  |        | 11.05          | m <sup>2</sup> | 資材保管                                  | 材料(鋼板、丸鋼、木材、鉄筋等)  |
|     |            | 危険物貯蔵倉庫     | 4.55   |        | 4.55           | m <sup>2</sup> | 酸素、アセチレン等ガスの保管                        | ・消防法の条件を備えること。  |
|     |            | 更衣室(シャワー室含) | 10.00  |        | 10.00          | m <sup>2</sup> | 指導員着替え、洗髪、洗顔、作業着洗濯                    | 洗濯機設置   |
|     |            | 計           | 572.40 |        | 572.40         | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     | 玄関・通路・階段   |             |        | 114.48 | m <sup>2</sup> |                | 靴洗い場(実習場入口) 洗眼付き手洗い場の設置               |   |
|     | 科計         |             |        | 686.88 | m <sup>2</sup> |                |                                       |   |
|     | 左官・エクステリア科 | 教室          | 50.00  |        | 50.00          | m <sup>2</sup> | 学科の授業                                 |   |
|     |            | 実習場         | 292.50 |        | 292.50         | m <sup>2</sup> | 左官・タイル・コンクリートブロックの施工訓練                | ・左官施工訓練用に、両面使いの自立壁(施工面積1.8m×1.8m程度)を15箇所設置する。<br>・タイル施工訓練用に床面2m×2m及び壁面1.8m×1.8mが各12面必要。<br>・コンクリートブロック施工訓練用に横8列縦6段程度の組積ができるスペースが13箇所必要。<br>・床仕上げは、水洗いを可能とし、水勾配は最小限度とする。<br>・コンクリート製の洗い場を設ける。<br>・洗面コーナー、洗濯機置き場を設ける。<br>・実習場の外部に、実習工具洗浄用として、コンクリート製の洗い場を設ける。<br>・工具室及び倉庫と隣接し、直接出入りできるようにする。<br>・外部開口部は、訓練資材及び訓練機械の搬出入のため、内法寸法幅1.8m、高さ2.2m確保する。 |
|     |            | 工具室         | 6.82   |        | 6.82           | m <sup>2</sup> | 訓練機械、工具類及び測量機器の収納                     | ・実習場に隣接し、直接利用する。<br>・木製整理棚を設ける。   |
|     |            | 倉庫          | 32.50  |        | 32.50          | m <sup>2</sup> | 練り船、スコープ等の用具類の収納<br>セメント・漆喰・珪砂等の資材の保管 | ・屋外及び実習場から、直接利用できるものとする。<br>・出入口は、内法幅1.8m高さ2.2m確保する。  |
|     |            | 計           | 381.82 |        | 381.82         | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |            | 玄関・通路・階段    |        |        | 76.36          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |            | 科計          |        |        | 458.18         | m <sup>2</sup> |                                       |   |

| 棟   | 訓練科名           | 名称       | 計画面積   |        |                |                | 用途                                    | 配慮事項・主な整備機器等  |
|-----|----------------|----------|--------|--------|----------------|----------------|---------------------------------------|---|
|     |                |          | 1年課程   | 2年課程   | 合計             | 単位             |                                       |   |
| 5号館 | 造園・<br>ガーデニング科 | 教室       | 50.00  |        | 50.00          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |                | 屋内実習場    | 150.00 |        | 150.00         | m <sup>2</sup> | 安全衛生作業法<br>根掘及び植栽作業<br>造園実習<br>庭園管理実習 | <ul style="list-style-type: none"> <li>作業場所の床面を土とする。</li> <li>ショベルカー等の出入りに配慮する。<br/>(シャッター高さ3000mm以上×幅3600mm以上：白石校と同程度以上)</li> <li>実習場天井の高さは9120mm以上とする。<br/>(白石校と同程度以上)</li> <li>手洗い・足洗い場設置</li> <li>コンプレッサー1台(100kg)、両刀グラインダ1台(95kg)設置場所床面はコンクリート補強(10㎡程度)</li> </ul> |
|     |                | 工具室      | 11.05  |        | 11.05          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |                | 倉庫       | 48.00  |        | 48.00          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |                | トイレ      | 36.00  |        | 36.00          | m <sup>2</sup> |                                       | ・2室(男・女)<br>・5号館の共用使用を想定  |
|     |                | 外トイレ     | 15.00  |        | 15.00          | m <sup>2</sup> | ・外実習時に使用する。                           | ・他科と共用使用を想定   |
|     |                | 湯沸室・給湯室  | 5.00   |        | 5.00           | m <sup>2</sup> |                                       | ・5号館の共用使用を想定  |
|     |                | 計        | 315.05 |        | 315.05         | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |                | 玄関・通路・階段 |        |        | 63.01          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     | 科計             |          |        | 378.06 | m <sup>2</sup> |                |                                       |   |
|     | ジョブセ<br>レクト科   | 屋内実習場    | 97.50  |        | 97.50          | m <sup>2</sup> |                                       | <ul style="list-style-type: none"> <li>流し台等の給排水設備を設置する。</li> <li>木床とする。</li> </ul>  |
|     |                | 工具室      | 19.50  |        | 19.50          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |                | 倉庫       | 19.50  |        | 19.50          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |                | 計        | 136.50 |        | 136.50         | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |                | 玄関・通路・階段 |        |        | 27.30          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |                | 科計       |        |        | 163.80         | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     | 5号館合計          |          |        |        | 1,686.92       | m <sup>2</sup> |                                       |   |

| 棟   | 訓練科名   | 名称        | 計画面積   |           |                |                | 用途      | 配慮事項・主な整備機器等   |
|-----|--------|-----------|--------|-----------|----------------|----------------|---------|--|
|     |        |           | 1年課程   | 2年課程      | 合計             | 単位             |         |  |
| 8号館 |        | 教室1       | 60.00  |           | 60.00          | m <sup>2</sup> | 講習会場    | ・可動間仕切りで3分割して使用する。最大180m <sup>2</sup>                |
|     |        | 教室2       | 60.00  |           | 60.00          | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 教室3       | 60.00  |           | 60.00          | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 実習場       | 420.00 |           | 420.00         | m <sup>2</sup> | 実技検定等会場 | ・床はコンクリートと水洗いに配慮する。<br>・クレーントラックの出入りに配慮<br>・天井高さ8m程度 |
|     |        | トイレ       | 50.00  |           | 50.00          | m <sup>2</sup> |         | 2室（男・女）  |
|     |        | バリアフリートイレ | 5.00   |           | 5.00           | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 湯沸室・給湯室   | 5.00   |           | 5.00           | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 事務室兼応接室   | 30.00  |           | 30.00          | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 事務室       | 60.00  |           | 60.00          | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | ミーティングルーム | 30.00  |           | 30.00          | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 倉庫        | 30.00  |           | 30.00          | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 書庫        | 30.00  |           | 30.00          | m <sup>2</sup> |         | 可動式書庫  |
|     |        |           |        |           |                |                |         |  |
|     |        | 計         | 840.00 |           | 840.00         | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 玄関・通路・階段  |        |           | 168.00         | m <sup>2</sup> |         |  |
|     |        | 8号館合計     |        |           | 1,008.00       | m <sup>2</sup> |         |  |
|     | 新築工事総計 |           |        | 12,766.97 | m <sup>2</sup> |                |         |  |

付帯施設一覧

別表3

○計画面積は必須ではなく、調整可能とする。

|           | 訓練科名   | 定員     | 名称           | 計画面積     |                | 屋根の有無 | 用途                              | 配慮事項・主な整備機器等           |
|-----------|--------|--------|--------------|----------|----------------|-------|---------------------------------|------------------------|
|           |        |        |              |          |                |       |                                 |                        |
| 本館<br>関連  | 共用・管理  |        | 共用危険物倉庫      | 100.00   | m <sup>2</sup> | 有     | ガソリン，軽油，灯油，混合油，塗料，シンナー等保管       |                        |
|           |        |        | 職員用屋外倉庫      | 150.00   | m <sup>2</sup> | 有     |                                 |                        |
|           |        |        | 産廃置き場        | 50.00    | m <sup>2</sup> | 無     | 廃プラスチック類，金属屑，ガラス，陶磁器，コンクリート，混合物 | 風雨等の影響による周辺環境に配慮       |
|           |        |        | 車庫           | 150.00   | m <sup>2</sup> | 有     | 乗用車4台，トラック2台，バス1台等              |                        |
|           |        |        | 自転車置き場（生徒用）  | 36.00    | m <sup>2</sup> | 有     |                                 | 30台程度（60cm×2m×30台）     |
|           |        |        | 自転車置き場（職員用）  | 3.60     | m <sup>2</sup> | 有     |                                 | 3台程度（60cm×2m×3台）       |
|           |        |        | バイク置き場（生徒用）  | 75.00    | m <sup>2</sup> | 有     |                                 | 20台程度（1.5m×2.5m×20台）   |
|           |        |        | バイク置き場（職員用）  | 18.75    | m <sup>2</sup> | 有     |                                 | 5台程度（1.5m×2.5m×5台）     |
|           |        |        | 技能検定用広場（とび用） | 1,500.00 | m <sup>2</sup> | 無     | 運動広場兼用                          |                        |
|           |        |        | 駐車場          | 200.00   | 台              | 有     |                                 | 排水処理設備，外用水栓設置          |
| 4号館<br>関連 | 自動車整備科 | 20人×2年 | 教材車両試運転用道路   |          | m <sup>2</sup> | 無     | 道幅6m程度で，他の用途（通路）との併用可           | 直線100m程度               |
|           |        |        | 教材車両置場       | 400.00   | m <sup>2</sup> | 無     |                                 | 教材車両40台                |
|           |        |        | 洗車場          | 55.00    | m <sup>2</sup> | 無     |                                 | 排水処理設備，外用水栓<br>約5m×11m |

|           | 訓練科名       | 定員  | 名称           | 計画面積     |   | 屋根の有無 | 用途                              | 配慮事項・主な整備機器等  |
|-----------|------------|-----|--------------|----------|---|-------|---------------------------------|---|
|           |            |     |              |          | ㎡ |       |                                 |   |
| 5号館<br>関連 | 左官・エクステリア科 | 10人 | 屋外実習場        | 100.00   | ㎡ | 無     | コンクリートたたき施工実習，インターロッキング施工実習等    | 実習場との動線に配慮する  |
|           |            |     | 骨材置き場        | 30.00    | ㎡ | 無     | 砂，砂利                            | 3区画に分割（3m×10m）<br>実習場及び屋外実習場との動線に配慮する                               |
|           |            |     | 屋外倉庫         | 20.00    | ㎡ | 有     | 一輪車，リヤカー，ミキサ，ランマ等               | 外用水栓を設ける<br>実習場及び屋外実習場との動線に配慮する<br>出入口は，内法幅1.8m高さ2.2m確保する           |
|           |            |     | 資材置き場        | 30.00    | ㎡ | 無     | コンクリートブロック・インターロッキング等           | 実習場及び屋外実習場との動線に配慮する   |
|           | 造園・ガーデニング科 | 10人 | 庭園実習場        | 600.00   | ㎡ | 無     |                                 |   |
|           |            |     | 栽培実習場        | 400.00   | ㎡ | 無     |                                 | 日当たり良い場所とする   |
|           |            |     | 温室           | 70.00    | ㎡ | 有     |                                 | 加温装置設置  |
|           |            |     | 資材置き場        | 20.00    | ㎡ | 有     |                                 |   |
|           |            |     | 技能検定用広場（造園用） | 1,000.00 | ㎡ | 無     |                                 |   |
|           |            |     | 実習用車両車庫      | 100.00   | ㎡ | 有     | パワーシャベル・高所作業車等                  |   |
| 6号館<br>関連 | 設備工事科      | 20人 | 模擬家屋         | 100.00   | ㎡ | 有     | 木造骨組み，屋根，外壁のみ                   | 木造，電気科と共用<br>給水設備（2.5A）・排水設備（下水道<br>枘・雨水枘）が必要。                      |
|           |            |     | 屋外倉庫         | 70.00    | ㎡ | 有     |                                 | 実習場近くが望ましい<br>配管材と鋼材（長尺5.5m）を収納する。<br>洗い場を設ける。<br>重量物（コンクリート枘・ポンプ等） |
|           | 木工科        | 10人 | 乾燥室          | 17.00    | ㎡ | 有     | 木材乾燥用、加熱空気式又は燃焼ガス式<br>天井高さ4m    |   |
|           | 電気科        | 20人 | 外線実習場        | 900.00   | ㎡ | 無     | 配電工事実習，引き込み線工事実習，電力メータ取り付け，支線工事 | 電柱の建柱作業あり   |
|           |            |     | 外線実習場用屋外倉庫   | 36.00    | ㎡ | 有     | 外線実習用資材置き場                      | 照明・コンセント用電源の設置  |
|           |            |     | 模擬家屋         |          | ㎡ | 有     | 設備工事科と共用                        | 仮設電源の設置   |
| 7号館<br>関連 | 塗装施工科      | 10人 | 屋外倉庫         | 50.00    | ㎡ | 有     | 足場材用倉庫                          |   |
| 8号館<br>関連 | 人材開発センター   |     | 屋外倉庫         | 60.00    | ㎡ | 有     | 技能検定用用具                         |   |
|           | 付帯施設面積合計   |     |              | 6,341.35 | ㎡ |       |                                 |   |

改修建物計画面積一覧（仙台高等技術専門学校現3・4号館実習棟）

別表4

| 棟            | 訓練科名   | 名称                          | 計画面積           |                |                | 用途                     | 配慮事項・主な整備機器等  |
|--------------|--------|-----------------------------|----------------|----------------|----------------|------------------------|---|
|              |        |                             | 1年課程           | 合計             | 単位             |                        |   |
| 6号館（現3号館）    | 設備工事科  | 実習場                         | 280.50         | 280.50         | m <sup>2</sup> | 基本実習・施工実習・溶接実習         | ・局所排気設備を設置する。<br>・溶接機器の電源を増やす。  |
|              |        | 実験室                         | 77.40          | 77.40          | m <sup>2</sup> | 給排水衛生設備の施工実習           | ・給排水設備を改修する。<br>(給水管50A必要)  |
|              |        | 工具室                         | 19.20          | 19.20          | m <sup>2</sup> |                        |   |
|              |        | 更衣室・給湯室                     | 13.50          | 13.50          | m <sup>2</sup> |                        | ・床の修繕。給湯器交換。  |
|              |        | 測定室                         | 69.00          | 69.00          | m <sup>2</sup> | 冷凍空調実習                 | ・給排水設備、電源設備を改修する。   |
|              |        | トイレ（男性用）・洗面所                | 18.00          | 18.00          | m <sup>2</sup> |                        | ・手洗場の改修   |
|              |        | 休憩室                         | 24.75          | 24.75          | m <sup>2</sup> | 学生の休憩スペース              |   |
|              |        | 談話ホール                       | 50.72          | 50.72          | m <sup>2</sup> | 学生の休憩スペース              |   |
|              |        |                             |                |                |                |                        |   |
|              |        | 計                           | 553.07         | 553.07         | m <sup>2</sup> |                        |   |
|              |        | 玄関・通路・階段                    | 104.77         | 104.77         | m <sup>2</sup> |                        |   |
|              | 科計     |                             | 657.84         | m <sup>2</sup> |                |                        |   |
|              | 木工科    | 教室                          | 46.75          | 46.75          | m <sup>2</sup> |                        |   |
|              |        | 実習場（研ぎ場含む）                  | 131.75         | 131.75         | m <sup>2</sup> | 実技における木材の手加工、製品の組立て    | ・10名が並んで作業できる研ぎ場とする。  |
|              |        | 接着場                         |                |                | m <sup>2</sup> | 実技における木材の接着、乾燥         | 実習場と隣接して設置する。   |
|              |        | 給湯室                         |                |                | m <sup>2</sup> | 実技における木材の接着、組立て時にお湯を使用 | 実習場と隣接して設置する。   |
|              |        | 機械実習場                       | 238.40         | 238.40         | m <sup>2</sup> | 実技における木工機械作業           | 増床改修、大型木工機械24台設置、機械搬入のための大型開口部設置（現有シャッター程度）、アンカーボルト固定、各機械毎200Vコンセント、天井に集塵ダクト設置（現有設備と同等） |
|              |        | 製品保管庫                       | 46.75          | 46.75          | m <sup>2</sup> | 完成した木工製品の保管            | 現塗装室と工具室を改修<br>局所排気装置（塗装ブース）、コンプレッサー設置<br>床水洗い  |
|              |        | 塗装場                         |                |                |                | 木工製品の塗装                |   |
|              |        | 研摩室                         |                |                |                | 木工製品の塗装における研摩作業        |   |
|              |        | 倉庫                          | 55.25          | 55.25          | m <sup>2</sup> | 木材（板材、角材、ベニヤ等）の保管      | 倉庫の開口部は実習場側と談話ホール側の2か所配置とし、長大材搬入のため両開き戸で高さ2,100mm以上幅1,500mm以上確保                         |
| 試験室          |        | 木材小型乾燥機（木材含水率測定用）、強度測定機械の設置 |                |                |                |                        |   |
| 工具室          |        | 手工具、各種電動工具、金具等の保管           |                |                |                |                        |   |
| トイレ（女性用）・洗面所 |        | 22.00                       | 22.00          | m <sup>2</sup> |                |                        |   |
| 談話ホール        |        | 50.72                       | 50.72          | m <sup>2</sup> |                |                        |   |
|              |        |                             |                |                |                |                        |   |
| 計            | 591.62 | 591.62                      | m <sup>2</sup> |                |                |                        |   |
| 玄関・通路・階段     | 67.59  | 67.59                       | m <sup>2</sup> |                |                |                        |   |
| 科計           |        | 659.21                      | m <sup>2</sup> |                |                |                        |   |

| 棟                | 訓練科名     | 名称           | 計画面積           |                |                 | 用途                                | 配慮事項・主な整備機器等                                    |
|------------------|----------|--------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------------------------|---|
|                  |          |              | 1年課程           | 合計             | 単位              |                                   |   |
| 6号館<br>(現3号館)    | 電気科      | 実習場兼電気工事実習場  | 374.00         | 374.00         | m <sup>2</sup>  | 電気工事に関する基礎・応用実習                   | 制御実験室・測定実習場(93.5m <sup>2</sup> )を併合・鉄骨設置        |
|                  |          | 高電圧実習場       | 27.20          | 27.20          | m <sup>2</sup>  | 高圧受電設備に関する実習                      |   |
|                  |          | 工具室          | 34.10          | 34.10          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | 倉庫           |                |                |                 |                                   |   |
|                  |          | 更衣室・給湯室      | 16.36          | 16.36          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | 休憩室          | 30.38          | 30.38          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | トイレ(男性用)・洗面所 | 22.00          | 22.00          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | 談話ホール        | 50.72          | 50.72          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          |              |                |                |                 |                                   |   |
|                  |          | 計            | 554.76         | 554.76         | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | 玄関・通路・階段     | 105.37         | 105.37         | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  | 科計       |              | 660.13         | m <sup>2</sup> |                 |                                   |   |
|                  | サインデザイン科 | 情報処理実習室      | 38.25          | 38.25          | m <sup>2</sup>  | デザイン用パソコン室                        | 現更衣室、休憩コーナーを改修<br>パソコン12台、コピー複合機2台、カッティングプロッタ1台 |
|                  |          | 実習場          | 307.70         | 307.70         | m <sup>2</sup>  | 主に学科および広告物製作実習に使用(シート加工、出力加工、木加工) | 重量物6基(昇降盤、糸のこミシン、インクジェットプリンタ等)                  |
|                  |          | 塗装場(給湯コーナー)  | 49.50          | 49.50          | m <sup>2</sup>  | 資材および塗料置き場、塗料洗い場                  |   |
|                  |          | 準備室          | 12.80          | 12.80          | m <sup>2</sup>  | 指導員および講師準備室                       |   |
|                  |          | 工具室          | 14.26          | 14.26          | m <sup>2</sup>  | 工具置き場および資材置き場                     |   |
|                  |          | 倉庫           | 44.00          | 44.00          | m <sup>2</sup>  | 工具置き場および資材置き場                     |   |
|                  |          | 更衣室(男性)      | 25.36          | 25.36          | m <sup>2</sup>  |                                   | 現談話ホールを改修                                       |
|                  |          | 更衣室(女性)      | 25.36          | 25.36          | m <sup>2</sup>  |                                   | 現談話ホールを改修                                       |
|                  |          | トイレ(女性用)・洗面所 | 18.00          | 18.00          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
| 休憩室(現暗室)         |          | 14.40        | 14.40          | m <sup>2</sup> | 学生の休憩スペース兼学生相談室 | 現暗室を休憩室に改修。実習場から見えるガラスパーティションとする。 |   |
|                  |          |              |                |                |                 |                                   |   |
| 計                | 549.63   | 549.63       | m <sup>2</sup> |                |                 |                                   |   |
| 玄関(給湯コーナー)・通路・階段 | 51.27    | 51.27        | m <sup>2</sup> |                | 玄関ホールに給湯機設置     |                                   |   |
| 科計               |          | 600.90       | m <sup>2</sup> |                |                 |                                   |   |
| 現3号館合計           |          |              |                | 2,578.08       | m <sup>2</sup>  |                                   |   |

| 棟             | 訓練科名     | 名称           | 計画面積     |                |                | 用途 | 配慮事項・主な整備機器等 |
|---------------|----------|--------------|----------|----------------|----------------|----|--------------|
|               |          |              | 1年課程     | 合計             | 単位             |    |              |
| 7号館<br>(現4号館) | 塗装施工科    | 実習場A         | 275.10   | 275.10         | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 実習場B         | 462.80   | 462.80         | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 高度技術室(測定実習室) | 43.50    | 43.50          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | コンプレッサ室      | 13.30    | 13.30          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 工具室          | 80.00    | 80.00          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 塗料調合室        | 50.50    | 50.50          | m <sup>2</sup> |    | 危険物貯蔵倉庫一部改修  |
|               |          | 倉庫           | 41.25    | 41.25          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | トイレ(男性用)・洗面所 | 21.45    | 21.45          | m <sup>2</sup> |    | 洗面所に給湯コーナー設置 |
|               |          | 更衣室A         | 12.00    | 12.00          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 更衣室B         | 15.42    | 15.42          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 休憩室A         | 12.46    | 12.46          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 休憩室B         | 13.38    | 13.38          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 空調機械室        | 22.00    | 22.00          | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          |              |          |                |                |    |              |
|               |          | 計            | 1,063.16 | 1,063.16       | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 玄関・通路・階段     | 242.00   | 242.00         | m <sup>2</sup> |    |              |
|               |          | 科計           |          | 1,305.16       | m <sup>2</sup> |    |              |
|               | 現4号館1階合計 |              | 1,305.16 | m <sup>2</sup> |                |    |              |

| 棟             | 訓練科名                       | 名称           | 計画面積     |                |                | 用途                        | 配慮事項・主な整備機器等  |
|---------------|----------------------------|--------------|----------|----------------|----------------|---------------------------|---|
|               |                            |              | 1年課程     | 合計             | 単位             |                           |   |
| 7号館<br>(現4号館) | 電子情報通信ネットワーク科<br>(白石校から移設) | 実習場          | 115.50   | 115.50         | m <sup>2</sup> | ・パソコンの基本操作及びマイコン実習を行う。    | 現マイコン実習室<br>デスクトップPC16台設置。  |
|               |                            | 準備室          | 47.25    | 47.25          | m <sup>2</sup> | ・実習のための試作品を作成する。          | 現開発支援装置室  |
|               |                            | 通信実習室        | 76.88    | 76.88          | m <sup>2</sup> | ・回路組立てや実習で用いる治具の作成等を行う。   | 現ハードウェア実習場  |
|               |                            | 通信実践室        | 115.50   | 115.50         | m <sup>2</sup> | ・通信機器等の取扱いや操作実習を行う。       | 現パソコン実習室<br>レーダー機器を設置するため、アンテナケーブルの引き込み用配管の設置                               |
|               |                            | 測定実習室        | 34.13    | 34.13          | m <sup>2</sup> | ・電気・電子・通信に関する基礎的な測定を行う。   | 現測定室  |
|               |                            | 通信施工実習室      | 115.50   | 115.50         | m <sup>2</sup> | ・模擬電柱等を設置し、屋外・屋内配線の実習を行う。 | 現FB実習室(1/2)床面コンクリート(模擬電柱ボルト固定)  |
|               |                            | 倉庫B          | 19.00    | 19.00          | m <sup>2</sup> | ・実習資材や訓練生の作品等を保管する。       |   |
|               |                            | 更衣室B(男性用)    | 27.50    | 27.50          | m <sup>2</sup> |                           |   |
|               |                            | トイレ(男性用)・洗面所 | 20.90    | 20.90          | m <sup>2</sup> |                           | 洗面所に給湯コーナー設置  |
|               |                            | 計            | 572.15   | 572.15         | m <sup>2</sup> |                           |   |
|               | 電気科                        | 制御・測定実験室     | 115.50   | 115.50         | m <sup>2</sup> | 制御盤組立て実習, 各種計測実習          | 現FB実習室(1/2)<br>実験用電灯盤(主幹100A, 分岐20A20回路), 動力盤(主幹100A, 分岐20A10回路), 接地盤(A種)設置 |
|               |                            | 計            | 115.50   | 115.50         | m <sup>2</sup> |                           |   |
|               |                            | 訓練科名         | 名称       | 計画面積           |                |                           | 用途  |
|               |                            |              | 1年課程     | 合計             | 単位             |                           |   |
|               | 共用                         | 共用パソコン室      | 162.75   | 162.75         | m <sup>2</sup> |                           |   |
|               |                            | 作品展示室        | 50.00    | 50.00          | m <sup>2</sup> |                           |   |
|               |                            | 倉庫A          | 13.50    | 13.50          | m <sup>2</sup> |                           |   |
|               |                            | 更衣室(女性用)     | 22.50    | 22.50          | m <sup>2</sup> |                           |   |
|               |                            | トイレ(女性用)・洗面所 | 27.50    | 27.50          | m <sup>2</sup> |                           |   |
|               |                            | 資料室          | 19.58    | 19.58          | m <sup>2</sup> |                           |   |
| 談話コーナー        |                            | 24.94        | 24.94    | m <sup>2</sup> |                |                           |   |
| 計             |                            | 320.76       | 320.76   | m <sup>2</sup> |                |                           |   |
|               | 現4号館2階計                    |              | 1,008.41 | m <sup>2</sup> |                |                           |   |
|               | 玄関・通路・階段                   | 289.75       | 289.75   | m <sup>2</sup> |                |                           |   |
|               | 現4号館2階合計                   |              | 1,298.16 | m <sup>2</sup> |                |                           |   |
|               | 現4号館合計                     |              | 2,603.32 | m <sup>2</sup> |                |                           |   |

【改修工事一覧】宮城県立高等技術専門校実習場（現3・4号館）

別表5

現3・4号館改修工事

|          | 訓練科名          | 番号       | 工事内容                       | 項目  | 備考   |
|----------|---------------|----------|----------------------------|---|--|
| 共通       |               | ①        | 床段差工事                      | バリアフリー化   | 簡易スロープ設置等  |
|          |               | ②        | 3号館から4号館へのペDESTリアンデッキの屋根新設 | バリアフリー化   | 雨に濡れずに本館へ移動可能とする。                                    |
|          |               | ③        | 各所壁亀裂補修                    | 長期保全  | FB科, 電子科, 設備工事科等 異種下地対応目地工事                          |
|          |               | ④        | 各所入り口を引き戸等に改修              | バリアフリー化   | 玄関自動ドア設置・全入口ドアをハンガー引き戸改修 等                           |
|          |               | ⑤        | 3号館中庭側外廊下に屋根新設             | バリアフリー化   | 雨に濡れずに本館へ移動可能とする。2階バルコニー下部に屋根新設                      |
|          |               | ⑥        | 各所給湯器の交換等                  | 長期保全  | 7箇所交換, 1箇所新設(塗装科)                                    |
|          |               | ⑦        | エキスパンションジョイント改修            | 長期保全  | 各所水漏れ補修  |
|          |               | ⑧        | 内装改修工事(床・壁・天井)             | 長期保全  | 全室を新設校と同等程度に改修する。                                    |
|          |               | ⑨        | 空調設備・衛生設備                  | 長期保全  | 中央式か個別式かを検討すること。                                     |
|          |               | ⑩        | 電灯・動力設備                    | 長期保全  | LED化する。必要に応じて動力設備を見直すこと。                             |
|          |               | ⑪        | 外壁補修                       | 長期保全  | 新築建物と統一感のあるデザインとする。                                  |
|          |               | ⑫        | 玄関床補修                      | 長期保全  | 降雨時の水溜りを補修する。  |
| 現3号館     | 木工科           | ⑬        | 教室(改修)                     | 訓練科移設対応   | 更衣室・休憩室を改修する。壁新設・入口新設等                               |
|          |               | ⑭        | 研ぎ場設置                      | 訓練科移設対応   | 業務用シンク新設等  |
|          |               | ⑮        | 機械室増床                      | 訓練科移設対応   | 壁撤去・新設工事・玄関ドア工事等, ダクト工事, コンセント・動力配線整備, 照明等           |
|          |               | ⑯        | 塗装場・研磨室・製品保管室改修            | 訓練科移設対応   | 局所排気装置設置含む。  |
|          |               | ⑰        | 倉庫・試験室・工具室改修               | 訓練科移設対応   |  |
|          | 電気科           | ⑱        | 実習場増床                      | 新カリキュラム対応   | 模擬実習施設として制御・測定実習室を改修<br>実習用鉄骨骨組み設置                   |
|          | サインデザイン科      | ⑲        | 情報処理実習室新設                  | 新カリキュラム対応   | 更衣室・休憩室を改修   |
|          | ⑳             | 男女更衣室の設置 | 新カリキュラム対応                  | 談話ホールに新設・談話ホール解体時は本館の更衣室を使用する。                    |  |
| 階段・談話ホール | ㉑             |          |                            | 東西階段・談話ホール部分については, 新築建物との一体的な計画により必要でなくなる場合は解体する。 |  |
| 現4号館     | 塗装施工科         | ㉒        | 危険物貯蔵倉庫新設                  | 長期保全  | 倉庫の一部を改修, 耐火壁, サッシ開口部防火戸等                            |
|          | 電気科           | ㉓        | 制御・測定実験室新設                 | 新カリキュラム対応   | 旧FB科実習室に間仕切り壁設置・出入口増設・実験用電灯盤(100A)・動力盤(100A)・接地盤(A種) |
|          | 電子情報通信ネットワーク科 | ㉔        | 通信施工実習室                    | 訓練科移設対応   | 旧FB科実習室に間仕切り壁設置                                      |
|          | 共用            | ㉕        | 共用パソコン室                    |   | OAフロア改修  |

新築工事関連

|      | 訓練科名          | 番号 | 工事内容             | 項目        | 備考  |
|------|---------------|----|------------------|-----------|---|
| 現3号館 | 設備工事科         | ㉖  | 倉庫               | 新カリキュラム対応 | 倉庫70㎡を別棟で実習場に隣接して増築する。  |
|      | 木工科           | ㉗  | 乾燥室(別棟17㎡)       | 訓練科移設対応   | 木材乾燥用として, 加熱空気式又は燃焼ガス式を木工科に隣接して新設する。                                  |
| 現4号館 | 電子情報通信ネットワーク科 | ㉘  | 屋上にレーダー装置のアンテナ設置 | 訓練科移設対応   | 4号館の屋根より高い位置の設置が必要のため, 新設建物の屋上等にレーダー機器を設置するため, アンテナケーブルの引き込み用配管を設置する。 |

## 解体建築物等一覧

別表 6

| 番号 | 名称                    | 構造    | 階数   | 築年    | 延べ面積 (㎡) | 備考                                   |
|----|-----------------------|-------|------|-------|----------|--------------------------------------|
| ①  | 寄宿舎                   | RC    | 3    | 昭和42年 | 1049.74  | 基礎：コンクリートパイル61本<br>附属：ポンベ室           |
| ②  | 左官科実習場                | RC    | 一部2階 | 昭和45年 | 288.00   | 丸太杭44本                               |
| ③  | インテリアサービス科実習家屋        | W     | 1    | 昭和60年 | 15.00    |                                      |
| ④  | 車庫                    | S     | 1    | 昭和39年 | 105.00   |                                      |
| ⑤  | 温室                    | RC    | 1    |       | 18.00    | 面積18㎡程度                              |
| ⑥  | 便所 (体育館前)             | S     | 1    | 平成5年  | 31.20    |                                      |
| ⑦  | 倉庫 4 棟                | W     | 1    |       | 140.00   | 面積35㎡×4棟=140㎡                        |
| ⑧  | 体育館                   | RC    | 1    | 昭和47年 | 983.37   |                                      |
| ⑨  | 人材開発センター              | S     | 一部2階 | 昭和50年 | 919.75   |                                      |
| ⑩  | 人材開発センター仮設棟           | RC    | 1    | 平成10年 | 118.40   |                                      |
| ⑪  | 電気工事科倉庫               | W     | 一部2階 | 昭和58年 | 9.72     |                                      |
| ⑫  | 製材機械科・建築科倉庫           | W     | 1    | 昭和42年 | 66.00    |                                      |
| ⑬  | 造園科教室                 | S     | 1    | 昭和39年 | 102.00   | コンクリートブロック積                          |
| ⑭  | ボイラー棟                 | RC    | 1    | 平成5年  | 105.00   | 地下重油タンク                              |
| ⑮  | 危険物倉庫                 | RC    | 1    | 平成8年  | 66.05    |                                      |
| ⑯  | 1号館実習棟                | RC    | 一部2階 | 平成8年  | 1018.51  | コンクリートパイル 解体R9末～                     |
| ⑰  | 2号館実習棟                | RC    | 1    | 平成7年  | 958.05   | コンクリートパイル 解体R9末～                     |
| ⑱  | 本館                    | RC    | 4    | 昭和43年 | 3372.06  | 基礎：コンクリートパイル140本                     |
| ⑲  | 車庫                    | RC    | 1    | 昭和39年 | 51.56    |                                      |
| ⑳  | 倉庫                    | CB    | 1    | 昭和39年 | 216.00   |                                      |
| ㉑  | 渡り廊下                  | S     | 1    | 平成8年  | 17.00    | 1号館から2号館への外部通路                       |
| A  | キュービクル                |       | 1    |       | (10.0)   | 面積10㎡程度                              |
| B  | 自転車置き場及びバックネット        | S, CB | 1    |       | 15.00    | 【バックネット】長さ22m, 高さ5m程度                |
| C  | 自転車置き場                | W     | 1    |       | 18.00    |                                      |
| D  | ペDESTリアンデッキ・階段・談話ホール等 | S     | 1    | 平成6年  | (214.70) | 新築建物の計画により不要となる場合には解体する。コンクリートパイルあり。 |
| E  | 廃棄置き場 1               | RC    | 1    |       | 21.00    |                                      |
| F  | 廃棄置き場 2               | RC    | 1    |       | 36.00    |                                      |
| G  | ブロック積み屋外実習場・骨材置き場     | RC    | 1    |       | (40.00)  |                                      |
| H  | 電力・給水等設備              |       |      |       |          | 高架水槽、受水槽、クーリングタワー、変電室                |
| I  | 廃棄置き場 3               | RC    | 1    |       | 90.00    |                                      |
| J  | 外周フェンス                |       |      |       |          | 約900m                                |
|    | 合計                    |       |      |       | 9830.41  |                                      |

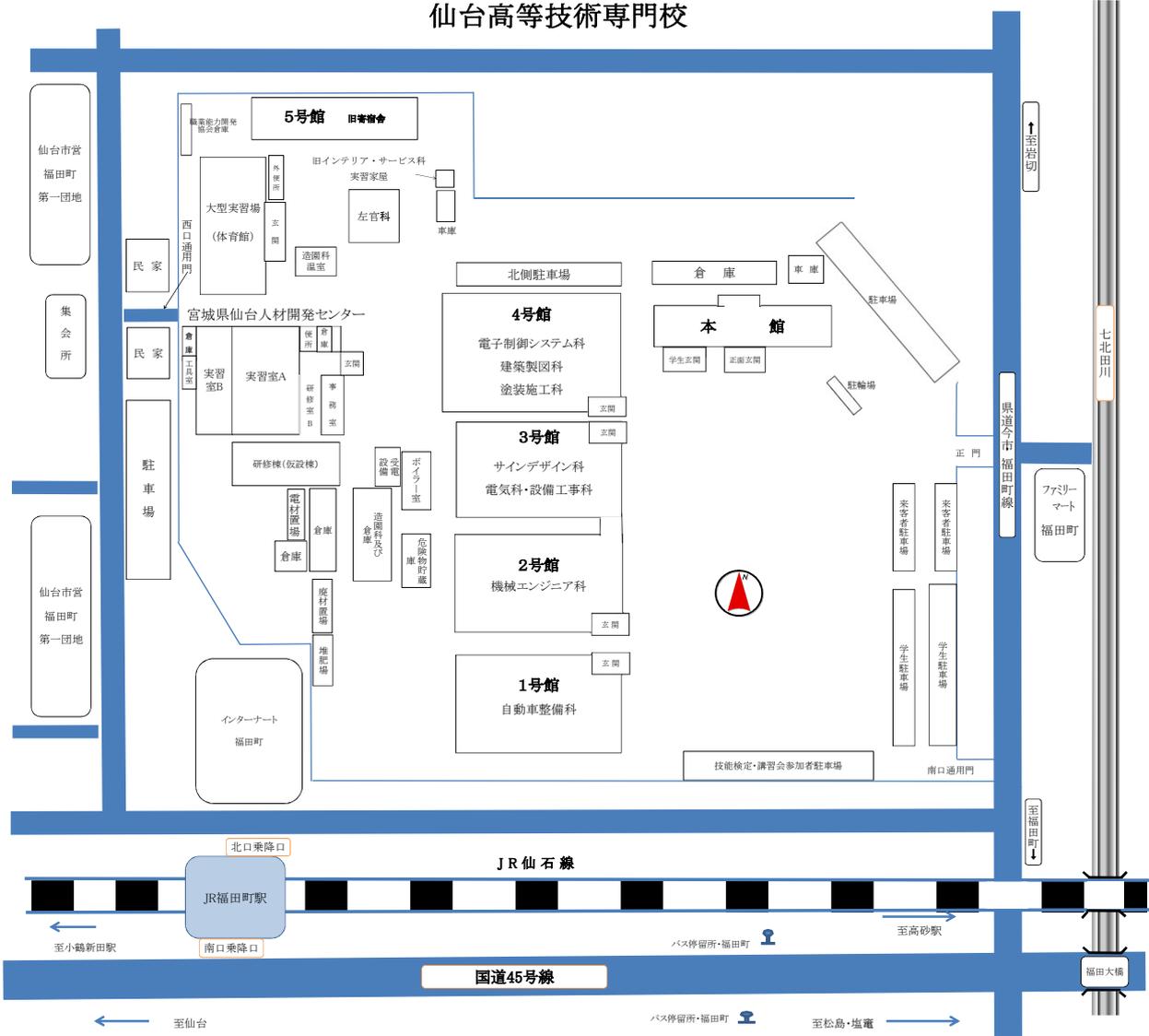
※解体建築物等の位置は別図 3 の解体建築物等位置図を参照のこと。

# 別図 1

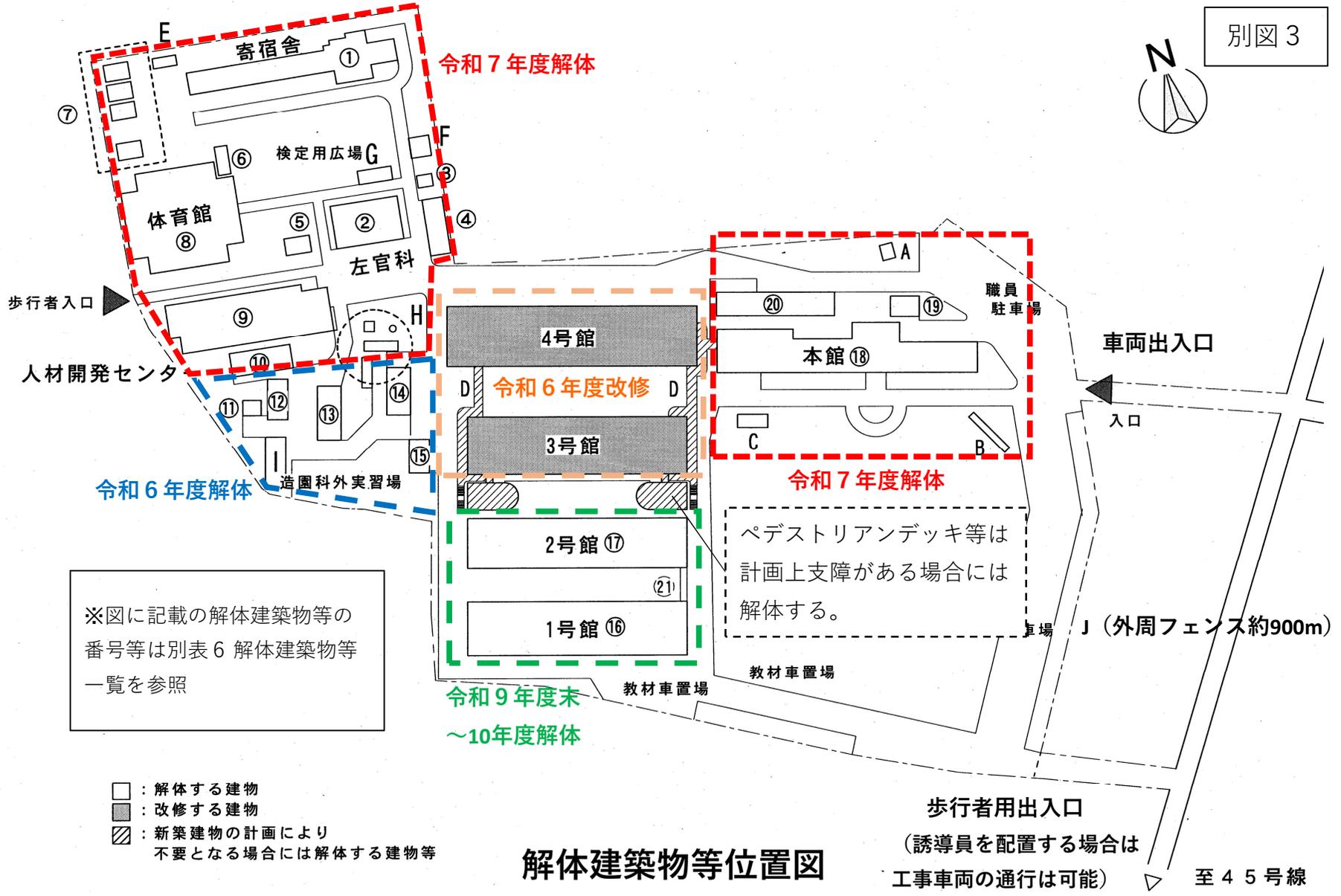


計画敷地位置図

仙台高等技術専門学校



現況配置図

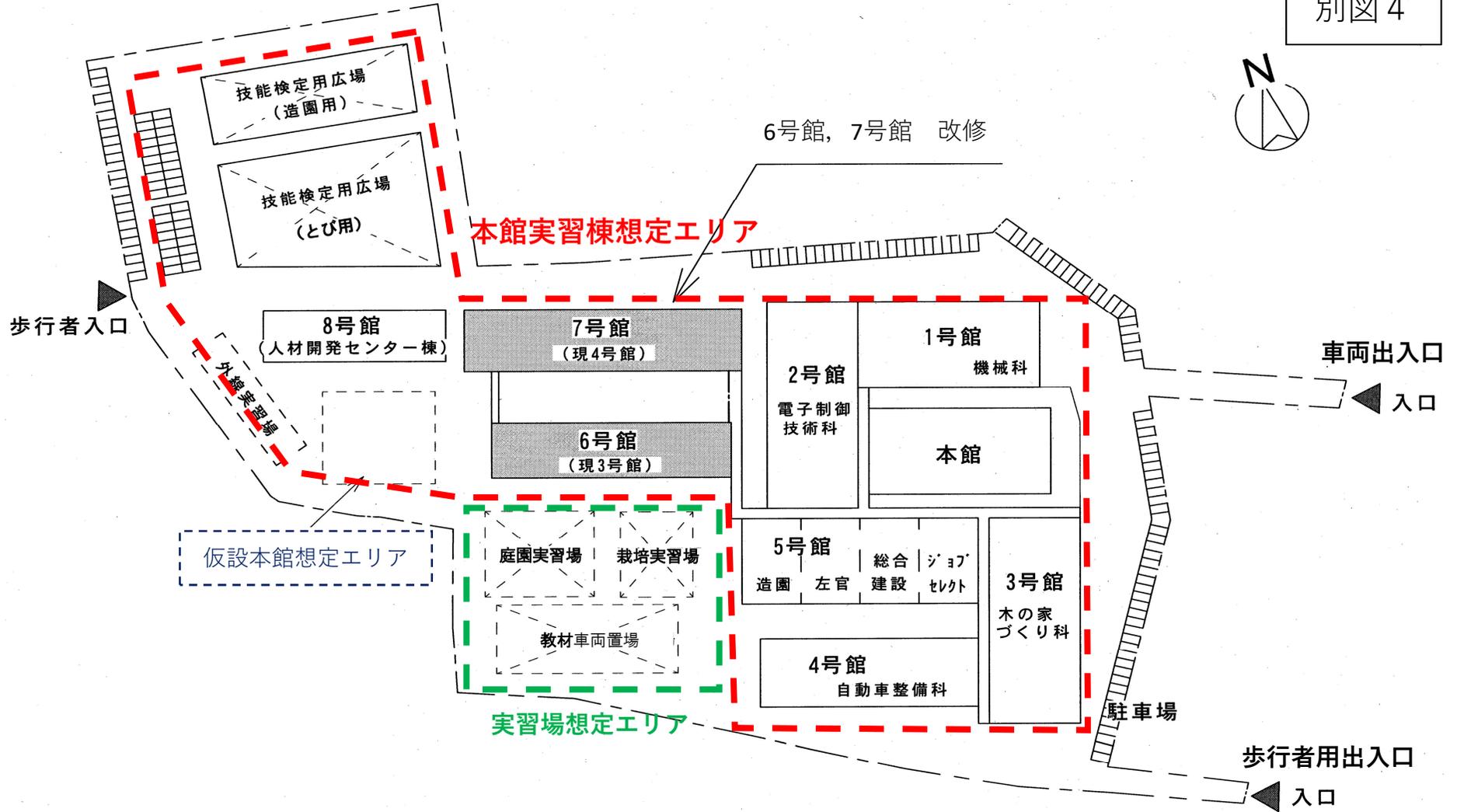


※図に記載の解体建築物等の番号等は別表6 解体建築物等一覧を参照

- : 解体する建物
- : 改修する建物
- ▨ : 新築建物の計画により不要となる場合には解体する建物等

解体建築物等位置図

歩行者用出入口  
(誘導員を配置する場合は工事車両の通行は可能)  
至45号線



想定配置図

# 宮城県立高等技術専門校整備実施計画

令和4年3月

宮城県経済商工観光部産業人材対策課

## 宮城県立高等技術専門校整備実施計画目次

|     |                          |    |
|-----|--------------------------|----|
| I   | はじめに                     | 1  |
| 1   | 宮城県立高等技術専門校再編整備基本計画策定の背景 | 1  |
| 2   | 宮城県立高等技術専門校整備実施計画策定の目的   | 1  |
| II  | 再編整備基本計画（要旨）             | 2  |
| III | 訓練内容等及び訓練設備機器            | 3  |
| 1   | 訓練内容等                    | 3  |
| 2   | 訓練設備機器                   | 3  |
| IV  | 新設校整備方針                  | 12 |
| 1   | 施設整備の基本的な考え方             | 12 |
| 2   | 建設地の状況                   | 12 |
| 3   | 施設の規模・構造等                | 14 |
| 4   | 具体的な整備イメージ               | 16 |
| 5   | 工事期間中の配慮                 | 20 |
| 6   | 移設計画等                    | 20 |
| 7   | 整備実施スケジュール               | 21 |
|     | 資料                       | 22 |

## I はじめに

高等技術専門校は、職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）に基づき、宮城県が設置運営している職業能力開発施設である。

### 1 宮城県立高等技術専門校再編整備基本計画策定の背景

高等技術専門校は、現在5校（白石、仙台、大崎、石巻及び気仙沼）あるが、少子化等の影響による若年者の人口減少や、企業ニーズを踏まえた知識・技能の高度化等への対応が求められているほか、白石校以外の施設は築年数が経過している状況である。

こうしたことから、県では職業能力開発審議会に対し県立高等技術専門校の整備のあり方について諮問し、その答申を踏まえ、「効率的・効果的な校運営の観点から、将来を見据えて5校を1校に再編して、現在の仙台校敷地に新設（一部改修）する。」「訓練科の見直しや訓練内容の充実を図る。」「技能検定等を行っている人材開発センターについても築年数が経過していることから建て替える。」などとする「宮城県立高等技術専門校再編整備基本計画（以下「再編整備基本計画」という。）」を策定した。

これらにより、富県躍進に向けたものづくり産業の人材育成を図るものとする。

➤ 資料1～資料3参照

### 2 宮城県立高等技術専門校整備実施計画策定の目的

再編整備基本計画を具体化するため、再編後の育成目標、訓練内容や、施設整備の基本的な考え方、具体的な整備イメージ、整備実施スケジュール等の新設校整備方針などを示した「宮城県立高等技術専門校整備実施計画（以下「整備実施計画」という。）」を策定する。

## Ⅱ 再編整備基本計画（要旨）

再編整備基本計画の「再編整備の基本方針」のうち以下の4つに基づき、「Ⅲ 訓練内容等及び訓練設備機器」及び「Ⅳ 新設校整備方針」を取りまとめた。

### ① 特色ある高等技術専門校づくりの推進

- 富県宮城を支える人材の育成
- ものづくり産業を支える人材の育成
- 地域のニーズに対応した訓練科の設置

### ② 効率的・効果的な職業訓練の実施（時代のニーズにマッチした訓練）

- 効率的・効果的な運営
- ICTやIoTの進展など時代の変化に応じた訓練内容、訓練方法の弾力的な運用

### ③ 企業・地域ニーズに対応した訓練の展開

- 産業界、新規高卒者、離職者、高齢者、女性、障害者、外国人等のニーズを考慮した訓練の展開
- 地域に開かれた職業能力開発機関として、技能尊重気運の醸成

### ④ 新時代に向けた基盤整備・イメージ向上

- ICTやIoTの進展や技術革新に対応した施設の整備
- 小中学生へのものづくりへの興味関心の醸成

### Ⅲ 訓練内容等及び訓練設備機器

#### 1 訓練内容等

普通課程及び短期課程各訓練科の育成目標や訓練内容等については、別表1（普通課程）及び別表2（短期課程）のとおりとし、今後の経済動向や産業・就業構造の変化等に応じて、適宜見直していく。

現在、白石高等技術専門校で実施中のプログラムエンジニア科については、宮城障害者職業能力開発校で身体障害者等を対象とした訓練とする。また、訓練カリキュラム等については、関係団体等と調整しながら策定する。

在職者訓練については、関係団体や地元自治体等のニーズを踏まえ、訓練内容等を検討する。

民間の訓練機関に委託して実施する離職者等再就職訓練については、再編後に向けて実施体制や訓練内容等を検討する。

気仙沼高等技術専門校で現在実施しているオフィスビジネス科及び民間委託によるオフィスビジネス系のサテライト訓練については、地元自治体や関係団体等と協議しながら、事務一般のほか、デジタル技術等の習得も目指した訓練内容等を検討する。

#### 2 訓練設備機器

各訓練科の育成目標に応じた訓練内容を実施するため、時代の変化に即した機器等を積極的に整備する。また、大型機器等については、関連する各訓練科で共同で使用するなど、設備機器の効率的・効果的な整備に努める。

別表 1 (普通課程)

| 訓練<br>科名                          | 訓練<br>期間 | 育成目標   | 訓練内容   | 主な教科  |
|-----------------------------------|----------|--|--|---|
| 電子制御<br>技術科<br>(メカト<br>ロニクス<br>科) | 2年       | <p>・機械加工に関する技術と電子制御に関する技能を有する。</p> <p>・製作現場において、機械加工、電子回路設計、プログラム制御についてトータルに検討することができ、加工現場と協力しながら製作することができる。</p> <p>【就職先】<br/>産業用ロボットやFA機器の製造及び保守点検の事業所 等</p>  | <p>機械加工技術を備えた電子制御技術者として、電子機械産業の幅広い分野で活躍できる人材の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>第二種電気工事士、技能検定(電子機器組立て・電気機器組み立て(シーケンス制御作業)・機械加工・機械保全 等)、産業用ロボットの業務に係る特別教育等)</p> | <p>メカトロニクス工学概論、制御工学概論、生産工学概論、機械工学、電気工学、電子工学、情報通信工学、関係法規、測定基本実習、コンピュータ操作基本実習、製図基本実習、電気・電子回路組立基本実習、安全衛生作業法、総合実習</p>           |
| 機械エン<br>ジニア科                      | 2年       | <p>・加工条件や工程を考え、汎用機及びNC機を操作し、NCプログラミングによる精密加工ができる。</p> <p>・CAD/CAM/CAEを活用した設計、製図及び加工ができる。</p> <p>・精密加工に必要な各種測定法を学び、測定機器を適切に取り扱うことができる。</p> <p>・生産の自動化に必要な制御に関する基礎的な知識を有し、各種センサやシーケンスによる制御ができる。</p> <p>・機械の構造と保全に関する知識を有し、生産設備の予防保全、故障診断、部品交換や組立調整ができる。</p> <p>【就職先】<br/>機械系生産技術関連業種(製造・生産技術者・機械保全技術者)</p> | <p>機械加工のスペシャリストとして、各種工作機械による精密加工に加えて、基礎的な電子制御技術を備えた機械加工技術者の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>2,3級技能検定(機械加工・機械検査・機械プラント製図・機械保全・シーケンス制御)、各種技能講習等</p>            | <p>材料、製図、機械工作法、測定法、生産工学、NC加工、機械要素、電気工学、応用材料力学、機械加工法、金型工作法、制御工学、機械設計製図、機械保全法、コンピュータ操作、製図、測定、NC加工、機械工作、制御機器組立、機械設計製図、機械保全</p> |

| 訓練<br>科名      | 訓練<br>期間 | 育成目標  | 訓練内容  | 主な教科   |
|---------------|----------|---|---|--|
| 自動車整備科        | 2年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2級自動車整備士の資格が取得できる。</li> <li>・ 乗用車及び大型車両の整備作業ができる。</li> <li>・ EV, ASV 等の基本的な整備ができる。</li> <li>・ 自動車整備士として接客ができる。</li> </ul> <p>【就職先】</p> 乗用車(国産車・輸入車)各ディーラー, 大型車各ディーラー, 建設機械整備業, 各地域における自動車整備専門工場, 自動車検査法人 等 | 乗用車及び大型車の整備に加え, EV・ASVの基本的な点検整備のできる2級自動車整備士の育成  | 自動車の構造・整備法・故障原因探究(エンジン, シャシ, 電気装置), 自動車検査, 法令, 機器の構造・取扱 等<br>自動車整備実習(エンジン・シャシ, 電気装置), 故障原因探究実習, 検査実習 |
| 電子情報通信ネットワーク科 | 2年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ ICT(情報通信技術)の基本的知識を知っている。</li> <li>・ ネットワーク設備(有線・無線)の施工と保守管理ができる。</li> <li>・ LAN及び各種サーバの構築・運用管理等ができる。</li> </ul> <p>【就職先】</p> 情報通信関連事業所, 通信工事事業所 等  | 電気, 電子, 通信, 情報分野の基礎知識を備え, ネットワーク設備(有線・無線)の施工・保守運用管理に加えて, LAN及び各種サーバの構築・保守運用管理のできる電子情報通信技術者の育成 | 電気通信システム, コンピュータ工学, 回路組立及び調整基本実習, 伝送交換設備の操作及び管理, コンピュータ操作実習, マイクロ波通信及び光通信実習                          |

| 訓練<br>科名 | 訓練<br>期間 | 育成目標  | 訓練内容   | 主な教科   |
|----------|----------|---|--|--|
| 木の家づくり科  | 2年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統的な木造建築物の高度な施工ができる。</li> <li>・木造建築物の新築・リフォームに係る木材加工, 木工機械の操作, 設計製図, 施工管理ができる。</li> <li>・型枠工事等に係る加工等ができる。</li> <li>・ICTやCLT等の新技術や新素材を活用できる。</li> </ul> <p>【就職先】<br/>工務店, 建設会社, ハウスメーカー, 社寺専門工務店 等</p>   | <p>高度な伝統的木材加工による木造建築物の改修技能や, ICT等の新技術の活用技術, 型枠大工技能等の習得を通して現場で即戦力となる実践的な人材の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>二級建築士の受験資格, 2級技能検定試験(建築大工), 関連する技能講習・安全衛生特別教育等</p>                                  | <p>建築計画, 建築構造, 建築施工, 建築法規, 規矩術, 木の家づくり計画, 基本設計実習, 工作実習, 木造建築施工実習</p>                         |
| 総合建設技術科  | 1年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・型枠工事・鉄筋工事の加工・組立ができる。</li> <li>・溶接工事に関する基礎作業ができる。</li> <li>・電気工事に関する基礎的な電気配線工事作業ができる。</li> <li>・建築設計図, 型枠・鉄筋施工図, 電気配線図等の基礎的な製図ができる。</li> <li>・CADを操作できる。</li> <li>・施工アプリ(タブレット)による業務管理ができる。</li> </ul> <p>【就職先】<br/>鉄鋼工事関連事業所, 躯体工事(型枠・鉄筋)関連事業所, 電気工事関連事業所 等</p> | <p>金属加工, 躯体工事(型枠・鉄筋), CAD操作, 電気工事等に関する基礎作業を通して多様な技能を持つ人材の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>3級技能検定(型枠施工, 鉄筋施工), 溶接技能評価試験(A-2F手アーク, SA-2F半自動溶接, TIG溶接(TN-F)等), 第二種電気工事士, 建築CAD検定試験3級, 各種特別教育等</p> | <p>生産工学概論, 製図, 溶接法, 電気工学概論, 安全衛生, 板金工作法, コンピュータ操作基本実習, 溶接基本実習, 機械操作基本実習, CAD操作基本実習, 総合実習</p> |

| 訓練<br>科名     | 訓練<br>期間 | 育成目標  | 訓練内容  | 主な教科   |
|--------------|----------|---|---|--|
| サインデ<br>ザイン科 | 1年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・看板, サインの材料を適切に使用できる。</li> <li>・器工具, 機器の取扱ができる。</li> <li>・看板, サインのデザインおよび製作の基本作業ができる。</li> </ul> <p>【就職先】</p> 屋外広告業, サイン工事業, 展示装飾業, 内装業, 印刷業, 看板製作関連事業所 等  | サイン(看板)のデザインから加工・取付けまでできる技能を備え, 製作チームのリーダーとなる人材の育成  | 関係法規, 施工法, 製図, 色彩, デザイン, 安全衛生, 広告物製作実習, 器工具使用法, 工作実習, デザイン基本実習, サインデザイン実習, サイン施工実習 |
| 木工科          | 1年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・木工用手工具, 機械の取扱い調整ができる。</li> <li>・無垢板(広葉樹材, 針葉樹材), 各種木質材料を用いた家具の製作, 塗装, 取付けができる。</li> <li>・天然木化粧合板, 特殊加工化粧合板を用いたフラッシュ家具の製作, 塗装, 取付けができる。</li> <li>・木質系積層材(CLT等)等の新素材を活用できる。</li> <li>・木工工芸品の製作, 塗装ができる。</li> </ul> <p>【就職先】</p> 住宅, 商業店舗用家具製造業, 特注家具, 建具製造業 等 | 伝統的な家具製作の他, 住宅やマンション等で使用する建具や造作家具の製作から取り付けができる人材の育成 | 材料, 木材加工用機械, 製図, 加工法, 塗装法, 安全衛生, 器工具使用法, 工作基本実習, 機械操作基本実習, 設計実習, 塗装実習, 木製品製作実習     |

| 訓練<br>科名  | 訓練<br>期間 | 育成目標  | 訓練内容  | 主な教科  |
|-----------|----------|---|---|---|
| 塗装施工<br>科 | 1年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2級塗装技能士同等の塗装作業ができる。</li> <li>・コンプレッサーやエアスプレー塗装機等の取り扱いができる。</li> <li>・防錆, 防食, 防水作業の下地処理から仕上げ作業ができる。</li> <li>・最新の塗料を使用した作業ができる。</li> </ul> <p>【就職先】<br/>一般建築塗装業, 金属塗装業, 木工塗装業, 防水塗装業, 塗料製造業 等</p>              | <p>塗装の基礎的技能に加えて, 最新の塗料による塗装技術や防水等の塗装関連職種の技能を備えた現場で即戦力となる人材の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>2級技能検定(塗装), 各種特別教育等</p>                   | <p>塗装法概論, 塗料概論, 建築物塗装足場実習, 安全衛生作業法</p>  |
| 電気科       | 1年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般用電気工作物の電気設備の設計・積算・工事及び測定検査ができる。</li> <li>・受変電設備等の工事施工・保守管理ができる。</li> <li>・省エネルギー等の新技術の作業に対応できる。</li> </ul> <p>【就職先】<br/>電気工事業(内線・外線), 配電盤・制御盤製造業, 鉄道電気工事業, 消防設備工事業, 電気通信設備工事業, ビルメンテナンス業, プラントメンテナンス業 等</p> | <p>蓄電池などを利用した省エネルギー技術を備え, 産業基盤の基礎となる安定的な電気エネルギーの供給及び災害時に貢献できる実践的で即戦力となる電気工事士の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>第一・二種電気工事士, 各種特別教育等</p> | <p>自動制御概論, 電気理論, 電気機器, 測定法及び試験法, 関係法規, 設計図・施工図, 電気工事, 送配電及び配線設計, 材料及び器工具, 電気基本実習, コンピュータ操作基本実習, 安全衛生作業法, 電気機器制御実習, 電気工事実習</p> |

| 訓練<br>科名  | 訓練<br>期間 | 育成目標  | 訓練内容   | 主な教科  |
|-----------|----------|---|--|---|
| 設備工事<br>科 | 1年       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2 級建築配管技能士同等の配管作業ができる。</li> <li>・ 給排水衛生（上水道、一般住宅、ビル設備）、冷凍、空調、消防、ガスの基礎的な施工と点検ができる。</li> <li>・ 環境に配慮した新しい設備機器や器具による施工ができる。</li> </ul> <p>【就職先】<br/>上下水道事業所、建築配管事業所、冷凍・空調設備事業所、メンテナンス維持管理関連事業所等、ガス設備事業所</p> | <p>環境保全に関連する新技術に対応し、社会基盤の基礎となるガス、水道、空調等の安定的維持に貢献する配管施工技術者の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>技能検定（2級配管・3級冷凍空気調和機器施工）、各種特別教育等、液化石油ガス設備士</p> | <p>空調設備、冷凍空調法、給排水設備、設備製図、液化石油ガス設備、器工具使用法、溶接、冷媒配管等</p> |

別表 2 (短期課程)

| 訓練<br>科名       | 訓練<br>期間 | 育成目標  | 訓練内容   | 主な教科  |
|----------------|----------|---|--|---|
| 左官・エク<br>ステリア科 | 6月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・建築物の左官仕上げができる。</li> <li>・コンクリートブロック工事ができる。</li> <li>・主に住宅における敷地周囲のフェンス、カーポート、インターロッキングやコンクリートたたき等のエクステリア工事ができる。</li> <li>・タイル、塗装作業ができる。</li> </ul> <p>【就職先】<br/>左官工事業、タイル・レンガ工事業<br/>エクステリア関連施工業(住宅外構<br/>施工業等)</p> | <p>官工事、コンクリートブロック工<br/>事及びタイル工事に使用する器<br/>具及び機械の取扱いができる<br/>とともに、各工事の施工ができる<br/>人材の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研削といしの取替え等の業務に<br/>係る特別教育修了証</li> <li>・足場の組立て等特別教育修了証</li> </ul> | <p>建築生産大意、材料、関係<br/>法規、機械操作基本実習、<br/>測量及び墨出実習、調合及<br/>びこね方、左官施工実習、<br/>鉄筋工作・ブロック組積・<br/>コンクリート施工実習、タ<br/>イル施工実習、足場実習、<br/>安全衛生作業法</p>                                 |
| 造園・ガー<br>デニング科 | 6月       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2級造園技能士同等の造園作業<br/>ができる。</li> <li>・和風、洋風のガーデンが製作でき<br/>る。</li> <li>・土作り、花壇の分類、色彩の知識、<br/>レンガ・セメント等の取り扱いがで<br/>きる。</li> <li>・仕様書、積算書が製作できる。</li> </ul> <p>【就職先】<br/>造園業、園芸業等</p>                                     | <p>造園業や園芸業の多様化に対応<br/>し、造園や庭園の施工と管理等の<br/>できる人材の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>2級技能検定(造園)、各種特別教<br/>育等</p>   | <p>植物・植栽概論、生産工学<br/>概論、植物病理学及び農業<br/>薬品、農業機械、庭園概論、<br/>材料、設計及び製図、造園<br/>法、農業機械使用法、土壌<br/>及び肥料準備作業、栽培基<br/>本作業、安全衛生作業法、<br/>根堀及び植栽作業、造園<br/>実習、庭園管理実習、室内<br/>園芸装飾法</p> |

| 訓練<br>科名     | 訓練<br>期間   | 育成目標   | 訓練内容   | 主な教科                                  |
|--------------|------------|--|--|---------------------------------------|
| ジョブセ<br>レクト科 | 2～3<br>月×2 | <p>・ものづくり産業（製造業）や建設業の基本的な作業ができる。</p> <p>【就職先】<br/>製造業，建設業等</p> <p>※訓練修了後，特定分野の技能をより深めるため，普通課程や短期課程への受験を促す。</p> | <p>非正規雇用の方や，フリーター等を対象とし，短期間で多様な内容の訓練を通して，ものづくり人材としての適性を見極めるとともに，ものづくり産業（製造業）や建設業の基本的な作業のできる人材の育成</p> <p>【取得を目指す主な資格】<br/>各種特別教育等</p> | <p>就業基礎Ⅰ，就業基礎Ⅱ，安全衛生，職業別作業，安全衛生作業法</p> |

## IV 新設校整備方針

### 1 施設整備の基本的な考え方

#### (1) 機能的かつ安全で使いやすいユニバーサルデザインに配慮

デザインはシンプルで機能性を重視し、在校生や修了生等の意見も踏まえながら、若年者や女性、障害者、高齢者、乳児を連れた方、外国人、職員等の全ての人にとって、分かりやすく安全で使いやすいユニバーサルデザインに配慮した建物とする。

#### (2) 訓練ニーズや社会情勢の変化に柔軟に対応

長期間の使用を見据え、将来的な訓練ニーズや人口減少社会、災害、感染症等の社会情勢の変化、技術革新等に柔軟に対応し、時代の変化に即した訓練の実施に配慮した建物とする。

#### (3) 高い安全性の確保

実習などにおける安全性を確保するとともに、災害に強く、学生と職員の避難に対応した建物とする。

#### (4) 容易な維持管理とランニングコストの抑制

長期間の使用を見据え、将来的な維持管理や改修の容易さのほか、環境負荷の低減とランニングコストの抑制に対応した建物とする。

#### (5) 周辺環境との調和

周辺の住環境との調和に配慮した建物とする。

### 2 建設地の状況

#### (1) 所在地

仙台市宮城野区田子一丁目4番1号（現仙台高等技術専門校）

➤ 資料4～資料5参照

## (2) 仙台高等技術専門校の主な施設の現況

| 主な施設     | 竣工年    | 建築面積<br>(㎡) | 延べ面積<br>(㎡) | 構造    | 階数 |
|----------|--------|-------------|-------------|-------|----|
| 本館       | S 43 年 | 964.52      | 3,372.06    | R C 造 | 4  |
| 体育館      | S 47 年 | 983.37      | 983.37      | R C 造 | 1  |
| 寄宿舍      | S 42 年 | 497.57      | 1,049.74    | R C 造 | 3  |
| 人材開発センター | S 50 年 | 713.48      | 919.75      | S 造   | 2  |
| 左官科実習棟   | S 45 年 | 252.00      | 288.00      | R C 造 | 1  |
| 造園科実習棟   | S 39 年 | 102.00      | 102.00      | S 造   | 1  |
| 実習棟 1 号館 | H08 年  | 1,120.00    | 1,018.51    | R C 造 | 2  |
| 実習棟 2 号館 | H07 年  | 1,036.70    | 958.05      | R C 造 | 1  |
| 実習棟 3 号館 | H06 年  | 1,101.14    | 2,598.77    | R C 造 | 2  |
| 実習棟 4 号館 | H05 年  | 1,408.00    | 2,634.00    | R C 造 | 2  |

## (3) 都市計画の制限

- 都市計画：都市計画区域 市街化区域
- 用途地域：第一種住居地域
- 建ぺい率：60%
- 容積率：200%
- 高度地区：第3種高度地区
- 日影規制：宮城県建築基準条例
- 防火指定：なし（※建築基準法第22条第1項の規定により市町が指定する区域）」

## (4) その他の制限等

- 建築基準法
- 消防法
- 土壤汚染対策法
- 文化財保護法

- 職業能力開発促進法施行規則別表2（普通課程の普通職業訓練）設備の細目
- ZEB設計ガイドライン（環境省）
- 杜の都の環境をつくる条例（仙台市）
- 仙台市ハザードマップ（仙台市）
- 仙台市中高層建築物等の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例（仙台市）
- 景観計画：沿岸市街地ゾーン（仙台市）
- 屋外広告物条例：第二種許可地域（仙台市）
- 下水道処理区域：分流式処理区域（仙台市）
- 県有施設への再エネ・省エネ導入ガイドライン（宮城県環境生活部）
- 宮城県環境保全率先実行計画（宮城県環境生活部）
- だれもが住みよい福祉のまちづくり条例（宮城県保健福祉部）
- 宮城県の建築物における木材利用の促進に関する方針（宮城県水産林政部）

### 3 施設の規模・構造等

- (1) 敷地面積 約 39,000 m<sup>2</sup>
- (2) 新築建物
- 延べ面積 約 12,800 m<sup>2</sup>
    - (内訳) 本館 約 3,900 m<sup>2</sup>・鉄筋コンクリート造
    - 実習棟 約 7,900 m<sup>2</sup>・鉄筋コンクリート造ほか  
(木の家づくり科実習棟はCLT構造とする。)
    - 人材開発センター 約 1,000 m<sup>2</sup>・鉄筋コンクリート造
- (3) 仮設建築物
- 延べ面積 750 m<sup>2</sup>
    - (内訳) 職員室・会議室・打合せ室・医務室・倉庫等
- (4) 改修建物
- 延べ面積 約 5,200 m<sup>2</sup>
    - (内訳) 現実習棟3号館 約 2,600 m<sup>2</sup>・鉄筋コンクリート造・2階
    - (内訳) 現実習棟4号館 約 2,600 m<sup>2</sup>・鉄筋コンクリート造・2階

## (5) 屋外施設

### ● 共用・管理

共用危険物倉庫，職員室用屋外倉庫，産業廃棄物置き場，車庫（乗用車4台，トラック2台，バス1台等），自転車置き場（約30台），バイク置き場（約25台），技能検定用広場（とび用約1500㎡・運動広場兼用），技能検定用倉庫，駐車場（約200台）等

### ● 訓練関係

| 訓練科                      | 施設等                |
|--------------------------|--------------------|
| 電気科，設備工事科，塗装施工科，人材開発センター | 屋外倉庫               |
| 自動車整備科                   | 教材用車両置き場           |
|                          | 洗車場                |
|                          | 教材車両試運転道路          |
| 電気科，設備工事科                | 模擬家屋               |
| 木工科                      | 乾燥室                |
| 電気科                      | 外線実習場              |
| 左官・エクステリア科               | 屋外倉庫，骨材置き場，        |
|                          | 屋外実習場，資材置き場        |
| 造園・ガーデニング科               | 庭園実習場，栽培実習場，温室     |
|                          | 技能検定用広場（造園用），資材置き場 |
|                          | 実習用車両車庫            |

➤ 資料6参照

## (6) 解体建物

- 延べ面積 約10,000㎡

➤ 資料7～資料8参照

## (7) 電気設備

電力引き込み設備，受変電設備，非常用電源設備，動力設備，電灯・コンセン

ト設備，電話設備，放送設備，インターホン設備，外灯設備，時計設備，テレビ  
共聴設備，避雷設備，再生可能エネルギー設備，光回線設備，インターネット設  
備，無線LAN設備 等

#### (8) 給排水衛生設備

給水設備，給湯設備，排水設備，排水処理設備，衛生設備，消火設備，ガス設  
備 等

#### (9) 空気調和設備及び昇降設備

熱源設備，空調設備，換気設備，昇降設備，自動火災報知設備，防火・排煙設  
備，集塵設備 等

### 4 具体的な整備イメージ

施設整備の基本的な考え方や建設地の状況を踏まえ，施設に関する具体的な  
整備イメージを示すもの。

➤ 資料9～資料10参照

#### (1) 整備方針イメージ

##### ① 建物配置等

- 本館，実習棟，人材開発センターは外靴で利用する。また，雨天時には雨  
に濡れずに各棟間を移動できるものとする。
- 騒音，粉じん，臭気，日照，振動等について，周辺環境や訓練実施に支障  
がないように配慮する。
- 大型機器や重量機器の設置，更新，メンテナンスに配慮する。
- 長材・重量物等の特徴的な訓練資材の納入に配慮する。
- 駐車場や倉庫は，関連施設との利便性に配慮する。

駐車場の利用者別台数

| 区 分 | 職員用 | 学生用 | 技能検定・<br>講習会用 | 来客・その<br>他用 | 合計  |
|-----|-----|-----|---------------|-------------|-----|
| 台 数 | 60  | 70  | 50            | 20          | 200 |

- 校外見学等でバスを使用する際の学生の乗降場所を確保する。

## ② 動線

- 車での来校者が多いことに配慮し歩行者の安全を確保する。
- 敷地外周を道路とする等により袋小路の道路を避けるとともに、見通しの良い動線とする。

## ③ ユニバーサルデザインとバリアフリー

- 若年者や女性，障害者等の全ての人の利用を考慮し，既存施設の改修も含めて対応する。

## ④ 災害対策

- 大雨時に円滑に排水ができる排水設備を整備する。
- 洪水浸水想定区域であることに配慮する。

## ⑤ 防犯対策

- 休日・夜間の運営に対応し，管理しやすいものとする。
- 夜間の下校時の安全に配慮する。

## ⑥ 維持管理コスト・ランニングコスト

- 再エネ・省エネ設備を積極的に導入し，最低でも ZEB Ready への対応を原則とする。

## ⑦ 情報化対応

- デジタル化の推進等の時代や技術の変化に対応する。
- 各棟は基幹ネットワークで接続し，セキュリティー対策を十分に施す。

## ⑧ 木材の利用促進

- 各棟の構造や機能，訓練内容等を踏まえ木造化や木質化を検討する。

## (2) 各棟の整備イメージ

### (イ) 建物イメージ

- 資料 11～資料 21 参照

○ 各棟共通

- 採光，通風，防音・断熱等に配慮する。

○ 本館

- 職員用玄関ロビー等に，作品展示コーナーを設ける。
- 学生用の入口は，職員用入口とは別に設ける。
- 廊下の幅は3 m以上が望ましい。
- 学生更衣室は使用者全員が一度に入室すると密になることから，交代で使用する想定のため，更衣室前の廊下は待合の機能を持たせる。
- 大ホールは2階以上に設置し，式典・講話等の他，卓球等の軽運動や災害時の職員と学生の避難場所として使用する。また，可動間仕切り等で分割を可能とし，柔軟な使用に対応できるものとする。
- 女性の入学者に配慮した洗面所とする。

○ 機械エンジニア科（想定：実習棟1号館）

- 大型の重量機器を多数設置するため，設置階，構造，振動，搬入路，搬入口，動力の確保に配慮する。
- 重量物である実習用資材の搬入に配慮する。
- 機械エンジニア科実習棟と電子制御技術科実習棟は，機器を共同で使用することから近接することが望ましい。

○ 電子制御技術科（想定：実習棟2号館）

- 大型の重量機器を多数設置するため，設置階，構造，振動，搬入路，搬入口，動力の確保に配慮する。
- 重量物である実習用資材の搬入に配慮する。

○ 木の家づくり科（想定：実習棟3号館）

- 重量機器の設置，生コン車の搬入路，4 m長材の木材の納入等のため，設置階，構造，搬入路，搬入口，動力の確保に配慮する。
- 1年生実習場は屋内実習場と屋根続きの屋外実習場を整備する。
- 実習場の有効天井高さ（梁下まで）は，10 m程度とする。

○ 自動車整備科（想定：実習棟4号館）

- 実習用車両を実習場内に乗り入れることが可能となる道路を整備する。特に大型トラックの乗り入れに配慮する。
  - 実習車試走用として専用の直線道路を設置する。距離は100m程度とし、幅は2車線またはUターンを可能とする。
  - 実習棟付近に教材用車両置き場40台分を配置する。
  - 共用危険物貯蔵倉庫に、ガソリン・軽油・灯油等を保管する。
- 総合建設技術科，左官・エクステリア科，造園・ガーデニング科，ジョブセレクト科（想定：実習棟5号館）
- ◆ 総合建設技術科
    - 特定化学物質障害予防規則に基づく粉じん対策に努める。
    - （例）
      - ・排気装置（全体・局所）を設置
      - ・床は水洗いに対応
      - ・実習場入口の廊下に靴の洗い場を設置
      - ・シャワー付き更衣室を設置
      - ・洗濯機置き場を設置
      - ・洗面台を設置 等
    - 危険物貯蔵倉庫には，アセチレンガスボンベ等を保管する。
  - ◆ 左官・エクステリア科
    - 実習場の床は水洗いができることとし，適切に排水するとともに，床勾配は最小限にする。
  - ◆ 造園・ガーデニング科
    - ショベルカー等のための造園科実習用車両車庫は，造園・ガーデニング科実習場及び人材開発センター等との利便性に配慮する。
    - 樹木や花壇等は造園科の訓練に活用することを配慮する。
- 設備工事科，木工科，サインデザイン科，電気科（想定：実習棟6号館 現3号館）
- 内外装改修の仕上がりは，新築建物と一体感のあるものとする。
  - ペDESTリアンデッキについては，新築建物の計画により不要となる

場合は解体する。

- 東西の階段・談話ホール・トイレ部分については、新築建物と接続するために支障となる場合や、1・2号館実習棟跡地を有効利用する場合には、代替え設備等の設置を前提に解体する。

○ 塗装施工科，電子情報通信ネットワーク科，電気科（想定：実習棟7号館現4号館）

- 内外装改修の仕上がりは、新築建物と一体感のあるものとする。
- ペDESTリアンデッキについては、新築建物の計画により不要となる場合は解体する。
- 共有危険物貯蔵倉庫に、塗装施工科の塗料・シンナー等を保管する。

○ 人材開発センター（想定：8号館）

- 各種技能検定試験等を実施する際の火気の使用や排煙等に関する安全性を考慮する。
- 資材等の搬出入時にトラッククレーンが実習場内に入出りできるようにシャッター等を設置する。
- 床は水洗いができることとし、適切に排水するとともに、床勾配は最小限にする。

（ロ）仮設建物イメージ

仮設建物は職員室等用に1棟建設する。基本設計の作成に合わせて適切な位置に配置する。

会議室は、面接等での使用を想定し可動間仕切り等で4分割する。

➤ 資料 22 参照

## 5 工事期間中の配慮

工事期間中も並行して訓練を実施するため、学生，来校者，職員及び近隣住民の安全確保に努め，工事車両等の動線，工事工程との調整，騒音，安全，振動対策について，十分に配慮する。

## 6 移設計画等

現行の訓練科については、訓練ニーズに適切に対応していくため、工事期間中も仙台高等技術専門校の訓練を中断することなく実施する。

新築建物の基本設計において、訓練科の移設が必要となった場合は、最小限の範囲で行う。

改修工事を実施する実習棟については、改修工事計画が定まった後、訓練に支障のないように工程計画を策定する。

また、令和9年度における入校生募集及び、それに伴う令和10年度の訓練科の移設については、今後調整する。

なお、技能検定や在職者訓練等を実施する人材開発センターの機能の移設については、白石高等技術専門校の職業能力開発センター棟の利用も含め、職業能力開発協会及び関連団体等と協議を進める。

## 7 整備実施スケジュール

新築工事、改修工事、解体工事、仮設建物工事、訓練科の移設、工事中の訓練、訓練機器の納入時期等は密接に関連するため、令和10年4月開校に向けて、適切にスケジュール管理を行う。

### ○想定スケジュール

|          |                    |
|----------|--------------------|
| 令和4年度    | プロポーザル方式による設計事業者選定 |
| 令和5～6年度  | 基本設計・詳細設計          |
| 令和6年度    | 改修工事・仮設建物工事        |
| 令和7年度    | 解体工事（本館等）          |
| 令和8年～9年度 | 新築工事               |
| 令和10年4月  | 供用開始（予定）           |
| 令和10年度   | 実習棟解体工事（現1号館，現2号館） |

➤ 資料23参照

## 資 料

- 資料 1 宮城県立高等技術専門校再編整備基本計画（令和 3 年 3 月）概要版
- 資料 2 宮城県立高等技術専門校再編整備基本計画（令和 3 年 3 月）
- 資料 3 宮城県職業能力開発関係施設配置図
- 資料 4 宮城県立高等技術専門校建設地 位置図
- 資料 5 仙台高等技術専門校現況図
- 資料 6 屋外施設工事計画面積一覧
- 資料 7 解体建物一覧
- 資料 8 解体・改修建物位置図
- 資料 9 各建物の機能図イメージ
- 資料 10 県立高等技術専門校 建築計画イメージ
- 資料 11 新築工事計画面積一覧
- 資料 12 改修工事計画面積一覧  
(仙台高等技術専門校実習場 現 3・4 号館)
- 資料 13 改修工事一覧（仙台高等技術専門校実習場 現 3・4 号館）
- 資料 14 3 号館実習棟 1 階（現況）
- 資料 15 3 号館実習棟 2 階（現況）
- 資料 16 4 号館実習棟 1 階（現況）
- 資料 17 4 号館実習棟 2 階（現況）
- 資料 18 3 号館実習棟 1 階 改修計画
- 資料 19 3 号館実習棟 2 階 改修計画
- 資料 20 4 号館実習棟 1 階 改修計画
- 資料 21 4 号館実習棟 2 階 改修計画
- 資料 22 仮設職員室計画
- 資料 23 高等技術専門校新築改修工事・訓練科移設等スケジュール
- 資料 24 第 11 次宮城県職業能力開発計画（概要版）
- 資料 25 令和 3 年度設置訓練科
- 資料 26 高等技術専門校入校状況及び就職状況（平成 29～令和 3 年度）
- 資料 27 令和 3 年度設置校と主な沿革
- 資料 28 職員数（令和 3 年 4 月 1 日現在）

宮城県立高等技術専門校再編整備基本計画の概要

第1章 総論

- ・職業能力開発審議会答申を踏まえ、富県躍進に向けたものづくり人材の育成を図ることを目指し、高等技術専門校の根本的な再編整備を推進するため、その基本となる計画を策定するもの期間
- ・計画期間は、令和3年度から令和10年度まで
- ・再編整備の基本方針は、以下のとおり
- (1) 特色ある高等技術専門校づくりの推進
- (2) 効果的・効果的な職業訓練の実施（時代のニーズにマッチした訓練）
- (3) 企業・地域ニーズに対応した訓練の展開
- (4) 新時代に向けた基盤整備・イメージ向上

第2章 高等技術専門校の配置

- ・若年者の人口減少、効率的・効果的な校運営の観点から、将来を見据え、現5校を廃止し1校に再編
- ・再編後の1校は交通の利便性が最もよい仙台圏域に配置し、場所は、県有地で既存施設の利活用も図ることができる「現仙台高等技術専門校」に新設

第3章 訓練内容の充実

- ・富県躍進に向けたものづくり産業の人材育成、高等技術専門校訓練科の定員充足状況や就職状況の推移、民間訓練機関の訓練科の現状等を総合的に勘案し、県として真に必要とされる訓練科を設定
- ・気仙沼地域において、民間委託によるサテライト訓練を実施
- ※訓練科は右記のとおり  
(普通課程訓練科14科→11科 定員300人→165人)

第4章 指導体制の充実

- ・指導員の複数免許取得などによる指導範囲の拡充を図るための派遣研修等を計画的に実施し、資質向上により訓練内容を充実
- ・最新技術を利用してしている民間企業等からの人材派遣を受け、時代のニーズに合致した訓練を実施

第5章 学生支援の充実

- ・遠方のため、通学できなくなる学生を対象に、経済的負担の軽減を目的とした支援制度の創設を検討
- ・就職支援について、出身地域をはじめとした仙台圏域以外への就職の確保に向けた方策を検討

第6章 施設・設備の整備

- ・施設の老朽化が著しいことから、新築を前提に早急な整備
- ・公共職業訓練施設としての機能を重視し、指導員、学生の双方にとって使い勝手の良い施設
- ・時代の変化に即した機器等の整備を積極的に推進

第7章 計画の進行管理

- ・現行の訓練科については、訓練ニーズに応えていくため、計画期間中も中断することなく訓練を実施し、他校への一時移設を含めて調整

○今後のスケジュール（予定）

- 令和3年11月 大規模事業評価
- 令和4年 設計プロポーザル
- 令和5～6年 基本・実施設計
- 令和6年 改修工事・仮設建物工事
- 令和7年 解体工事（本館等）
- 令和8～9年 新築工事
- 令和10年4月 新設校開校

高等技術専門校訓練科の整理

| 現行         |     | R10～  |                                 |
|------------|-----|---|---------------------------------|
| 訓練科        | 校名  | 訓練科   | 定員                              |
| 電子制御システム   | 仙台  | 改編：電子制御技術<br>(メカトロニクス)                          | 20                              |
| 機械エンジニア    | 仙台  | 機械エンジニア   | 15                              |
| 金属加工       | 石巻  | 新規：総合建設技術                                       | 10                              |
| 木の家づくり     | 大崎  | 木の家づくり  | 15                              |
| サインデザイン    | 仙台  | サインデザイン   | 10                              |
| 木工         | 石巻  | 木工  | 10                              |
| 塗装施工       | 仙台  | 塗装施工  | 10                              |
| 建築製図       | 仙台  | 電気  | 20                              |
| 電気         | 仙台  | 設備工事  | 20                              |
| 設備工事       | 大崎  | 自動車整備   | 20                              |
| 自動車整備      | 仙台  | 改正：電子情報通信ネットワーク                                 | 15                              |
| 情報通信ネットワーク | 石巻  | 合計 11科  | 165                             |
| オフイスビジネス   | 気仙沼 | 改正：左官・エクステリア                                    | 10                              |
| プログラムエンジニア | 白石  | 改正：造園・ガーデンニング                                   | 10                              |
| 溶接         | 石巻  | 新規：ジョブセレクト                                      | 20                              |
| 配管         | 石巻  | 改編：オフイスビジネス<br>(サテライト) ※                        | 45                              |
| 左官         | 仙台  | 合計 4科   | 85                              |
| 造園         | 仙台  | ※サテライト：新設校に通学がでなくなる気仙沼圏域で短期訓練としてオフイスビジネス系の訓練を実施 |                                 |
| 合計 14科     | 300 | 改編：プログラムエンジニア<br>実部                             |                                 |
| 普通課程       |     | 普通課程  |                                 |
| 短期課程       |     | 短期課程  |                                 |
| 普通課程       |     | 普通課程  | 300人→165人                       |
| 短期課程       |     | 短期課程  | 定員 35人→85人<br>(新設校40人、サテライト45人) |

宮城県立高等技術専門校再編整備基本計画

令和 3 年 3 月

宮城県

# 目次

|     |            |    |
|-----|------------|----|
| 第1章 | 総論         | 1  |
| 1   | 計画策定の趣旨    |    |
| 2   | 計画の期間      |    |
| 3   | 再編整備の基本方針  |    |
| 第2章 | 高等技術専門校の配置 | 4  |
| 1   | 地域配置       |    |
| 2   | 配置場所       |    |
| 第3章 | 訓練内容の充実    | 5  |
| 1   | 訓練課程       |    |
| 2   | 訓練科        |    |
| 3   | 訓練定員       |    |
| 第4章 | 指導体制の充実    | 12 |
| 1   | 職員の配置      |    |
| 2   | 指導員の研修     |    |
| 3   | 民間講師の活用    |    |
| 第5章 | 学生支援の充実    | 13 |
| 1   | 学生の負担軽減策   |    |
| 2   | 相談支援       |    |
| 3   | 就職支援       |    |
| 第6章 | 施設・設備の整備   | 14 |
| 1   | 施設         |    |
| 2   | 設備・機器      |    |
| 3   | 廃止校        |    |
| 第7章 | 計画の進行管理    | 16 |
| 1   | 訓練科の移行     |    |
| 2   | 進行管理       |    |

# 第 1 章 総 論

## 1 計画策定の趣旨

高等技術専門校は、本県の企業の大部分を占める中小企業の、主として建設業、製造業部門の若年技能者を養成するため、新規高等学校卒業生等を対象とした職業訓練を実施することで、本県産業の発展の一翼を担ってきた。

しかし、近年は、入校者が減少し、定員を満たしているのは一部の校・訓練科に限られており、定員に見合う職業訓練機能が十分に果たされているとはいえない状況である。

企業においては事業の高度化・複雑化が進み、求める人材も幅広く柔軟に対応できる能力及び高度でより実践的な技能・知識を持つ技能者へと変化してきている。

このような状況を踏まえ、令和元年12月12日に、職業能力開発審議会に「高等技術専門校の整備のあり方」について諮問し、令和2年7月30日に、同審議会から高等技術専門校が今後目指すべき方向性と施設整備のあり方について答申を受けたところである。

県としては、同審議会からの答申を踏まえ、令和3年度に計画期間が開始する新たな県政運営の指針である「新・宮城の将来ビジョン」に基づき、富県躍進を担う産業界の需要に応える人材の育成を目指すとともに、修了生がものづくり企業の技術を底上げするリーダーとなって活躍できるような技能を習得する魅力溢れる高等技術専門校像を示し、抜本的な再編整備を推進するため、その基本となる計画を策定するものである。

## 2 計画期間

令和3年度を初年度とし、令和10年度を目標年次とする7年計画とする。

## 3 再編整備の基本方針

### (1) 特色ある高等技術専門校づくりの推進

内陸部で自動車関連産業や高度電子機械産業などのものづくり産業の集積が進み、県内経済をけん引している状況等を踏まえ、地域の産業実態等を把握しながら、県民のニ

ーズに対応するとともに、統合の利点を活かし、従来の訓練系の枠を超えた訓練科を設置するなど、特色のある高等技術専門校づくりを行う。

(2) 効率的・効果的な職業訓練の実施（時代のニーズにマッチした訓練）

地域産業の特性や集積，交通網の整備状況等を踏まえた施設配置の見直し，労働力の需給や職種系による科目配置等の検討を行い，効率的・効果的な運営を図る。

また，高校新卒者の推移などを踏まえながら，効率的・効果的な運営を図るとともに，ICTやIoTの進展など時代の変化に応じたニーズに即応するため，訓練内容，訓練方法の弾力的な運用を図る。

(3) 企業・地域ニーズに対応した訓練の展開

産業界からの高度でより実践的な技能や幅広い知識を持つ労働者の供給ニーズに即し，新規高卒者等の訓練は，知識・技能の高度化，複合化に対応できる訓練を実施し，離職者，高齢者，女性，障害者等に対する訓練は，より良い雇用機会に結びつくよう，ニーズ等を十分に考慮した訓練を実施する。

また，企業の大型倒産や新たな感染症の影響などによる社会情勢の変化に伴う離転職者等，あらゆる年代のニーズを把握した訓練科を設置する。

さらに，地域住民が技能に親しむ場として施設を開放するなど，地域に開かれた職業能力開発機関として，技能尊重機運の醸成を図るとともに，県民や企業への職業能力開発に関する情報提供・相談業務の拡充を図る。

(4) 新時代に向けた基盤整備・イメージ向上

ICTやIoTの進展や技術革新に対応した施設・整備を推進するとともに，小中学生へのものづくりへの興味関心の醸成と併せて，高等技術専門校のイメージ向上に向けた活動を展開する。

また，高等技術専門校の名称について，他県では，高等技術専門学院，テクノスクール等が用いられており，従来のイメージを一新し，イメージ向上を図るため，再編整備と併せて新たな名称（愛称）を公募するなど，県民への知名度・イメージの向上に繋げることとする。

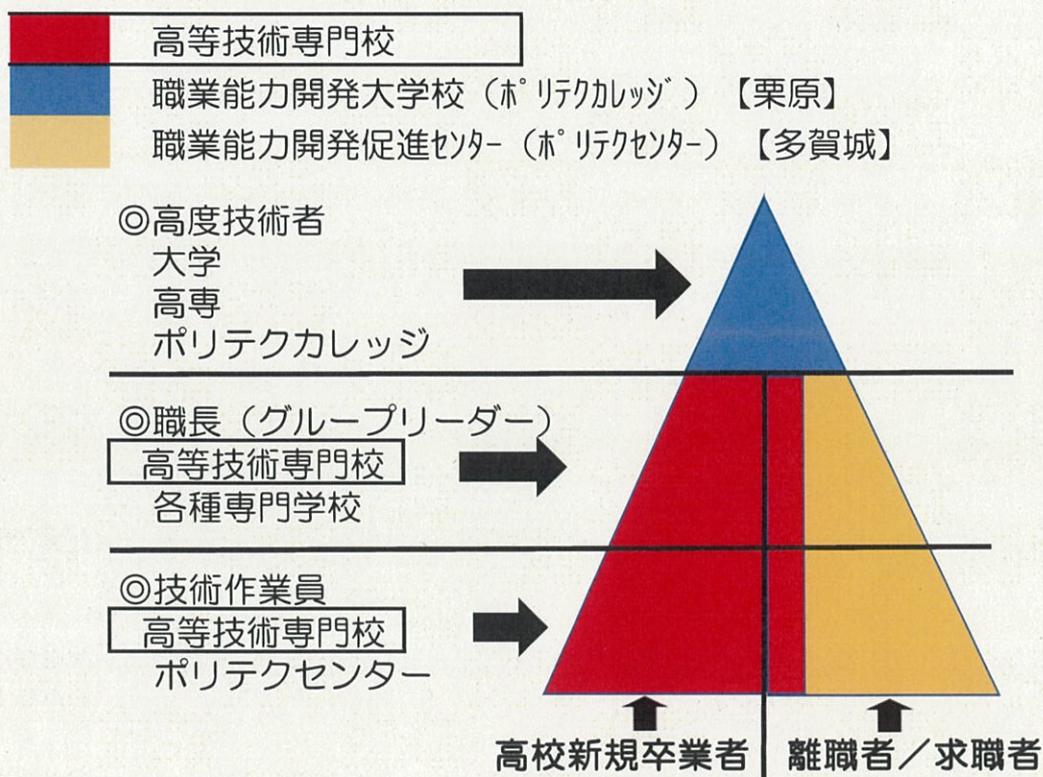
(5) 高等技術専門校の役割

今後の技術革新等を踏まえた企業ニーズに対応でき、高度な技能・知識を持った有能な技能者を養成するため、訓練内容の充実を図る。民間教育機関や職業能力開発促進センター（ポリテクセンター）等の職業訓練機関との関係については、それぞれの強みや特徴を踏まえ、職業能力開発分野における適切な役割分担を行う。

高等技術専門校で人材育成する対象は、主に高校新規高卒者と離職者・求職者等であり、学生が将来的にもものづくり企業の現場の職長（グループリーダー）や最前線の技術作業員となって活躍できるよう職業訓練を実施する。

他の公共職業訓練機関等との役割分担のイメージは次の図のとおり。

人材育成関係イメージ図（各機関別）



## 第2章 高等技術専門校の配置

### 1 地域配置

高等技術専門校は、地域の産業実態等を考慮し県内の広域圏域毎に配置しているが、近年は、入校者が減少し、定員を満たしているのは一部の校・訓練科に限られており、定員に見合う職業訓練機能が十分に果たされていない。また、圏域毎の10年後、20年後の若年者（15—19歳）の急激な人口減などを踏まえると、広域圏域毎の配置を見直さなければならず、将来を見据え、現行の5校を1校に再編することが求められている。

時代に即した施設・設備の整備を計画的に行い、基本から最先端の技術・技能習得も可能となるよう、県の限られた財源を有効に活用しながら、訓練内容や訓練環境を充実させ、イメージ向上を図るほか、あらゆる機会や媒体を通じたPR活動を推進し、入校生確保に努めていくが、これまで以上に効率的・効果的な訓練を実施し、機能強化を図る必要があることから、将来を見据え、現行の5校を廃止し1校に再編する。

再編後の高等技術専門校は、学生の居住地や県内の公共交通網などを考慮し、多数の学生にとって交通アクセスの利便性が最も高い仙台圏域に配置する。

### 2 配置場所

配置場所については、仙台圏域の県有地のうち、鉄道駅に近く、再編する高等技術専門校を設置する場合に必要な敷地面積を有し、かつ既存施設の利活用（利用可能な複数の実習棟）も図ることができる「現仙台高等技術専門校」（所在地は仙台市宮城野区田子、最寄り駅のJR仙石線福田町駅から徒歩5分、敷地面積は39,000㎡）に新設する。

## 第3章 訓練内容の充実

### 1 訓練課程

#### (1) 普通課程

普通課程は、主に新規高卒者を対象とし、ものづくり産業への就職に必要とされる技能・知識の習得を目的として訓練を実施している。産業構造の変化、技術革新、情報化の進展、働き方改革の進展に伴い企業が必要としている技能への柔軟な対応や入校者数、求職状況等を踏まえ、現行訓練科の整理統合を図るほか、先進事例を把握しながら科目の拡充、技能検定や資格取得への一層の対応促進を進める。

また、統合による利点を活かすため、従来の訓練系の枠を超えた訓練科の設置、ICTなど時代の変化に応じたニーズに即応した訓練内容の充実を図る。

#### (2) 短期課程

短期課程は、主に離転職者を対象とするが、特に、若年者などに対して、体験的な実技訓練を通じてものづくり人材としての適性を見極める内容とするなど、特色のある訓練科を創設する。特に高齢者、女性等を対象とした学び直し（リカレント）による再就職を目指した訓練を実施する。

また、再編後、現在の高等技術専門校の所在地を前提とした場合、新たな高等技術専門校に通学するのが困難となる気仙沼地域において、高等技術専門校がこれまで果たしてきた役割や地元のニーズを踏まえ、民間委託によるオフィスビジネス系のサテライト訓練を実施する。

在職者訓練については、レディメイド型訓練やオーダーメイド型訓練のほか、夜間・休日開催や出張訓練など企業の要望に合致した訓練を実施する。また、外国人技能実習生を含め、県内ものづくり産業のニーズに応じた訓練内容とする。

なお、施設内での訓練が困難な場合には、委託訓練を活用し、訓練の受講機会の確保を図る。

## 2 訓練科

新たな県政運営の指針である「新・宮城の将来ビジョン」に基づくものづくり産業の人材育成、高等技術専門校の入校の推移や就職状況、職業能力開発促進センター（ポリテクセンター）や民間専門学校等の訓練科の現状等を総合的に勘案しながら、県として真に必要なとされる訓練科をゼロベースで見直すことが必要である。

高等技術専門校は、主として中小企業を対象に、製造業・建設業関連の職種を中心として若年技能者の人材の育成を行ってきたが、これらの業界における若年技能者の不足は深刻な状況にあり、当該業界のニーズに即した訓練科の設置や訓練内容の充実を図る。

特に、富県宮城を支える高度電子機械産業や自動車製造関連産業の振興に寄与する人材育成を図るほか、建設業界からの要望を踏まえ、複数の技能を習得できる多能工の養成を図る。

また、今後、様々な分野で導入が進むと考えられるICTやIoT等の先端技術にも対応できる人材を安定的に確保することが必要となることから、各訓練科においてもこれらの技術の習得をめざす。

以上のことから、普通課程の訓練の職種系としては、製造業・建設業関連分野においては、機械系、建設系、設備系の3職種系にまとめ、これ以外のサービス業関連分野においては、自動車整備系、情報系の2職種系にまとめ、それぞれの業界のニーズ等を踏まえた訓練科を設置する。

短期課程の訓練については、離転職者、若年者、女性、高齢者等のニーズの多様化に対応した弾力的な訓練科を設定する。

なお、高等技術専門校は仙台に集約するが、県内各地域のものづくり企業への就職を維持し、質の高い就業状況を確保するため、地域の企業との繋がりをこれまで以上に強化し、関係業界の協力を得ながら地域でのインターンシップの拡充を積極的に図っていく。

本計画で設定を予定している訓練科は次のとおりであるが、新設校で一斉に開始するのではなく、可能なものは前倒しで実施していく。

なお、業界団体と協議・連携しながら今後の経済状況や産業・就業状況の変化等に応じて、適時適切に訓練科の見直しを行い、時代のニーズに即応した職業訓練を実施する。

○ 普通課程（11科）

①機械系

| 訓練科                 | 設定の理由  | 現訓練科との比較 |
|---------------------|--|----------|
| 電子制御技術<br>(メカトロニクス) | 基礎的な機械加工技術を備えた電子制御技術者の育成が強く求められていることから、富県宮城を支える高度電子機械産業や自動車製造関連産業の振興に寄与する人材を育成するため、従来の電子制御システム科に機械加工技術の内容を加えて実施する。 | 改編       |
| 機械エンジニア             | 現在、精密機械加工で主流となっているマシニングセンタやNC旋盤等の高度な工作機械の操作に加え、基礎的な電子制御技術を備えた高度機械加工技術者の育成が求められていることから、従来の機械エンジニア科の訓練内容を改めて実施する。    | 継続       |

②建設系

| 訓練科    | 設定の理由   | 現訓練科との比較 |
|--------|---|----------|
| 総合建設技術 | 中小の建設事業所から一人で複数の技能や技術を持った多能工が求められていることから、ICT・IoT等の新技術の活用や、多種の技能（溶接・鉄筋加工・型枠加工・塗装・板金・電気工事・配管・CAD等）を備えた建設技術者を育成する。修了後、より専門的な技能の習得を希望する者は関連する訓練科への推薦制度を設け高度で実践的技術者の育成につなげる。 | 統合新設     |
| 木の家づくり | 高度な伝統的木材加工による木造建築物の改修技能や、ICT等の新技術の活用技術、型枠大工技能等を習得した人材が求められていることから、現場で即戦力となる   | 継続       |

|         |   |    |
|---------|---|----|
|         | 実践的な人材を育成する。加えて、木質系積層材（CLT）等の新素材を活用できる人材を育成することにより、宮城県における林業の成長産業化の一助とする。   |    |
| サインデザイン | サイン（看板）製作のデザインから設計（CAD）・加工・取り付けまでできる技能を備え、製作チームのリーダーとなる人材の育成が求められており、これらに対応した実践的な訓練を実施する。   | 継続 |
| 木工      | 伝統的な家具製作の他、住宅やマンション等で使用する建具や造作家具の製作から取り付けができる技術者の育成が求められており、これらに対応した実践的な訓練を実施する。加えて、木質系積層材（CLT）等の新素材を活用できる人材を育成することにより、宮城県における林業の成長産業化の一助とする。 | 継続 |
| 塗装施工    | 日々進歩する新しい塗料の知識と技能に加え、防水作業やシーリング作業等の技能を備えた多能工的な技術者が求められていることから、実践的で即戦力となる人材を育成する。  | 継続 |

### ③設備系

| 訓練科  | 設定の理由   | 現訓練科との比較 |
|------|---|----------|
| 電気   | 従来の電気設備工事技術に加え、省エネルギー等の新技術も備えた電気工事士が求められていることから、産業基盤の基礎となる電気エネルギーの安定的な供給及び災害時の対応に貢献する実践的で即戦力となる人材を育成する。 | 継続       |
| 設備工事 | 現設備工事科と短期課程の配管科を統合し、従来の配管工事技術を主体とした訓練に、環境保全対策に関連する新しい技術に対応した訓練内容を取り入れ、社会基盤の                             | 継続       |

|  |                                   |  |
|--|-----------------------------------|--|
|  | 基礎となるガス、水道、空調等の安定的維持に貢献する人材を育成する。 |  |
|--|-----------------------------------|--|

#### ④自動車整備系

| 訓練科   | 設定の理由  | 現訓練科との比較 |
|-------|--|----------|
| 自動車整備 | 民間の専門学校で実施の少ない大型車両の整備もできる人材の育成が求められている。また、今後、普及が見込まれる先進安全技術（自動ブレーキ・自動運転等）への対応のほか、HV車やEV車の内容を強化し実施する。 | 継続       |

#### ⑤情報系

| 訓練科          | 設定の理由   | 現訓練科との比較 |
|--------------|---|----------|
| 電子情報通信ネットワーク | 電子制御やプログラミングの技能を習得した電気通信技術者が求められていることから、富県宮城を支える高度電子機械産業や自動車製造関連の電子制御通信事業の振興に寄与する人材を育成するため、従来の情報通信ネットワーク科の訓練内容を改める。 | 改変拡充     |

なお、現在白石校で実施している「プログラムエンジニア科」については、ICTやIoT等の新技術に関連する人材が求められているが、障害者の社会参画の促進、在宅勤務（テレワーク）の普及、民間の専門学校との競合等を勘案し、宮城障害者職業能力開発校で身体障害者等を対象とした訓練を検討する。

○ 短期課程（4科）

| 訓練科       | 設定の理由  | 現訓練科との比較 |
|-----------|--|----------|
| 左官・エクステリア | 左官技能にタイル・塗装・エクステリア等の施工技能を含む多能工の育成が求められており、左官・エクステリア科として実施する。   | 改変拡充     |
| 造園・ガーデニング | 技術者の高齢化、若手の不足は深刻であり、特に女性や若者の入職を増やすため、ガーデニング技術を加えた内容にすることが求められており、造園・ガーデニング科として実施する。  | 改変拡充     |
| ジョブセレクト   | 進路が決まっていない若年者、離転職者等を対象とし、短期間で多様な内容が体験できる訓練科を新設する。修了者には他の短期課程や普通課程の訓練への受験を促し、仕事の不一致（ミスマッチ）の解消や早期離職の防止につなげる。（体験内容：自動車整備・機械加工・電子制御・電気工事・配管工事・塗装・サインデザイン等） | 新設       |
| オフィスビジネス  | 遠隔地となる気仙沼地域の訓練ニーズに対応するため、 <u>事務一般のほか、デジタル技術等の習得を目指し、気仙沼地域におけるサテライト訓練として民間業務委託により短期課程で実施する。</u>   | 短期移行     |

※普通課程・短期課程のカリキュラム等の詳細な訓練内容について、業界団体等の意見聴取をしながら令和3年度に検討する。なお、今後の経済動向や産業・就業構造の変化等に応じて、適宜見直していく。

### 3 訓練定員

|      | 訓練科                 | 訓練期間     | 訓練定員 |     |    | 備考                        |
|------|---------------------|----------|------|-----|----|---------------------------|
|      |                     |          | 合計   | 1年  | 2年 |                           |
| 普通課程 | 電子制御技術<br>(メカトロニクス) | 2年       | 40   | 20  | 20 |                           |
|      | 機械エンジニア             | 2年       | 30   | 15  | 15 |                           |
|      | 総合建設技術科             | 1年       | 10   | 10  |    |                           |
|      | 木の家づくり              | 2年       | 30   | 15  | 15 |                           |
|      | サインデザイン             | 1年       | 10   | 10  |    |                           |
|      | 木工                  | 1年       | 10   | 10  |    |                           |
|      | 塗装施工                | 1年       | 10   | 10  |    | 入校状況から、現行20人を10人に見直す      |
|      | 電気                  | 1年       | 20   | 20  |    | 1校集約、民間競合から、現行40人を20人に見直す |
|      | 設備工事                | 1年       | 20   | 20  |    |                           |
|      | 自動車整備科              | 2年       | 40   | 20  | 20 | 1校集約、民間競合から、現行55人を20人に見直す |
|      | 電子情報通信ネットワーク        | 2年       | 30   | 15  | 15 | 入校状況から、現行20人を15人に見直す      |
|      | 合計                  |          | 250  | 165 | 85 |                           |
| 短期課程 | 左官・エクステリア           | 6月       | 10   | 10  |    |                           |
|      | 造園・ガーデニング           | 6月       | 10   | 10  |    |                           |
|      | ジョブセレクト             | 2～<br>3月 | 20   | 20  |    | 10人×2回                    |
|      | オフィスビジネス            | 3～<br>6月 | 45   | 45  |    | 15人×3回                    |
|      | 合計                  |          | 85   | 85  |    |                           |

※定員は、今後の経済動向や産業・就業構造の変化等に応じて、適宜見直していく。

## 第4章 指導体制の充実

### 1 職員の配置

今回の訓練科の整理統合により指導員の指導体制についても抜本的な見直しを行い、国の基準等を参考にしながら、安全を確保した訓練ときめ細かい指導を行うため、普通課程の1訓練科に複数の指導員を配置するとともに、教科担任制の導入を検討し学生に付与する技能・知識の高度化を図る。

また、短期課程についても訓練ニーズに適切に対応しきめ細かい指導を行えるよう指導員を配置するとともに、職業指導や生活指導等の充実を図るための指導員の配置の見直しについても検討する。

さらに、精神障害者の職業訓練の需要が高まっており、全国的に精神障害者等を受け入れて職業訓練を実施することが引き続き重要な課題となっていることから、高等技術専門校においても適切に対応できるよう精神保健福祉士等の配置を検討する。

### 2 指導員の研修

指導員の複数免許取得などによる指導範囲の拡充を図るため、職業能力開発総合大学校で実施している指導員養成訓練職種転換課程等への派遣研修等を計画的に実施し、指導員の資質を向上させ訓練の充実を図る。

また、技術革新の進展等に対応した訓練を実施していくには、指導員が高い技能水準を維持することが重要であるため、民間企業、教育研究機関等へ派遣するなど指導員研修の一層の充実を図る。

### 3 民間講師の活用

産業界の先端技術関連分野等に関する実践的技術・技能を付与するため、最新技術を利用している外部の民間企業等からの人材派遣を積極的に受け、時代のニーズに合致した訓練を実施する。

## 第5章 学生支援の充実

### 1 学生の負担軽減策

高等技術専門校の再編により、遠方に居住しているため通学できなくなり、民間賃貸住宅等を利用する学生が見込まれることから、住居にかかる費用の支援を検討する。

また、授業料については、生活困窮世帯等に対する減免制度により、経済的負担の軽減を図っているが、更なる支援については、他県の状況や卒業生の地元定着等の効果を検証しながら計画期間内に結論を得る。

### 2 相談支援

高等技術専門校は主に新規高卒者が在籍しており、訓練のみならず対人関係等のストレスを抱えやすい年代である。学生が心身共に安定した訓練生活と就職活動に取り組めるよう、スクールカウンセラー等の専門の職員配置を検討し、健康相談やメンタル面の相談対応等を行う。

### 3 就職支援

高等技術専門校では、指導員と向上訓練等推進員が連携して学生の就職活動を支援しており、今後も高い就職率を維持していくため、企業ニーズの把握と職業能力開発に関する情報提供・相談業務を継続していく。

また、高等技術専門校の再編により、県内各地から学生が仙台に集まることから、出身地域をはじめとした仙台圏域以外への就職の確保に向けた方策などを関係自治体とともに協議しながら、ものづくり人材の確保による地域経済の活力維持・向上に向けた方策を検討する。

## 第6章 施設・設備の整備

### 1 施設

現在の建物の多くは昭和40年代に建設されたものであり、老朽化が著しいことから、新設する再編校は、新築を前提に早急な施設整備を図る。一部既存施設を活用する場合も、障害者の受け入れを想定したバリアフリー化に対応するための改修を行う。整備する建物は、公共職業訓練施設として真に必要な施設に厳選するとともに、国の基準に基づき訓練科毎に必要な機能や面積を確保し、効率的・効果的に校運営ができるような配置を検討する。

新設校の設計については、施設のデザイン等には固執せず、公共職業訓練施設としての機能を重視し、指導員、学生の双方にとって使い勝手の良い施設とする。

仙台校に併設されている「人材開発センター」については、建設系職種を中心とした各種技能検定会場として多くの県民に利用されているが、同様に老朽化が著しいことから、併せて整備を図るものとする。その場合は、高等技術専門校との連携の観点から、その機能が十分に発揮できるよう多目的広場や駐車場等も必要な面積を確保する。

また、人材開発センターについては、効率的・効果的な管理運営を行う観点から、地方自治法に基づく指定管理者制度の導入を検討する。

施設の規模については、訓練科、訓練定員をもとに、国の基準等を踏まえ基本設計の段階で決定する。

なお、現行の施設については、本計画期間中は、5校体制を継続していくが、大規模な改修工事等は実施せず、訓練の継続に支障が出ないよう、期間中の必要な修繕等は計画的に行っていく。

#### 新設校の施設規模（想定）

|         |                               |
|---------|-------------------------------|
| 敷地面積    | 約 39,000 m <sup>2</sup>       |
| 建物延べ床面積 | 約 16,000 m <sup>2</sup>       |
| 主な施設    | 本館 1 棟， 実習棟 7 棟， 人材開発センター 1 棟 |

## 2 設備・機器

現在所有している設備・機器については、取得から相当の年数が経過した機器も多く、企業が求める訓練ニーズに必ずしも対応していないことから、新設校に整備する設備・機器については、本再編整備の中で、時代の変化に即した機器等の整備を積極的に進め、学生の訓練意欲の喚起と、就職時におけるギャップの解消に努める。

また、設備・機器の定期的な点検、メンテナンス等を計画的に実施し、長寿命化を図るとともに、学生が安全・安心して訓練に臨める環境を確保するほか、耐用年数を踏まえた更新計画を定め、計画的に整備していくこととする。

今後、様々な分野で導入が進むと考えられるICTやIoT等の先端技術にも対応できる人材を安定的に確保するため、その技能・知識については、全ての訓練科で付与する必要があるため、関連機器の整備を図る。

なお、本計画期間中も、訓練の安全を確保し効率的・効果的に訓練が行えるよう、期間中の必要な機器等の更新は計画的に行っていくが、新設校での使用も見据え新しい設備・機器を前倒して整備していくことも検討する。

## 3 廃止校

廃止校については、行政財産としての有効活用を前提としながら、所在地の自治体とも協議を行い、県全体としての利活用を図るとの視点で検討を行うものとする。

## 第7章 計画の進行管理

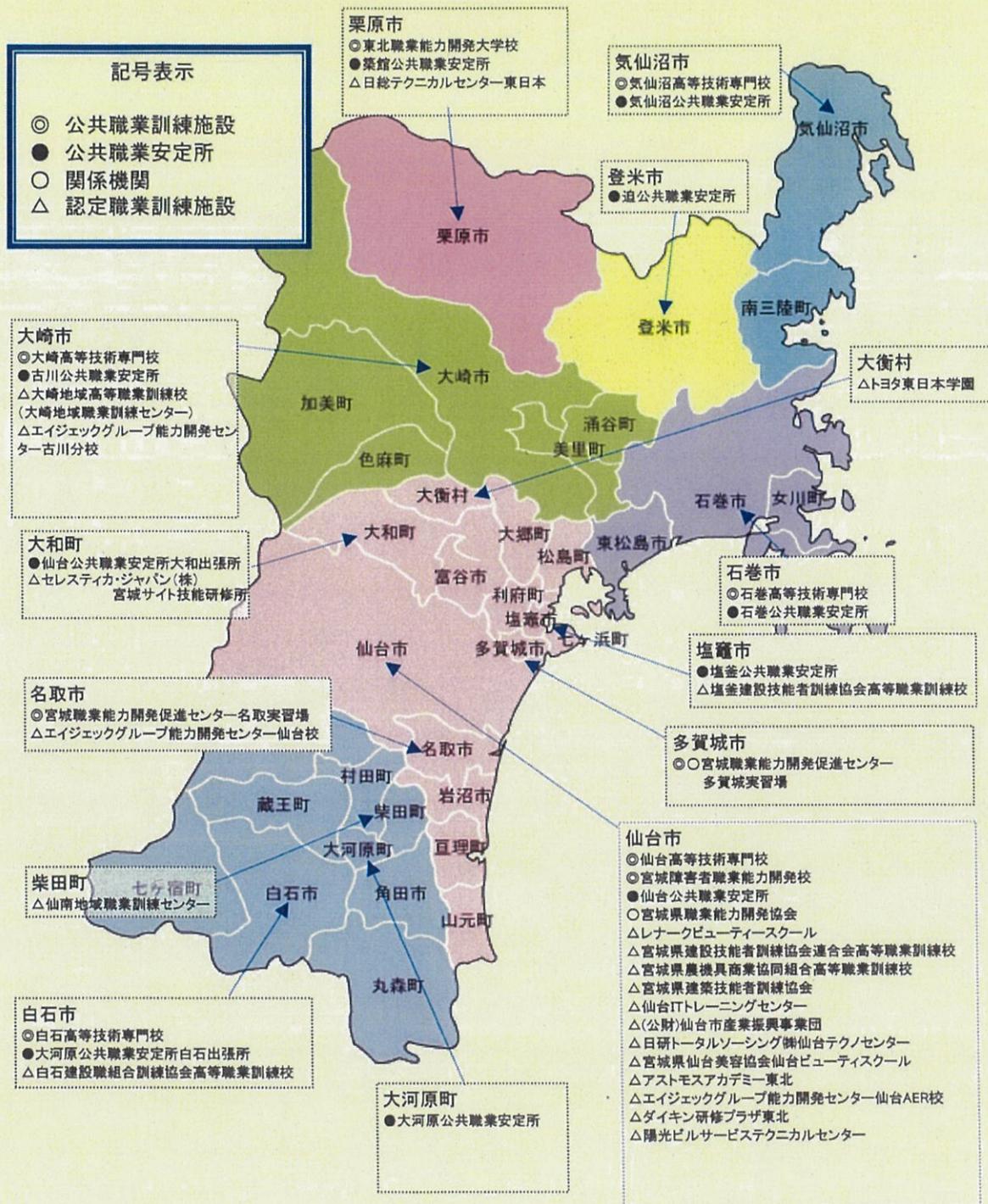
### 1 訓練科の移行

本計画は、現行の訓練科については、訓練ニーズに適切に応えていくため、計画期間中も訓練を中断することなく実施し、他校への一時移設を含めて調整する必要があり、各年次における入校生募集と併せて別途、移行計画を策定する。

### 2 進行管理

本計画の推進に当たっては、計画策定後も経済動向や産業・就業構造の変化等に応じて適宜見直しを行い、時代のニーズに即した職業訓練を実施する。

3 宮城県職業能力開発関係施設配置図



令和3年度宮城の職業能力開発実施計画より

○ 宮城県立高等技術専門校建設地 位置図

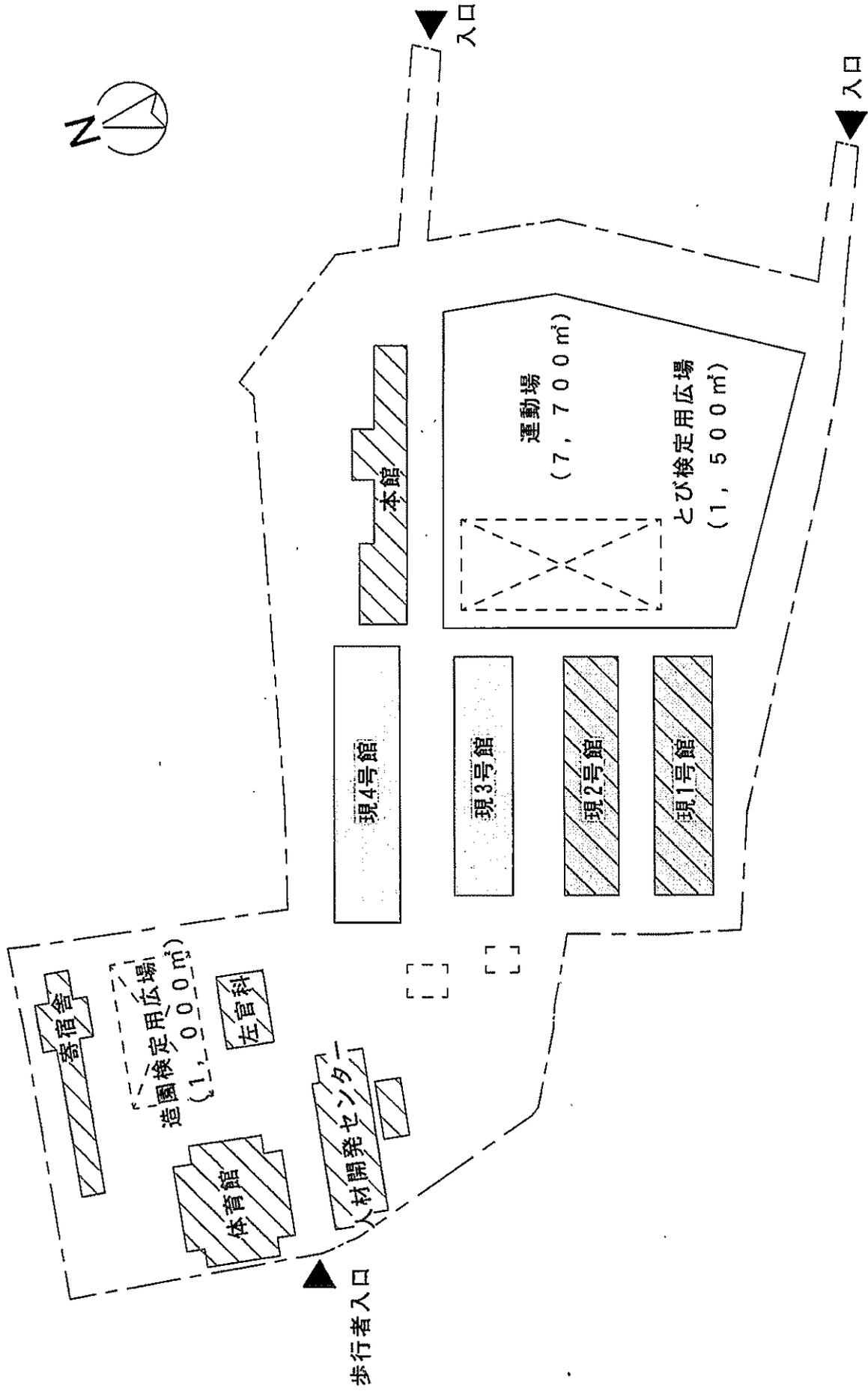


位置図



付近見取り図

# 仙台高等技術専門学校現況図



SC=1:1500

屋外施設工事計画面積一覧

資料 6

○計画面積は必須ではなく、調整可能とする。

|          | 訓練科名  | 定員             | 名称           | 計画面積     |                | 用途                              | 配慮事項・主な整備機器等     |
|----------|-------|----------------|--------------|----------|----------------|---------------------------------|------------------|
|          |       |                |              |          |                |                                 |                  |
| 本館<br>関連 | 共用・管理 |                | 共用危険物倉庫      | 100.00   | m <sup>2</sup> | ガソリン、軽油、灯油、混合油、塗料、シンナー等保管       |                  |
|          |       |                | 職員用屋外倉庫      | 150.00   | m <sup>2</sup> |                                 |                  |
|          |       |                | 産廃置き場        | 50.00    | m <sup>2</sup> | 廃プラスチック類、金属屑、ガラス、陶磁器、コンクリート、混合物 | 風雨等の影響による周辺環境に配慮 |
|          |       |                | 車庫           | 150.00   | m <sup>2</sup> | 乗用車4台、トラック2台、バス1台等              |                  |
|          |       |                | 自転車置き場（生徒用）  | 36.00    | m <sup>2</sup> | 30台程度（60cm×2m×30台）              |                  |
|          |       |                | 自転車置き場（職員用）  | 3.60     | m <sup>2</sup> | 3台程度（60cm×2m×3台）                |                  |
|          |       |                | バイク置き場（生徒用）  | 75.00    | m <sup>2</sup> | 20台程度（1.5m×2.5m×20台）            |                  |
|          |       |                | バイク置き場（職員用）  | 18.75    | m <sup>2</sup> | 5台程度（1.5m×2.5m×5台）              |                  |
|          |       |                | 技能検定用広場（とび用） | 1,500.00 | m <sup>2</sup> | 運動広場兼用                          |                  |
|          |       |                | 駐車場          | 200.00   | 台              |                                 | 排水処理設備、外用水栓      |
|          |       |                | 教材車両試運転用道路   |          | m <sup>2</sup> | 直線100m程度                        |                  |
|          |       |                | 4号館<br>関連    | 自動車整備科   | 20人×2年         | 教材車両置場                          | 400.00           |
| 洗車場      | 55.00 | m <sup>2</sup> |              |          |                | 約5m×11m                         | 排水処理設備、外用水栓      |

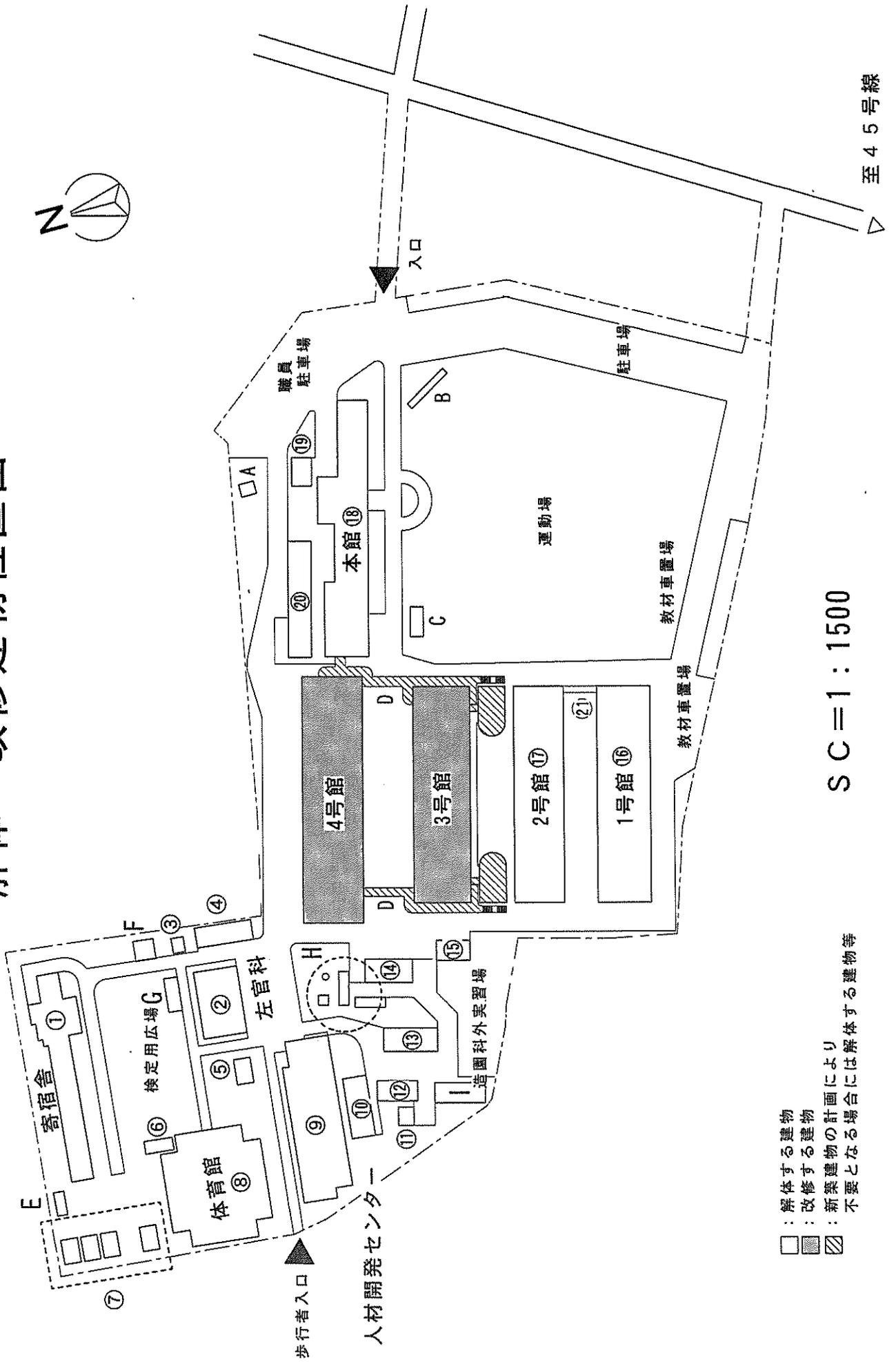
|       | 訓練科名       | 定員  | 名称            | 計画面積     |     | 用途                                  | 配慮事項・主な整備機器等   |   |  |  |
|-------|------------|-----|---------------|----------|-----|-------------------------------------|--|---|--|--|
|       |            |     |               | ㎡        | ㎡   |                                     |  |   |  |  |
| 5号館関連 | 左官・エクステリア科 | 10人 | 屋外実習場         | 100.00   | ㎡   | コンクリートたたき施工実習, インターロッキング施工実習等       | 実習場との動線に配慮する   |   |  |  |
|       |            |     | 骨材置き場         | 30.00    | ㎡   | 3m×10m 砂, 砂利                        | 3区画に分別実習場及び屋外実習場との動線に配慮する                                  |   |  |  |
|       |            |     | 屋外倉庫          | 20.00    | ㎡   | 一輪車, リヤカー, ミキサ, ランマ等                | 外用水栓を設ける実習場及び屋外実習場との動線に配慮する                                |   |  |  |
|       |            |     | 資材置き場         | 30.00    | ㎡   | コンクリートブロック・インターロッキング等               | 出入口は, 内法幅1.8m高さ2.2m確保する実習場及び屋外実習場との動線に配慮する                 |   |  |  |
|       |            |     | 庭園実習場         | 600.00   | ㎡   |                                     |  |   |  |  |
|       |            |     | 栽培実習場         | 400.00   | ㎡   |                                     | 日当たり良い場所とする  |   |  |  |
|       |            |     | 温室            | 70.00    | ㎡   |                                     | 加温装置設置   |   |  |  |
|       |            |     | 資材置き場         | 20.00    | ㎡   |                                     |  |   |  |  |
|       |            |     | 技能検定用広場 (造園用) | 1,000.00 | ㎡   |                                     |  |   |  |  |
|       |            |     | 実習用車両車庫       | 100.00   | ㎡   | パワーシャベル・高所作業車等                      |  |   |  |  |
| 6号館関連 | 設備工事科      | 20人 | 模擬家屋          | 100.00   | ㎡   | 木造骨組み, 屋根, 外壁のみ                     | 木造, 電気料と共用給水設備 (2.5A)・排水設備 (下水道枡・雨水枡) が必要。                 |   |  |  |
|       |            |     | 屋外倉庫          | 70.00    | ㎡   |                                     | 実習場近くが望ましい配管材と鋼材 (長尺5.5m) を収納する。洗い場を設ける。重量物 (コンクリート枡・ポンプ等) |   |  |  |
|       |            |     | 乾燥室           | 17.00    | ㎡   | 木材乾燥用、加熱空気式又は燃焼ガス式天井高さ4m            |  |   |  |  |
|       |            |     | 外線実習場         | 900.00   | ㎡   | 配電工事実習, 引き込み線工事実習, 電力メーター取り付け, 支線工事 | 電柱の建柱作業あり  |   |  |  |
|       |            |     | 外線実習場用屋外倉庫    | 36.00    | ㎡   | 外線実習用資材置き場                          | 照明・コンセント用電源の設置   |   |  |  |
|       |            |     | 模擬家屋          |          | ㎡   | 設備工事科と共用                            | 仮設電源の設置  |   |  |  |
|       |            |     | 屋外倉庫          | 50.00    | ㎡   | 足場材用倉庫                              |  |   |  |  |
|       |            |     | 屋外倉庫          | 60.00    | ㎡   | 技能検定用具                              |  |   |  |  |
|       |            |     | 屋外施設面積合計      |          |     |                                     | 6,341.35   | ㎡ |  |  |
|       |            |     | 7号館関連         | 塗装施工科    | 10人 | 屋外倉庫                                | 50.00  | ㎡ |  |  |
| 8号館関連 | 人材開発センター   |     | 屋外倉庫          | 60.00    | ㎡   |                                     |  |   |  |  |

## 解体建物一覧

| 番号 | 名称                    | 構造 | 階数   | 築年    | 延べ面積 (㎡) | 備考                                  |
|----|-----------------------|----|------|-------|----------|-------------------------------------|
| ①  | 寄宿舎                   | RC | 3    | 昭和42年 | 1,049.7  | 基礎：コンクリートパイル61本<br>附属：ボンベ室          |
| ②  | 左官科実習場                | RC | 一部2階 | 昭和45年 | 288.0    | 丸太杭44本                              |
| ③  | インテリアサービス科実習家屋        | W  | 1    | 昭和60年 | 15.0     |                                     |
| ④  | 車庫                    | S  | 1    | 昭和39年 | 105.0    |                                     |
| ⑤  | 温室                    | RC | 1    |       | 18.0     | 面積18㎡程度                             |
| ⑥  | 便所 (体育館前)             | S  | 1    | 平成5年  | 31.2     |                                     |
| ⑦  | 倉庫4棟                  | W  | 1    |       | 140.0    | 面積35㎡×4棟=140㎡                       |
| ⑧  | 体育館                   | RC | 1    | 昭和47年 | 983.4    |                                     |
| ⑨  | 人材開発センター              | S  | 一部2階 | 昭和50年 | 919.8    |                                     |
| ⑩  | 人材開発センター仮設棟           | RC | 1    | 平成10年 | 118.4    |                                     |
| ⑪  | 電気工事科倉庫               | W  | 一部2階 | 昭和58年 | 9.7      |                                     |
| ⑫  | 製材機械科・建築科倉庫           | W  | 1    | 昭和42年 | 66.0     |                                     |
| ⑬  | 造園科実習棟                | S  | 1    | 昭和39年 | 102.0    | コンクリートブロック積                         |
| ⑭  | ボイラー棟                 | RC | 1    | 平成5年  | 105.0    | 地下重油タンク                             |
| ⑮  | 危険物倉庫                 | RC | 1    | 平成8年  | 66.1     |                                     |
| ⑯  | 1号館実習棟                | RC | 一部2階 | 平成8年  | 1,018.5  | コンクリートパイル 解体R9末～                    |
| ⑰  | 2号館実習棟                | RC | 1    | 平成7年  | 958.1    | コンクリートパイル 解体R9末～                    |
| ⑱  | 本館                    | RC | 4    | 昭和43年 | 3,372.1  | 基礎：コンクリートパイル140本                    |
| ⑲  | 車庫                    | RC | 1    | 昭和39年 | 51.6     |                                     |
| ㉑  | 倉庫                    | CB | 1    | 昭和39年 | 216.0    |                                     |
| ㉒  | 渡り廊下                  | S  | 1    | 平成8年  | 17.0     | 1号館から2号館への外部通路                      |
| A  | キュービクル                |    | 1    |       | (10.0)   | 面積10㎡程度                             |
| B  | 自転車置き場                | S  | 1    |       | 15.0     |                                     |
| C  | 自転車置き場                | W  | 1    |       | 18.0     |                                     |
| D  | ペDESTリアンデッキ・階段・談話ホール等 | S  | 1    | 平成6年  | (214.7)  | 新築建物の計画により不要となる場合には解体する。コンクリートパイルあり |
| E  | 廃棄置き場1                | RC | 1    |       | 21.0     |                                     |
| F  | 廃棄置き場2                | RC | 1    |       | 36.0     |                                     |
| G  | ブロック積み屋外実習場・骨材置き場     | RC | 1    |       | 40.0     |                                     |
| H  | 電力・給水等設備              |    |      |       |          | 高架水槽、受水槽、クーリングタワー、変電室               |
| I  | 廃棄置き場3                | RC | 1    |       | 90.0     |                                     |
|    | 合計                    |    |      |       | 9,870.4  |                                     |

※ 解体時期や順番はプロポーザルで提案のこと

# 解体・改修建物位置図

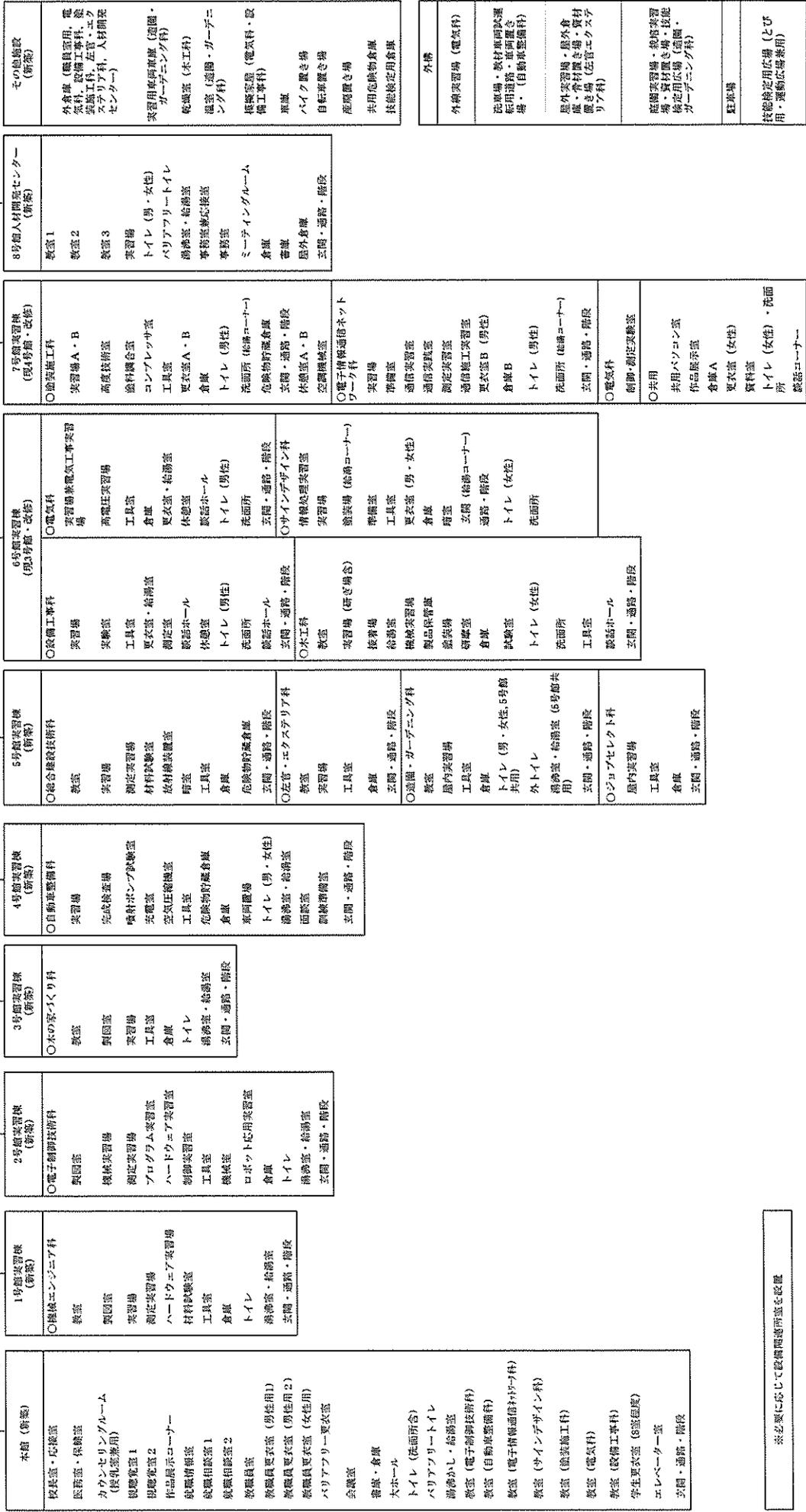


- : 解体する建物
- : 改修する建物
- ▨ : 新築建物の計画により不要となる場合には解体する建物等

SC=1:1500

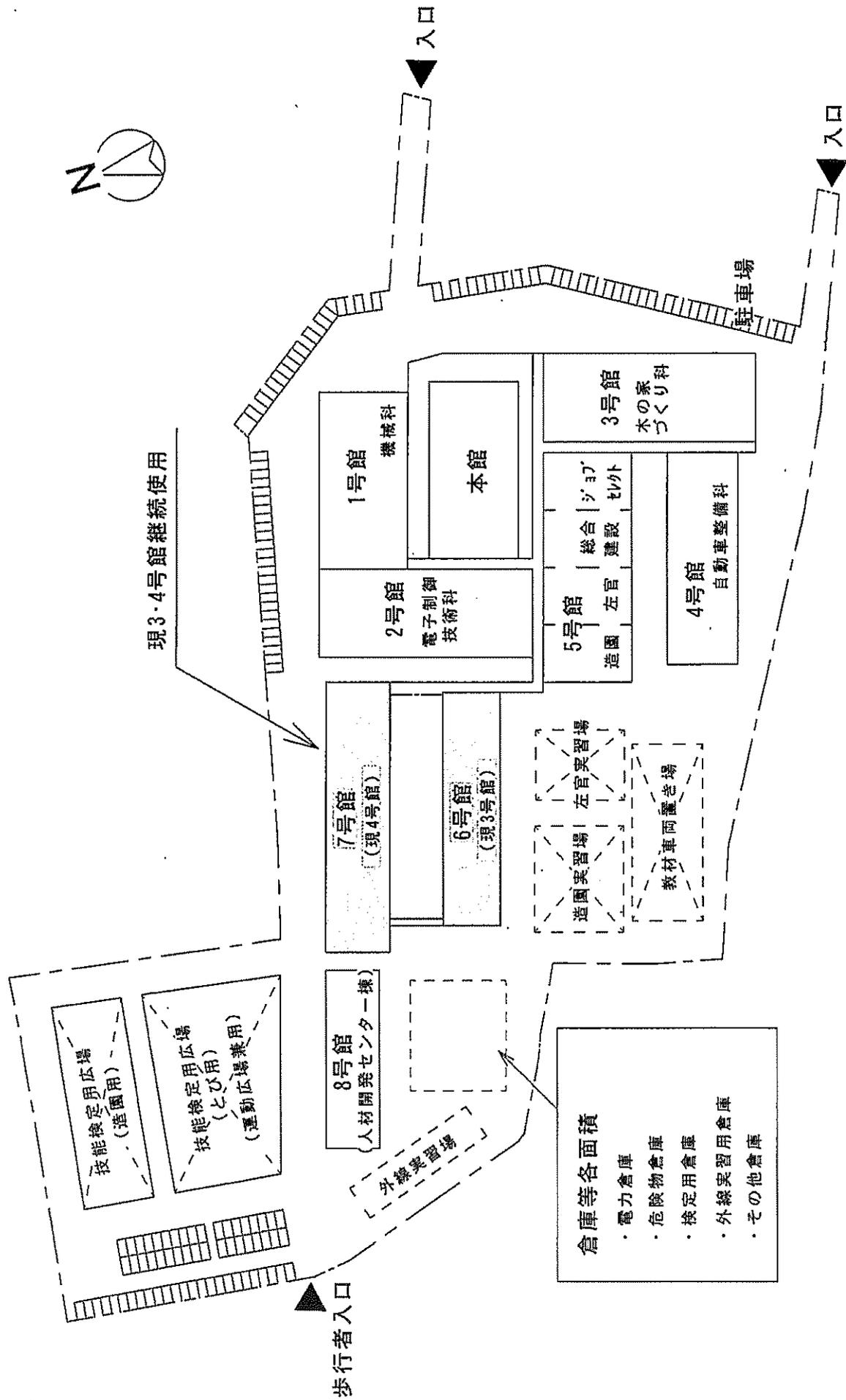
至 45号線

県立高等技術専門学校



※必要に応じて設備準備室を設置

# 県立高等技術専門学校 建築計画イメージ



SC=1:1500

技能検定用広場  
(造園用)

技能検定用広場  
(とび用)  
(運動広場兼用)

8号館  
(人材開発センター棟)

外観実習場

倉庫等各面積

- ・電力倉庫
- ・危険物倉庫
- ・検定用倉庫
- ・外観実習用倉庫
- ・その他倉庫

造園実習場 左官実習場

教材車両置き場

現3・4号館継続使用

1号館  
機械科

本館

2号館  
電子制御  
技術科

3号館  
木の家  
づくり科

5号館  
総合建設  
左官 造園 土木

4号館  
自動車整備科

7号館  
(現4号館)

6号館  
(現3号館)

歩行者入口

入口

入口

駐車場

| 棟        | 訓練科名     | 名称               | 計画面積     |                |          |                | 用途   | 配慮事項・主な整備機器等                                |
|----------|----------|------------------|----------|----------------|----------|----------------|--|---|
|          |          |                  | 1年課程     | 2年課程           | 合計       | 単位             |  |   |
| 本館       |          | 校長室 (応接室)        | 30.00    |                | 30.00    | m <sup>2</sup> |  | 応接スペースを含む                                   |
|          |          | 医務室・保健室 (授乳室含む)  | 20.00    |                | 20.00    | m <sup>2</sup> | 簡易な手当て等ができ、一時的な休憩ができるようにベットの設置する。授乳室としても利用。                                | ベットのスペースはパーテーションで区切り2室が望ましい。                |
|          |          | カウンセリングルーム       | 15.00    |                | 15.00    | m <sup>2</sup> | 心理相談室として使用   | 保健室に隣接する。プライバシーに配慮する。オンラインを可能とする。           |
|          |          | 視聴覚室1            | 110.00   |                | 110.00   | m <sup>2</sup> | 共用パソコン室兼用  |   |
|          |          | 視聴覚室2            | 40.00    |                | 40.00    | m <sup>2</sup> | 職員ミーティング兼用   | 職員室に近接して配置する。                               |
|          |          | 作品展示コーナー         | 20.00    |                | 20.00    | m <sup>2</sup> | 来客者にPRする   |   |
|          |          | 就職情報室            | 40.00    |                | 40.00    | m <sup>2</sup> | 求人等掲示・PC検索・閲覧用机・面談スペース   | 職員室に近接して配置する。                               |
|          |          | 就職相談室1           | 20.00    |                | 20.00    | m <sup>2</sup> |  | 就職情報室に隣接する。                                 |
|          |          | 就職相談室2           | 20.00    |                | 20.00    | m <sup>2</sup> |  | 就職情報室に隣接する。                                 |
|          |          | 職員室              | 315.00   |                | 315.00   | m <sup>2</sup> | 職員約70人用  | 職員間の円滑なコミュニケーションが図れるよう打合せスペースの確保に配慮する。      |
|          |          | 職員更衣室 (男性用1)     | 20.00    |                | 20.00    | m <sup>2</sup> | 約40人使用   |   |
|          |          | 職員更衣室 (男性用2)     | 10.00    |                | 10.00    | m <sup>2</sup> | 約15人使用   |   |
|          |          | 職員更衣室 (女性用)      | 10.00    |                | 10.00    | m <sup>2</sup> | 約15人使用   |   |
|          |          | バリアフリー更衣室        | 4.00     |                | 4.00     | m <sup>2</sup> | 2m <sup>2</sup> ×2室  | プライバシーに配慮する。                                |
|          |          | 会議室              | 140.00   |                | 140.00   | m <sup>2</sup> | 可動間仕切りで2分割する。  | 面談室として使用に配慮する。                              |
|          |          | 書庫・倉庫            | 50.00    |                | 50.00    | m <sup>2</sup> |  | 可動式書庫                                       |
|          |          | 大ホール             | 1,000.00 |                | 1,000.00 | m <sup>2</sup> | 式典会場400人程度<br>講習会場最大340人<br>軽運動場<br>避難場所最大320人<br>倉庫・下足室約200m <sup>2</sup> | 可動間仕切りで3分割する。簡易ステージとする。天井は吹き抜けとし高さ10m程度とする。 |
|          |          | トイレ (洗面所含)       | 151.00   |                | 151.00   | m <sup>2</sup> | 各階男女トイレ、大ホール用男女トイレ   |   |
|          |          | バリアフリートイレ        | 15.00    |                | 15.00    | m <sup>2</sup> | 各階1ヶ所×5m <sup>2</sup>  |   |
|          |          | 湯沸かし・給湯室         | 10.00    |                | 10.00    | m <sup>2</sup> | 1・2階×5m <sup>2</sup>   |   |
|          |          | 教室 (電子制御技術科)     | 60.00    | 60.00          | 120.00   | m <sup>2</sup> | 2室   | 実習場に近接が望ましい。                                |
|          |          | 教室 (自動車整備科)      | 70.00    | 70.00          | 140.00   | m <sup>2</sup> | 2室   | 実習場に近接が望ましい。                                |
|          |          | 教室 (電子情報通信科+IT科) | 55.00    | 55.00          | 110.00   | m <sup>2</sup> | 2室   | 実習場に近接が望ましい。                                |
|          |          | 教室 (サインデザイン科)    | 50.00    |                | 50.00    | m <sup>2</sup> | 1室   | 実習場に近接が望ましい。                                |
|          |          | 教室 (塗装施工科)       | 50.00    |                | 50.00    | m <sup>2</sup> | 1室   | 実習場に近接が望ましい。                                |
|          |          | 教室 (電気科)         | 60.00    |                | 60.00    | m <sup>2</sup> | 1室   | 実習場に近接が望ましい。                                |
|          |          | 教室 (設備工事科)       | 144.00   |                | 144.00   | m <sup>2</sup> | 1室・製図室兼用 (実習場に近接)  | ドラフター20台設置                                  |
|          |          | 学生更衣室            | 140.00   |                | 140.00   | m <sup>2</sup> | 10室程度  | 訓練科の区別なく共用で使用する。                            |
| エレベーター室  | 4.00     |                  | 4.00     | m <sup>2</sup> |          |                |  |   |
| 計        | 2,673.00 | 185.00           | 2,858.00 | m <sup>2</sup> |          |                |  |   |
| 玄関・通路・階段 |          |                  | 1,000.30 | m <sup>2</sup> |          | 玄関には風除室設置      |  |   |
| 本館合計     |          |                  | 3,858.30 | m <sup>2</sup> |          |                |  |   |

| 棟   | 訓練科名     | 名称        | 計画面積     |       |          | 用途             | 配慮事項・主な整備機器等                           |   |
|-----|----------|-----------|----------|-------|----------|----------------|--|---|
|     |          |           | 1年課程     | 2年課程  | 合計       |                |  | 単位  |
| 1号館 | 機械エンジニア科 | 教室        | 55.00    | 55.00 | 110.00   | m <sup>2</sup> | 2室                                     | 防音遮音に配慮する。  |
|     |          | 製図室       | 144.00   |       | 144.00   | m <sup>2</sup> | 機械設計製図実習, NC加工実習<br>制御機器組立実習, PC操作基本実習 | 可動間仕切りで2分割する<br>防音遮音に配慮する。<br>三次元CAD/CAM用PC:20台 その他PC:16台<br>大型プリンタ:1台 3Dプリンター:1台   |
|     |          | 実習場       | 625.00   |       | 625.00   | m <sup>2</sup> | 機械工作実習<br>NC加工実習                       | 振動に配慮する。<br>工作機械等の搬出入口シャッター2ヶ所設置する。<br>※シャッターのサイズ幅4.5m×高さ4.5m<br>設置機器の屋外からの搬入経路を確保する<br>※最大機械据付寸法(幅2,400×奥行3,250)<br>天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>柱の本数を減らし、アリーナ構造を希望する。<br>長尺材料(最大6m)の搬入経路を確保する。<br>換気装置及びエア配管を設置する。<br>2号館電子制御技術科からの供給用配管を設置する。<br>普通旋盤:15台 フライス盤:11台<br>数値制御旋盤:2台 マシニングセンタ:2台<br>平面研削盤:1台 円筒研削盤:1台<br>成形研削盤:1台 工具研削盤:1台<br>金切りのこ盤:1台 プロファイナル研削盤:1台<br>直立ボール盤:1台 両頭グラインダ:2台<br>車上海ボール盤:2台 彫刻機:1台<br>作業台:4台 エアブラスト装置:1台 |
|     |          | 測定実習場     | 42.63    |       | 42.63    | m <sup>2</sup> | 測定実習                                   | 設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>※最大機械据付寸法(幅1,400×奥行1,700)<br>天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>エア配管を設置する。<br>真円度測定機:1台 三次元測定機:1台<br>万能投影機:1台 表面粗さ測定機:1台  |
|     |          | ハードウェア実習場 | 97.50    |       | 97.50    | m <sup>2</sup> | 機械工作実習, NC加工実習<br>機械保全実習               | 設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>※最大機械据付寸法(幅3,440×奥行3,660)<br>天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>エア配管を設置する。<br>ワイヤ放電加工機:1台 金属3Dプリンタ:1台<br>形彫り放電加工機:1台  |
|     |          | 材料試験室     | 50.00    |       | 50.00    | m <sup>2</sup> | 金属材料の試験検査実習                            | 設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>※最大機械据付寸法(幅950×奥行600)<br>天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>工具顕微鏡:1台 金属顕微鏡:1台<br>硬さ試験機:1台 金属試料研磨盤:1台<br>材料試験機:1台 熱処理装置:1台   |
|     |          | 工具室       | 17.25    | 17.25 | 34.50    | m <sup>2</sup> | 計測器類や小型工具類の管理・保管                       | 実習場・倉庫に近接する。  |
|     |          | 倉庫        | 24.75    | 24.75 | 49.50    | m <sup>2</sup> | 実習資材や大型工具類の管理・保管                       | 実習場・工具室に近接する。   |
|     |          | トイレ       | 36.00    |       | 36.00    | m <sup>2</sup> | 2室(男・女)                                |   |
|     |          | 湯沸室・給湯室   | 5.00     |       | 5.00     | m <sup>2</sup> |  | 工具室に近接する。   |
|     |          | 計         | 1,097.13 | 97.00 | 1,194.13 | m <sup>2</sup> |  |   |
|     |          | 玄関・通路・階段  |          |       | 238.83   | m <sup>2</sup> |  |   |
|     |          | 1号館合計     |          |       | 1,432.95 | m <sup>2</sup> |  |   |

| 棟     | 訓練科名    | 名称        | 計画面積     |                |          |                | 用途  | 配慮事項・主な整備機器等   |
|-------|---------|-----------|----------|----------------|----------|----------------|---|--|
|       |         |           | 1年課程     | 2年課程           | 合計       | 単位             |   |  |
| 2号館   | 電子制御技術科 | 製図室       | 170.00   |                | 170.00   | m <sup>2</sup> | 製図<br>機械設計<br>製図基本実習  | 防音遮音構造とする。<br>三次元CAD/CAM用PC1式:21セット<br>レーザープリンタ<br><br><重量物><br>3Dプリンタ:1   |
|       |         | 機械実習場     | 765.00   |                | 765.00   | m <sup>2</sup> | 機械工作法<br>機械操作及び工作基本実習<br>メカトロニクス機器組立実習<br>総合実習                                  | モノレールを設置する。<br>振動防止とする。<br>換気装置・エア配管を設置する。<br>工作機械等の搬出入口シャッター:2カ所<br>シャッターのサイズ(幅4.5m×高さ4.5m)<br>天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>柱の本数を減らし、アリーナ構造を希望する。<br>長尺材料(最大6m)の搬入経路を確保する。<br>設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>最大機械据付寸法(幅2,400×奥行3,250)<br><br><重量物><br>モノレール:1<br>普通旋盤:10台<br>数値制御旋盤:1台<br>マシニングセンタ:1台<br>たてフライス盤:10台<br>金切りのご盤:1台<br>平面研削盤:1台<br>ワイヤーカット放電加工機:1台<br>レーザー加工機:1台 |
|       |         | 測定実習場     | 102.00   |                | 102.00   | m <sup>2</sup> | 材料力学<br>測定法及び試験法<br>測定基本実習  | エア配管を設置する。<br>天井の高さ(軒の高さ)最低4mとする。<br>設置機器の屋外からの搬入経路を確保する。<br>最大機械据付寸法(幅1,400×奥行1,700)<br><重量物><br>三次元測定機:1   |
|       |         | プログラム実習室  | 110.50   |                | 110.50   | m <sup>2</sup> | 情報通信工学<br>制御機器ソフトウェア<br>コンピュータ操作基本実習<br>制御プログラム作成実習                             | PC1式:各21セット<br>レーザープリンター   |
|       |         | ハードウェア実習室 | 110.50   |                | 110.50   | m <sup>2</sup> | 電気及び電子工作法<br>測定基本実習<br>電気・電子回路組立基本実習  | スチール製作案台:15台   |
|       |         | 制御実習室     | 51.00    | 51.00          | 102.00   | m <sup>2</sup> | 機械工学<br>制御工学概論<br>メカトロニクス機器組立法<br>メカトロニクス機器組立実習<br>操作及び保守実習<br>操作及び保守実習<br>総合実習 | エア配管を設置する。<br><重量物><br>1年<br>空気圧機械実験装置:1台<br>油圧機械実験装置:1台<br>制御対象装置:1台<br>2年<br>空気圧機械実験装置:1台<br>油圧機械実験装置:1台<br>制御対象装置:1台  |
|       |         | 工具室       | 17.00    | 17.00          | 34.00    | m <sup>2</sup> | 各種工具の保管   | 実習場・倉庫に近接して配置する。<br>中量スチールラック<br>工具各種  |
|       |         | 機械室       | 17.00    |                | 17.00    | m <sup>2</sup> | エアコンプレッサー室  | 機械実習場および<br>1号館機械エンジニア科実習場への<br>圧縮空気の供給用配管を設置する。<br>換気扇を設置する。<br>防音とする。<br><重量物><br>エアーコンプレッサー<br>サブタンク  |
|       |         | ロボット応用実習室 | 60.00    |                | 60.00    | m <sup>2</sup> | メカトロニクス機器組立実習<br>操作及び保守実習<br>総合実習   | エア配管を設置する。<br><重量物><br>制御対象装置(産業用ロボット含):1  |
|       |         | 倉庫        | 34.00    | 34.00          | 68.00    | m <sup>2</sup> | 測定器等の保管   | 中量スチールラック<br>測定器各種   |
|       |         | トイレ       | 36.00    |                | 36.00    | m <sup>2</sup> | 2室(男・女)   |  |
|       |         | 湯沸室・給湯室   | 5.00     |                | 5.00     | m <sup>2</sup> |   |  |
|       |         | 計         | 1,478.00 | 102.00         | 1,580.00 | m <sup>2</sup> |   |  |
|       |         | 玄関・通路・階段  |          |                | 316.00   | m <sup>2</sup> |   |  |
| 2号館合計 |         |           | 1,896.00 | m <sup>2</sup> |          |                |   |  |

| 棟        | 訓練科名     | 名称       | 計画面積     |                |          |                | 用途   | 配慮事項・主な整備機器等   |
|----------|----------|----------|----------|----------------|----------|----------------|--|--|
|          |          |          | 1年課程     | 2年課程           | 合計       | 単位             |  |  |
| 3号館      | 木の家づくり科  | 教室       | 55.00    | 55.00          | 110.00   | m <sup>2</sup> | 学科専用室  | 防音に配慮する。   |
|          |          | 製図室      | 101.25   | 101.25         | 202.50   | m <sup>2</sup> | 手書き製図用室；平行定規セット16台<br>CAD製図用室；パソコン16台・   | 防音に配慮する。   |
|          |          | 実習場      | 450.00   | 450.00         | 900.00   | m <sup>2</sup> | 2階建て木造家屋を建築する木造建築施工実習場；各学年共コンクリート床（模擬家屋用）と木製床（木材加工用）を半々・各17名分のコンクリート製刃物研場・足場部材、木質資材置場適宜。<br>その他共有で使う機械室140m <sup>2</sup> 程度必要。大型木工機械15台（平均1t/台）設置。 | 1年生の実習場には、屋根と外壁の一部を有する半屋外の模擬家屋用実習場120m <sup>2</sup> 程度を配置。2年生の実習場内もしくは屋外に土壁用材料倉庫（2×8m程度）。大型木工機械は局所排気装置に連結。実習場吹き抜けの周囲に高所作業を兼ねた廊下を配し、その下部に適宜4m木材、足場材を収納。天井クレーンは2.8t程度（橋梁下8.5m以上を確保）。生コン車、ユニック車の出入りに配慮。 |
|          |          | 工具室      | 5.25     | 5.25           | 10.50    | m <sup>2</sup> | 大工道具、電動工具、型枠用資材、建方用資材等を収納  | 荷重1t/m <sup>2</sup>  |
|          |          | 倉庫       | 37.50    | 37.50          | 75.00    | m <sup>2</sup> | 木工作品、課題見本、図面等を収納   |  |
|          |          | トイレ      | 36.00    |                | 36.00    | m <sup>2</sup> | 2室（男・女）  |  |
|          |          | 湯沸室・給湯室  | 5.00     |                | 5.00     | m <sup>2</sup> |  |  |
|          |          | 計        | 690.00   | 649.00         | 1,339.00 | m <sup>2</sup> |  |  |
|          |          | 玄関・通路・階段 |          |                | 267.80   | m <sup>2</sup> |  |  |
|          |          | 3号館合計    |          |                | 1,606.80 | m <sup>2</sup> |  |  |
|          |          | 4号館      | 自動車整備科   | 実習場            | 745.00   |                | 745.00   | m <sup>2</sup>   |
| 完成検査場    | 85.00    |          |          |                | 85.00    | m <sup>2</sup> | 車検実習で使用する場所<br>保安基準適合可否判断を行う検査機器を埋設する  | 車両通り抜けを可能とする。<br>総重量25tの車両を想定する。<br>容易に車両出入庫できる配置とする。  |
| 噴射ポンプ試験室 | 17.00    |          |          |                | 17.00    | m <sup>2</sup> | ディーゼルエンジンの燃料装置に係る機器試験を行う場所。コンタミ厳禁  | 防じんに配慮する。  |
| 充電室      | 12.00    |          |          |                | 12.00    | m <sup>2</sup> | バッテリー等の充電を行う場所。充電時は水素ガスが発生するため、防爆型の換気装置が必要   | 防爆換気装置・EV充電設備を設置する。<br>EV充電は屋内またはひさしのある屋外で行う。  |
| 空気圧縮機室   | 8.00     |          |          |                | 8.00     | m <sup>2</sup> | 圧縮空気機設置場所。当該機器は騒音を発するため防音構造が必要   | 圧縮機1台と補助タンクを設置する。<br>防音に配慮する。  |
| 工具室      | 25.00    |          |          | 25.00          | 50.00    | m <sup>2</sup> | 各種作業に必要な工具類の収納場所。2学年共用で使用する。   | 1年生側からも2年生側からもアクセスを容易とする。  |
| 危険物貯蔵倉庫  |          |          |          |                | 0.00     | m <sup>2</sup> |  | 共用危険物倉庫使用・車両への給油もあるため、取扱所の要件を考慮する。   |
| 倉庫       | 78.00    |          |          |                | 78.00    | m <sup>2</sup> | 各種整備作業機器、単品教材（エンジン・ミッション・サスペンション等）、ベンチエンジン等の収納場所。重量物が多いためフォークリフトによる荷役が必要   | フォークリフトが進入可能とする。<br>一部中2階構造も可とする。  |
| トイレ      | 36.00    |          |          |                | 36.00    | m <sup>2</sup> | 2室（男・女）  |  |
| 湯沸室・給湯室  | 4.00     |          |          |                | 4.00     | m <sup>2</sup> |  |  |
| 面談室      | 12.00    |          |          |                | 12.00    | m <sup>2</sup> | 求人企業、保護者等との面談対応を行う場所   |  |
| 訓練準備室    | 18.00    |          |          |                | 18.00    | m <sup>2</sup> | 試験問題、故障設定部品等の保管、実習用資料置場  |  |
| 計        | 1,040.00 |          |          | 25.00          | 1,065.00 | m <sup>2</sup> |  |  |
| 玄関・通路・階段 |          |          |          |                | 213.00   | m <sup>2</sup> |  | 耐油床とする。  |
| 4号館合計    |          |          | 1,278.00 | m <sup>2</sup> |          |                |  |  |

| 棟   | 訓練科名       | 名称          | 計画面積   |        |                |                | 用途                                    | 配慮事項・主な整備機器等  |
|-----|------------|-------------|--------|--------|----------------|----------------|---------------------------------------|---|
|     |            |             | 1年課程   | 2年課程   | 合計             | 単位             |                                       |   |
| 5号館 | 総合建設技術科    | 教室          | 50.00  |        | 50.00          | m <sup>2</sup> | 学科                                    |   |
|     |            | 実習場         | 450.00 |        | 450.00         | m <sup>2</sup> | 溶接・板金作業・鉄筋加工等                         | 局所排気装置・床水洗い・全体換気扇・溶接ブース・CO2ガス集合装置・アルゴンガス集合装置<br>レーザー加工機(1台)、シャー(1台)、プレスブレーキ(1台)、旋盤(1台)、フライス(1台)、三本ローラー(1台)、高速切断機(1台)、叩き定盤(2台)、金床(2台)、被覆アーク溶接機(12台)、半自動溶接機(12台)、TIG溶接機(12台)、ガス溶接機(4台)、作業台(2台)  |
|     |            | 測定実習場       | 13.00  |        | 13.00          | m <sup>2</sup> | 訓練課題等の寸法測定                            | 測定用定盤(1台)   |
|     |            | 材料試験室       | 11.05  |        | 11.05          | m <sup>2</sup> | 各試験機による破壊検査                           | 引張試験機(1台)、硬さ試験機(1台)、曲げ試験機(1台)   |
|     |            | 放射線装置室      | 6.50   |        | 6.50           | m <sup>2</sup> | X線による非破壊試験                            | 電離放射線障害防止規則の条件を備えること。   |
|     |            | 暗室          | 4.55   |        | 4.55           | m <sup>2</sup> | X線撮影写真の現像                             | 換気扇、暗室ランプボックス、現像用水洗設備付き。  |
|     |            | 工具室         | 11.70  |        | 11.70          | m <sup>2</sup> | 器工具保管                                 | 工具類多数   |
|     |            | 倉庫          | 11.05  |        | 11.05          | m <sup>2</sup> | 資材保管                                  | 材料(鋼板、丸鋼、木材、鉄筋等)  |
|     |            | 危険物貯蔵倉庫     | 4.55   |        | 4.55           | m <sup>2</sup> | 酸素、アセチレン等ガスの保管                        | 消防法の条件を備えること。<br>アセチレンガスボンベ保管   |
|     |            | 更衣室(シャワー室含) | 10.00  |        | 10.00          | m <sup>2</sup> | 指導員着替え、洗髪、洗顔、作業着洗濯                    | 洗濯機設置   |
|     |            | 計           | 572.40 |        | 572.40         | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |            | 玄関・通路・階段    |        |        | 114.48         | m <sup>2</sup> |                                       | 靴洗いや(実習場入口)洗眼付き手洗いや場の設置   |
|     | 科計         |             |        | 686.88 | m <sup>2</sup> |                |                                       |   |
|     | 左官・エクステリア科 | 教室          | 50.00  |        | 50.00          | m <sup>2</sup> | 学科の授業                                 |   |
|     |            | 実習場         | 292.50 |        | 292.50         | m <sup>2</sup> | 左官・タイル・コンクリートブロックの施工訓練                | 左官施工訓練用に、両面使いの自立壁(施工面積1.8m×1.8m程度)15壁設置する。<br>タイル施工訓練用に、床面2m×2m及び壁面1.8m×1.8mが各1.2面必要。<br>コンクリートブロック施工訓練用に、横8列縦6段程度の組積ができるスペースが1.3必要<br>床仕上げは、水洗いを可能とし、水勾配は最小限度とする。<br>コンクリート製の洗い場を設ける。<br>洗面コーナー、洗濯機置き場を設ける。<br>実習場の外部に、実習工具洗浄用として、コンクリート製の洗い場を設ける。<br>工具室及び倉庫と隣接し、直接出入りできるようにする。<br>外部開口部は、訓練資材及び訓練機械の搬出入のため、内法寸法幅1.8m、高さ2.2m確保する。 |
|     |            | 工具室         | 6.82   |        | 6.82           | m <sup>2</sup> | 訓練機械、工具類及び測量機器の収納                     | 実習場に隣接し、直接利用する。<br>木製整理棚を設ける。   |
|     |            | 倉庫          | 32.50  |        | 32.50          | m <sup>2</sup> | 練り船、スコップ等の用具類の収納<br>セメント・漆喰・珪砂等の資材の保管 | 屋外及び実習場から、直接利用できるものとする。<br>出入口は、内法幅1.8m高さ2.2m確保する。  |
|     |            | 計           | 381.82 | 0.00   | 381.82         | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |            | 玄関・通路・階段    |        |        | 76.36          | m <sup>2</sup> |                                       |   |
|     |            | 科計          |        |        | 458.18         | m <sup>2</sup> |                                       |   |

| 棟   | 訓練科名       | 名称       | 計画面積   |      |          | 用途             | 配慮事項・主な整備機器等   |
|-----|------------|----------|--------|------|----------|----------------|--|
|     |            |          | 1年課程   | 2年課程 | 合計       |                |  |
| 5号館 | 造園・ガーデニング科 | 教室       | 50.00  |      | 50.00    | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | 屋内実習場    | 150.00 |      | 150.00   | m <sup>2</sup> | 安全衛生作業法<br>根掘及び植栽作業<br>造園実習<br>庭園管理実習<br>作業場所の床面を土とする。<br>ショベルカー等の出入りに配慮する。<br>(シャッター高さ3000mm以上×幅3600mm以上：白石校と同程度以上)<br>実習場天井の高さは9120mm以上とする。(白石校と同程度以上)<br>手洗い・足洗い場設置<br>コンプレッサー1台(100kg)、両刀グラインダ1台(95kg)設置場所床面はコンクリート補強(10m <sup>2</sup> 程度) |
|     |            | 工具室      | 11.05  |      | 11.05    | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | 倉庫       | 48.00  |      | 48.00    | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | トイレ      | 36.00  |      | 36.00    | m <sup>2</sup> | 2室(男・女)<br>5号館の共用使用  |
|     |            | 外トイレ     | 15.00  |      | 15.00    | m <sup>2</sup> | 外実習時に使用する。<br>他科と共用使用  |
|     |            | 湯沸室・給湯室  | 5.00   |      | 5.00     | m <sup>2</sup> | 5号館の共用使用   |
|     |            | 計        | 315.05 | 0.00 | 315.05   | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | 玄関・通路・階段 |        |      | 63.01    | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | 科計       |        |      | 378.06   | m <sup>2</sup> |  |
|     | ジョブセレクト科   | 屋内実習場    | 97.50  |      | 97.50    | m <sup>2</sup> | 木床<br>流し台等の給排水設備を設置する。   |
|     |            | 工具室      | 19.50  |      | 19.50    | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | 倉庫       | 19.50  |      | 19.50    | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | 計        | 136.50 |      | 136.50   | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | 玄関・通路・階段 |        |      | 27.30    | m <sup>2</sup> |  |
|     |            | 科計       |        |      | 163.80   | m <sup>2</sup> |  |
|     | 5号館合計      |          |        |      | 1,686.92 | m <sup>2</sup> |  |

| 棟   | 訓練科名   | 名称        | 計画面積   |           |                |                | 用途      | 配慮事項・主な整備機器等                                      |  |
|-----|--------|-----------|--------|-----------|----------------|----------------|---------|---|--|
|     |        |           | 1年課程   | 2年課程      | 合計             | 単位             |         |   |  |
| 8号館 |        | 教室1       | 60.00  |           | 60.00          | m <sup>2</sup> | 講習会場    | 可動間仕切りで3分割して使用する。最大180m <sup>2</sup>              |  |
|     |        | 教室2       | 60.00  |           | 60.00          | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 教室3       | 60.00  |           | 60.00          | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 実習場       | 420.00 |           | 420.00         | m <sup>2</sup> | 実技検定等会場 | 床コンクリート<br>床水洗いする。<br>クレーントラックの出入りに配慮<br>天井高さ8m程度 |  |
|     |        | トイレ       | 50.00  |           | 50.00          | m <sup>2</sup> |         | 2室(男・女)   |  |
|     |        | バリアフリートイレ | 5.00   |           | 5.00           | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 湯沸室・給湯室   | 5.00   |           | 5.00           | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 事務室兼応接室   | 30.00  |           | 30.00          | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 事務室       | 60.00  |           | 60.00          | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | ミーティングルーム | 30.00  |           | 30.00          | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 倉庫        | 30.00  |           | 30.00          | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 書庫        | 30.00  |           | 30.00          | m <sup>2</sup> |         | 可動式書庫   |  |
|     |        |           |        |           |                |                |         |   |  |
|     |        | 計         | 840.00 |           | 840.00         | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 玄関・通路・階段  |        |           | 168.00         | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     |        | 8号館合計     |        |           | 1,008.00       | m <sup>2</sup> |         |   |  |
|     | 新築工事総計 |           |        | 12,766.97 | m <sup>2</sup> |                |         |   |  |

## 改修工事計画面積一覧（仙台高等技術専門学校現3・4号館実習棟）

| 棟             | 訓練科名                  | 名称           | 計画面積           |        |                | 用途                                  | 配慮事項・主な整備機器等  |
|---------------|-----------------------|--------------|----------------|--------|----------------|-------------------------------------|---|
|               |                       |              | 1年課程           | 合計     | 単位             |                                     |   |
| 6号館<br>(旧3号館) | 設備工事科                 | 実習場          | 280.50         | 280.50 | m <sup>2</sup> | 基本実習・施工実習・溶接実習                      | 局所排気設備を設置する。<br>溶接機器の電源を増やす。  |
|               |                       | 実験室          | 77.40          | 77.40  | m <sup>2</sup> | 給排水衛生設備の施工実習。                       | 給排水設備を改修する。<br>(給水管50A必要)   |
|               |                       | 工具室          | 19.20          | 19.20  | m <sup>2</sup> |                                     |   |
|               |                       | 更衣室・給湯室      | 13.50          | 13.50  | m <sup>2</sup> |                                     | 床の修繕。給湯器交換。   |
|               |                       | 測定室          | 69.00          | 69.00  | m <sup>2</sup> | 冷凍空調実習                              | 給排水設備、電源設備を改修する。  |
|               |                       | トイレ(男性用)・洗面所 | 18.00          | 18.00  | m <sup>2</sup> |                                     | 手洗場の改修  |
|               |                       | 休憩室          | 24.75          | 24.75  | m <sup>2</sup> | 学生の休憩スペース                           |   |
|               |                       | 談話ホール        | 50.72          | 50.72  | m <sup>2</sup> | 学生の休憩スペース                           |   |
|               |                       | 計            | 553.07         | 553.07 | m <sup>2</sup> |                                     |   |
|               |                       | 玄関・通路・階段     | 104.77         | 104.77 | m <sup>2</sup> |                                     |   |
|               |                       | 科計           |                | 657.84 | m <sup>2</sup> |                                     |   |
|               | 木工科                   | 教室           | 46.75          | 46.75  | m <sup>2</sup> |                                     |   |
|               |                       | 実習場(研ぎ場含む)   | 131.75         | 131.75 | m <sup>2</sup> | 実技における木材の手加工、<br>製品の組立て             | 床板フローリング<br>1.0名が並んで作業できる研<br>ぎ場  |
|               |                       | 接着場          |                |        | m <sup>2</sup> | 実技における木材の接着、乾<br>燥                  | 実習場と並んで設置する。  |
|               |                       | 給湯室          |                |        | m <sup>2</sup> | 実技における木材の接着、組<br>立て時にお湯を使用          | 実習場と並んで設置する。  |
|               |                       | 機械実習場        | 238.40         | 238.40 | m <sup>2</sup> | 実技における木工機械作業                        | 増床改修、大型木工機械24台<br>設置、機械搬入のための大型<br>開口部設置(現有シャッター<br>程度)、アンカーボルト固<br>定、各機械毎200Vコンセ<br>ント、天井に集塵ダクト設置<br>(現有設備と同等) |
|               |                       | 製品保管庫        | 46.75          | 46.75  | m <sup>2</sup> | 完成した木工製品の保管                         | 現塗装室と工具室を改修<br>局所排気装置(塗装ブ<br>ース)、コンプレッサー設置<br>床水洗い  |
|               |                       | 塗装場          |                |        |                | 木工製品の塗装                             |   |
|               |                       | 研磨室          |                |        |                | 木工製品の塗装における研磨<br>作業                 |   |
|               |                       | 倉庫           | 55.25          | 55.25  | m <sup>2</sup> | 木材(板材、角材、ベニヤ<br>等)の保管               | 倉庫の開口部は実習場側と談<br>話ホール側の2か所配置とし、<br>長大材搬入のため両開き戸で<br>高さ2,100mm以上幅1,500mm以<br>上確保                                 |
|               |                       | 試験室          |                |        |                | 木材小型乾燥機(木材含水率<br>測定用)、強度測定機械の設<br>置 |   |
| 工具室           | 手工具、各種電動工具、金具<br>等の保管 |              |                |        |                |                                     |   |
| トイレ(女性用)・洗面所  | 22.00                 | 22.00        | m <sup>2</sup> |        |                |                                     |   |
| 談話ホール         | 50.72                 | 50.72        | m <sup>2</sup> |        |                |                                     |   |
| 計             | 591.62                | 591.62       | m <sup>2</sup> |        |                |                                     |   |
| 玄関・通路・階段      | 67.59                 | 67.59        | m <sup>2</sup> |        |                |                                     |   |
| 科計            |                       | 659.21       | m <sup>2</sup> |        |                |                                     |   |

| 棟                | 訓練科名     | 名称           | 計画面積           |                |                 | 用途                                | 配慮事項・主な整備機器等                                    |
|------------------|----------|--------------|----------------|----------------|-----------------|-----------------------------------|---|
|                  |          |              | 1年課程           | 合計             | 単位              |                                   |   |
| 6号館<br>(旧3号館)    | 電気科      | 実習場兼電気工事実習場  | 374.00         | 374.00         | m <sup>2</sup>  | 電気工事に関する基礎・応用実習                   | 制御実験室・測定実習場(93.5m <sup>2</sup> )を併合・鉄骨設置        |
|                  |          | 高電圧実習場       | 27.20          | 27.20          | m <sup>2</sup>  | 高圧受電設備に関する実習                      |   |
|                  |          | 工具室          | 34.10          | 34.10          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | 倉庫           |                |                |                 |                                   |   |
|                  |          | 更衣室・給湯室      | 16.36          | 16.36          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | 休憩室          | 30.38          | 30.38          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | トイレ(男性用)・洗面所 | 22.00          | 22.00          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | 談話ホール        | 50.72          | 50.72          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          |              |                |                |                 |                                   |   |
|                  |          | 計            | 554.76         | 554.76         | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  |          | 玄関・通路・階段     | 105.37         | 105.37         | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
|                  | 科計       |              | 660.13         | m <sup>2</sup> |                 |                                   |   |
|                  | サインデザイン科 | 情報処理実習室      | 38.25          | 38.25          | m <sup>2</sup>  | デザイン用パソコン室                        | 現更衣室、休憩コーナーを改修<br>パソコン12台、コピー複合機2台、カッティングプロッタ1台 |
|                  |          | 実習場          | 307.70         | 307.70         | m <sup>2</sup>  | 主に学科および広告物製作実習に使用(シート加工、出力加工、木加工) | 重量物6基(昇降盤、糸のこミシン、インクジェットプリンタ等)。                 |
|                  |          | 塗装場(給湯コーナー)  | 49.50          | 49.50          | m <sup>2</sup>  | 資材および塗料置き場、塗料洗い場                  |   |
|                  |          | 準備室          | 12.80          | 12.80          | m <sup>2</sup>  | 指導員および講師準備室                       |   |
|                  |          | 工具室          | 14.26          | 14.26          | m <sup>2</sup>  | 工具置き場および資材置き場                     |   |
|                  |          | 倉庫           | 44.00          | 44.00          | m <sup>2</sup>  | 工具置き場および資材置き場                     |   |
|                  |          | 更衣室(男性)      | 25.36          | 25.36          | m <sup>2</sup>  |                                   | 現談話ホールを改修                                       |
|                  |          | 更衣室(女性)      | 25.36          | 25.36          | m <sup>2</sup>  |                                   | 現談話ホールを改修                                       |
|                  |          | トイレ(女性用)・洗面所 | 18.00          | 18.00          | m <sup>2</sup>  |                                   |   |
| 休憩室(現暗室)         |          | 14.40        | 14.40          | m <sup>2</sup> | 学生の休憩スペース兼学生相談室 | 現暗室を休憩室に改修。実習場から見えるガラスパーテーションとする。 |   |
|                  |          |              |                |                |                 |                                   |   |
| 計                | 549.63   | 549.63       | m <sup>2</sup> |                |                 |                                   |   |
| 玄関(給湯コーナー)・通路・階段 | 51.27    | 51.27        | m <sup>2</sup> |                | 玄関ホールに給湯機設置     |                                   |   |
| 科計               |          | 600.90       | m <sup>2</sup> |                |                 |                                   |   |
| 旧3号館合計           |          |              | 2,678.08       | m <sup>2</sup> |                 |                                   |   |

| 棟            | 訓練科名                       | 名称           | 計画面積     |                |                          | 用途  | 配慮事項・主な整備機器等               |
|--------------|----------------------------|--------------|----------|----------------|--------------------------|---|----------------------------|
|              |                            |              | 1年課程     | 合計             | 単位                       |   |                            |
| 7号館(旧4号館)    | 塗装施工科                      | 実習場A         | 275.10   | 275.10         | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 実習場B         | 462.80   | 462.80         | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 高度技術室(測定実習室) | 43.50    | 43.50          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | コンプレッサ室      | 13.30    | 13.30          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 工具室          | 80.00    | 80.00          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 塗料調合室        | 50.50    | 50.50          | m <sup>2</sup>           |   | 危険物貯蔵倉庫一部改修                |
|              |                            | 倉庫           | 41.25    | 41.25          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | トイレ(男性用)・洗面所 | 21.45    | 21.45          | m <sup>2</sup>           |   | 洗面所に給湯コーナー設置               |
|              |                            | 更衣室A         | 12.00    | 12.00          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 更衣室B         | 15.42    | 15.42          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 休憩室A         | 12.46    | 12.46          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 休憩室B         | 13.38    | 13.38          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 空調機械室        | 22.00    | 22.00          | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 計            | 1,063.16 | 1,063.16       | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              |                            | 玄関・通路・階段     | 242.00   | 242.00         | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              | 科計                         |              | 1,305.16 | m <sup>2</sup> |                          |   |                            |
|              |                            | 旧4号館1階合計     |          | 1,305.16       | m <sup>2</sup>           |   |                            |
|              | 電子情報通信ネットワーク科<br>(白石校から移設) | 実習場          | 115.50   | 115.50         | m <sup>2</sup>           | パソコンの基本操作及びマイコン実習を行う。   | 現マイコン実習室<br>デスクトップPC16台設置。 |
|              |                            | 準備室          | 47.25    | 47.25          | m <sup>2</sup>           | 実習のための試作品を作成する。   | 現開発支援装置室                   |
|              |                            | 通信実習室        | 76.88    | 76.88          | m <sup>2</sup>           | 回路組立てや実習で用いる治具の作成等を行う。  | 現ハードウェア実習場                 |
| 通信実践室        |                            | 115.50       | 115.50   | m <sup>2</sup> | 通信機器等の取扱いや操作実習を行う。       | 現パソコン実習室<br>レーザー機器を設置するため、アンテナケーブルの引き込み用配管の設置                           |                            |
| 測定実習室        |                            | 34.13        | 34.13    | m <sup>2</sup> | 電気・電子・通信に関する基礎的な測定を行う。   | 現測定室  |                            |
| 通信施工実習室      |                            | 115.50       | 115.50   | m <sup>2</sup> | 模擬電柱等を設置し、屋外・屋内配線の実習を行う。 | 旧FB実習室(1/2)床面コンクリート(模擬電柱ボルト固定)  |                            |
| 倉庫B          |                            | 19.00        | 19.00    | m <sup>2</sup> | 実習資材や訓練生の作品等を保管する。       |   |                            |
| 更衣室B(男性用)    |                            | 27.50        | 27.50    | m <sup>2</sup> |                          |   |                            |
| トイレ(男性用)・洗面所 |                            | 20.90        | 20.90    | m <sup>2</sup> |                          | 洗面所に給湯コーナー設置  |                            |
| 計            |                            | 572.15       | 572.15   | m <sup>2</sup> |                          |   |                            |
| 電気科          | 制御・測定実験室                   | 115.50       | 115.50   | m <sup>2</sup> | 制御盤組立て実習、各種計測実習          | 旧FB実習室(1/2)<br>実験用電灯盤(主幹100A,分岐20A20回路),動力盤(主幹100A,分岐20A10回路),接地盤(A種)設置 |                            |
|              | 計                          | 115.50       | 115.50   | m <sup>2</sup> |                          |   |                            |

| 訓練科名          | 名称           | 計画面積    |          |                | 用途             | 配慮事項・主な整備機器等 |
|---------------|--------------|---------|----------|----------------|----------------|--------------|
|               |              | 1年課程    | 合計       | 単位             |                |              |
| 7号館<br>(旧4号館) | 共用パソコン室      | 162.75  | 162.75   | m <sup>2</sup> |                |              |
|               | 作品展示室        | 50.00   | 50.00    | m <sup>2</sup> |                |              |
|               | 倉庫A          | 13.50   | 13.50    | m <sup>2</sup> |                |              |
|               | 更衣室(女性用)     | 22.50   | 22.50    | m <sup>2</sup> |                |              |
|               | トイレ(女性用)・洗面所 | 27.50   | 27.50    | m <sup>2</sup> |                |              |
|               | 資料室          | 19.58   | 19.58    | m <sup>2</sup> |                |              |
|               | 談話コーナー       | 24.94   | 24.94    | m <sup>2</sup> |                |              |
|               |              |         |          |                |                |              |
|               | 計            | 320.76  | 320.76   | m <sup>2</sup> |                |              |
|               |              | 旧4号館2階計 |          | 1,008.41       | m <sup>2</sup> |              |
|               | 玄関・通路・階段     | 289.75  | 289.75   | m <sup>2</sup> |                |              |
|               | 旧4号館2階合計     |         | 1,298.16 | m <sup>2</sup> |                |              |
|               | 旧4号館合計       |         | 2,603.32 | m <sup>2</sup> |                |              |

3・4号館改修工事

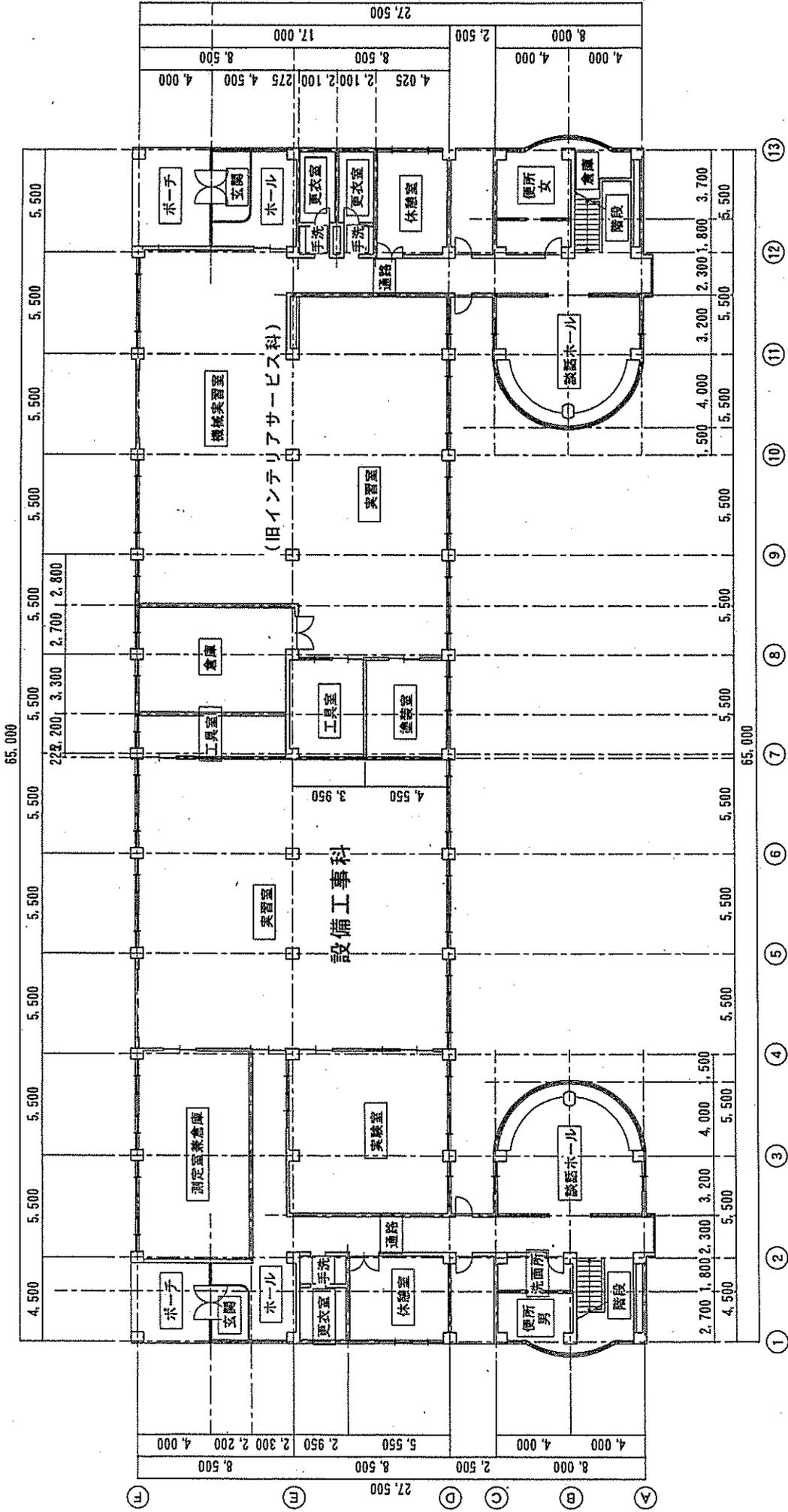
|          | 訓練科名          | 番号 | 工事内容                       | 項目   | 備考   |
|----------|---------------|----|----------------------------|--|--|
| 共通       |               | ①  | 床段差工事                      | バリアフリー化  | 簡易スロープ設置等  |
|          |               | ②  | 3号館から4号館へのペDESTリアンデッキの屋根新設 | バリアフリー化  | 雨に濡れずに本館へ移動可能とする。                                    |
|          |               | ③  | 各所壁亀裂補修                    | 長期保全   | FB科、電子科、設備工事科等 異種下地対応目地工事                            |
|          |               | ④  | 各所入り口を引き戸等に改修              | バリアフリー化  | 玄関自動ドア設置・全入口ドアをハンガー引き戸改修 等                           |
|          |               | ⑤  | 3号館中庭側外廊下に屋根新設             | バリアフリー化  | 雨に濡れずに本館へ移動可能とする。2階バルコニー下部に屋根新設                      |
|          |               | ⑥  | 各所給湯器の交換等                  | 長期保全   | 7箇所交換、1箇所新設（塗装科）                                     |
|          |               | ⑦  | エキスパンションジョイント改修            | 長期保全   | 各所水漏れ補修  |
|          |               | ⑧  | 内装改修工事（床・壁・天井）             | 長期保全   | 全室を新設校と同等程度に改修する。                                    |
|          |               | ⑨  | 空調設備・衛生設備                  | 長期保全   | 中央式か個別式かを検討すること。                                     |
|          |               | ⑩  | 電灯・動力設備                    | 長期保全   | LED化する。必要に応じて動力設備を見直すこと。                             |
|          |               | ⑪  | 外壁補修                       | 長期保全   | 新築建物と統一感のあるデザインとする。                                  |
|          |               | ⑫  | 玄関床補修                      | 長期保全   | 降雨時の水溜りを補修する。  |
| 現3号館     | 木工科           | ⑬  | 教室（改修）                     | 訓練科移設対応  | 更衣室・休憩室を改修する。壁新設・入口新設等                               |
|          |               | ⑭  | 研ぎ場設置                      | 訓練科移設対応  | 業務用シンク新設等  |
|          |               | ⑮  | 機械室増床                      | 訓練科移設対応  | 壁撤去・新設工事・玄関ドア工事等、ダクト工事、コンセント・動力配線整備、照明等              |
|          |               | ⑯  | 塗装場・研磨室・製品保管室改修            | 訓練科移設対応  | 局所排気装置設置含む。  |
|          |               | ⑰  | 倉庫・試験室・工具室改修               | 訓練科移設対応  |  |
|          | 電気科           | ⑱  | 実習場増床                      | 新カリキュラム対応  | 模擬実習施設として制御・測定実習室を改修 実習用鉄骨骨組み設置                      |
|          | サインデザイン科      | ⑲  | 情報処理実習室新設                  | 新カリキュラム対応  | 更衣室・休憩室を改修   |
|          |               | ⑳  | 男女更衣室の設置                   | 新カリキュラム対応  | 談話ホールに新設・談話ホール解体時は本館の更衣室を使用する。                       |
| 階段・談話ホール | ㉑             |    |                            | 東西階段・談話ホール部分については、新築建物との一体的な計画により必要でなくなる場合は解体する。 |  |
| 現4号館     | 塗装施工科         | ㉒  | 危険物貯蔵倉庫新設                  | 長期保全   | 倉庫の一部を改修、耐火壁、サッシ開口部防火戸等                              |
|          | 電気科           | ㉓  | 制御・測定実験室新設                 | 新カリキュラム対応  | 旧FB科実習室に間仕切り壁設置・出入口増設・実験用電灯盤（100A）・動力盤（100A）・接地盤（A種） |
|          | 電子情報通信ネットワーク科 | ㉔  | 通信施工実習室                    | 訓練科移設対応  | 旧FB科実習室に間仕切り壁設置                                      |
|          | 共用            | ㉕  | 共用パソコン室                    |  | OAフロアー改修   |

新設工事対応

|      | 訓練科名          | 番号 | 工事内容             | 項目        | 備考   |
|------|---------------|----|------------------|-----------|--|
| 現3号館 | 設備工事科         | ㉖  | 倉庫               | 新カリキュラム対応 | 倉庫70㎡を別棟で実習場に隣接して増築する。                                       |
|      | 木工科           | ㉗  | 乾燥室（別棟17㎡）       | 訓練科移設対応   | 木材乾燥用として、加熱空気式又は燃焼ガス式を木工科に隣接して新設する。                          |
| 現4号館 | 電子情報通信ネットワーク科 | ㉘  | 屋上にレーダー装置のアンテナ設置 | 訓練科移設対応   | 4号館の屋根より高い位置の設置が必要なため、新設建物の屋上等にレーダーを設置し実習場とをつなぐ引き込み用配管を設置する。 |

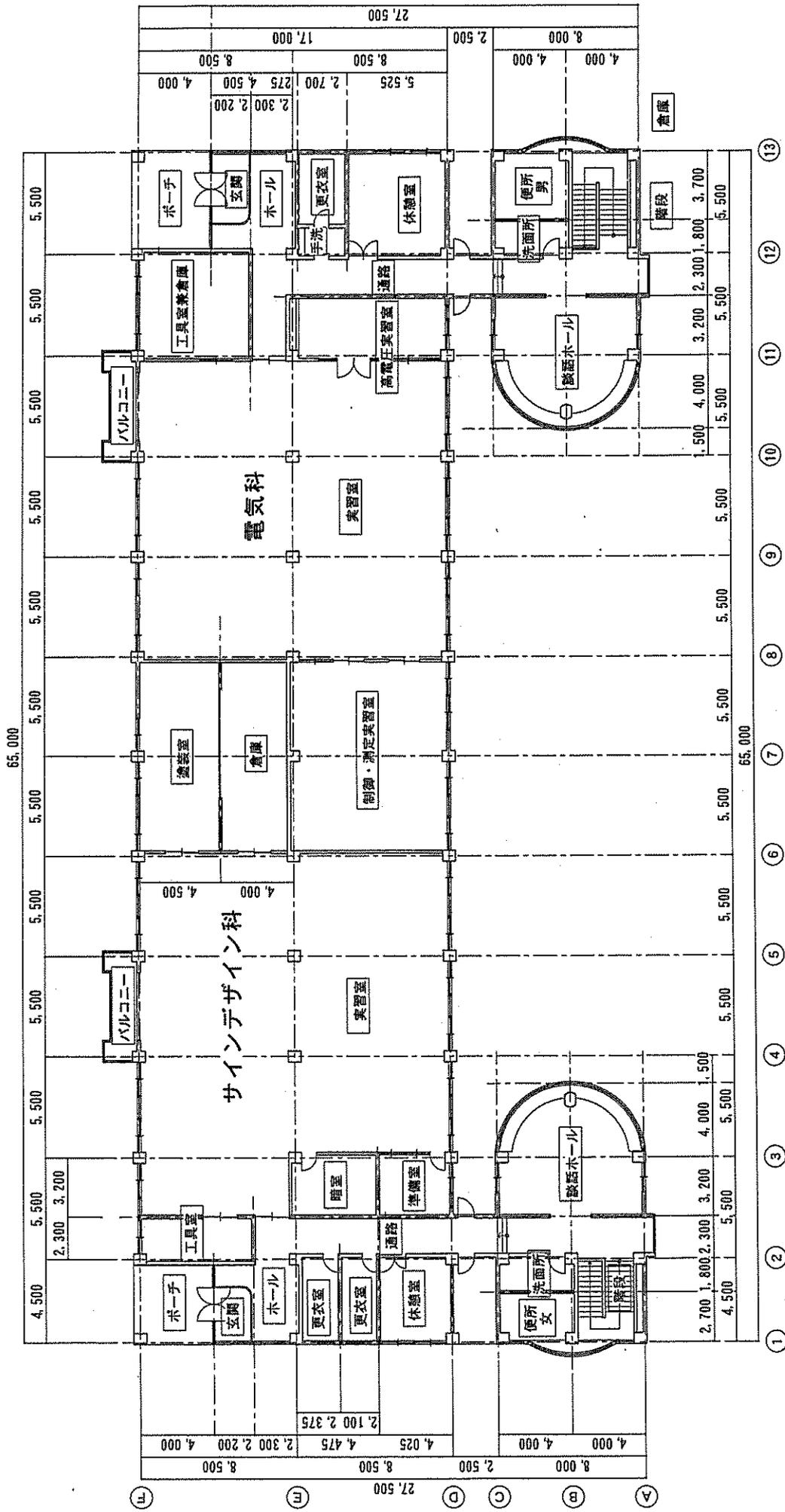
# 現3号館実習棟1階(現況)

資料14



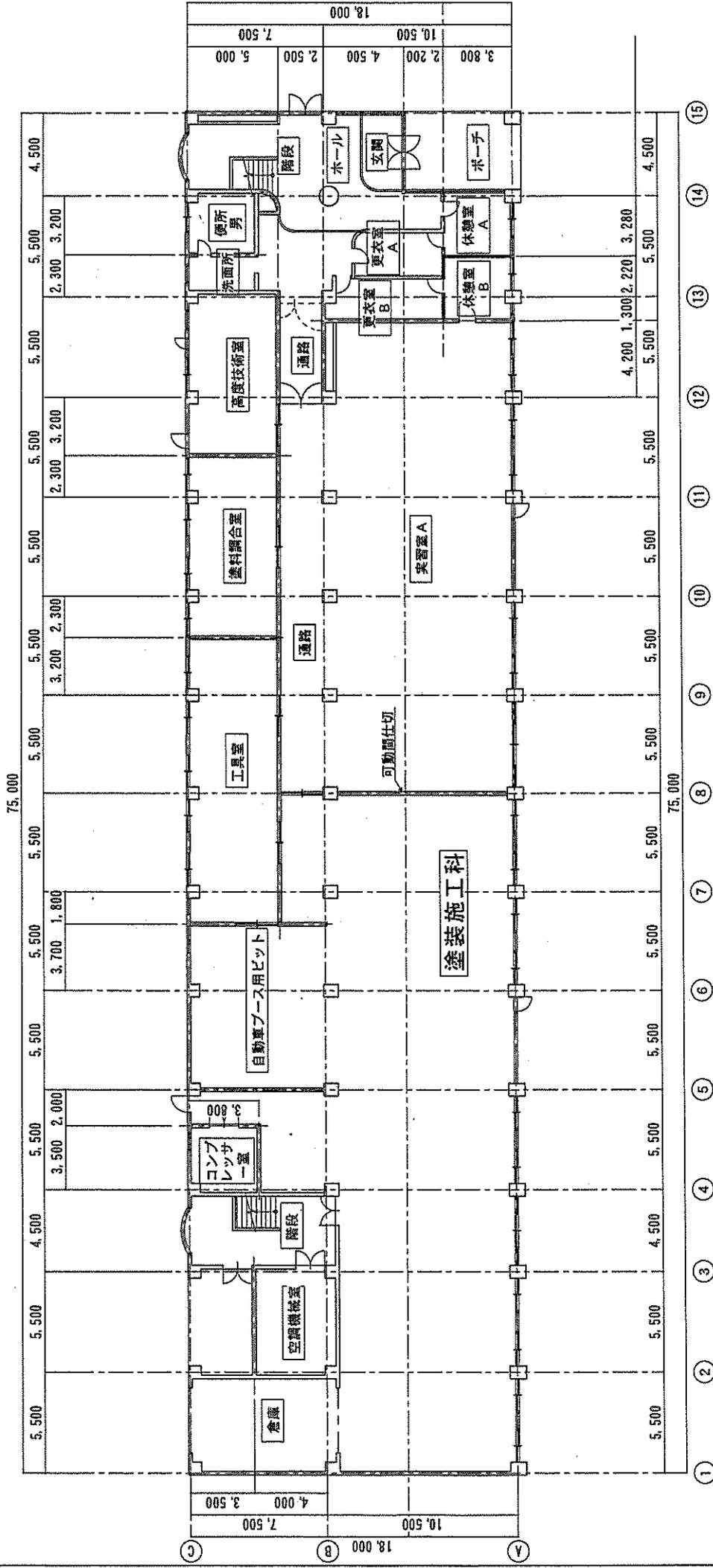
1階平面図 S=1:300

現3号館実習棟2階(現況)



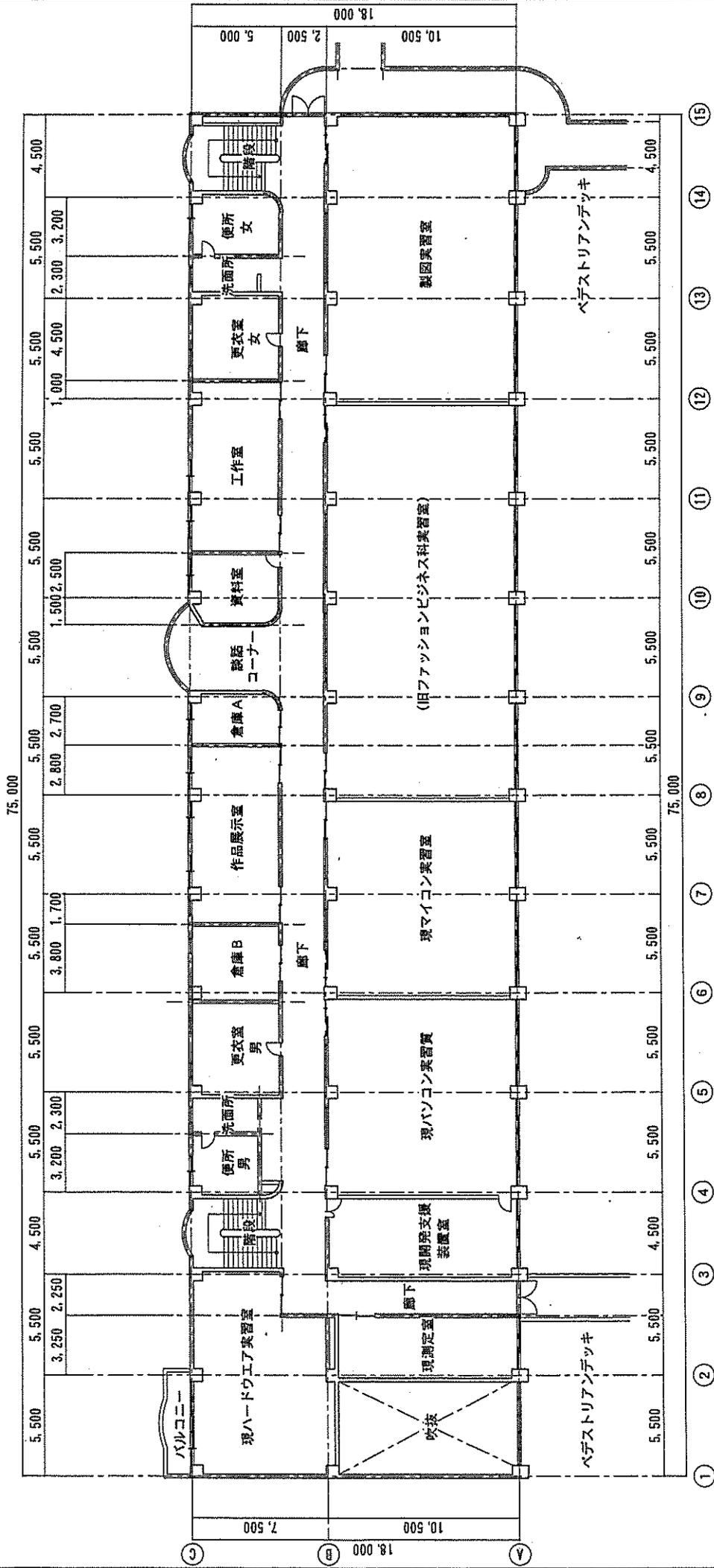
2階平面図 S=1:300

現 4 号館実習棟 1 階 (現況)



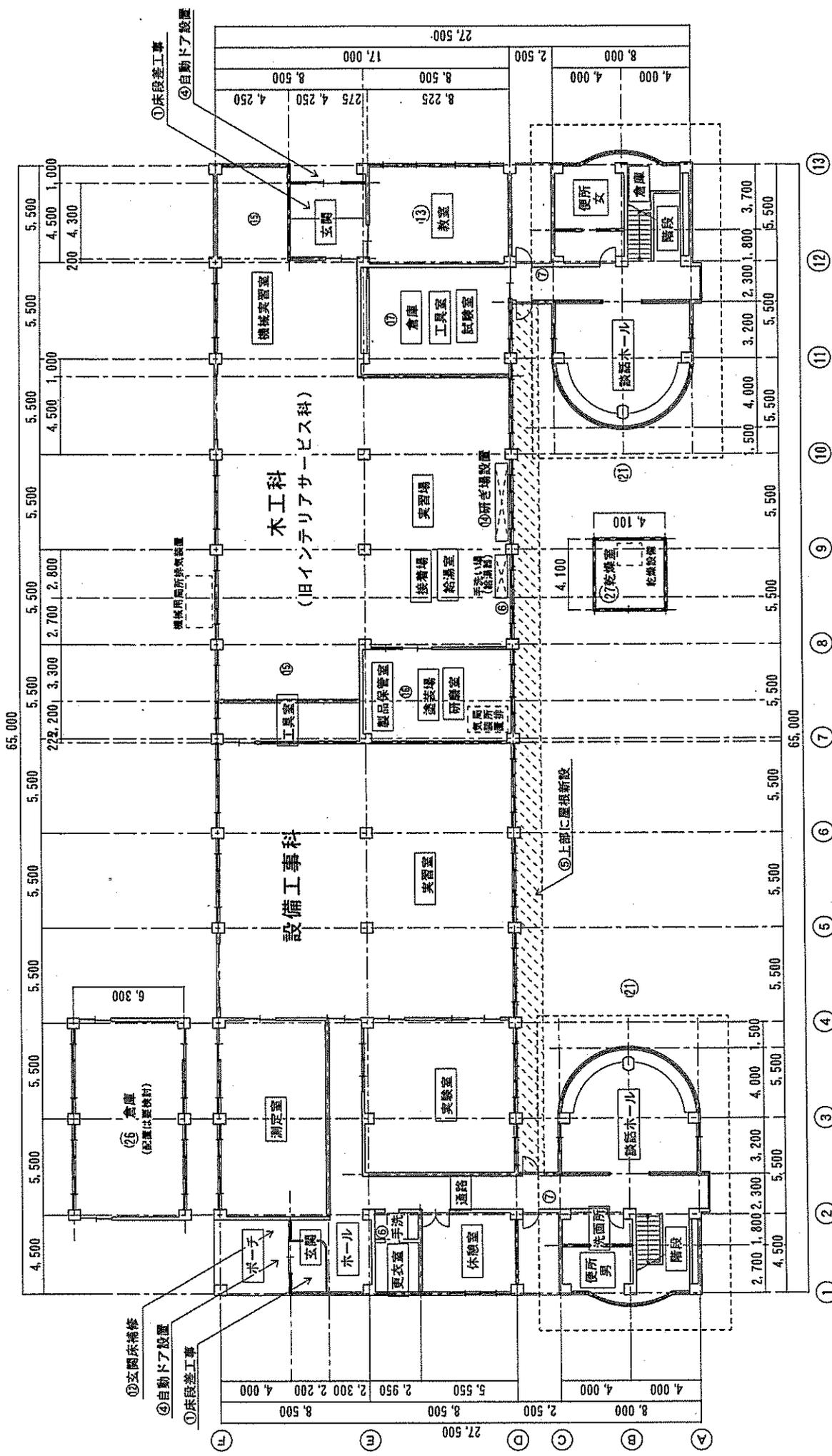
1 階平面図 S=1:300

現4号館実習棟2階(現況)



2階平面図 S=1:300

現3号館実習棟1階 改修計画

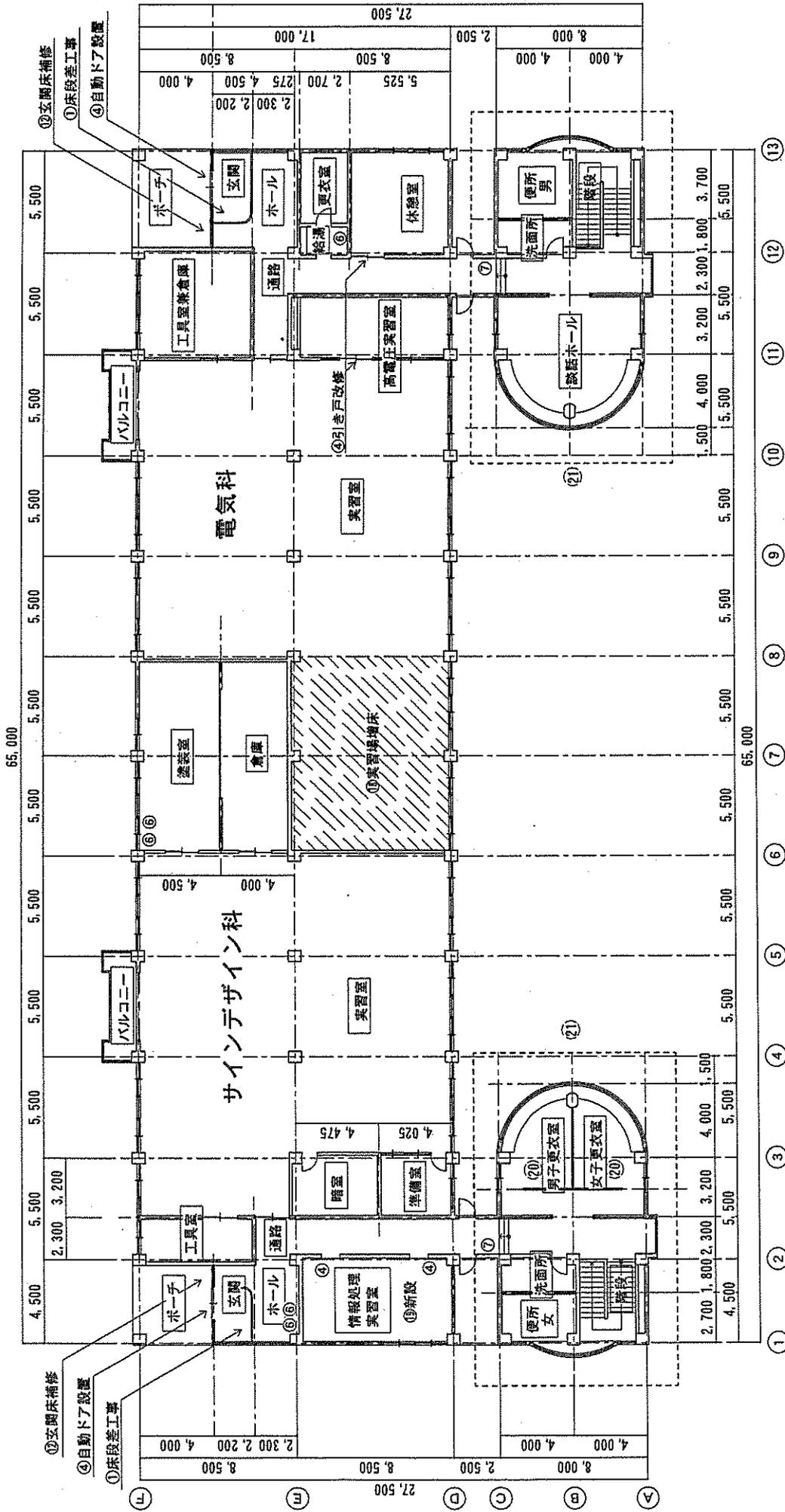


① 3号館実習棟の東西階段・談話ホール・トイレ等の部分については、新築建物と接続するために支障となる場合や、1・2号館実習棟跡地を有効利用する場合には、代替え設備等の設置を前提に解体する。  
 ② 4号館との通路が狭くなる 検討必要

1階平面図 S=1:300

# 現3号館実習棟2階 改修計画

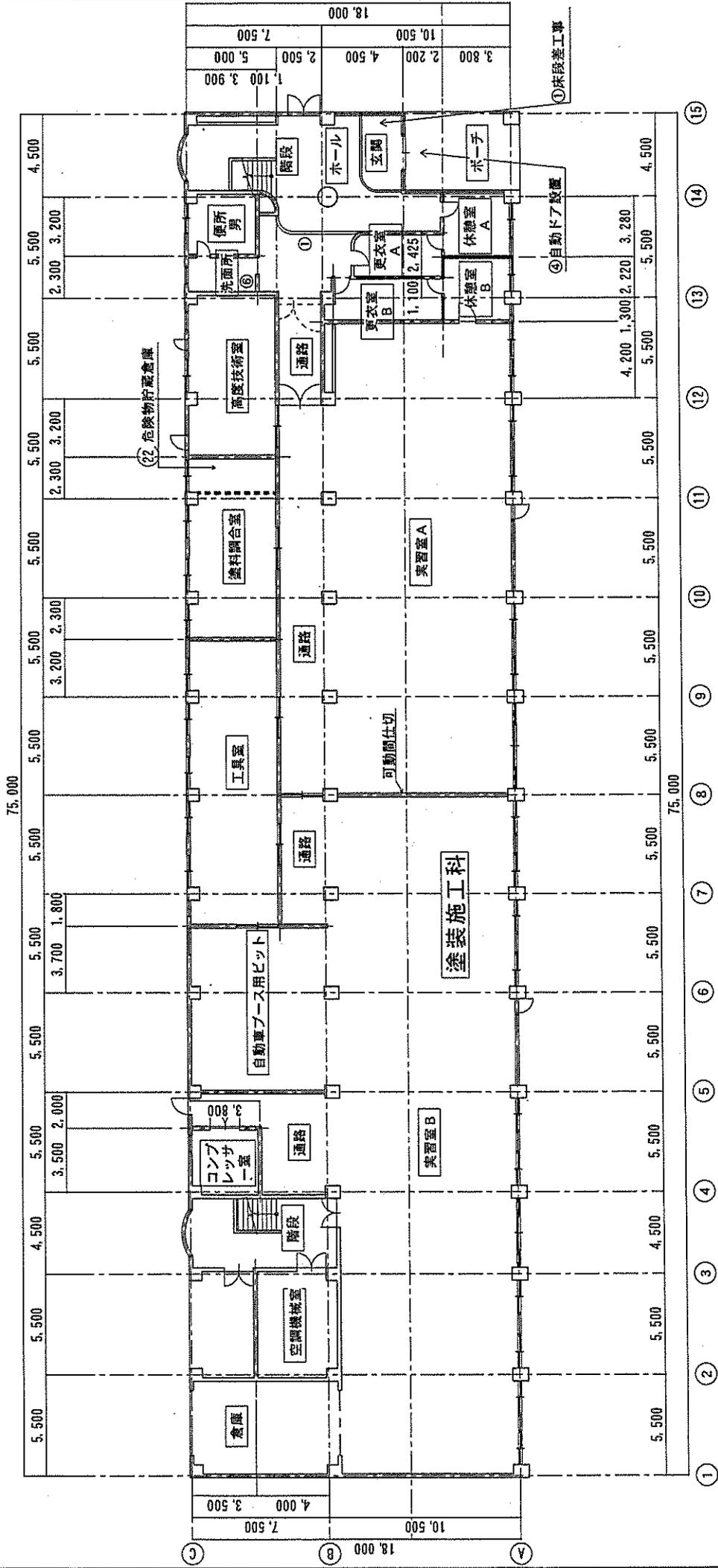
資料19



① 3号館実習棟の東西階段・談話ホール・トイレ等の部分については、  
新築建物と接続するために支障となる場合や、  
1・2号館実習棟跡地を有効利用する場合には、  
代替え設備等の設置を前棟に解体する。

2階平面図 S=1:300

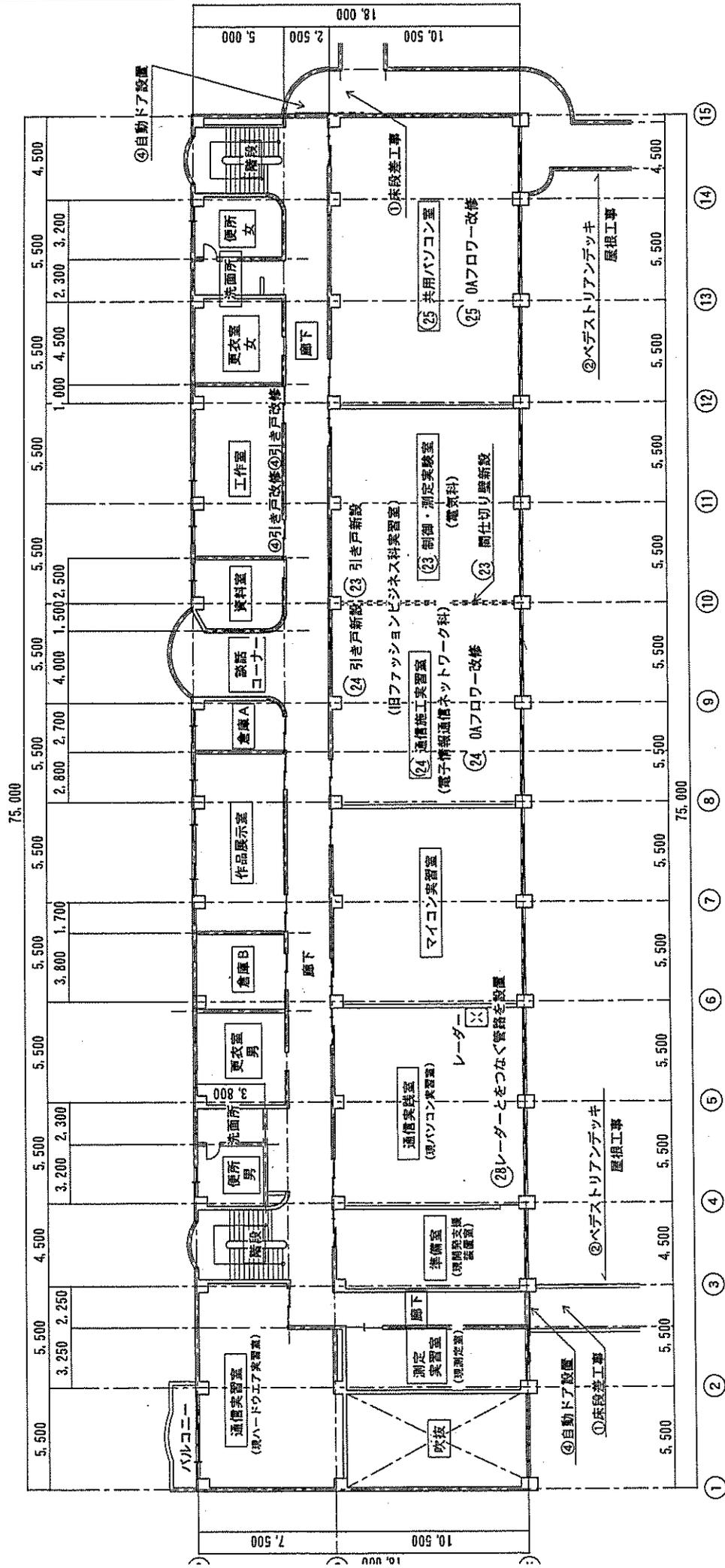
現4号館実習棟1階 改修計画



② 危険物貯蔵倉庫改修 (塗料倉庫)  
内装の仕上げについて法線を遵守すること  
(壁・サッシ・開口等)

1階平面図 S=1:300

現4号館実習棟2階 改修計画



2階平面図 S=1:300

- その他改修工事
- ⑧内装改修工事 (床・壁・天井)
- ⑨空調設備 (中央式か個別式かを検討)
- 衛生設備 (洋式化)
- ⑩電灯 (LED化)
- ⑪外壁改修工事 (新築建物と統一感のあるデザインとする)
- ⑫ケーブル経路14.5mm、アンテナから本体まで65m以内

仮設職員室計画

資料22

| 室名   | 面積 (㎡) | 備考          |
|------|--------|-------------|
| 職員室  | 315    |             |
| トイレ  | 40     |             |
| 倉庫   | 50     | 可動式書庫       |
| 更衣室  | 30     |             |
| 打合せ室 | 20     |             |
| 医務室  | 20     |             |
| 会議室  | 140    | 可動間仕切り 4 分割 |
| 廊下等  | 135    |             |
| 合計   | 750    |             |

|                |      |
|----------------|------|
| リース予定期間        | 33ヶ月 |
| 令和7年7月～令和10年3月 |      |

※設備

- ・ 空気調和設備設置

高等技術専門学校 新築改修工事・訓練科移設等スケジュール

| 年度                   | 令和3年度                     |   |   |   | 令和4年度             |   |   |   | 令和5年度                    |   |   |   | 令和6年度             |   |   |   | 令和7年度 |   |   |   | 令和8年度                 |   |   |   | 令和9年度    |   |   |   | 令和10年度                       |   |   |   |
|----------------------|---------------------------|---|---|---|-------------------|---|---|---|--------------------------|---|---|---|-------------------|---|---|---|-------|---|---|---|-----------------------|---|---|---|----------|---|---|---|------------------------------|---|---|---|
|                      | 1                         | 2 | 3 | 4 | 1                 | 2 | 3 | 4 | 1                        | 2 | 3 | 4 | 1                 | 2 | 3 | 4 | 1     | 2 | 3 | 4 | 1                     | 2 | 3 | 4 | 1        | 2 | 3 | 4 | 1                            | 2 | 3 | 4 |
| 整備計画/PFI/<br>大規模事業評価 | 整備実施計画策定                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 本校舎・実習棟<br>設計        | PFI<br>検討                 |   |   |   | 大規模<br>事業評価<br>準備 |   |   |   | 設計プロ<br>ポーザル・<br>選定委員会   |   |   |   | 基本・実施設計<br>(23ヶ月) |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 3・4号館改修設計            |                           |   |   |   |                   |   |   |   | 3・4号館改修設計<br>(12ヶ月)      |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 仮設計                  |                           |   |   |   |                   |   |   |   | 仮設計<br>(12ヶ月)            |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 解体設計                 |                           |   |   |   |                   |   |   |   | 解体設計<br>(23ヶ月)           |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 技能検定広場・外線実習<br>場設計   |                           |   |   |   |                   |   |   |   | 技能検定広場・外線実習場設計<br>(23ヶ月) |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 敷地測量・地質調査・電<br>波障害調査 |                           |   |   |   |                   |   |   |   | 敷地<br>測量<br>地質<br>調査     |   |   |   | 引越                |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 仮設建物                 |                           |   |   |   |                   |   |   |   | 倉庫等                      |   |   |   | 解体工<br>事          |   |   |   | 建築工事  |   |   |   | 職員室等<br>(リース33ヶ月)     |   |   |   | 解体工<br>事 |   |   |   |                              |   |   |   |
| 新築工事                 |                           |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   | 校舎・実習棟<br>新築工事 (20ヶ月) |   |   |   | 解体工<br>事 |   |   |   | 技能検定<br>広場等整<br>備工事<br>(6ヶ月) |   |   |   |
| 本館                   |                           |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   | 引越    |   |   |   | 解体工事                  |   |   |   | 引越       |   |   |   |                              |   |   |   |
| 1号館                  | 仙台校：自動車整備科 訓練実施           |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 2号館                  | 仙台校：機械エンジニア科 訓練実施         |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 3号館                  | 設備工事科 訓練実施                |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | サインデザイン科 訓練実施             |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 電気科 訓練実施                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 電子制御システム科 訓練実施            |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 4号館                  | 改修工事                      |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 改修工事                      |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 改修工事                      |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 改修工事                      |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 左官科実習場               | 左官科 訓練実施                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 左官科パネル設置                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 片付<br>廃棄                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 解体工事<br>(左官科)             |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 造園科実習棟               | 造園科 訓練実施                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 片付<br>引越                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 人材開発センター             | 人材開発センター使用                |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 片付<br>廃棄                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 体育館・寮等               | 電気科実習<br>片付<br>廃棄         |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 式典は別会場(県庁等)               |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 白石校                  | 情報通信ネットワーク科 訓練実施          |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | プログラムエンジニア科 訓練実施          |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 白石校：R7 造園科開設              |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 引越                        |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 石巻校                  | 自動車整備科・金属加工科・配管科・木工科 訓練実施 |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 片付<br>引越                  |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 大崎校                  | 木の家づくり科・電気科 訓練実施          |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 引越                        |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
| 気仙沼校                 | オフィスビジネス科・自動車整備科 訓練実施     |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |
|                      | 引越                        |   |   |   |                   |   |   |   |                          |   |   |   |                   |   |   |   |       |   |   |   |                       |   |   |   |          |   |   |   |                              |   |   |   |

令和10年4月  
新設校  
開校

宮崎校  
で実施

サテラ  
イト訓  
練実施

備考・改修工事は令和7年度の解体工事が始まる前に終了させる。  
 ・改修工事中の訓練は本館や体育館を一次的に利用する等も可能とする。  
 ・令和9年度入校生募集の有無等、今後の変更に応じて見直すとする。

### 「富県躍進！時代と地域が求める産業人材の育成」

#### 計画の概要

- 1 計画のねらい**  
職業能力開発をめぐる経済情勢や社会環境の変化に対応し、県内産業の持続的な成長を支える産業人材を育成するため、職業能力開発計画を策定し、職業能力開発施策を推進。
- 2 計画の位置付け**  
国が策定する職業能力開発基本計画に基づき、「都道府県職業能力開発計画」として策定（職業能力開発促進法第7条第1項）し、県政運営の基本的指針である「新・宮城の将来ビジョン」のもと、富県宮城を支える産業人材を育成。
- 3 計画期間**  
令和3年度から令和7年度まで。
- 4 計画の進捗管理**  
各施策の取組状況や事業実績などについて、宮城県職業能力開発審議会を活用しながら、PDCAサイクルによる進捗管理。

#### 基本的方向性・施策

- 1 県内産業の持続的な成長を支える産業人材の育成**  
富県宮城を支える県内産業の持続的な成長促進のために、地域のニーズを踏まえた産業人材の育成・確保を図る。  
(施策1) 地域産業を支える人材の育成・確保  
(施策2) 地域のニーズを踏まえた公的職業訓練等の実施  
(施策3) 企業・業界団体等における人材育成の支援

#### 取組・事業等

- ・キャリア教育の推進やインターンシップの実施
- ・ものづくり産業の認知度向上や魅力の発信
- ・地域のニーズを踏まえた職業訓練の実施
- ・高等技術専門学校におけるオンライン訓練の実施
- ・産学官の「みやぎ産業人材育成プラットフォーム」を通じたリスティング等による多様な人材育成施策の展開

#### 2 時代や環境変化に対応できる産業人材の育成

- デジタル化の進展や技術の急速な進歩、普及に対応できる専門性や創造性などを持つ産業人材の育成を図る。
- (施策1) 時代や環境変化に対応できる人材の育成  
(施策2) 新たな技術革新等に対応できる人材の育成

- ・電子商取引など、企業の事業展開等で活躍できるIT人材の育成
- ・企業が求めるITスキルに対応した離職者等再就職訓練の実施
- ・高等技術専門学校において、ICTやIoT等に対応した訓練を行うための職業訓練指導員のスキル向上
- ・高等技術専門学校において、新技術にも対応できる実践的な技術者の育成

#### 職業能力開発を取り巻く状況

- 1 人口の推移**  
・総人口の減少及び生産年齢人口の減少  
・在留外国人人口の増加
- 2 経済・産業の状況**  
・製造品出荷額の増加  
・製造業事業所数及び従業員数の減少
- 3 雇用の状況**  
・女性の有業率の上昇  
・非正規就業者の割合が3割超  
・大学等卒業者の5割以上が県外就職  
・新規高卒者の就職後3年以内の離職率が約4割【全国】  
・障害者の実雇用率は増加しているが法定雇用率は未達成
- 4 デジタル化の状況**  
・ものづくりの工程等においてデジタル技術を活用しているものづくり企業は全体の約5割【全国】  
・デジタル技術の活用を担う人材をOFF-JTで育成する企業は5割超【全国】
- 5 その他の職業能力開発を取り巻く状況**  
・新型コロナウイルスの影響によるオンライン研修の活用【全国】  
・技能検定受検者数の減少

#### 3 県民一人ひとりが活躍できる職業能力開発の充実

- 少子高齢化の進展による生産年齢人口の減少や労働市場の不確実性の高まり、職業人生の長期化等を踏まえ、多様な人材が活躍できるよう、職業能力開発と就職支援に取り組む。
- (施策1) 非正規雇用労働者の職業能力開発  
(施策2) 女性の職業能力開発  
(施策3) 若者の職業能力開発  
(施策4) 中高年齢者の職業能力開発  
(施策5) 障害者の職業能力開発  
(施策6) 外国人労働者、就職氷河期世代等への支援

- ・非正規雇用労働者の正規雇用転換に向けた、キャリア形成支援セミナー、職業訓練、就職支援の一体的な取組
- ・育児や介護中の女性が受講しやすい訓練コースの設定や、オンラインを活用した訓練の実施
- ・技術を底上げするリーダーとして次代を担う若者の職業訓練
- ・中高年齢者が経験を活かし、強みを発揮できるような職業訓練
- ・障害者の障害特性やニーズに応じた職業訓練
- ・外国人労働者、就職氷河期世代等一人ひとりの事情に応じた支援

#### 4 技能の継承と振興

- 熟練技能者の高齢化や若者のものづくり離れがみられる中、長年培われた技術・技能を若者に継承していくことや技能者の意欲向上のため、技能の振興を図る。
- (施策1) 技能の評価と卓越した技術・技能継承の支援  
(施策2) 技能尊重気運の醸成

- ・企業の人材育成における技能検定の活用を促すなど、職業能力開発協会と連携した情報発信
- ・業界団体と連携し、技能習得意欲の増進を目的とした技能コンクールの実施
- ・ものづくりマイスターなどの熟練技能者による若者への技術・技能の継承
- ・技能者や事業所への表彰による技能尊重気運の醸成

## 令和 3 年度訓練科

## (1) 普通課程

|            | 訓練科         | 訓練期間 | 訓練定員(人) |     |     |
|------------|-------------|------|---------|-----|-----|
|            |             |      | 合計      | 1年  | 2年  |
| 白石高等技術専門校  | 情報通信ネットワーク科 | 2年   | 40      | 20  | 20  |
|            | プログラムエンジニア科 | 2年   | 40      | 20  | 20  |
| 仙台高等技術専門校  | 電子制御システム科   | 2年   | 40      | 20  | 20  |
|            | 機械エンジニア科    | 2年   | 30      | 15  | 15  |
|            | 自動車整備科      | 2年   | 40      | 20  | 20  |
|            | 電気科         | 1年   | 20      | 20  | —   |
|            | 設備工事科       | 1年   | 20      | 20  | —   |
|            | 建築製図科       | 1年   | 20      | 20  | —   |
|            | 塗装施工科       | 1年   | 20      | 20  | —   |
|            | サインデザイン科    | 1年   | 10      | 10  | —   |
| 大崎高等技術専門校  | 木の家づくり科     | 2年   | 30      | 15  | 15  |
|            | 電気科         | 1年   | 20      | 20  | —   |
| 石巻高等技術専門校  | 金属加工科       | 1年   | 20      | 20  | —   |
|            | 木工科         | 1年   | 10      | 10  | —   |
|            | 自動車整備科      | 2年   | 40      | 20  | 20  |
| 気仙沼高等技術専門校 | 自動車整備科      | 2年   | 30      | 15  | 15  |
|            | オフィスビジネス科   | 1年   | 15      | 15  | —   |
| 合 計        |             |      | 445     | 300 | 145 |

## (2) 短期課程

|            | 訓練科      | 訓練期間 | 訓練定員(人) |
|------------|----------|------|---------|
| 仙台高等技術専門校  | 造園科      | 6月   | 10      |
|            | 左官科      | 6月   | 10      |
|            | ジョブセレクト科 | 1月   | 10      |
| 石巻高等技術専門校  | 配管科      | 6月   | 5       |
|            | 溶接科      | 6月   | 5       |
| 気仙沼高等技術専門校 | 溶接科      | 6月   | 5       |
| 合 計        |          |      | 55      |

# 高等技術専門学校 入校及び就職状況(平成29～令和3年度)

| 校名      | 科名                    | 訓練期間 | 訓練定員 | 平成29年度     |            |            | 平成30年度     |            |            | 平成31年度<br>(令和元年度) |            |            | 令和2年度      |            |            | 令和3年度      |            |
|---------|-----------------------|------|------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|
|         |                       |      |      | 入校者<br>(人) | 入校率<br>(%) | 就職率<br>(%) | 入校者<br>(人) | 入校率<br>(%) | 就職率<br>(%) | 入校者<br>(人)        | 入校率<br>(%) | 就職率<br>(%) | 入校者<br>(人) | 入校率<br>(%) | 就職率<br>(%) | 入校者<br>(人) | 入校率<br>(%) |
| 白石      | 情報通信ネットワーク            | 2年   | 20   | 10         | 50.0       | 100.0      | 6          | 30.0       | 100.0      | 11                | 55.0       | 100.0      | 4          | 20.0       | 100.0      | 11         | 55.0       |
|         | プログラムエンジニア            | 2年   | 20   | 18         | 90.0       | 100.0      | 11         | 55.0       | 100.0      | 20                | 100.0      | 100.0      | 20         | 100.0      | 92.3       | 20         | 100.0      |
|         | 計                     |      | 40   | 28         | 70.0       | 100.0      | 17         | 42.5       | 100.0      | 31                | 77.5       | 100.0      | 24         | 60.0       | 95.0       | 31         | 77.5       |
| 仙台      | 機械エンジニア               | 2年   | 15   | 8          | 53.3       | 100.0      | 10         | 66.7       | 100.0      | 11                | 73.3       | 100.0      | 7          | 46.7       | 100.0      | 9          | 60.0       |
|         | 電子制御システム              | 2年   | 20   | 15         | 75.0       | 92.3       | 18         | 90.0       | 100.0      | 10                | 50.0       | 77.8       | 15         | 75.0       | 100.0      | 15         | 75.0       |
|         | 自動車整備                 | 2年   | 20   | 21         | 105.0      | 95.0       | 20         | 100.0      | 100.0      | 18                | 90.0       | 100.0      | 15         | 75.0       | 100.0      | 20         | 100.0      |
|         | 電気                    | 1年   | 20   | 20         | 100.0      | 100.0      | 15         | 75.0       | 90.9       | 19                | 95.0       | 100.0      | 10         | 50.0       | 100.0      | 18         | 90.0       |
|         | 設備工事                  | 1年   | 20   | 8          | 40.0       | 100.0      | 18         | 90.0       | 93.3       | 21                | 105.0      | 94.7       | 12         | 60.0       | 100.0      | 14         | 70.0       |
|         | 建築製図                  | 1年   | 20   | 11         | 55.0       | 87.5       | 12         | 60.0       | 100.0      | 15                | 75.0       | 90.9       | 14         | 70.0       | 78.6       | 13         | 65.0       |
|         | 塗装施工                  | 1年   | 20   | 11         | 55.0       | 90.0       | 9          | 45.0       | 88.9       | 8                 | 40.0       | 100.0      | 5          | 25.0       | 80.0       | 9          | 45.0       |
| サイテデザイン | 1年                    | 10   | 5    | 50.0       | 100.0      | 4          | 40.0       | 100.0      | 6          | 60.0              | 83.3       | 2          | 20.0       | 100.0      | 10         | 100.0      |            |
|         | 計                     |      | 145  | 99         | 68.3       | 95.8       | 106        | 73.1       | 94.6       | 108               | 74.5       | 94.6       | 80         | 55.2       | 94.4       | 108        | 74.5       |
| 大崎      | 木の家づくり<br>(※H29～2年課程) | 2年   | 15   | 10         | 66.7       | ※          | 15         | 100.0      | 100.0      | 11                | 73.3       | 100.0      | 5          | 33.3       | 100.0      | 15         | 100.0      |
|         | 電気                    | 1年   | 20   | 5          | 25.0       | 100.0      | 12         | 60.0       | 100.0      | 7                 | 35.0       | 85.7       | 10         | 50.0       | 100.0      | 14         | 70.0       |
|         | 計                     |      | 35   | 15         | 43.0       | 100.0      | 27         | 77.1       | 100.0      | 18                | 51.4       | 94.7       | 15         | 42.9       | 100.0      | 29         | 82.9       |
| 石巻      | 自動車整備                 | 2年   | 20   | 21         | 105.0      | 100.0      | 20         | 100.0      | 94.4       | 12                | 60.0       | 100.0      | 11         | 55.0       | 88.9       | 19         | 95.0       |
|         | 金属加工                  | 1年   | 20   | 7          | 35.0       | 100.0      | 6          | 30.0       | 100.0      | 8                 | 40.0       | 100.0      | 1          | 5.0        | 100.0      | 3          | 15.0       |
|         | 木工                    | 1年   | 10   | 5          | 50.0       | 60.0       | 10         | 100.0      | 57.1       | 3                 | 30.0       | 66.7       | 8          | 80.0       | 87.5       | 6          | 60.0       |
|         | 計                     |      | 50   | 33         | 66.0       | 93.8       | 36         | 72.0       | 86.2       | 23                | 46.0       | 96.2       | 20         | 40.0       | 88.9       | 28         | 56.0       |
| 気仙沼     | 自動車整備                 | 2年   | 15   | 9          | 60.0       | 100.0      | 10         | 66.7       | 100.0      | 6                 | 40.0       | 90.0       | 4          | 26.7       | 100.0      | 9          | 60.0       |
|         | オフィスビジネス              | 1年   | 15   | 11         | 73.3       | 81.8       | 13         | 86.7       | 100.0      | 7                 | 46.7       | 100.0      | 8          | 53.3       | 71.4       | 15         | 100.0      |
|         | 計                     |      | 30   | 20         | 66.7       | 89.5       | 23         | 76.7       | 100.0      | 13                | 43.3       | 94.1       | 12         | 40.0       | 83.3       | 24         | 80.0       |
|         | 合計                    |      | 300  | 195        | 65.0       | 95.3       | 209        | 69.7       | 96.1       | 193               | 64.3       | 95.2       | 151        | 50.3       | 93.5       | 220        | 73.3       |

注1 「入校者」及び「入校率」は、当該年度に入学した者及びその定員充足率である。  
 注2 「就職率」＝(※就職者＋就職中退者)／(修了者＋就職中退者) ※就職者とは、「常用＋臨時＋パート＋派遣＋自営」の合計  
 注3 各年度の「就職率」は、当該年度の修了者における修了後3ヶ月(6月末日)以内就職した者の割合である。

## 令和 3 年度設置校と主な沿革

## 【設置校】

- 白石高等技術専門校 白石市白川津田字新寺前 5 - 1
- 仙台高等技術専門校 仙台市宮城野区田子一丁目 4 番 1 号
- 大崎高等技術専門校 大崎市古川米倉字上屋敷 5 1 番地
- 石巻高等技術専門校 石巻市門脇字青葉西 2 7 - 1
- 気仙沼高等技術専門校 気仙沼市大峠山 1 - 1 7 4

## 【沿革（抜粋）】

|                     |  |
|---------------------|--|
| 昭和 3 3 年            | 職業訓練法の交付に伴い新たな職業訓練制度により職業訓練所が規定される。  |
| 昭和 3 3 年 7 月        | 大河原公共職業補導所から大河原職業訓練所に改称<br>塩釜公共職業補導所から塩釜職業訓練所に改称<br>石巻公共職業訓練所から石巻職業訓練所に改称        |
| 昭和 3 7 年 4 月        | 古川職業訓練所・気仙沼職業訓練所を開所  |
| 昭和 3 9 年 7 月        | 旧工業技術職業訓練所，旧木材工芸職業訓練所，<br>旧仙台職業訓練所を統合し，仙台職業訓練所を開所                                |
| 昭和 4 1 年 4 月        | 白石職業訓練所を開所   |
| 昭和 4 4 年 1 0 月      | 県内 7 校の職業訓練所を専修職業訓練校と改称<br>例：古川職業訓練所→古川専修職業訓練校                                   |
| 昭和 4 9 年<br>～ 5 0 年 | 県内 7 校の専修職業訓練校を技術専門学校と改称<br>例：仙台専修職業訓練校→仙台技術専門学校と改称                              |
| 昭和 5 0 年 4 月        | 仙台人材開発センターを現仙台高等技術専門校の地に設置   |
| 昭和 5 3 年 4 月        | 白石高等技術専門校・大河原高等技術専門校<br>・仙台高等技術専門校・塩釜高等技術専門校・古川技術専門校<br>・石巻高等技術専門校・気仙沼高等技術専門校と改称 |
| 昭和 5 6 年 4 月        | 古川技術専門校を古川高等技術専門校と改称   |
| 平成 1 3 年 4 月        | 旧白石高等技術専門校，大河原高等技術専門校，塩釜<br>高等技術専門校を統合し，白石高等技術専門校を開校                             |
| 平成 1 8 年 4 月        | 古川高等技術専門校を大崎高等技術専門校と改称   |

## 職員数 (令和3年4月1日現在)

(単位:人)

|             | 合 計 | 職 員 |             | 会計年度任用職員 |            |
|-------------|-----|-----|-------------|----------|------------|
|             |     | 事 務 | 職業訓練<br>指導員 | 職業訓練講師以外 | 職業訓練<br>講師 |
| 白石高等技術専門学校  | 24  | 4   | 8           | 5        | 7          |
| 仙台高等技術専門学校  | 68  | 7   | 24          | 11       | 26         |
| 大崎高等技術専門学校  | 24  | 4   | 5           | 4        | 11         |
| 石巻高等技術専門学校  | 21  | 3   | 8           | 3        | 7          |
| 気仙沼高等技術専門学校 | 21  | 4   | 5           | 3        | 9          |
| 合 計         | 158 | 22  | 50          | 26       | 60         |

※年度内に人数の増減あり。

令和4年度

# 事業概要



宮城県立仙台高等技術専門校

宮城県仙台人材開発センター

〒983-0021 仙台市宮城野区田子一丁目4番1号

TEL 022-258-1151(代)

FAX 022-258-5152

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sd-kougi/>

E-mail [sdkogsn@pref.miyagi.lg.jp](mailto:sdkogsn@pref.miyagi.lg.jp)

Facebook <http://www.facebook.com/sendagisen.pref.miyagi/>



## 校 訓

1. 責 任

2. 誠 実

3. 安 全

### ▼校章の由来▼

仙台萩の葉と仙台の「仙」の字で仙台のイメージを表し、コンパスと T 定規を図案化して VT (Vocational Training=職業訓練) を3方に表すとともに、統合された3つの訓練施設 (宮城県工業技術職業訓練所・木材工芸職業訓練所・仙台職業訓練所) と3つの校訓 (責任・誠実・安全) を表現している。

# 目 次

## I 宮城県立仙台高等技術専門校

### 1 概 要

|               |   |
|---------------|---|
| (1) 総 説 ..... | 1 |
| (2) 組 織 ..... | 3 |
| (3) 職 員 ..... | 3 |

### 2 令和4年度訓練実施計画

|                    |    |
|--------------------|----|
| (1) 普通課程 .....     | 4  |
| ① 訓練定員及び学生数等 ..... | 4  |
| ② 出身校別学生数 .....    | 5  |
| ③ カリキュラム .....     | 7  |
| (2) 短期課程 .....     | 11 |

### 3 令和3年度訓練実績

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| (1) 普通課程 .....                   | 12 |
| (2) 短期課程 .....                   | 13 |
| (3) 無料職業紹介業務(普通課程及び施設内短期課程)..... | 14 |

## II 宮城県仙台人材開発センター

### 1 概 要

|                |    |
|----------------|----|
| (1) 総 説 .....  | 15 |
| (2) 組 織 .....  | 15 |
| (3) 利用実績 ..... | 15 |
| (4) 施 設 .....  | 16 |

## III 参 考 資 料

|                       |    |
|-----------------------|----|
| 仙台高等技術専門校の沿革 .....    | 17 |
| 旧職業訓練所の沿革 .....       | 19 |
| 仙台高等技術専門校各科修了生一覧..... | 21 |
| 施設及び校内配置図 .....       | 22 |

# I 宮城県立仙台高等技術専門校



# 1 概 要

## (1) 総 説

### ① 設置目的

本校は、職業能力開発促進法に基づく公共職業能力開発施設である。昭和39年(1964年)に設置され、現在、県内に5校ある高等技術専門校の中核的総合職業訓練施設となっており、開校以来の施設内訓練修了者総数(在職者訓練等は除く)は、約13,000名を数えている。

高等学校等を卒業して、これから就職しようとする方や、転職して新しい職業に就こうとする方に対し、希望する職業に必要な技能や知識及び職業人としての心構えを習得させ、自立した社会生活を送れるように支援することを目的としている。

また、在職者のために、仕事に必要な新たな知識・技能を習得していただくための訓練を実施する他、平成21年度から民間教育訓練施設等へ訓練を委託し、離職者の方に再就職に必要な知識・技能を習得していただく離職者等再就職訓練も実施している。

### ② 運営方針

- ◇ 普通課程においては即戦力となる人材に近づけるため、実技を中心とした実践的訓練を行う。
- ◇ 産業界のニーズを取り入れたカリキュラムを編成し訓練に反映する。
- ◇ 就職に必要な各種資格・免許の取得のための実践的な指導を行う。
- ◇ 「無料職業紹介事業」による丁寧な職業相談・紹介を行う。
- ◇ 離職者等再就職訓練の円滑な実施に努め離職者の雇用促進を図る。

### 【令和4年度の運営について】

令和4年度の志願者は前年度比約10%増となったものの、入校率は前年度同率の75%にとどまった。この点を踏まえ、本校に対する更なる認知度及び理解度の向上を図ることとし、新たな訴求対象へのアプローチや求める人物像をわかりやすく示すことなどにより、効果的に入学生確保対策を進める。

就職対策については、新型コロナウイルス感染症に加え、世界情勢の不透明感が増す中、就職活動への影響も懸念されることから、経済・雇用状況の動向を注視しつつ、関係機関、業界団体等と密接な連携を図るとともに、企業が求める有能な人材の育成に向けた指導を行い、学生全員の就職を目指す。

訓練においては、計画的かつ安全で効率的な実施に努めることとし、校内外における新型コロナウイルス感染症の予防対策の徹底を図りながら、新・宮城の将来ビジョンの理念「富県躍進」の実現に向け、地域の産業界に貢献できる人材の育成に努める。

県立高等技術専門校の再編整備では、今年度、基本設計業務が着手される予定であり、前年度の宮城県立高等技術専門校整備実施計画の策定同様、校を上げて積極的に事業の推進に関与・協力を行う。

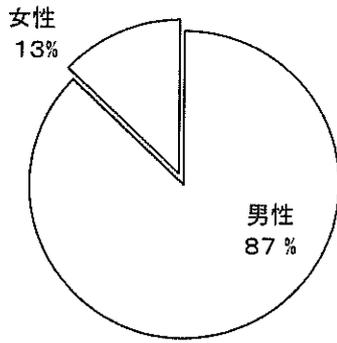
### ◎重点項目

- ◇ 入学生確保対策の強化
- ◇ 就職対策の強化
- ◇ 安全で効果的な訓練の実施
- ◇ 業界団体、企業等との連携の推進
- ◇ 円滑な委託訓練の実施
- ◇ 再編整備への対応

### 【カリキュラム作成基本方針】

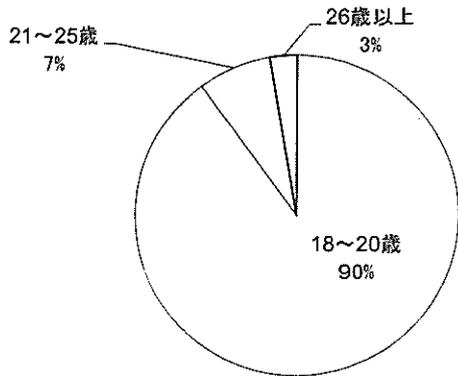
- ◇ 職業能力開発促進法の訓練基準に則り作成するとともに、各種養成施設の指定を受けている訓練科は各々の所轄省庁の基準を満たす内容とする。
- ◇ 学生の訓練への興味と探究心を持続させるため、知識と技能の関連づけを明確にする指導を行い、特に、実技においては「ものづくり」の楽しさや達成感を味わえるような訓練を展開する。
- ◇ 効率的な訓練で経費削減に努めるとともに、科の枠を超えたカリキュラム策定や、設備・資材の共同使用等により「ものづくり」を通じた訓練科間の横断型実習を実施する。
- ◇ 社会で活躍している技能・技術者等と交流を図り、「ものづくり」の魅力を学生に伝える。
- ◇ 企業が求める人材について積極的な情報収集を行い、即戦力となる人材の育成につなげるための訓練カリキュラムの編成や指導方法を工夫する。
- ◇ 各科実情に合わせながらインターンシップ制度を効果的に活用する。
- ◇ 災害対応も含め、安全衛生を最優先にした訓練を確実に行う。
- ◇ 訓練の早期に現場見学や事業所見学等を実施、専門職の職業観を醸成し動機付けを行う。

入学者男女比（令和4年度普通課程）



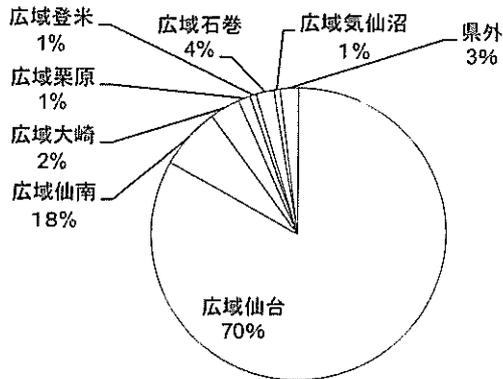
入学者総数は前年度と同じ108名であった。  
女性の入学者数は前年度を4名上回る14名（率4ポイント増）で、自動車整備科と建築製図科と塗装施工科およびサインデザイン科に入学があった。

入学者年齢構成比（令和4年度普通課程）



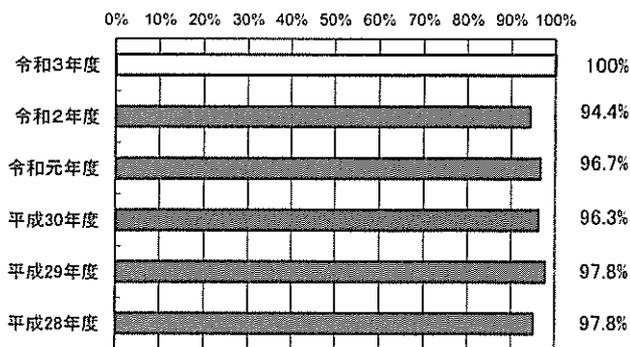
入学者の年齢構成比は昨年とほぼ同様であるが、20歳以下の割合が90%と昨年より1ポイント減少したことに伴い、21歳～25歳が1ポイント増加となった。

出身地別（令和4年度普通課程）



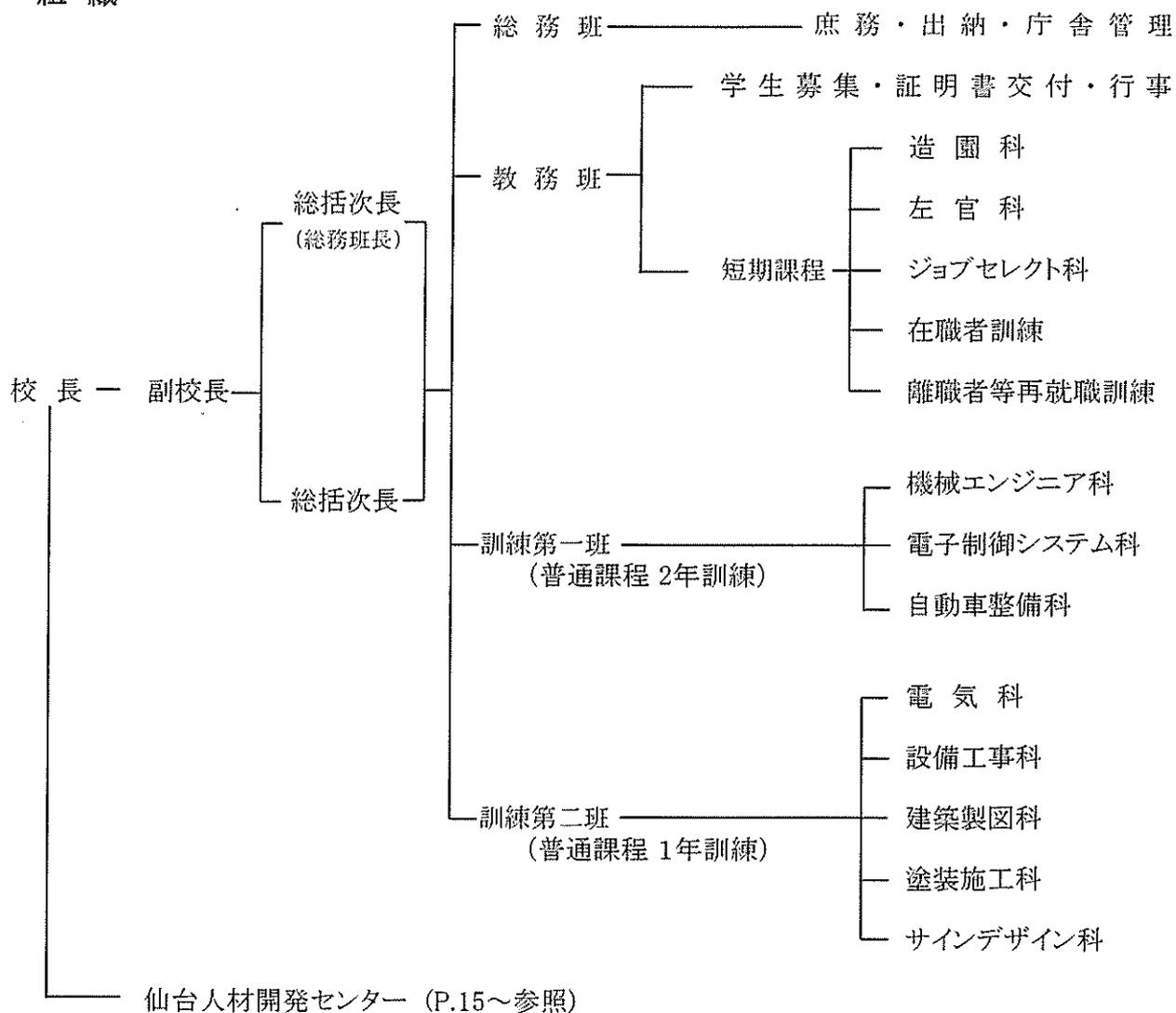
普通課程(8科148名)の出身地に占める広域仙台圏の割合は過去5年間の平均で78%（最低は平成26年度の71%，最高は平成27年度の84%）であったが、今年度は過去最低の70%に留まった。他地域では広域仙南が前年より3ポイント増の18%，広域石巻は4%の同率で残りの地域からは少ないものの全域から入学している。また県外からも3%の入学があった。

就職率（普通課程）の推移



令和2年度は新型コロナウイルス感染症の終息が見いだせない中、就職活動への影響もあり、94.4%の就職率にとどまった。令和3年度は経済・雇用状況の動向を注視しつつ、関係機関、業界団体等と密接な連携を図ることで、就職率100%を実現した。

## (2) 組織



## (3) 職員

令和4年4月1日現在

| 区分<br>職名     | 校<br>長   | 副<br>校<br>長 | 総<br>括<br>次<br>長 | 総<br>務<br>班 | 教<br>務<br>班 | 訓<br>練<br>第<br>一<br>班 | 訓<br>練<br>第<br>二<br>班 | 計         | 備 考                                  |
|--------------|----------|-------------|------------------|-------------|-------------|-----------------------|-----------------------|-----------|--------------------------------------|
| 職員（事務）       | (1)<br>1 | 1           | (1)<br>1         | 4           | 1           |                       |                       | (2)<br>8  |                                      |
| 職員（技術）       |          |             | 1                |             | (1)<br>3    | 10                    | 10                    | (1)<br>24 |                                      |
| 会計年度<br>任用職員 |          |             |                  | 1           | (1)<br>12   |                       |                       | (1)<br>13 | 職業訓練推進員・委託訓練<br>ディレクター・コーディネーター<br>他 |
| 合 計          | (1)<br>1 | 1           | (1)<br>2         | 5           | (2)<br>16   | 10                    | 10                    | (4)<br>45 | 他に職業訓練講師                             |

\* ( )は内数とし、仙台人材開発センター兼務職員を示す。

## 2 令和4年度訓練実施計画

### (1) 普通課程

#### ① 訓練定員及び学生数等

令和4年4月8日現在（単位：人）

| 訓練科          | 訓練定員 | 応募者数 | 学生数 | 性別  |    | 学歴別 |     |       | 年齢別   |        |        |       |
|--------------|------|------|-----|-----|----|-----|-----|-------|-------|--------|--------|-------|
|              |      |      |     | 男   | 女  | 中卒  | 高卒  | 短大卒以上 | 18歳未満 | 18～20歳 | 21～25歳 | 26歳以上 |
| 機械エンジニア科 1年  | 15   | 14   | 14  | 14  |    |     | 14  |       |       | 13     | 1      |       |
| 機械エンジニア科 2年  | 15   | 8    | 8   | 8   |    |     | 8   |       |       | 8      |        |       |
| 電子制御システム科 1年 | 20   | 28   | 14  | 14  |    | 1   | 13  |       |       | 13     | 1      |       |
| 電子制御システム科 2年 | 20   | 29   | 12  | 12  |    |     | 12  |       |       | 12     |        |       |
| 自動車整備科 1年    | 20   | 39   | 20  | 19  | 1  | 1   | 19  |       |       | 18     | 1      | 1     |
| 自動車整備科 2年    | 20   | 33   | 20  | 20  |    |     | 20  |       |       | 17     | 3      |       |
| 電気科          | 20   | 26   | 19  | 19  |    |     | 19  |       |       | 16     | 2      | 1     |
| 設備工事科        | 20   | 15   | 15  | 15  |    |     | 15  |       |       | 15     |        |       |
| 建築製図科        | 20   | 15   | 13  | 6   | 7  |     | 12  | 1     |       | 11     | 2      |       |
| 塗装施工科        | 20   | 5    | 5   | 3   | 2  |     | 5   |       |       | 3      | 1      | 1     |
| サインデザイン科     | 10   | 23   | 8   | 4   | 4  |     | 8   |       |       | 8      |        |       |
| 合計           | 200  | 235  | 148 | 134 | 14 | 2   | 145 | 1     | 0     | 134    | 11     | 3     |

② 出身校別学生数

令和4年4月8日現在 (単位:人)

| 学校名        | 科名 | 機械<br>1年 | 機械<br>2年 | 電子<br>1年 | 電子<br>2年 | 自動車<br>1年 | 自動車<br>2年 | 電気    | 設備    | 建築<br>製図 | 塗装<br>施工 | サイン<br>デザイン | 計      |
|------------|----|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|-------|-------|----------|----------|-------------|--------|
| 伊具高校       |    | 2 (1)    |          |          |          |           |           |       |       |          |          | 1           | 3 (1)  |
| 石巻北高校      |    | 1        |          |          |          |           |           |       |       |          |          |             | 1      |
| 石巻高校       |    |          |          |          |          |           |           | 1 (1) |       |          |          |             | 1 (1)  |
| 泉松陵高校      |    |          |          |          |          | 1         |           | 3     | 1     |          |          |             | 5      |
| 大河原商業高校    |    |          |          |          |          |           |           | 1     |       |          |          |             | 1      |
| 鹿島台商業高校    |    |          |          |          | 2        | 1         |           |       | 1     |          |          |             | 4      |
| 加美農業高校     |    |          |          |          | 1        |           |           |       |       |          |          |             | 1      |
| 黒川高校       |    |          |          | 1        |          |           |           |       |       | 1        |          |             | 2      |
| 工業高校       |    |          | 1        |          |          | 1         | 3 (1)     |       |       |          |          |             | 5 (1)  |
| 蔵王高校       |    |          |          |          |          | 1 (1)     |           |       |       |          |          |             | 1 (1)  |
| 塩釜高校       |    |          |          |          |          |           |           |       |       |          |          | 1           | 1      |
| 柴田高校       |    |          |          |          |          |           |           |       |       |          | 1 (1)    |             | 1 (1)  |
| 柴田農林高校     |    |          |          | 1        |          |           |           |       |       |          |          |             | 1      |
| 白石高校       |    |          |          |          |          |           |           |       |       |          |          | 1           | 1      |
| 白石工業高校     |    | 1        | 1        |          |          |           |           |       |       |          |          |             | 2      |
| 貞山高校       |    |          |          | 1        |          |           | 1 (1)     | 1     | 2     | 1        |          |             | 6 (1)  |
| 名取高校       |    |          |          |          |          |           |           |       | 1     | 1        |          | 2           | 4      |
| 南郷高校       |    | 1        |          |          |          |           |           |       |       |          |          | 1           | 2      |
| 農業高校       |    |          |          | 2        |          | 4         | 5         |       |       | 1 (1)    |          |             | 12 (1) |
| 迫桜高校       |    |          |          |          |          | 2         |           |       |       |          |          |             | 2      |
| 古川工業高校     |    |          |          |          |          |           | 2         | 1     |       |          |          |             | 3      |
| 松島高校       |    |          |          |          |          | 1         |           | 2     | 2 (1) | 2        |          |             | 7 (1)  |
| 松山高校       |    |          |          |          |          |           |           |       |       | 1        |          |             | 1      |
| 美田園高校      |    |          |          |          |          |           |           |       |       | 2        |          |             | 2      |
| 宮城野高校      |    |          |          |          |          |           |           |       |       |          |          | 1           | 1      |
| 宮城広瀬高校     |    | 1        | 1        | 1        |          | 1         |           |       | 1     |          |          |             | 5      |
| 本吉響高校      |    |          |          |          |          |           |           | 1     |       |          |          |             | 1      |
| 利府高校       |    |          |          |          |          | 1         |           |       |       |          |          |             | 1      |
| 亘理高校       |    | 1        | 1        | 1        | 1        |           | 1         |       | 1     |          |          |             | 6      |
| 仙台市立仙台工業高校 |    | 1        |          |          |          |           | 2         | 1 (1) | 1     |          |          |             | 5 (1)  |
| 仙台市立仙台商業高校 |    |          |          |          |          | 2         |           | 1 (1) |       |          |          |             | 3 (1)  |
| 仙台市立仙台大志高校 |    | 1        | 1        | 3        | 1        | 1         |           | 2     |       |          |          |             | 9      |

※ ( ) は既卒で内数

② 出身校別学生数

令和4年4月8日現在 (単位:人)

| 科名<br>学校名    | 科名       |          |          |          |           |           |        |        |          |          |             |  | 計        |
|--------------|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|--------|--------|----------|----------|-------------|--|----------|
|              | 機械<br>1年 | 機械<br>2年 | 電子<br>1年 | 電子<br>2年 | 自動車<br>1年 | 自動車<br>2年 | 電気     | 設備     | 建築<br>製図 | 塗装<br>施工 | サイン<br>デザイン |  |          |
| 飛鳥未来高校       |          |          | 1        |          |           |           |        |        |          |          |             |  | 1        |
| 星槎国際高等学校     |          |          |          |          | 1         |           |        |        |          |          |             |  | 1        |
| 聖和学園高校       | 1        |          | 1        | 2        |           |           |        |        | 1        | 1        |             |  | 6        |
| 仙台育英学園高校     | 2        |          |          | 1        |           | 1         | 3      | 1      |          | 1 (1)    |             |  | 9 (1)    |
| 仙台城南高校       |          |          |          |          | 1 (1)     |           |        | 2      |          | 1        |             |  | 4 (1)    |
| 東北高校         |          | 1        | 1 (1)    | 2 (1)    |           |           | 1      | 1 (1)  |          |          |             |  | 6 (3)    |
| 東北生活文化大学高校   | 1        | 2        |          |          |           | 1         |        |        |          | 1        | 1           |  | 6        |
| 東北学院榴ヶ岡高校    |          |          |          | 1        |           | 1 (1)     |        |        |          |          |             |  | 2 (1)    |
| 常磐木学園高校      |          |          |          |          |           |           |        |        | 1 (1)    |          |             |  | 1 (1)    |
| ヒューマンキャンパス高校 | 1        |          |          |          |           |           |        |        |          |          |             |  | 1        |
| 古川学園高校       |          |          |          |          | 1         |           |        |        |          |          |             |  | 1        |
| 屋久島おおぞら高校    |          |          |          |          |           |           | 1      |        | 1        |          |             |  | 2        |
| 岩手県立盛岡工業高校   |          |          |          |          |           | 1         |        |        |          |          |             |  | 1        |
| 江南義塾盛岡高校     |          |          |          |          |           | 1         |        |        |          |          |             |  | 1        |
| 福島県立保原高校     |          |          |          | 1        |           |           |        |        |          |          |             |  | 1        |
| 福島県立福島工業高校   |          |          |          |          | 1         |           |        |        |          |          |             |  | 1        |
| 長崎県立佐世保工業高校  |          |          |          |          |           |           |        | 1      |          |          |             |  | 1        |
| 高校中退         |          |          | 1 (1)    |          |           |           |        |        |          |          |             |  | 1 (1)    |
| 高校卒業認定       |          |          |          |          | 1 (1)     |           |        |        |          |          |             |  | 1 (1)    |
| 東北福祉大学       |          |          |          |          |           |           |        |        | 1 (1)    |          |             |  | 1 (1)    |
| 計            | 14 (1)   | 8        | 14 (2)   | 12 (1)   | 20 (3)    | 20 (3)    | 19 (3) | 15 (2) | 13 (3)   | 5 (2)    | 8           |  | 148 (20) |

※ ( ) は既卒で内数

(単位:人)

| 学校別                    | 県内 |     | 県外 |     | 計  |     |
|------------------------|----|-----|----|-----|----|-----|
|                        | 校数 | 学生数 | 校数 | 学生数 | 校数 | 学生数 |
| 高等学校等<br>(高校中退・高卒認定含む) | 46 | 142 | 5  | 5   | 51 | 147 |
| 短大以上                   | 1  | 1   | 0  | 0   | 1  | 1   |
| 計                      | 47 | 143 | 5  | 5   | 52 | 148 |

③ カリキュラム

| 機械エンジニア科 |  | 2年課程   | 定員 15人  |
|----------|--|--|---|
| 概<br>要   | 汎用工作機械の操作, 精密測定機器の使用方法及び手仕上作業等を通して機械部品の加工・組立作業ができるとともに, NC工作機械のプログラミングと加工ができる知識と技能を修得する。   |  |   |
|          | 実 技  | 学 科  | 資 格 ・ 免 許   |
|          | <ul style="list-style-type: none"> <li>各種計測器による測定</li> <li>手仕上</li> <li>機械加工<br/>(旋盤, フライス盤, 研削盤, マシニングセンタ, NC旋盤, ターニングセンタ)</li> <li>放電加工<br/>(形削放電加工, ワイヤ放電加工)</li> <li>アーク溶接, ガス切断等</li> <li>各種機械調整</li> <li>CAD/CAM等</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>機械工学概論</li> <li>電気工学概論</li> <li>生産工学概論</li> <li>機械工作法</li> <li>材料</li> <li>材料力学</li> <li>製図</li> <li>測定法</li> <li>NC加工概論</li> <li>金型工作法</li> <li>精密加工法</li> <li>機械加工法</li> <li>安全衛生</li> <li>機械保全法</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○2級技能検定試験受験資格<br/>(職種: 機械加工, 機械検査, 機械保全)<br/>技能照査合格者は学科(機械保全を除く)が免除される。</li> <li>◇機械・自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇アーク溶接等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>●3級技能検定試験(職種: 機械加工, 機械CAD, 機械保全, 機械検査)合格者は在学中に2級が受検可能</li> <li>●ガス溶接技能講習修了証</li> </ul> |

| 電子制御システム科 |  | 2年課程  | 定員 20人   |
|-----------|--|---|--|
| 概<br>要    | 電子制御に必要な関連学科を習得し, 分解・組立・調整及びプログラミング等ができるとともに, マイクロコンピュータを用いて各種制御ができる知識と技能を修得する。  |   |  |
|           | 実 技  | 学 科   | 資 格 ・ 免 許  |
|           | <ul style="list-style-type: none"> <li>測定基本実習</li> <li>工作基本実習</li> <li>コンピュータ操作基本実習</li> <li>回路図作成基本実習</li> <li>回路組立基本実習</li> <li>安全衛生作業法</li> <li>開発用機器操作実習</li> <li>プログラム作成実習</li> <li>コンピュータ制御システム設計実習</li> <li>ネットワーク基本実習</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>生産工学概論</li> <li>電気理論</li> <li>電子工学</li> <li>材料</li> <li>製図</li> <li>測定法</li> <li>安全衛生</li> <li>関係法規</li> <li>コンピュータ概論</li> <li>自動制御概論</li> <li>システム設計概論</li> <li>プログラム論</li> <li>ネットワーク概論</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○2級技能検定試験受験資格<br/>(職種: 電子機器組立て・シーケンス制御)<br/>技能照査合格者は学科が免除される。</li> <li>●3級技能検定試験(職種: 電子機器組立て・シーケンス制御)合格者は在学中に2級が受検可能</li> <li>●基本情報技術者</li> <li>●工事担任者<br/>(所定の試験合格者は資格試験の一部「基礎」科目が免除される。)</li> </ul> |

※○印は修了によって取得できる資格(特典)及び受験資格

※◇印は在学中に講習受講で取得できる資格

※●印は在学中に試験等で取得できる資格

| 自動車整備科   |  | 2年課程   | 定員 20人 |
|--|--|--|--------|
| 概要   | 自動車整備に必要な機械及び器工具の取り扱いから自動車の構造・作動及び定期点検並びに故障原因探究の基礎までを学び、2級自動車整備士の試験に合格できる知識と技能を修得する。   |  |        |
| 実 技  | 学 科  | 資 格 ・ 免 許  |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>手仕上工作</li> <li>各種計測器による測定</li> <li>自動車用機械工作</li> <li>ガス溶接</li> <li>アーク溶接</li> <li>自動車整備作業<br/>(エンジン, シャン, 電気装置)</li> <li>自動車検査作業</li> <li>故障原因探究</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>自動車構造・性能・整備法<br/>(ガソリン・エンジン, ジーゼル・エンジン, シャン, 電気装置)</li> <li>電気・電子理論</li> <li>材料</li> <li>力学・数学</li> <li>図面</li> <li>法規</li> <li>検査法</li> <li>機器構造・取扱</li> <li>燃料・潤滑剤</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○2級自動車整備士試験受験資格及び実技免除(ガソリン・ジーゼル)</li> <li>◇自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇アーク溶接等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇電気自動車等の整備業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇タイヤの空気充填の業務に係る特別教育修了証</li> <li>●ガス溶接技能講習修了証</li> </ul> |        |

| 電気科   |   | 1年課程   | 定員 20人 |
|---|---|--|--------|
| 概要  | 電気工事士に必要な電気の基礎知識及び住宅, ビル工場等の電気工事の施工, 保守管理ができる知識と技能及び, 電気通信設備施工及び消防設備施工・整備に関する知識・技能を修得する。  |  |        |
| 実 技   | 学 科   | 資 格 ・ 免 許  |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>電灯の屋内配線工事</li> <li>動力の屋内配線工事</li> <li>引込み線工事</li> <li>測定試験</li> <li>電気機器制御</li> <li>自動制御回路</li> <li>アーク溶接</li> <li>コンピュータ基本操作</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>電気理論</li> <li>電気工事</li> <li>自動制御概論</li> <li>電気機器</li> <li>電気材料</li> <li>電力工学</li> <li>電気応用</li> <li>送配電及び配線設計</li> <li>測定法及び試験法</li> <li>設計図・施工図</li> <li>製図</li> <li>安全衛生</li> <li>材料及び器工具</li> <li>関係法規</li> <li>生産工学</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○第2種電気工事士(修了時申請により免状取得)</li> <li>○2級技能検定試験受験資格(職種:電気機器組立て)<br/>技能照査合格者は学科が免除される。</li> <li>◇自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇アーク溶接等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇足場の組立て等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>●玉掛け技能講習修了証</li> <li>●小型移動式クレーン運転技能講習修了証</li> <li>●高所作業車運転技能講習修了証</li> <li>●第1種電気工事士(合格証取得)</li> </ul> |        |

※○印は修了によって取得できる資格(特典)及び受験資格

※◇印は在学中に講習受講で取得できる資格

※●印は在学中に試験等で取得できる資格

| 設備工事科 |   |   | 1年課程  | 定員 20人 |
|-------|---|---|---|--------|
| 概要    | 一般住宅及び中高層建築物の配管図の読図ができるとともに、給排水・ガス設備・暖冷房設備等の施工ができ、修了時には各種資格が取得できる程度の知識と技能を修得する。   |   |   |        |
|       | 実 技   | 学 科   | 資 格 ・ 免 許   |        |
|       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 器工具使用法</li> <li>・ 各種管の接合・加工</li> <li>・ 給排水・衛生設備配管</li> <li>・ 冷暖房設備配管</li> <li>・ 検査実習</li> <li>・ ガス溶接</li> <li>・ アーク溶接</li> <li>・ ろう付け</li> <li>・ CAD操作実習</li> <li>・ 液化石油ガス設備士実技講習</li> <li>・ 安全衛生作業</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 配管概論</li> <li>・ 配管施工法</li> <li>・ 建築設備機器概論</li> <li>・ 建築製図</li> <li>・ 機械及び電気工学概論</li> <li>・ 溶接法</li> <li>・ 空調設備</li> <li>・ 液化石油ガス設備士講習</li> <li>・ 生産工学概論</li> <li>・ 建築構造</li> <li>・ 設備製図</li> <li>・ 仕様・積算</li> <li>・ 給排水設備</li> <li>・ 安全衛生</li> <li>・ 環境工学</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○2級技能検定試験受験資格<br/>(職種：建築配管)<br/>技能照査合格者は建築配管作業の受検の際に学科試験が免除される。</li> <li>◇自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇アーク溶接等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>●3級技能検定試験<br/>(職種：冷凍空気調和機器施工)</li> <li>●液化石油ガス設備士(講習修了試験に合格し、申請した場合)</li> <li>●ガス溶接技能講習修了証</li> </ul> |        |

| 建築製図科 |  |  | 1年課程  | 定員 20人 |
|-------|--|--|---|--------|
| 概要    | 建築に関する基礎知識と、木造建築物を主体とした、手描きとCADでの設計・製図ができる技能を習得する。   |  |   |        |
|       | 実 技  | 学 科  | 資 格 ・ 免 許   |        |
|       | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 木造, 鉄骨造, 鉄筋コンクリート造の各種設計図面・施工図面作成</li> <li>・ 測量</li> <li>・ 建築積算実習</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築計画</li> <li>・ 建築構造及び材料</li> <li>・ 建築設備</li> <li>・ 構造力学</li> <li>・ 測量</li> <li>・ 関係法規</li> <li>・ 建築生産</li> <li>・ 建築施工</li> <li>・ 安全衛生</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○2級建築士試験受験資格</li> <li>◇小型車両系建設機械の運転業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇足場の組立て等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>●フォークリフト運転技能講習修了証</li> <li>●建築CAD検定試験(3級・2級)</li> <li>●玉掛け技能講習修了証</li> <li>●小型移動式クレーン運転技能講習修了証</li> <li>●建築積算士補</li> <li>●2級建築施工管理技術検定(第一次検定のみ)</li> </ul> |        |

※○印は修了によって取得できる資格(特典)及び受験資格

※◇印は在学中に講習受講で取得できる資格

※●印は在学中に試験等で取得できる資格

| 塗装施工科   |  | 1年課程  | 定員 20人 |
|---|--|---|--------|
| 概要  | 各種塗装素材(建築物, 金属製品, 木工製品など)に応じた塗装用器工具や塗装用機械を使用した下地処理から上塗りまでの一貫作業ができるとともに, 調色調合及び色彩調節等が行える程度の技能及び関連知識を修得する。   |   |        |
| 実 技   | 学 科  | 資 格 ・ 免 許   |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塗装用機器操作実習</li> <li>・ 調色実習</li> <li>・ 建築物塗装・足場実習</li> <li>・ 塗料・塗膜検査実習</li> <li>・ 金属及び木工製品塗装実習</li> <li>・ 安全衛生作業法</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 生産工学概論</li> <li>・ デザイン概論</li> <li>・ 塗料概論</li> <li>・ 塗装法</li> <li>・ 塗装設備及び機器</li> <li>・ 関係法規</li> <li>・ 試験法</li> <li>・ 仕様及び積算</li> <li>・ 建築構造</li> <li>・ 安全衛生</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○2級技能検定試験受検資格 (職種:全塗装職種)</li> <li>技能照査合格者は学科が免除される。</li> <li>◇自由研削といしりの取替え等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇足場の組立て等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>◇フルハーネス等特別教育修了証</li> <li>●乙種4類危険物取扱者</li> <li>●有機溶剤作業主任者</li> <li>●酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者</li> <li>●高所作業車運転技能講習修了証</li> </ul> |        |

| サインデザイン科  |  | 1年課程   | 定員 10人 |
|---|--|--|--------|
| 概要  | 看板・サインの材料の知識および器工具, 機器の取扱を理解し, 看板・サインのデザインおよび製作の基本作業ができる程度の技能と関連知識を習得する。   |  |        |
| 実 技   | 学 科  | 資 格 ・ 免 許  |        |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 広告物製作実習</li> <li>・ 色彩構成基本実習</li> <li>・ 工作実習</li> <li>・ 安全衛生作業法</li> <li>・ 器工具使用法</li> <li>・ 設計実習</li> <li>・ デザイン基本実習</li> <li>・ 展示及び装飾実習</li> <li>・ 施工実習</li> <li>・ サインデザイン実習</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マーケティング論</li> <li>・ デザイン</li> <li>・ 色彩</li> <li>・ 造形</li> <li>・ 施工法</li> <li>・ 広告概論</li> <li>・ 生産工学概論</li> <li>・ 安全衛生</li> <li>・ 製図</li> <li>・ 関係法規(屋外広告物法等)</li> <li>・ 材料及び加工法</li> <li>・ 広告物管理</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○2級技能検定試験受検資格 (職種:広告美術仕上げ)</li> <li>技能照査合格者は学科が免除される。</li> <li>○屋外広告業に係る業務主任者</li> <li>○許可屋外広告物の点検資格者</li> <li>◇足場の組立て等に係る特別教育修了証</li> <li>◇丸のこ等取扱作業従事者安全衛生教育修了証</li> <li>●3級技能検定試験 (職種:広告美術仕上げ)</li> <li>●高所作業車運転技能講習修了証</li> <li>●玉掛け技能講習修了証</li> <li>●小型移動式クレーン運転技能講習修了証</li> <li>●フォークリフト運転技能講習修了証</li> <li>●色彩検定UC級</li> </ul> |        |

※○印は修了によって取得できる資格(特典)及び受験資格

※◇印は在学中に講習受講で取得できる資格

※●印は在学中に試験等で取得できる資格

## (2) 短期課程

令和4年4月1日現在 (単位:人)

| 区分        | 訓練の種類                           | 訓練科           | 回数  | 定員<br>(延べ) | 訓練期間等   | 備考                |
|-----------|---------------------------------|---------------|-----|------------|---------|-------------------|
| 普通訓練      | 離職・転職者訓練                        | 造園科           | 1   | 10         | 6か月     |                   |
|           | 新卒・離職・転職者訓練                     | 左官科           | 1   | 10         | 6か月     |                   |
|           | 離職・転職者訓練                        | ジョブセレクト科      | 1   | 10         | 1か月     | 1コース5名で2コース実施     |
|           | 小計                              |               | 2   | 20         |         |                   |
| 技能向上訓練    | 在職者訓練                           | 機械加工科         | 2   | 10         | 18時間    |                   |
|           |                                 | 自動車電装基礎科      | 1   | 10         | 12時間    |                   |
|           |                                 |               | 1   | 10         | 30時間    |                   |
|           |                                 | 配管基礎技能科       | 1   | 10         | 12時間    |                   |
|           |                                 | 金属塗装基礎科       | 1   | 10         | 12時間    |                   |
|           |                                 | 屋外広告入門科       | 1   | 20         | 12時間    |                   |
|           |                                 | サイン製作基礎科      | 1   | 10         | 12時間    |                   |
|           |                                 | 造園科           | 1   | 15         | 12時間    |                   |
| 小計        |                                 | 9             | 95  |            |         |                   |
| 離職者等再就職訓練 | 時短コース<br>(育児等との両立に配慮した再就職支援コース) | IT基礎科         | 3   | 45         | 3か月     | 6月翌年1,3月に開始予定     |
|           | 長期高度人材育成コース                     | 介護福祉士養成科      | 1   | 5          | 2年      | 4月開始 (2年課程の1年生)   |
|           |                                 | 介護福祉士養成科      | 1   | 5          | 2年      | 4月開始 (2年課程の2年生)   |
|           |                                 | 保育士養成科        | 1   | 15         | 2年      | 4月開始 (2年課程の1年生)   |
|           |                                 | 保育士養成科        | 1   | 15         | 2年      | 4月開始 (2年課程の2年生)   |
|           |                                 | IT技術者養成科      | 1   | 3          | 2年      | 4月開始 (2年課程の1年生)   |
|           | 知識等習得コース                        | 医療事務科         | 2   | 30         | 3か月     | 7月, 翌年2月に開始予定     |
|           |                                 | IT基礎科         | 16  | 368        | 3か月     | 4月～翌年3月に開始予定      |
|           |                                 | ITパスポート科      | 2   | 30         | 3か月     | 7月, 翌年2月に開始予定     |
|           |                                 | Javaプログラマー養成科 | 2   | 30         | 6か月     | 6月, 翌年1月に開始予定     |
|           |                                 | 経理事務科         | 2   | 46         | 6か月     | 7月, 翌年1月に開始予定     |
|           |                                 | 経理基礎科         | 2   | 46         | 3か月     | 5月, 11月に開始予定      |
|           |                                 | 介護職員初任者研修科    | 4   | 80         | 3か月     | 4, 6, 8, 10月に開始予定 |
|           |                                 | 介護職員実践者科      | 1   | 20         | 4か月     | 4, 6, 8, 10月に開始予定 |
|           |                                 | ビジネス基礎科       | 2   | 30         | 3か月     | 8, 9月に開始予定        |
|           | CADオペレーター科                      | 1             | 15  | 3か月        | 7月に開始予定 |                   |
| 小計        |                                 | 42            | 783 |            |         |                   |
| 計         |                                 | 53            | 898 |            |         |                   |

### 3 令和3年度訓練実績

#### (1) 普通課程

令和4年3月末日現在 (単位：人)

| 区分                       | 訓練科名                           | 訓練定員 | 合格者数 | 入学者数 | 中退者数 | うち就職 | 修了者数 | 就職者数 | 区分  |     | 自営 | 進学他 | 未定    | 就職率(%) | 進級者数 |
|--------------------------|--------------------------------|------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|----|-----|-------|--------|------|
|                          |                                |      |      |      |      |      |      |      | 県内  | 県外  |    |     |       |        |      |
| 普通課程                     | 機械エンジニア科<br>(機械系精密加工科)         | 1年   | 15   | 9    | 9    | 1    |      |      |     |     |    |     |       |        | 8    |
|                          |                                | 2年   | 15   | 7    | 7    |      |      | 7    | 7   | 5   | 2  |     |       | 100.0  |      |
|                          | 電子制御システム科<br>(電気・電子系コンピュータ制御科) | 1年   | 20   | 15   | 15   | 3    |      |      |     |     |    |     |       |        | 12   |
|                          |                                | 2年   | 20   | 15   | 12   | 1    |      | 11   | 10  | 5   | 5  |     | 1     | 100.0  |      |
|                          | 自動車整備科<br>(第2種自動車系自動車整備科)      | 1年   | 20   | 20   | 20   |      |      |      |     |     |    |     |       |        | 20   |
|                          |                                | 2年   | 20   | 15   | 15   |      |      | 15   | 15  | 13  | 2  |     |       | 100.0  |      |
|                          | 電気<br>(電力系電気工事科)               | 20   | 18   | 18   | 5    | 1    | 13   | 12   | 10  | 2   |    | 1   |       | 100.0  |      |
|                          | 設備工事科<br>(設備施工系配管科)            | 20   | 14   | 14   | 1    |      | 13   | 13   | 13  |     |    |     |       | 100.0  |      |
|                          | 建築製図科<br>(建築施工系建築設計科)          | 20   | (3)  | (3)  | (1)  |      | (2)  | (2)  | (2) |     |    |     |       |        |      |
|                          |                                | 20   | 14   | 13   | 5    |      | 8    | 8    | 3   | 5   |    |     |       | 100.0  |      |
| 塗装施工科<br>(塗装系建築塗装科)      | 20                             | (1)  | (1)  |      |      | (1)  | (1)  |      | (1) |     |    |     |       |        |      |
|                          | 20                             | 9    | 9    | 2    |      | 7    | 7    | 5    | 2   |     |    |     | 100.0 |        |      |
| サインデザイン科<br>(デザイン系広告美術科) | 10                             | (6)  | (6)  |      |      | (6)  | (6)  | (6)  |     |     |    |     |       |        |      |
|                          | 10                             | 10   | 10   |      |      | 10   | 10   | 10   |     |     |    |     | 100.0 |        |      |
| 合計                       |                                | 200  | (10) | (10) | (1)  |      | (9)  | (9)  | (8) | (1) |    |     |       |        |      |
|                          |                                |      | 146  | 142  | 18   | 1    | 84   | 82   | 64  | 18  |    | 2   |       | 100.0  | 40   |

\* 訓練科名欄 ( ) は、職業能力開発促進法施行規則別表第2の訓練科名、訓練人数欄 ( ) は女子で内数である。

\* 2年欄の入学者数は進級者数である。

\* 中退者数には休学者数を含む。

\* 就職率 = (就職者数 + 就職中退者数 + 自営) / (修了者数 + 就職中退者数 - 進学他)

## (2) 短期課程

令和4年5月2日現在 (単位:人)

| 区分       | 訓練の種類                | 訓練科           | 訓練員<br>定員 | 入学<br>者数 | 中退<br>者数 | 修了<br>者数 | 就職<br>者数 | 備考                  |
|----------|----------------------|---------------|-----------|----------|----------|----------|----------|---------------------|
| 普通訓練     | 中高年齢者                | 造園科           | 10        | 10       | 0        | 10       | 8        | 6か月訓練               |
|          | 新卒・離職・転職             | 左官科           | 10        | 4        | 0        | 4        | 2        | 6か月訓練               |
|          | 小計                   |               | 20        | 14       | 0        | 14       | 10       |                     |
| 技能向上訓練   | 在職者訓練                | 造園科           | 15        | 7        | 0        | 7        | -        | 12時間訓練 年1回          |
|          |                      | 屋外広告入門科       | 10        | 7        | 0        | 7        | -        | 12時間訓練 年1回          |
|          |                      | 塗装技術科         | 6         | 4        | 0        | 4        | -        | 12時間訓練 年1回          |
|          | 小計                   |               | 31        | 18       | 0        | 18       | -        |                     |
| 知識等習得コース | 育児等との両立に配慮した再就職支援コース | IT基礎科         | 40        | 38       | 4        | 34       | 11       |                     |
|          | 長期高度人材育成コース          | 介護福祉士養成科      | 15        | 2        | 0        | 2        |          | 2年課程の2年生            |
|          |                      | 介護福祉士養成科      | 5         | 5        | 0        | 5        |          | 2年課程の1年生            |
|          |                      | 機械CAD利用技術者養成科 | 15        | 4        | 1        | 3        |          | 2年課程の2年生            |
|          |                      | 保育士養成科        | 15        | 14       | 1        | 13       |          | 2年課程の2年生            |
|          |                      | 保育士養成科        | 15        | 15       | 0        | 15       |          | 2年課程の1年生            |
|          | 知識等習得コース             | 介護職員初任者研修科    | 100       | 95       | 7        | 88       | 42       | 5, 6, 8, 11月実施分就職者数 |
|          |                      | 医療事務科         | 55        | 43       | 6        | 37       | 11       | 4, 10月実施分就職者数       |
|          |                      | IT基礎科         | 368       | 310      | 16       | 294      | 93       | 5月～12月実施分就職者数       |
|          |                      | IT応用科         | 60        | 34       | 4        | 30       | 11       | 7, 10月実施分就職者数       |
|          |                      | 経理事務科         | 69        | 69       | 6        | 63       | 16       | 6, 9月実施分就職者数        |
|          |                      | FP&PC科        | 15        | 6        | 1        | 5        |          | 訓練実施中               |
|          |                      | ITスキル習得科      | 15        | 5        | 0        | 5        |          | 訓練実施中               |
|          | その他                  | 20            | -         | -        | -        | -        |          | 訓練中止                |
|          | 小計                   |               | 807       | 640      | 46       | 594      | 184      |                     |
| 計        |                      | 858           | 672       | 46       | 626      | 194      |          |                     |

\* 就職者数には就職のため退校した者および自営を含む。

\* 離職者等再就職訓練の就職者数は、訓練修了後3ヶ月経過したコースの人数を記載

\* IT基礎科、IT応用科、介護職員初任者研修科、経理事務科、ITスキル習得科、長期高度人材育成コースの3月末時点で未修了コースが含まれている訓練科の修了者数は、3月末現在の在籍者を計上したものを掲載している。

## (3) 無料職業紹介業務(普通課程及び施設内訓練の短期課程)

令和4年3月末日現在 (単位:人)

| 区分       | 訓練科名      | 修了者数    | 求職者数    | 求人件数 |     |       | 求人数    | 就職者数 | 自営 | 進学他 | 未定    |
|----------|-----------|---------|---------|------|-----|-------|--------|------|----|-----|-------|
|          |           |         |         | 管内   | 管外  | 県外    |        |      |    |     |       |
| 普通課程     | 機械エンジニア科  | 7       | 7       | 管内   | 16  | 30    | 2      |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 管外   | 17  | 31    | 3      |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 県外   | 14  | 18    | 2      |      |    |     |       |
|          | 電子制御システム科 | 11      | 10      | 管内   | 7   | 9     | 5      |      |    | 1   |       |
|          |           |         |         | 管外   | 2   | 4     | 0      |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 県外   | 33  | 35    | 5      |      |    |     |       |
|          | 自動車整備科    | 15      | 15      | 管内   | 42  | 115   | 13     |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 管外   | 2   | 2     | 0      |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 県外   | 58  | 68    | 2      |      |    |     |       |
|          | 電気科       | 13      | 12      | 管内   | 41  | 67    | 8      |      |    | 1   |       |
| 管外       |           |         |         | 15   | 24  | 2     |        |      |    |     |       |
| 県外       |           |         |         | 32   | 60  | 2     |        |      |    |     |       |
| 設備工事科    | 13        | 13      | 管内      | 46   | 63  | 12    |        |      |    |     |       |
|          |           |         | 管外      | 9    | 15  | 1     |        |      |    |     |       |
|          |           |         | 県外      | 22   | 35  | 0     |        |      |    |     |       |
| 建築製図科    | 8 (2)     | 8 (2)   | 管内      | 17   | 28  | 2 (1) |        |      |    |     |       |
|          |           |         | 管外      | 7    | 10  | 1 (1) |        |      |    |     |       |
|          |           |         | 県外      | 11   | 19  | 5     |        |      |    |     |       |
| 塗装施工科    | 7 (1)     | 7 (1)   | 管内      | 18   | 37  | 5     |        |      |    |     |       |
|          |           |         | 管外      | 8    | 12  | 0     |        |      |    |     |       |
|          |           |         | 県外      | 3    | 14  | 2 (1) |        |      |    |     |       |
| サインデザイン科 | 10 (6)    | 10 (6)  | 管内      | 8    | 9   | 7 (5) |        |      |    |     |       |
|          |           |         | 管外      | 5    | 7   | 3 (1) |        |      |    |     |       |
|          |           |         | 県外      | 0    | 0   | 0     |        |      |    |     |       |
| 小計       |           | 84 (9)  | 82 (9)  | 管内   | 195 | 358   | 54 (6) |      |    | 2   |       |
|          |           |         |         | 管外   | 65  | 105   | 10 (2) |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 県外   | 173 | 249   | 18 (1) |      |    |     |       |
| 短期課程     | 造園科       | 10      | 10      | 管内   | 3   | 4     | 5      |      |    |     | 2     |
|          |           |         |         | 管外   | 2   | 2     | 3      |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 県外   | 0   | 0     | 0      |      |    |     |       |
|          | 左官科       | 4 (2)   | 4 (2)   | 管内   | 3   | 4     | 1      |      |    |     | 2 (1) |
| 管外       |           |         |         | 1    | 1   | 1 (1) |        |      |    |     |       |
| 県外       |           |         |         | 4    | 4   | 0     |        |      |    |     |       |
| 小計       |           | 14 (2)  | 14 (2)  | 管内   | 6   | 8     | 6      |      |    |     | 4 (1) |
|          |           |         |         | 管外   | 3   | 3     | 4 (1)  |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 県外   | 4   | 4     | 0      |      |    |     |       |
| 合計       |           | 98 (11) | 96 (11) | 管内   | 201 | 366   | 60 (6) |      |    | 2   | 4 (1) |
|          |           |         |         | 管外   | 68  | 108   | 14 (3) |      |    |     |       |
|          |           |         |         | 県外   | 177 | 253   | 18 (1) |      |    |     |       |

\* ( )は女子で内数である。

\* 管内は、仙台公共職業安定所管内(大和出張所を含む。)

\* 無料職業紹介事業は、H2.4.1から開始。

\* 求職者数=修了者-自営-進学

## Ⅱ 宮城県仙台人材開発センター



## 概要

### (1) 総説

職業訓練に関する地域の中核機関として、昭和50年4月1日に宮城県立仙台高等技術専門校内に併設された。

教育機関，職業安定機関，産業界その他職業訓練関係者との密接な連携を保ち，地域の需要に即した技能労働者の育成と技術向上の総合サービスを行うことにより，職業訓練及び技能検定の振興に寄与することとしている。

#### 【業務内容】

- (1) 技能労働者に対する技能の維持向上のための訓練・研修等の実施
- (2) 事業主の行う教育訓練に対する施設設備の貸与及び技術援助
- (3) 技能検定及び技能競技会等への施設設備の貸与
- (4) 職業訓練及び技能検定に関する情報提供及び相談
- (5) その他職業訓練及び技能検定に関し必要な業務

### (2) 組織

所長  
(校長)
副参事兼総括次長  
(総務班長)
主任指導員
職業訓練推進員

### (3) 利用実績

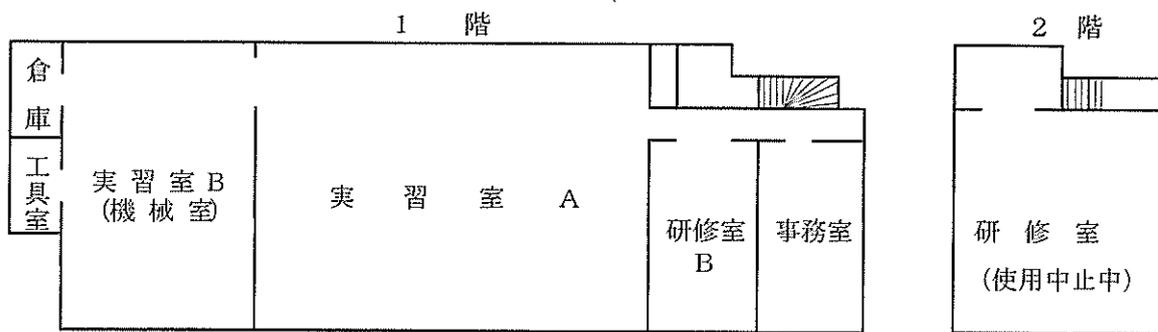
令和3年3月末日現在

| 区分<br>月別 | 施設・設備の提供援助 |             |              |            |             |              | 訓練<br>(技能追加習得・講習) |             |              | 合計         |             |              |
|----------|------------|-------------|--------------|------------|-------------|--------------|-------------------|-------------|--------------|------------|-------------|--------------|
|          | 一般(団体事業所)  |             |              | 技能検定関係     |             |              | 使用許<br>可件数        | 利<br>用<br>数 | 延べ<br>人<br>数 | 使用許<br>可件数 | 利<br>用<br>数 | 延べ<br>人<br>数 |
|          | 使用許<br>可件数 | 利<br>用<br>数 | 延べ<br>人<br>数 | 使用許<br>可件数 | 利<br>用<br>数 | 延べ<br>人<br>数 |                   |             |              |            |             |              |
| 4        | 0          | 0           | 0            | 0          | 0           | 0            | 0                 | 0           | 0            | 0          | 0           | 0            |
| 5        | 0          | 0           | 0            | 2          | 2           | 25           | 2                 | 3           | 82           | 4          | 5           | 107          |
| 6        | 0          | 0           | 0            | 7          | 15          | 324          | 6                 | 8           | 118          | 13         | 23          | 442          |
| 7        | 0          | 0           | 0            | 15         | 42          | 561          | 6                 | 10          | 262          | 21         | 52          | 823          |
| 8        | 1          | 3           | 32           | 6          | 27          | 512          | 7                 | 11          | 257          | 14         | 41          | 801          |
| 9        | 0          | 0           | 0            | 7          | 11          | 113          | 2                 | 2           | 26           | 9          | 13          | 139          |
| 10       | 2          | 3           | 123          | 1          | 2           | 49           | 0                 | 0           | 0            | 3          | 5           | 172          |
| 11       | 0          | 0           | 0            | 4          | 7           | 162          | 2                 | 4           | 54           | 6          | 11          | 216          |
| 12       | 0          | 0           | 0            | 8          | 15          | 229          | 2                 | 3           | 43           | 10         | 18          | 272          |
| 1        | 0          | 0           | 0            | 13         | 25          | 333          | 3                 | 5           | 127          | 16         | 30          | 460          |
| 2        | 0          | 0           | 0            | 2          | 6           | 134          | 1                 | 3           | 33           | 3          | 9           | 167          |
| 3        | 0          | 0           | 0            | 2          | 2           | 20           | 1                 | 1           | 10           | 3          | 3           | 30           |
| 計        | 3          | 6           | 155          | 67         | 154         | 2,462        | 32                | 50          | 1,012        | 102        | 210         | 3,629        |

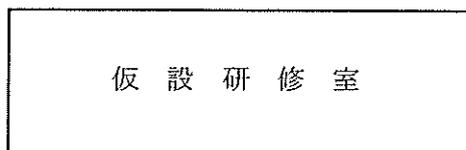
(4) 施設

|              |                            |
|--------------|----------------------------|
| ① 敷地面積       | 1,567 m <sup>2</sup>       |
| ② 建物         |                            |
| イ 本館         |                            |
| イ) 建物構造及び床面積 |                            |
| 鉄骨造平屋一部2階建   | 919 m <sup>2</sup>         |
| 内 訳          |                            |
| 1 階          | 713 m <sup>2</sup>         |
| 2 階          | 206 m <sup>2</sup>         |
| ロ) 内部施設      |                            |
| 事務室          | 74 m <sup>2</sup>          |
| 研修室 B        | 74 m <sup>2</sup> (36人用)   |
| 実習室 A        | 344 m <sup>2</sup>         |
| 実習室 B        | 122 m <sup>2</sup> (機械室)   |
| 工具室          | 16 m <sup>2</sup>          |
| 倉庫           | 16 m <sup>2</sup>          |
| 研修室 (使用不可)   | 181 m <sup>2</sup> (120人用) |
| ロ 仮設棟        |                            |
| イ) 建物構造及び床面積 |                            |
| プレハブ造平屋      | 119 m <sup>2</sup>         |
| ロ) 内部施設      |                            |
| 仮設研修室        | 119 m <sup>2</sup>         |

【本館の配置図】



【仮設棟の見取図】 (119 m<sup>2</sup>)



### III 参 考 资 料



## 仙台高等技術専門校の沿革

|            |  |
|------------|--|
| 昭和39年7月1日  | 旧宮城県工業技術職業訓練所, 旧木材工芸職業訓練所, 旧仙台職業訓練所を統合し, 宮城県仙台職業訓練所として, 仙台市田子字寺1番地に新設(機械科, 溶接科, 自動車整備科, 電工科, 電気機器科, 配管科, 製材機械科, 配筋科, 建築科, 塗装科, 洋裁科, 洋服科, 事務科, 活版印刷科, 理容科の計15科)<br>定時制(溶接科, 自動車整備科)実習場倉庫等完成 |
| 昭和40年3月31日 | 洋裁科, 洋服科, 事務科廃止  |
| 同 年4月1日    | ミシン縫製科, 自動車運転科(転訓)増設   |
| 昭和41年3月31日 | 理容科, 定時制溶接科, 定時制自動車整備科廃止<br>自動車運転科(転訓)廃止   |
| 昭和42年4月1日  | 電工科を第一電気科, 電気機器科を第二電気科, 配筋科を鉄筋建築科, 活版印刷科を印刷科に改称  |
| 同 年10月2日   | 寄宿舎第一期工事完成   |
| 昭和43年3月25日 | 寄宿舎完成  |
| 同 年7月6日    | 本館第一期工事完成  |
| 昭和44年3月31日 | 本館完成   |
| 同 年10月1日   | 職業訓練法の改正に伴い宮城県立仙台専修職業訓練校と改称し, 第一電気科を電気工事科, 第二電気科を電気機器科, 鉄筋建築科を鉄筋科, 製材機械科を製材機械整備科, ミシン縫製科は縫製科, 印刷科を製版印刷科に改称   |
| 昭和45年4月1日  | 左官科を新設   |
| 昭和46年4月1日  | 電気機器科を廃止し, 電子機器科を新設  |
| 昭和47年1月25日 | 体育館完成  |
| 昭和47年4月1日  | 製材機械整備科を廃止し, 建築製図科を新設  |
| 昭和49年4月1日  | 宮城県立仙台高等技術専門学校と改称し, 新たに高等課程(高卒コース)を設け, 建築製図科に加えて電子測定科, 測量技術科, 写真印刷科, 広告美術科を新設, 電子機器科を廃止, 製版印刷科を印刷科に改称  |
| 昭和50年3月31日 | 鉄筋科を廃止   |
| 同 年4月1日    | 商業デザイン科を宮城県立塩釜高等技術専門学校から移設<br>縫製科を洋裁科と改称<br>仙台人材開発センター設置   |
| 昭和52年4月1日  | 電気設備科を電気工事科, 電子測定科を電子機器科, 測量技術科を測量科, 印刷科を製版印刷一科, 写真印刷科を製版印刷二科, 商業デザイン科をデザイン科に改称  |
| 昭和53年4月1日  | 宮城県立仙台高等技術専門校と改称<br>自動車整備科を自動車整備一科とし, 自動車整備二科を新設   |
| 昭和54年4月1日  | 電気工事科, 自動車整備科を専修訓練課程から普通課程へ移行  |
| 昭和56年3月31日 | 測量科を廃止   |
| 昭和57年4月1日  | インテリア・サービス科を宮城県立石巻高等技術専門学校から移設   |
| 昭和59年4月1日  | 配管科を専修訓練課程から普通課程へ移行  |
| 昭和60年4月1日  | 配管科を設備工事科(配管科)に改称  |
| 昭和61年3月31日 | 製版印刷一科(能開一般), 機械科, 塗装科(随時)を廃止  |
| 同 年4月1日    | 機械科を専修訓練課程から普通課程へ移行  |

|            |  |
|------------|--|
| 昭和62年3月31日 | 溶接科(随時)を廃止   |
| 同年4月1日     | 電子機器科を電子制御システム科(マイクロコンピュータ制御システム科)に改称                  |
| 平成2年3月31日  | 溶接科, 製版印刷科, デザイン科を廃止<br>実習棟建替決定                        |
| 同年4月1日     | 塗装科を専修訓練課程から普通課程(一類)へ移行<br>自動車整備科を2年制に移行<br>無料職業紹介業務開始 |
| 平成3年4月1日   | 電子制御システム科を2年制に移行<br>電気工事科を電気科に改称                       |
| 平成4年3月31日  | 建築科, 配管科(能開)廃止   |
| 同年4月1日     | 機械科をNC機械科に改称   |
| 同年7月31日    | 仮設実習棟新築  |
| 同年11月20日   | 仮設実習棟増築  |
| 同年12月20日   | 実習棟改築工事(第一期工事)着工                                       |
| 平成5年11月30日 | 新実習棟(4号館)完成  |
| 平成6年2月18日  | 第二期工事(3号館)着工   |
| 同年11月30日   | 新実習棟(3号館)完成  |
| 平成7年2月8日   | 第三期工事(2号館)着工   |
| 同年11月30日   | 新実習棟(2号館)完成  |
| 平成8年2月25日  | 第四期工事(1号館)着工   |
| 同年4月1日     | 洋裁科を専修訓練課程から普通課程へ移行<br>左官科を専修訓練課程から短期課程へ移行             |
| 同年11月30日   | 第四期工事(1号館)完成   |
| 平成10年3月31日 | 外構工事完成   |
| 同年4月1日     | NC機械科を精密機械加工科, 洋裁科をファッションビジネス科に改称                      |
| 平成14年4月1日  | 左官科をエクステリア科に改称<br>仙台高等技術専門校幸町校舎(旧婦人就業援助センター)開設         |
| 平成17年3月31日 | 仙台高等技術専門校幸町校舎廃止<br>寄宿舍廃止                               |
| 同年4月1日     | 建築塗装科(短期課程)を新設   |
| 平成18年3月31日 | 塗装科を廃止   |
| 同年4月1日     | 塗装施工科(普通課程)を新設<br>広告美術科を広告看板科に改称                       |
| 平成20年4月1日  | 精密機械加工科を機械エンジニア科, エクステリア科を左官科に改称<br>機械エンジニア科を2年制に移行    |
| 平成22年3月31日 | 左官科(短期課程)を休止   |
| 平成23年3月31日 | 建築塗装科(短期課程)を廃止   |
| 平成25年3月31日 | インテリア・サービス科を廃止<br>ファッションビジネス科を廃止                       |
| 平成26年4月1日  | 左官科(短期課程)を廃止   |
| 令和3年4月1日   | 左官科(短期課程)を再開<br>広告看板科をサインデザイン科に改称                      |
| 令和3年4月1日   | ジョブセレクト科(短期課程)を新設                                      |

## 旧職業訓練所の沿革

### (旧) 工業技術職業訓練所

|             |  |
|-------------|--|
| 昭和16年12月1日  | 仙台国民職業指導所機械工補導所として仙台市荒町86番地に設立（旋盤科，仕上科）  |
| 昭和18年4月1日   | 仙台機械工補導所に改称  |
| 昭和19年4月1日   | 宮城県機械工補導所に改称   |
| 昭和20年4月1日   | 宮城県復員職業補導所に改称（鍛造科）   |
| 昭和21年1月25日  | 宮城県仙台職業補導所に改称  |
| 同 年11月1日    | 宮城県機械工職業補導所に改称   |
| 昭和22年4月1日   | 旋盤科増設  |
| 昭和23年4月1日   | 宮城県機械工公共職業補導所に改称   |
| 昭和24年4月1日   | 機械工公共職業補導所，電気技工公共職業補導所，塩釜内燃機公共職業補導所を統合，宮城県工業技術公共職業補導所に改称（機械工作科，溶接鍛造科，電力科，電気機器科，自動車修理科） |
| 同 年7月1日     | 仙台市北六番丁175番地に新設移転  |
| 昭和27年4月1日   | 定時制経理事務科増設   |
| 昭和28年3月31日  | 定時制経理事務科廃止   |
| 同 年4月1日     | 3科名改称，機械科，電工科，自動車整備科   |
| 昭和30年10月1日  | 定時制溶接科増設   |
| 昭和32年8月1日   | 定時制小型自動車整備科増設  |
| 同 年10月15日   | 定時制配管科増設   |
| 昭和33年3月31日  | 溶接鍛造科廃止（宮城総訓に移管）   |
| 同 年7月1日     | 宮城県工業技術職業訓練所に改称  |
| 同 年9月30日    | 自動車整備科廃止（宮城総訓に移管）  |
| 昭和34年11月30日 | 電工科，電気機器科廃止（宮城総訓に移管）   |
| 昭和36年3月31日  | 機械科廃止（宮城総訓に移管）   |
| 同 年4月1日     | 配管科，電工科増設  |
| 昭和37年3月31日  | 定時制配管科廃止   |
| 同 年4月1日     | 定時制小型自動車整備科を定時制自動車整備科に変更   |
| 同 年10月1日    | 自動車整備科増設（転職訓練）   |
| 昭和38年10月1日  | 配管科増設（転職訓練）  |
| 昭和39年6月30日  | 宮城県工業技術職業訓練所廃止   |

### (旧) 木材工芸職業訓練所

|             |                                    |
|-------------|------------------------------------|
| 昭和21年3月1日   | 宮城県建築技能者短期養成所(6か月)として、仙台市二十人町通りに設立 |
| 同年7月1日      | 宮城県建築技能者養成所に改称                     |
| 昭和23年4月1日   | 宮城県建築公共職業補導所に改称                    |
| 昭和24年8月28日  | 仙台市北四番丁167番地に新築移転                  |
| 昭和27年4月1日   | 木工科増設                              |
| 同年6月13日     | 宮城県木材工芸公共職業補導所に改称                  |
| 同年6月30日     | 仙台市原町小田原字中原上1番地に一部新築移転             |
| 昭和32年11月15日 | 定時制鋸目立科増設                          |
| 昭和33年7月1日   | 宮城県木材工芸職業訓練所に改称                    |
| 昭和34年3月31日  | 木工科廃止(宮城総訓に移管)                     |
| 昭和35年9月1日   | 定時制鋸目立科を全日制に改める                    |
| 昭和36年4月1日   | 鋸目立科を製材機械科に改称                      |
| 昭和38年10月1日  | 塗装科(転職訓練)を増設                       |
| 昭和39年6月30日  | 宮城県木材工芸職業訓練所廃止                     |

### (旧) 仙台職業訓練所

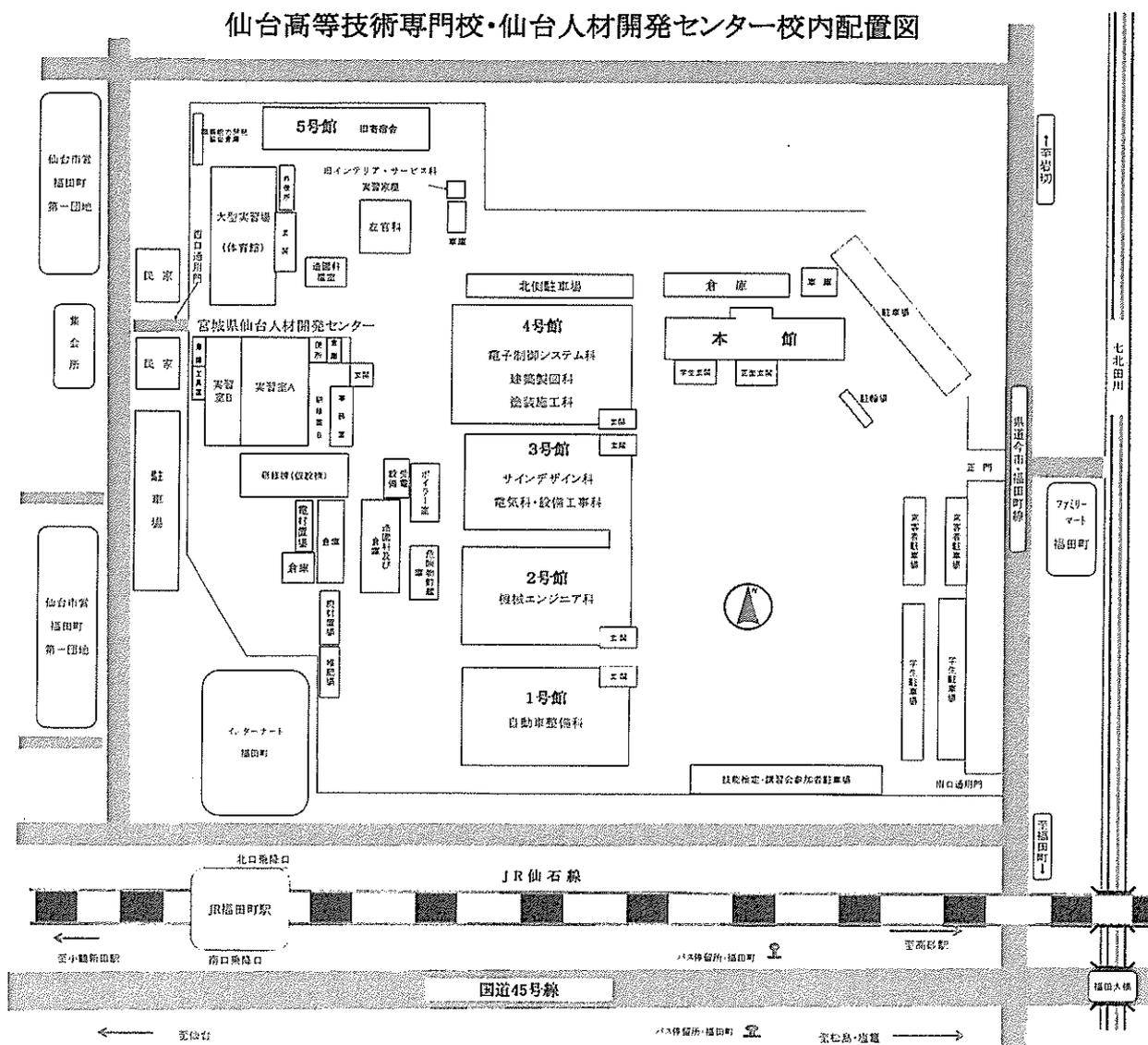
|             |  |
|-------------|--|
| 昭和18年2月8日   | 傷痍軍人職業教育所(仙台市長町木場東1番地)に設立  |
| 昭和20年8月15日  | 終戦のため廃止  |
| 昭和21年10月29日 | 宮城県洋裁職業補導所として仙台市長町木場東1番地に設立  |
| 昭和23年4月1日   | 宮城県洋裁公共職業補導所に改称  |
| 昭和24年4月1日   | 宮城県通訳タイピスト公共職業補導所(昭和21年12月16日仙台市荒町86番地に設立)を統合し、宮城県女子公共職業補導所に改称(洋裁, 英文タイプ科) |
| 昭和27年3月1日   | 洋服科増設  |
| 昭和28年3月31日  | 英文タイプ科廃止   |
| 同年4月1日      | 洋服科を男子服科に改称<br>経理事務科増設   |
| 昭和33年7月1日   | 宮城県女子職業訓練所に改称(洋裁科, 男子服科, 経理事務科)  |
| 昭和34年4月1日   | 男子服科を洋服科に改称  |
| 昭和35年12月1日  | 仙台市南小泉字南屋敷112番地に移転   |
| 昭和36年4月1日   | 宮城県理容職業訓練所(同上番地所在)を統合し、宮城県仙台職業訓練所に改称<br>(洋裁科, 洋服科, 経理事務科, 理容科)             |
| 昭和37年4月1日   | 経理事務科を廃止し事務科を増設  |
| 昭和39年6月30日  | 宮城県仙台職業訓練所廃止   |



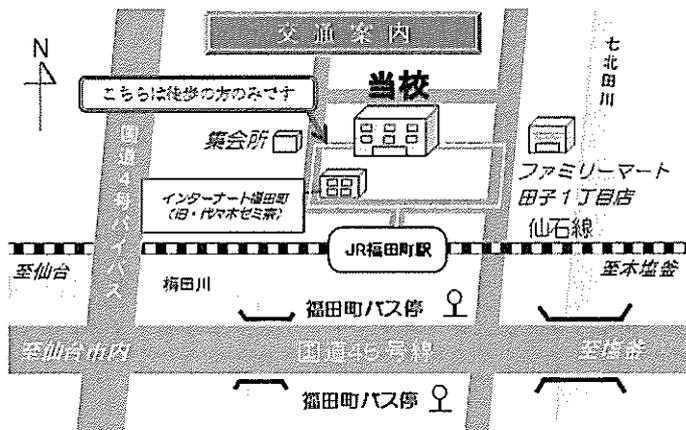
## 施設及び校内配置図

| <施設>              |        |                |                         |
|-------------------|--------|----------------|-------------------------|
| <b>仙台高等技術専門学校</b> |        |                |                         |
| 1 敷地              | 37,460 | m <sup>2</sup> |                         |
| 2 建物              | 13,207 | m <sup>2</sup> |                         |
| イ. 本館教室           | 3,372  | m <sup>2</sup> |                         |
| ロ. 体育館            | 983    | m <sup>2</sup> |                         |
| ハ. 実習場            |        |                |                         |
| 1号館               | 1,207  | m <sup>2</sup> | 自動車整備科                  |
| 2号館               | 958    | m <sup>2</sup> | 機械エンジニア科                |
| 3号館               | 2,598  | m <sup>2</sup> | 設備工事科, サインデザイン科, 電気科    |
| 4号館               | 2,634  | m <sup>2</sup> | 塗装施工科, 電子制御システム科, 建築製図科 |
| 左官科               | 288    | m <sup>2</sup> |                         |
| 造園科及び倉庫           | 102    | m <sup>2</sup> |                         |
| 旧インテリアサービス科       | 15     | m <sup>2</sup> |                         |
| 5号館               | 1,050  | m <sup>2</sup> | 実習家屋<br>旧寄宿舎            |
| <b>二. 附属建物</b>    |        |                |                         |
| 倉庫 (2棟)           | 282    | m <sup>2</sup> |                         |
| 車庫 (2棟)           | 157    | m <sup>2</sup> |                         |
| ボイラー室             | 105    | m <sup>2</sup> |                         |
| 温室                | 33     | m <sup>2</sup> | 造園科用                    |
| 危険物貯蔵庫            | 66     | m <sup>2</sup> |                         |
| その他2棟             | 41     | m <sup>2</sup> |                         |
| <b>仙台人材開発センター</b> |        |                |                         |
| (1) 敷地            | 1,567  | m <sup>2</sup> |                         |
| (2) 建物            | 919    | m <sup>2</sup> | 実習棟                     |
|                   |        |                | 研修棟 119 m <sup>2</sup>  |

仙台高等技術専門学校・仙台人材開発センター校内配置図







令和4年度

# 事業概要



## 宮城県立白石高等技術専門校

〒989-1102 宮城県白石市白川津田字新寺前5-1

TEL 0224-35-1511

FAX 0224-27-2110

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/srkogsn/>

E-mail [srkogsn@pref.miyagi.lg.jp](mailto:srkogsn@pref.miyagi.lg.jp)



学校紹介HP

# 目次

|     |                      |   |
|-----|----------------------|---|
| I   | 概要                   |   |
| 1   | 総括                   | 2 |
| 2   | 基本理念及び特色             | 2 |
| 3   | 沿革                   | 2 |
| 4   | 組織                   | 3 |
| 5   | 職員（令和4年4月1日現在）       | 3 |
| 6   | 施設                   | 4 |
| II  | 事業内容                 |   |
| 1   | 普通職業訓練（普通課程・高卒コース）   |   |
| (1) | 学生定員及び入学生            | 5 |
| (2) | 在校生出身校調              | 5 |
| (3) | 在校生出身地調              | 6 |
| (4) | 令和3年度の就職先調           | 6 |
| 2   | 普通職業訓練（離転職者及び在職者コース） |   |
| (1) | 委託訓練（離転職者等再就職訓練）（予定） | 7 |
| (2) | 在職者対象コース（予定）         | 7 |
| III | 訓練の概要                |   |
| 1   | 主な年間行事               | 8 |
| 2   | 訓練の内容・取得目標資格         | 8 |
| IV  | 修了生数（施設内訓練）          | 9 |

# I 概要

## 1 総括

本校は、職業能力開発促進法（昭和44年法律第64号）に基づき、宮城県が設置運営している職業能力開発施設です。宮城県立高等技術専門校再編整備基本計画（平成9年1月）に沿って、県内の情報系訓練科を集約し平成13年、白石市に開校しました。

本校では、高度情報化時代を担う人材育成を目指し、デジタル通信技術や情報処理などの情報系を中心に訓練を行っています。

## 2 基本理念及び特色

### （基本理念）

- ・時代の変化及び技能の高度化等に対応できる実践的技能者の育成
- ・自発的スキル習得意欲の助長
- ・地域に開かれた職業能力開発の促進
- ・技能の振興・援助

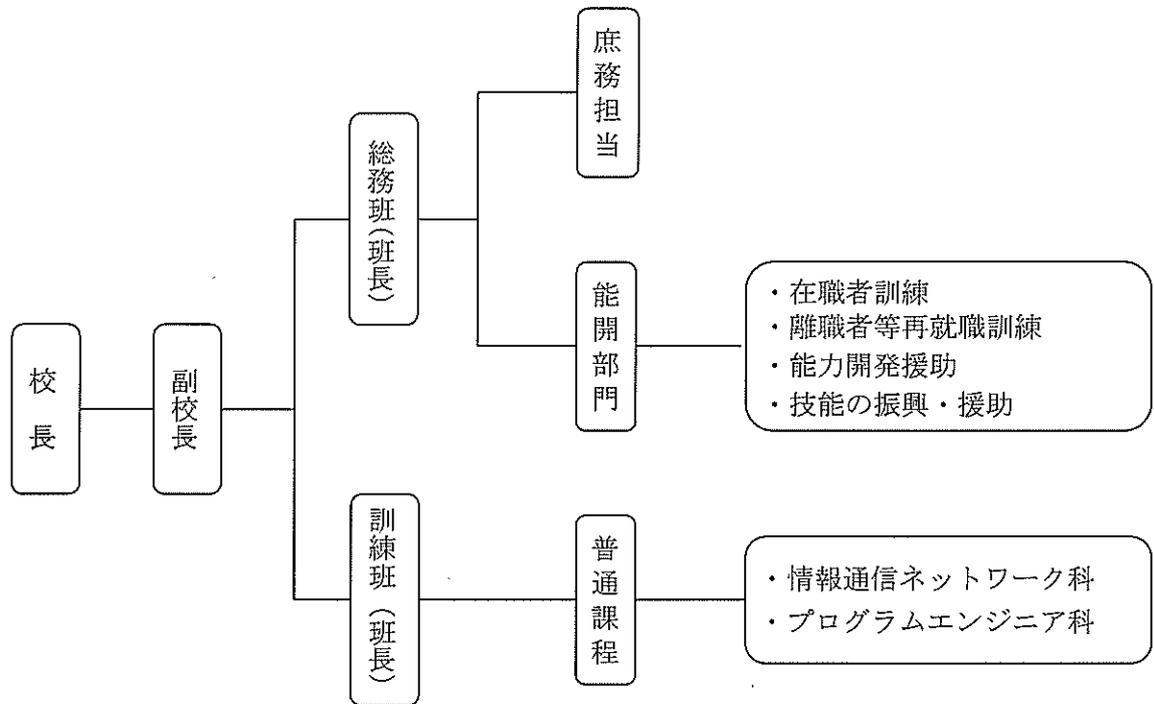
### （訓練の特色）

- ・実技・実習にウェイトを置いた実践的訓練
- ・学生の創意工夫を尊重し、先端技術への対応を目指すカリキュラムの編成
- ・職業能力開発の総合的センターとして各種訓練コースの展開

## 3 沿革

|         |   |
|---------|---|
| 平成13年4月 | 宮城県立白石高等技術専門校として、現在の地に開校<br>（普通課程）情報通信技術科、情報処理科及びOAビジネス科を新設<br>（短期課程）ソフトウェア管理科、造園科、OA経理科及び自動車運転科を新設                     |
| 平成14年4月 | （短期課程）パソコン文書科及びパソコン事務科を新設   |
| 平成17年4月 | （短期課程）ソフトウェア管理科をビジネスソフトウェア科に改称<br>（短期課程）データベース入門科を新設  |
| 平成18年4月 | （短期課程）パソコン事務科をパソコン入門科に改称<br>（短期課程）パソコン文書科をパソコン・簿記科に改称<br>（短期課程）自動車運転科を廃科  |
| 平成19年4月 | （短期課程）データベース入門科を廃科、ビジネスパソコン科を新設   |
| 平成20年4月 | （普通課程）情報通信技術科を通信システムエンジニア科に改称<br>（普通課程）情報処理科をプログラムエンジニア科に改称<br>（普通課程）OAビジネス科をオフィスビジネス科に改称<br>（短期課程）パソコン入門科及びパソコン・簿記科を廃科 |
| 平成22年4月 | （短期課程）ビジネスソフトウェア科及びOA経理科を委託訓練に変更  |
| 平成23年4月 | （短期課程）ビジネスパソコン科を廃科  |
| 平成25年4月 | （普通課程）オフィスビジネス科を廃科<br>（短期課程）電気通信工事科を新設  |
| 平成31年4月 | （短期課程）造園科及び電気通信工事科を募集停止   |
| 令和3年4月  | （普通課程）通信システムエンジニア科を情報通信ネットワーク科に改称<br>（短期課程）造園科及び電気通信工事科を廃科  |

4 組織



5 職員（令和4年4月1日現在）

(人)

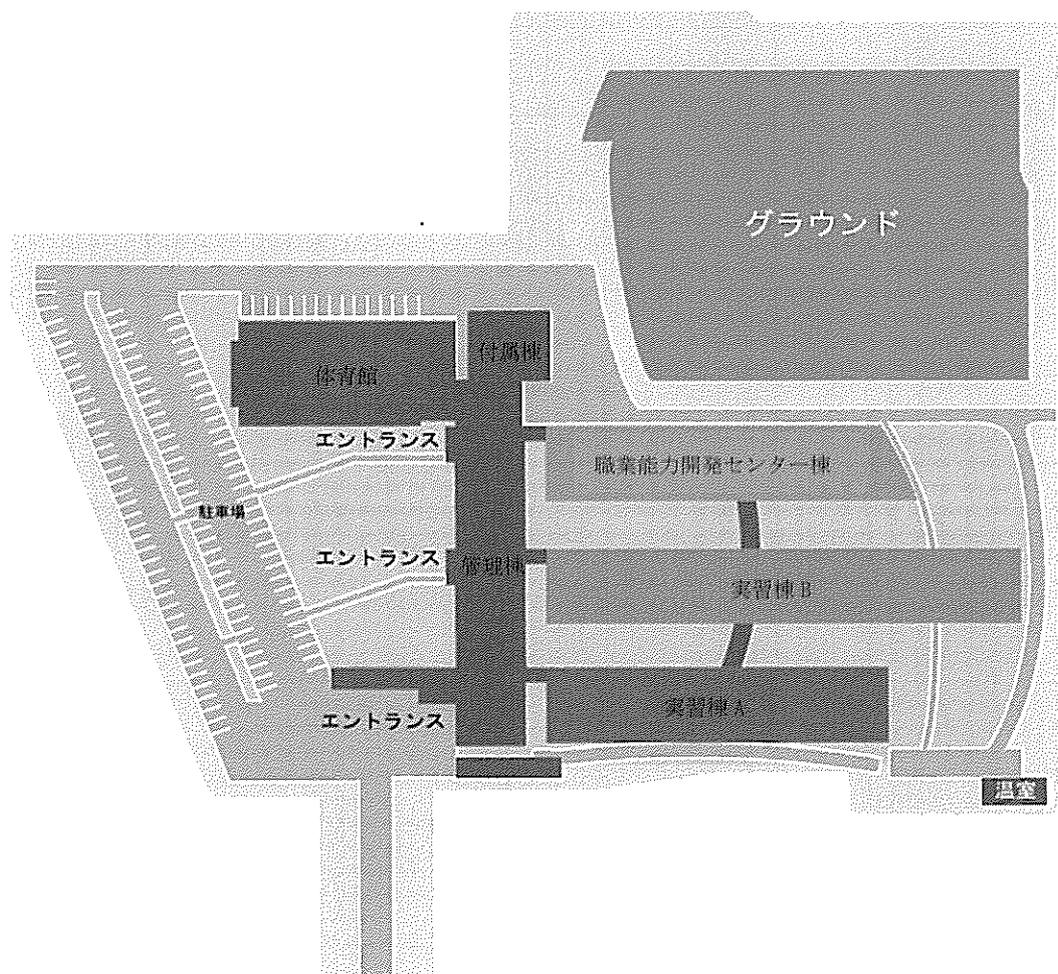
| 職名     | 区分 |     | 総務班    |    | 訓練班       |        |      |    | 講師 | 委託訓練 | コーディネーター | 向上訓練等推進員 | 訓練環境整備 | 合計 |
|--------|----|-----|--------|----|-----------|--------|------|----|----|------|----------|----------|--------|----|
|        | 校長 | 副校長 | 主幹(班長) | 主事 | 主任指導員(班長) | 副主任指導員 | 技術主査 | 技師 |    |      |          |          |        |    |
|        |    |     |        |    |           |        |      |    |    |      |          |          |        |    |
| 職員(事務) | 1  | 1   | 1      | 1  |           |        |      |    |    |      |          |          |        | 4  |
| 職員(技術) |    |     |        |    | 1         | 2      | 3    | 2  |    |      |          |          |        | 8  |
| 非常勤職員  |    |     |        |    |           |        |      |    | 7  | 3    | 1        | 1        |        | 12 |
| 合計     | 1  | 1   | 1      | 1  | 1         | 2      | 3    | 2  | 7  | 3    | 1        | 1        |        | 24 |

## 6 施設

- (1) 敷地 25,872㎡  
 建物 6,487㎡

|             |  |                      |
|-------------|--|----------------------|
| 管理棟         | 校長室, 視聴覚室, 図書室, 会議室, 医務室, 面接室, 応接室, 事務室など                  | 1,427 m <sup>2</sup> |
| 実習棟A        | 電気通信工事科教室・実習室, ビジネスソフトウェア科教室・実習室, OA経理科教室・実習室など            | 621 m <sup>2</sup>   |
| 実習棟B        | 情報通信ネットワーク科教室, 通信実践室, 測定実習室, プログラムエンジニア科教室・実習室・ネットワーク実習室など | 2,141 m <sup>2</sup> |
| 職業能力開発センター棟 | 研修室, 実習室, 造園科教室, 製図室, 屋内実習室など                              | 1,244 m <sup>2</sup> |
| 体育館         | アリーナ, 用具庫, 更衣室など   | 798 m <sup>2</sup>   |
| 付属棟 他       | エネルギー室, 倉庫, 車庫, 温室など                                       | 256 m <sup>2</sup>   |

## (2) 校内配置図



## II 事業内容

### 1 普通職業訓練（普通課程・高卒コース）

#### (1) 学生定員及び入学生（令和4年4月現在） (人)

| 科名          | 訓練期間 | 定員  |    | 入学者 | 性別 |   | 4月<br>在籍数 |
|-------------|------|-----|----|-----|----|---|-----------|
|             |      |     |    |     | 男  | 女 |           |
| 情報通信ネットワーク科 | 2年   | 1年生 | 20 | 11  | 11 | 0 | 12 ※      |
|             |      | 2年生 | 20 | 11  | 11 | 0 | 8         |
| プログラムエンジニア科 | 2年   | 1年生 | 20 | 19  | 19 | 0 | 19        |
|             |      | 2年生 | 20 | 20  | 17 | 3 | 20        |
| 合計          |      | 80  |    | 61  | 58 | 3 | 59        |

※復学者1名を含む

#### (2) 在校生出身校 (人)

| 科名                | 出身校 | 白石                | 白石工 | 柴田農林 | 大河原商 | 柴田 | 角田 | 名取 | 亘理 | 宮城県農 | 泉 | 塩釜 | 松島 | 利府 | 黒川 | 小牛田農林 | 名取定時制 |
|-------------------|-----|-------------------|-----|------|------|----|----|----|----|------|---|----|----|----|----|-------|-------|
|                   |     | 情報通信ネットワーク科<br>1年 |     |      | 1    | 1  | 1  | 3  | 1  |      | 2 |    | 1  |    |    |       |       |
| 情報通信ネットワーク科<br>2年 |     |                   |     |      |      |    |    | 3  |    |      |   |    | 1  |    | 1  |       |       |
| プログラムエンジニア科<br>1年 |     | 1                 | 3   |      |      | 1  |    | 2  |    | 2    |   |    | 2  | 1  |    | 1     | 1     |
| プログラムエンジニア科<br>2年 |     |                   | 2   |      | 1    |    | 1  | 2  |    | 3    |   | 1  | 1  |    |    |       |       |
| 合計                |     | 1                 | 6   | 1    | 2    | 4  | 2  | 7  | 2  | 5    | 1 | 1  | 4  | 1  | 1  | 1     | 1     |

| 科名                | 出身校 | 仙工定時制             | 県第二工業 | 仙台大志 | 美田園 | 東北生文化 | 東北 | 仙台育英 | 聖和学園 | 学院榴ヶ岡 | キャンパス<br>ヒューマン | 星槎国際 | 角川ドワンゴ | 福島工 | 二本松工 | 岩手大 |
|-------------------|-----|-------------------|-------|------|-----|-------|----|------|------|-------|----------------|------|--------|-----|------|-----|
|                   |     | 情報通信ネットワーク科<br>1年 |       |      |     |       | 1  |      |      |       |                |      |        |     | 1    |     |
| 情報通信ネットワーク科<br>2年 |     |                   |       |      |     |       |    |      |      |       | 1              | 1    |        |     |      | 1   |
| プログラムエンジニア科<br>1年 |     |                   |       | 1    |     |       |    | 2    | 1    |       |                |      |        |     | 1    |     |
| プログラムエンジニア科<br>2年 |     | 1                 | 1     |      | 2   | 1     | 2  |      |      | 1     |                |      |        | 1   |      |     |
| 合計                |     | 1                 | 1     | 1    | 3   | 1     | 2  | 2    | 1    | 1     | 1              | 1    | 1      | 1   | 1    | 1   |

## (3) 在校生出身地

(人)

| 出身地               | 白石市 | 角田市 | 蔵王町 | 大河原町 | 村田町 | 柴田町 | 丸森町 | 仙台市 | 塩竈市 | 名取市 | 多賀城市 | 岩沼市 | 亘理町 | 利府町 | 涌谷町 | 県外 |
|-------------------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|-----|----|
| 情報通信<br>ネットワーク科1年 | 1   |     | 1   |      |     | 5   | 1   | 1   |     |     |      | 1   | 2   |     |     |    |
| 情報通信<br>ネットワーク科2年 | 1   |     |     |      | 1   |     |     | 5   |     | 1   |      |     |     |     |     |    |
| プログラム<br>エンジニア科1年 | 1   | 1   |     | 1    |     | 1   |     | 4   | 2   | 1   | 1    | 2   | 2   | 1   | 1   | 1  |
| プログラム<br>エンジニア科2年 | 1   | 1   | 1   |      |     |     |     | 13  |     |     |      |     | 2   |     |     | 2  |
| 合計                | 4   | 2   | 2   | 1    | 1   | 6   | 1   | 23  | 2   | 2   | 1    | 3   | 6   | 1   | 1   | 3  |

## (4) 令和3年度修了生の就職先

| 科名               | 就職先               |                    |
|------------------|-------------------|--------------------|
| 通信システム<br>エンジニア科 | 大和電設工業(株)         | (株)TOHO            |
|                  | 日東通信(株)           | (株)ネクスコ東日本エンジニアリング |
|                  |                   |                    |
| プログラム<br>エンジニア科  | (株)アイエスピー東北       | (株)アクセル・モード        |
|                  | (株)アソシエートソリューションズ | アルファテクノロジー(株)      |
|                  | アンドロボティクス(株)      | (株)イツ・コーポレーション     |
|                  | (株)インストーク         | (株)エイジェック          |
|                  | (株)エスクルー          | (株)グローバルソフトウェアサービス |
|                  | (株)データウェイ・システムズ   | (株)ナナイロ            |
|                  | (株)フラット           | (株)メイテックフィルダーズ     |
|                  | (株)ラネックス          |                    |

## 2 普通職業訓練

### (1) 委託訓練（離職者等再就職訓練）（予定）

| 科名             | 訓練期間                | 延べ定員 | 入学時期・回数         | 備考    |
|----------------|---------------------|------|-----------------|-------|
| I T 基礎科        | 3 か月                | 60   | 5, 11, 2月<br>3回 |       |
| I T 基礎科(時短コース) | 3 か月                | 15   | 7月<br>1回        |       |
| 経理基礎科          | 3 か月                | 15   | 3月<br>1回        |       |
| 不動産管理科         | 6 か月                | 15   | 6月<br>1回        |       |
| 医療事務科          | 3 か月                | 15   | 10月<br>1回       |       |
| 介護職員初任者研修科     | 2 か月<br>または<br>3 か月 | 45   | 8, 11, 3月<br>3回 |       |
| 医薬品登録販売者養成科    | 3 か月                | 15   | 6月<br>1回        | 新設コース |
| その他（自由提案枠）     | 3 か月                | 15   | 12月<br>1回       |       |
| 合 計            |                     | 195  |                 |       |

### (2) 在職者対象コース（予定）

| 科名         | 回数 | 延べ定員 | 備考   |
|------------|----|------|--|
| IoTシステム科   | 2  | 20   | IoT実践入門,<br>IoT実践応用  |
| 情報処理科      | 4  | 40   | スマホアプリ（Android入門）,<br>ExcelVBA入門,<br>Pythonプログラミング,<br>Webサイト(WordPress)構築 |
| 三次元CAD科    | 2  | 20   | 3次元CAD初級,<br>3次元CAD中級  |
| 小型無人飛行機操作科 | 2  | 20   | ドローン入門   |
| 合 計        | 10 | 100  |  |

### Ⅲ 訓練の概要

#### 1 主な年間行事

|     | 行 事                         |
|-----|-----------------------------|
| 4月  | 入学式・始業式，オリエンテーション，交通講話，面接講話 |
| 5月  | 春季球技大会                      |
| 6月  | 防災訓練，救命講習                   |
| 7月  | オープンキャンパス①，終業式              |
| 8月  | 夏季休業，始業式，オープンキャンパス②         |
| 9月  | 訓練評価①，秋季球技大会                |
| 10月 | 入学生募集開始，推薦選考                |
| 11月 | 防火訓練                        |
| 12月 | 一般選考，終業式，冬季休業               |
| 1月  | 冬季休業，始業式，進路説明会，就職講話         |
| 2月  | 訓練評価②，技能照査，教養講話             |
| 3月  | 修了式・終業式，春季休業，入学説明会          |

#### 2 訓練の内容・取得目標資格

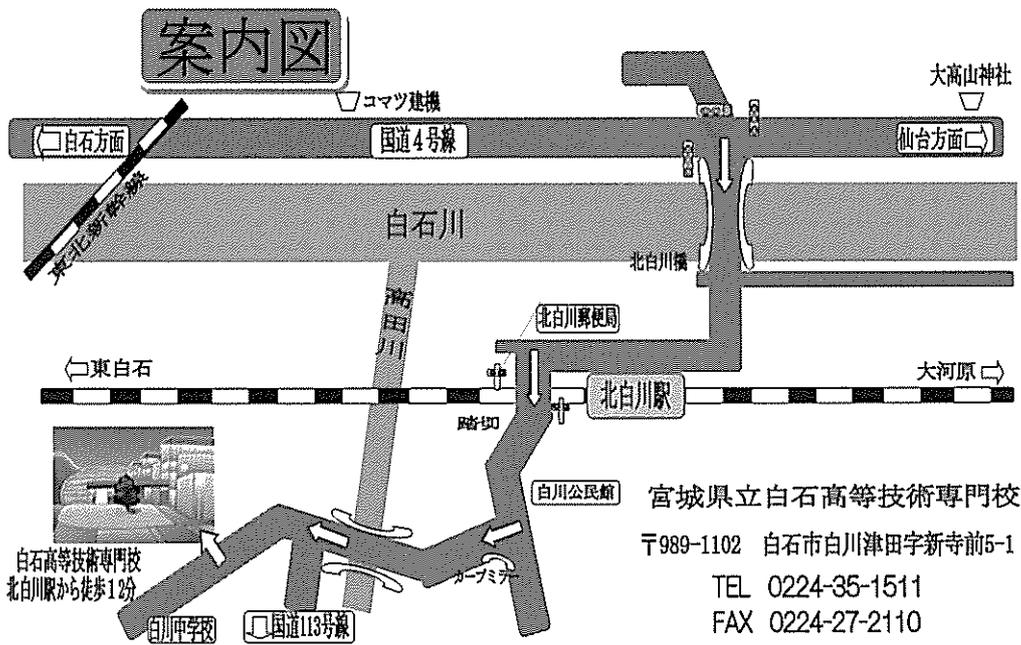
| 訓練科名        | 訓練の内容   | 取得目標資格   |
|-------------|---|--|
| 情報通信ネットワーク科 | 情報通信分野における無線と有線の両部門に対応でき，様々な多様化した通信システムに幅広く適応できる知識と技能を習得する。 | 第一級陸上特殊無線技士<br>工事担任者（第一級デジタル通信）<br>工事担任者（総合通信）<br>第三級情報配線施工技能士<br>第二種電気工事士<br>第二級陸上無線技術士 |
| プログラムエンジニア科 | コンピュータの操作やプログラムの作成等，システムの開発・保守・運用などの業務に適応できる知識と技能を習得する。     | 基本情報技術者<br>ITパスポート<br>C言語プログラミング能力認定試験<br>Java言語プログラミング能力認定試験<br>Webクリエイター能力認定試験         |

#### IV 修了生数 (施設内訓練)

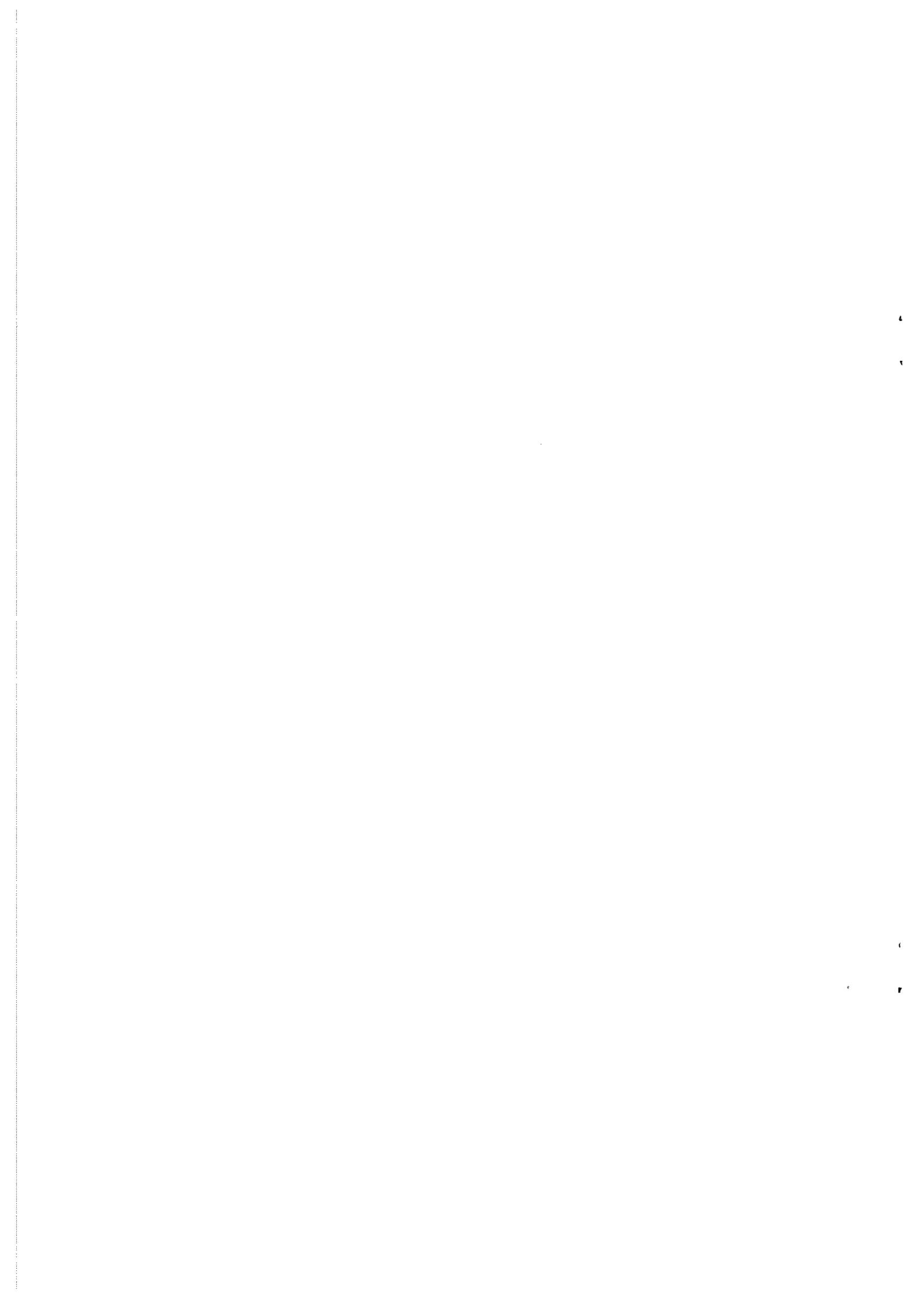
(人)

| 年度 \ 科名       | 通エ<br>信ン<br>シジ<br>スニ<br>テア<br>ム科 | プエ<br>ロン<br>グ<br>ニ<br>ラア<br>ム科 | 造<br>園<br>科 | 電<br>気<br>通<br>信<br>工<br>事<br>科 |
|---------------|----------------------------------|--------------------------------|-------------|---------------------------------|
| 平成13年度～平成25年度 | 174                              | 191                            | 188         | 6                               |
| 平成26年度        | 12                               | 12                             | 9           | 7                               |
| 平成27年度        | 3                                | 17                             | 10          | 5                               |
| 平成28年度        | 16                               | 17                             | 9           | 2                               |
| 平成29年度        | 7                                | 13                             | 5           | 4                               |
| 平成30年度        | 10                               | 16                             | 10          | 4                               |
| 令和元年度         | 6                                | 7                              | 募集停止        | 募集停止                            |
| 令和 2年度        | 7                                | 13                             | 募集停止        | 募集停止                            |
| 令和 3年度        | 4                                | 18                             | 廃科          | 廃科                              |
| 合計            | 239                              | 304                            | 231         | 28                              |

# 案内図

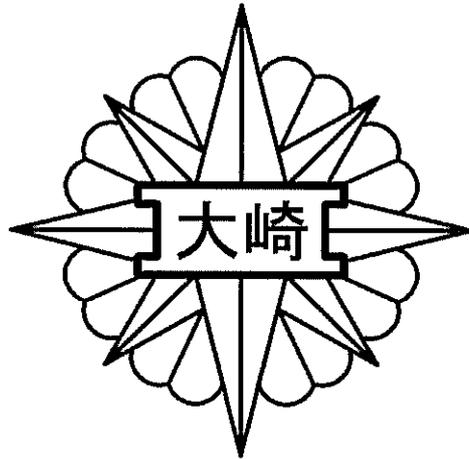


宮城県立白石高等技術専門校  
〒989-1102 白石市白川津田字新寺前5-1  
TEL 0224-35-1511  
FAX 0224-27-2110



令和4年度

# 事業概要



宮城県立大崎高等技術専門校

〒989-6134 宮城県大崎市古川米倉字上屋敷51番地

TEL (0229) 22-1357

FAX (0229) 22-8627

URL <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oskogi/index.html>

E-mail [oskogi@pref.miyagi.lg.jp](mailto:oskogi@pref.miyagi.lg.jp)

大崎高等技術専門校校歌

三浦 茂雄 作詞  
齊藤 佐 作曲

一

光あふれる 大崎の  
耕土にそびゆ わが専門校  
のぞみを技に つどえるわれら  
燃えたつ意気に 胸ふくらませ  
われらの われらの

大崎高等技術専門校

二

船形おろし 肌にしみ  
飛び散る汗に 照りつく太陽  
鍛える技に 励むわれら  
みなぎる血潮 力をこめて  
われらの われらの

大崎高等技術専門校

三

進む社会は 日にあらた  
行くてはるか 波風強し  
修めし技を 誇りにわれら  
築こう未来を 腕うち振るい  
われらの われらの

大崎高等技術専門校

moderato ♩=108

ひーかーり あふれーる おおーさきーの  
こーどーに そびーゆ わがせんもんこう  
のぞみをわざにつどえるわれらもえたついきーに  
むねふーくらまーせ われらのわれらの  
お おさき とう ぎじゆつ せんもん とう とう

# 目 次

|   |                  |   |
|---|------------------|---|
| 1 | 基 本 理 念          | 1 |
| 2 | 設 置 根 拠          | 1 |
| 3 | 運 営 方 針          | 1 |
| 4 | 令和4年度の主な業務運営     | 1 |
| 5 | 組 織              | 1 |
| 6 | 職 員              | 1 |
| 7 | 令和4年度訓練計画        | 2 |
|   | (1) 普通職業訓練（普通課程） | 2 |
|   | ① 令和4年度訓練定員及び学生数 | 2 |
|   | ② カリキュラム         | 2 |
|   | (2) 普通職業訓練（短期課程） | 3 |
|   | ① 在職者訓練          | 3 |
|   | ② 委託訓練           | 3 |
| 8 | 令和3年度無料職業紹介事業状況  | 4 |
|   | (1) 求人状況         | 4 |
|   | (2) 就職状況         | 4 |

### 1 基本理念

新規に就業を希望する者と職業転換を希望する者に対し、就業に必要な職業能力を開発するとともに、雇用労働者の技能向上に関する指導等を行い、産業に必要な技能労働者を養成し、職業の安定と労働者の地位向上を図る。

再就職に当たり、職業能力開発の必要のある求職者に対する多様な職業訓練の受講機会を確保する。

### 2 設置根拠

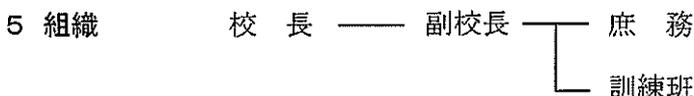
職業能力開発促進法に基づき、公共職業能力開発施設として宮城県が設置。

### 3 運営方針

- ・ 校訓の「正しく」「強く」「明るく」を実践し、人間性豊かな職業人を育成する。
- ・ 現場力を涵養するため、実践的な指導をする。
- ・ 幅広く活躍できる資格と免許の取得を支援する。
- ・ 技能者の人材確保のため、できるだけ多くの訓練生を受け入れる。
- ・ 職業の安定と技能の継承を図るため、高い就職率を目指す。
- ・ 再就職者に最適なキャリア形成を支援する。

### 4 令和4年度の主な業務運営

- 普通課程訓練の充実による次年度普通課程学生の確保と在学学生全員の就職
  - ・ 安全で魅力ある普通課程訓練を実施することにより、新入学生を確保や在学学生全員の就職につなげる。
  - ・ 広報を充実させ、就職や資格取得の実績についての情報を発信する。
  - ・ 新規学卒者に向けたPRに加え、高校・大学卒の早期離職者等を対象とした募集活動に力を入れる。
  - ・ 学生の技能習得、資格取得を支援するほか、インターンシップや各種競技大会出場等に積極的に取り組み、就職への意識を高めていく。
- 離職者対象の職業訓練の確実な実施
  - ・ 様々なコース設定により、再就職分野の枠を拡げる。
  - ・ 広範囲に活用できる資格の取得により、再就職しやすい能力を身につけてもらう。
  - ・ 効果的、効率的な授業により、修了後短期間での再就職を目指す。
  - ・ できるだけ多く再就職を目指す者が受講機会を得られるよう、広報に努める。
- 在職者の職業能力向上と離職防止
  - ・ 技能検定及び国家資格の試験対策となる訓練の実施により資格取得を促進し、在職者の雇用の安定や社会的評価の向上を図る。



### 6 職員

| 職名<br>区分 | 校長 | 副校長 | 庶務           |          |                    | 訓練班                   |                       |                  |             |             | 合計 | 備考 |                 |
|----------|----|-----|--------------|----------|--------------------|-----------------------|-----------------------|------------------|-------------|-------------|----|----|-----------------|
|          |    |     | 主幹<br>(庶務担当) | 主任<br>主査 | 環境整備<br>業務・運<br>員転 | 上<br>席<br>指<br>導<br>員 | 主<br>任<br>指<br>導<br>員 | 技<br>術<br>主<br>査 | 技<br>術<br>師 | 技<br>術<br>師 |    |    | 向上訓練等<br>推進員    |
| 事務職員     | 1  | 1   | 1            | 1        |                    |                       |                       |                  |             |             |    | 4  | ほかに外部講師<br>13 人 |
| 技術職員     |    |     |              |          |                    | 1                     | 1                     | 1                | 2           |             |    | 5  |                 |
| 会計年度任用職員 |    |     |              |          | 1                  |                       |                       |                  |             | 1           | 2  | 4  |                 |
| 合計       | 1  | 1   | 1            | 1        | 1                  | 1                     | 1                     | 1                | 2           | 1           | 2  | 13 |                 |

## 7 令和4年度訓練計画

### (1) 普通職業訓練（普通課程）

主として、新規学卒者及び若年者に対し、職業に必要な知識及び技能の習得を支援する。

#### ① 令和4年度訓練定員及び学生数

令和4年4月8日現在

| 訓練科     | 学年 | 定員 | 応募者数 | 学生数 | 訓練期間               |
|---------|----|----|------|-----|--------------------|
| 電気科     | 1年 | 20 | 15   | 11  | 令和4年4月11日～令和5年3月9日 |
| 木の家づくり科 | 1年 | 15 | 6    | 6   | 令和4年4月11日～令和5年3月9日 |
|         | 2年 | 15 | —    | 13  | 令和3年4月9日～令和5年3月9日  |
| 計       |    | 50 | 21   | 30  |                    |

#### ② カリキュラム

| 電気科（電力系電気工事科）  |  |  |
|--|--|--|
| 目標   | 一般電気工作物の設計、積算、施工及び測定検査ができ、自動制御・ME機器の操作ができる知識・技能を習得させる。また、受変電設備等の施工・保守管理の知識も併せて習得させる。   |  |
| 学科   | 実技   | 資格・免許  |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>電気理論</li> <li>自動制御概論</li> <li>電気機器</li> <li>電気材料</li> <li>電力工学</li> <li>測定及び試験法</li> <li>製図</li> <li>安全衛生</li> <li>関係法規</li> <li>生産工学</li> <li>電気工事</li> <li>電気応用</li> <li>送配電及び配線設計</li> <li>設計図・施工図</li> <li>材料及び器工具</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>電気基本実習</li> <li>コンピュータ基本操作実習</li> <li>安全衛生作業</li> <li>電気機器制御実習</li> <li>電気工事実習</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○第二種電気工事士（修了時免状取得）</li> <li>○研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>○アーク溶接の業務に係る特別教育修了証</li> <li>○消防設備士試験のうち電気関係免除</li> <li>○二級電気機器組立て技能士（修了後受験する場合、学科が免除される。）</li> <li>◎玉掛け技能講習修了証</li> <li>◎小型移動式クレーン運転技能講習修了証</li> <li>◎第一種電気工事士</li> <li>◎高所作業車運転技能講習修了証</li> </ul> |

| 木の家づくり科（建築施工系木造建築科）   |   |   |
|---|---|---|
| 目標  | 木造建築用工作機器や器工具の取扱いができ、一般木造建築物の施工ができる知識・技能を習得させる。   |   |
| 学科  | 実技  | 資格・免許   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>建築概論</li> <li>建築構造概論</li> <li>建築生産概論</li> <li>建築設備概論</li> <li>測量概論</li> <li>建築製図概論</li> <li>安全衛生概論</li> <li>木質構造</li> <li>材料</li> <li>規矩術</li> <li>工作法</li> <li>木造建築施工法</li> <li>仕様及び積算</li> <li>建築構造力学</li> <li>建築計画</li> <li>木の家づくり計画</li> <li>関係法規</li> <li>環境工学</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・機械操作基本実習</li> <li>・測量基本実習</li> <li>・安全衛生作業法</li> <li>・製図基本実習</li> <li>・器工具使用法</li> <li>・工作実習</li> <li>・木造建築施工実習</li> <li>・木の家づくり設計実習</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>◎二級建築士（免許登録要件の実務経験年数7年が2年に短縮）</li> <li>◎木造建築士（免許登録要件の実務経験年数7年が2年に短縮）</li> <li>○研削といしの取り替え等の業務に係る特別教育修了証</li> <li>○丸のこ等取扱い作業安全衛生教育修了証</li> <li>○足場の組立て等特別教育修了証</li> <li>○刈払機取扱作業安全衛生教育修了証</li> <li>◎玉掛け技能講習修了証</li> <li>◎2級建築大工技能士</li> </ul> |

◎は試験等で取得できる資格

(2) 普通職業訓練（短期課程）

- ① 在職者訓練・・・地域企業のニーズを踏まえ、在職者の職業能力向上に資する職業訓練を実施するとともに、相当程度の技能を有する在職労働者に対して検定・資格等の取得促進を支援する。

令和4年度計画

| 実施場所 | 訓練科名    | 実施回数 | 訓練定員 | 訓練内容       | 実施時期             |
|------|---------|------|------|------------|------------------|
| 本校   | 電気科     | 1    | 10   | 資格取得準備講習   | 令和4年11月<br>2日間訓練 |
| 本校   | 木の家づくり科 | 1    | 5    | 技能五輪準備講習   | 令和4年8月<br>2日間訓練  |
| 本校   | 木の家づくり科 | 1    | 10   | 技能検定受検準備講習 | 令和5年1月<br>2日間訓練  |

- ② 委託訓練（離職者等再就職訓練）・・・民間教育訓練機関に職業訓練を委託し、離職者等に対し多様な職業能力開発の機会を確保し、再就職の促進を図る。

令和4年4月1日現在

| 委託先                               | 訓練科名           | 訓練定員 | 訓練期間                   | 備考    |
|-----------------------------------|----------------|------|------------------------|-------|
| 大崎地域職業訓練センター<br>(大崎市古川西館)         | I T 基礎科        | 15   | R4. 4. 27 ~ R4. 7. 26  | 3ヵ月訓練 |
| 株式会社 J M T C<br>古川教室<br>(大崎市古川福沼) | 介護職員初任者研修科     | 15   | R4. 5. 24 ~ R4. 8. 23  | 3ヵ月訓練 |
| 株式会社 J M T C<br>古川教室<br>(大崎市古川福沼) | I T 基礎科(時短コース) | 15   | R4. 6. 23 ~ R4. 9. 22  | 3ヵ月訓練 |
| 大崎地域職業訓練センター<br>(大崎市古川西館)         | I T 基礎科        | 15   | R4. 8. 9 ~ R4. 11. 8   | 3ヵ月訓練 |
| 株式会社 J M T C<br>古川教室<br>(大崎市古川福沼) | 経理基礎科          | 15   | R4. 8. 25 ~ R4. 11. 24 | 3ヵ月訓練 |
| 株式会社ニチイ学館<br>古川第一教室<br>(大崎市古川台町)  | 医療事務科          | 15   | R4. 9. 27 ~ R4. 12. 26 | 3ヵ月訓練 |
| 未定                                | I T 基礎科        | 15   | R4. 11. 17 ~ R5. 2. 16 | 3ヵ月訓練 |
| 未定                                | 介護職員初任者研修科     | 15   | R4. 11. 29 ~ R5. 2. 28 | 3ヵ月訓練 |
| 未定                                | 経理基礎科          | 15   | R4. 12. 16 ~ R5. 3. 15 | 3ヵ月訓練 |
| 未定                                | 医療事務科          | 15   | R5. 1. 26 ~ R5. 4. 25  | 3ヵ月訓練 |
| 未定                                | I T 基礎科        | 15   | R5. 2. 21 ~ R5. 5. 19  | 3ヵ月訓練 |

8 令和3年度 無料職業紹介事業状況

(1) 求人状況

令和4年3月31日現在

| 区分<br>科名 | 事業所数（箇所） |    |    | 求人者数（人） |    |     | 備考 |
|----------|----------|----|----|---------|----|-----|----|
|          | 県内       | 県外 | 計  | 県内      | 県外 | 計   |    |
| 電気科      | 57       | 11 | 68 | 127     | 51 | 178 |    |
| 木の家づくり科  | 10       | 4  | 14 | 23      | 44 | 67  |    |
| 計        | 67       | 15 | 82 | 150     | 95 | 245 |    |

(2) 就職状況

令和4年3月31日現在

| 区分<br>科名 | 修了者数 | 就職者数 |    | 自営 | 進学 | 未就職 | 就職率   |
|----------|------|------|----|----|----|-----|-------|
|          |      | 県内   | 県外 |    |    |     |       |
| 電気科      | 11   | 10   | 1  |    |    |     | 100.0 |
| 木の家づくり科  | 3    | 2    |    |    |    | 1   | 66.6  |
| 計        | 14   | 12   | 1  | 0  | 0  | 1   | 92.8  |



(資料編)



# 目 次

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| 1 令和4年度入学生年齢別状況 .....            | 1 |
| 2 令和4年度在校生出身地別状況 .....           | 1 |
| 3 令和4年度在校生出身校別状況 .....           | 1 |
| 4 沿革 .....                       | 2 |
| 5 年度別普通職業訓練（普通課程）修了状況 .....      | 4 |
| 6 年度別普通職業訓練（短期課程）施設内訓練修了状況 ..... | 5 |
| 7 年度別普通職業訓練（短期課程）委託訓練修了状況 .....  | 6 |

1 令和4年度入学生年齢別状況

令和4年4月11日現在

| 科名      | 18歳 | 19歳 | 20歳以上 | 計  | 備考 |
|---------|-----|-----|-------|----|----|
| 電気科     | 9   |     | 2     | 11 |    |
| 木の家づくり科 | 5   |     | 1     | 6  |    |
| 計       | 14  | 0   | 3     | 17 |    |

2 令和4年度在校生出身地別状況

令和4年4月11日現在

| 科名・年次      | 大崎市 | 色麻町 | 加美町 | 涌谷町 | 美里町 | 仙台市 | 石巻市 | 気仙沼市 | 名取市 | 多賀城市 | 登米市 | 栗原市 | 村田町 | 川崎町 | 岩手県 | 静岡県 | 兵庫県 | 計  | 備考 |
|------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----|----|
| 電気科        | 4   | 1   | 1   |     |     | 1   |     |      |     |      | 2   | 2   |     |     |     |     |     | 11 |    |
| 木の家づくり科1年次 | 2   |     |     | 1   | 1   |     |     |      |     |      |     |     |     |     | 1   |     | 1   | 6  |    |
| 木の家づくり科2年次 | 2   |     |     |     |     |     | 3   | 1    | 4   | 1    |     |     |     | 1   |     | 1   |     | 13 |    |
| 計          | 8   | 1   | 1   | 1   | 1   | 1   | 3   | 1    | 4   | 1    | 2   | 2   | 0   | 1   | 1   | 1   | 1   | 30 |    |

3 令和4年度在校生出身校別状況

令和4年4月11日現在

| 科名・年次      | 古川高校 | 古川工業高校 | 大崎中央高校 | 松山高校 | 加美農業高校 | 涌谷高校 | 黒川高校 | 石巻工業高校 | 東陵高校 | 築館高校 | 一迫商業高校 | 佐沼高校 | 登米総合産業高校 | 飛鳥未来きずな高校 | 農業高校 | 柴農高校川崎校 | 亘理高校 | 金沢大学 | 明治大学 | (高校中退) | 計 | 備考 |  |
|------------|------|--------|--------|------|--------|------|------|--------|------|------|--------|------|----------|-----------|------|---------|------|------|------|--------|---|----|--|
| 電気科        | 1    |        | 1      |      | 4      |      |      |        |      | 1    | 1      |      | 2        | 1         |      |         |      |      |      |        |   | 11 |  |
| 木の家づくり科1年次 |      | 1      |        |      |        | 2    | 1    |        |      |      |        | 1    |          |           |      |         |      | 1    |      |        |   | 6  |  |
| 木の家づくり科2年次 |      |        |        | 2    |        |      |      | 3      | 1    |      |        |      |          |           | 3    | 1       | 1    |      | 1    | 1      | 1 | 13 |  |
| 計          | 1    | 1      | 1      | 2    | 4      | 2    | 1    | 3      | 1    | 1    | 1      | 1    | 2        | 1         | 3    | 1       | 1    | 1    | 1    | 1      | 1 | 30 |  |

#### 4 沿 革

|             |  |
|-------------|--|
| 昭和35年11月    | 古川市長から宮城県知事及び宮城県議会に対し、古川市に職業訓練所設置の陳情・請願があった。             |
| 昭和35年11月17日 | 宮城県議会で職業訓練所設置の請願が採択され、県経済長期計画の一環として、昭和37年度に新設することが決定された。 |
| 昭和36年10月3日  | 古川市長から敷地として、現在地が寄贈された。                                   |
| 昭和36年12月25日 | 古川市米倉字上屋敷51番地、古川第一小学校米倉分校のあと地に職業訓練所設置認可を受けた。             |
| 昭和37年3月31日  | 自動車整備科及びブロック建築科の実習場竣工                                    |
| 昭和37年4月1日   | 宮城県古川職業訓練所として開所<br>自動車整備科及びブロック建築科の2科を開設                 |
| 昭和37年11月5日  | 古川市長から教室、寄宿舎の寄贈を受けた。                                     |
| 昭和38年3月22日  | 電工科を新設   |
| 昭和39年4月25日  | 通商産業大臣から電気工事士の養成施設の指定を受けた。                               |
| 昭和39年12月25日 | 運輸大臣から一種自動車整備士養成施設の指定を受けた。                               |
| 昭和42年4月1日   | 電工科を電気科と改称   |
| 昭和42年10月17日 | 宮城労働基準局長からガス溶接技能講習機関の指定を受けた。                             |
| 昭和43年5月9日   | 教室及び管理棟竣工（鉄筋コンクリート造・3階建）                                 |
| 昭和44年4月1日   | 電気科を電気工事科と改称   |
| 昭和44年10月1日  | 職業訓練法の改正により専修職業訓練校条例（宮城県条例第30号）が施行され、宮城県立古川専修職業訓練校と改称。   |
| 昭和45年7月9日   | 農業転換者職業訓練を開始   |
| 昭和46年3月25日  | 寄宿舎竣工（補強コンクリートブロック造・2階建一部平屋建）                            |
| 昭和46年3月31日  | ブロック建築科を廃止   |
| 昭和46年4月1日   | 建築科を新設   |
| 昭和46年10月22日 | 建築科実習場竣工（鉄骨造・平屋建）  |
| 昭和47年6月15日  | 造園科（高齢者職業訓練）を開始  |
| 昭和48年3月12日  | 運動場敷地として、土地5,101㎡取得                                      |
| 昭和49年4月1日   | 職業訓練校条例（昭和49年宮城県条例第2号）により、宮城県立古川技術専門学校と改称 電気工事科を電気設備科と改称 |
| 昭和51年12月7日  | 表具科（高齢者職業訓練）を開始  |
| 昭和52年4月1日   | 電気設備科を電気工事科と改称   |
| 昭和53年4月1日   | 宮城県立古川技術専門学校と改称  |
| 昭和54年12月8日  | 塗装科実習場建設用地として、土地4,139.38㎡取得                              |
| 昭和55年4月1日   | 塗装科（普通課程第1類）を新設  |
| 昭和55年10月8日  | 塗装科実習場竣工（鉄骨平屋建一部2階建：延774.46㎡）                            |

|       |        |   |
|-------|--------|---|
| 昭和56年 | 3月25日  | 簡易実習場竣工（鉄骨平屋建：延102.78㎡）                                       |
| 昭和56年 | 4月1日   | 宮城県立古川高等技術専門校と改称  |
| 昭和59年 | 3月29日  | 体育館竣工（鉄骨造：延877.89㎡）   |
| 昭和60年 | 3月31日  | 建築科を廃止  |
| 昭和60年 | 12月20日 | 電気工事科実習場改修  |
| 昭和61年 | 4月1日   | 電気工事科を普通課程2類に切替   |
| 平成2年  | 3月31日  | 自動車整備科を廃止   |
| 平成2年  | 4月1日   | 〇A経理科（普通課程2類）を新設  |
| 平成3年  | 3月25日  | 旧自動車整備科実習場を金属加工科教室・実習場に改修<br>金属加工科（普通課程1類）を新設<br>電気工事科を電気科と改称 |
| 平成4年  | 1月31日  | 管理棟及び東実習棟の窓枠改修  |
| 平成5年  | 7月12日  | 〇A経理科空調設備及び動力配線工事   |
| 平成7年  | 2月28日  | 旧ボイラー室及び浴室を会議室・保健室に改修   |
| 平成8年  | 3月31日  | 金属加工科を廃止  |
| 平成9年  | 3月31日  | 塗装科を廃止  |
| 平成13年 | 3月31日  | 〇A経理科を廃止  |
| 平成13年 | 4月1日   | 建築科（普通課程1年）を新設  |
| 平成17年 | 3月25日  | 寄宿舍解体工事   |
| 平成18年 | 3月16日  | 東側ブロック塀改修工事   |
| 平成18年 | 4月1日   | 宮城県立大崎高等技術専門校と改称  |
| 平成18年 | 12月25日 | 正面玄関に風除室を新設工事   |
| 平成19年 | 2月19日  | 南側ブロック塀改修工事   |
| 平成20年 | 3月19日  | 表具科実習場西側壁改修工事   |
| 平成21年 | 3月31日  | 表具科実習場筋違改修工事 門柱改修工事   |
| 平成22年 | 3月9日   | 屋外給水設備新設工事  |
| 平成24年 | 3月19日  | 受変電設備改修工事   |
| 平成25年 | 3月31日  | 電気科（短期課程1年）を廃止  |
| 平成25年 | 3月31日  | 表具科（短期課程3ヶ月）を廃止   |
| 平成25年 | 11月25日 | 管理棟他耐震補強工事  |
| 平成29年 | 1月20日  | 建築科実習棟給配水設備（流し）の増設  |
| 平成29年 | 3月31日  | 建築科（普通課程1年）を廃止  |
| 平成29年 | 4月1日   | 木の家づくり科（普通課程2年）を新設  |
| 平成30年 | 3月19日  | 木の家づくり科実習棟木床の増設   |
| 平成30年 | 6月29日  | 本館屋上防水等改修工事   |
| 平成31年 | 3月31日  | 造園科（短期課程6ヶ月）を廃止   |
| 令和2年  | 2月     | 本館トイレ（一部）洋式化工事  |
| 令和3年  | 3月     | 体育館屋根雨漏修繕工事   |

5 年度別普通職業訓練（普通課程）修了状況

| 科名<br>年度      | 電気科             | O A<br>経理科 | 自動車<br>整備科      | ブロック<br>建築科      | 建築科              | 木の家<br>づくり科 | 塗装科            | 金属<br>加工科 | 計      |
|---------------|-----------------|------------|-----------------|------------------|------------------|-------------|----------------|-----------|--------|
| 昭和37<br>～平成 2 | 631<br>(S38～H2) | 6<br>(H2)  | 884<br>(S37～H1) | 256<br>(S37～S45) | 302<br>(S46～S59) |             | 84<br>(S55～H2) |           | 2, 163 |
| 平成 3          | 2               | 10         |                 |                  |                  |             | 14             |           | 26     |
| 4             | 6               | 13         |                 |                  |                  |             | 8              | 6         | 33     |
| 5             | 8               | 10         |                 |                  |                  |             | 4              | 5         | 27     |
| 6             | 10              | 15         |                 |                  |                  |             | 3              | 3         | 31     |
| 7             | 14              | 13         |                 |                  |                  |             | 4              | 7         | 38     |
| 8             | 10              | 9          |                 |                  |                  |             | 2              |           | 21     |
| 9             | 8               | 13         |                 |                  |                  |             |                |           | 21     |
| 10            | 11              | 8          |                 |                  |                  |             |                |           | 19     |
| 11            | 11              | 15         |                 |                  |                  |             |                |           | 26     |
| 12            | 12              | 17         |                 |                  |                  |             |                |           | 29     |
| 13            | 15              |            |                 |                  | 8                |             |                |           | 23     |
| 14            | 12              |            |                 |                  | 8                |             |                |           | 20     |
| 15            | 7               |            |                 |                  | 15               |             |                |           | 22     |
| 16            | 7               |            |                 |                  | 8                |             |                |           | 15     |
| 17            | 8               |            |                 |                  | 8                |             |                |           | 16     |
| 18            | 11              |            |                 |                  | 4                |             |                |           | 15     |
| 19            | 11              |            |                 |                  | 5                |             |                |           | 16     |
| 20            | 13              |            |                 |                  | 7                |             |                |           | 20     |
| 21            | 14              |            |                 |                  | 6                |             |                |           | 20     |
| 22            | 15              |            |                 |                  | 2                |             |                |           | 17     |
| 23            | 14              |            |                 |                  | 8                |             |                |           | 22     |
| 24            | 16              |            |                 |                  | 12               |             |                |           | 28     |
| 25            | 15              |            |                 |                  | 5                |             |                |           | 20     |
| 26            | 9               |            |                 |                  | 5                |             |                |           | 14     |
| 27            | 12              |            |                 |                  | 8                |             |                |           | 20     |
| 28            | 12              |            |                 |                  | 6                |             |                |           | 18     |
| 29            | 5               |            |                 |                  |                  |             |                |           | 5      |
| 30            | 10              |            |                 |                  |                  | 9           |                |           | 19     |
| 令和 元          | 6               |            |                 |                  |                  | 11          |                |           | 17     |
| 2             | 9               |            |                 |                  |                  | 8           |                |           | 17     |
| 3             | 11              |            |                 |                  |                  | 3           |                |           | 14     |
| 昭和37年<br>からの計 | 955             | 129        | 884             | 256              | 417              | 31          | 119            | 21        | 2, 812 |

\*平成4年度までは、養成訓練と呼称。

\*建築科は、平成13年度から普通課程（高卒1年）として再開。平成29年度に木の家づくり科（高卒2年）に改稱。

\*表中の空欄は訓練の設定なし。

6 年度別普通職業訓練（短期課程）修了状況

－ 施設内訓練 －

| 科名<br>年度      | 訓練期間 1 年       |                 |                |                 | 訓練期間 1 年未満（追加習得訓練を除く） |                 |                 |                  |                 |                 |         | 計     |
|---------------|----------------|-----------------|----------------|-----------------|-----------------------|-----------------|-----------------|------------------|-----------------|-----------------|---------|-------|
|               | 電気科            | 自動車整備科          | ブロック建築科        | 建築科             | ブロック建築科               | 造園科             | 表具科             | 建築科              | 建設科             | 測量科             | パソコン事務科 |       |
| 昭和37<br>～平成2  | 76<br>(S38～H2) | 61<br>(S44～S63) | 2<br>(S44～S45) | 17<br>(S46～S54) | 403<br>(S45～H1)       | 468<br>(S47～H2) | 182<br>(S51～H2) | 313<br>(S45～S56) | 10<br>(S53～S54) | 49<br>(S48～S50) |         | 1,581 |
| 平成 3          | 4              |                 |                |                 |                       | 7               | 8               |                  |                 |                 |         | 19    |
| 4             | 2              |                 |                |                 |                       | 11              | 10              |                  |                 |                 |         | 23    |
| 5             | 5              |                 |                |                 |                       | 13              | 12              |                  |                 |                 |         | 30    |
| 6             | 3              |                 |                |                 |                       | 10              | 12              |                  |                 |                 |         | 25    |
| 7             | 1              |                 |                |                 |                       | 12              | 20              |                  |                 |                 |         | 33    |
| 8             |                |                 |                |                 |                       | 11              | 18              |                  |                 |                 |         | 29    |
| 9             |                |                 |                |                 |                       | 12              | 20              |                  |                 |                 |         | 32    |
| 10            | 3              |                 |                |                 |                       | 12              | 20              |                  |                 |                 |         | 35    |
| 11            | 6              |                 |                |                 |                       | 11              | 20              |                  |                 |                 |         | 37    |
| 12            | 9              |                 |                |                 |                       | 12              | 17              |                  |                 |                 |         | 38    |
| 13            | 3              |                 |                |                 |                       | 10              | 21              |                  |                 |                 |         | 34    |
| 14            | 3              |                 |                |                 |                       | 12              | 20              |                  |                 |                 | 20      | 55    |
| 15            | 6              |                 |                |                 |                       | 11              | 14              |                  |                 |                 | 13      | 44    |
| 16            | 1              |                 |                |                 |                       | 12              | 15              |                  |                 |                 | 12      | 40    |
| 17            | 3              |                 |                |                 |                       | 10              | 15              |                  |                 |                 | 16      | 44    |
| 18            | 4              |                 |                |                 |                       | 12              | 6               |                  |                 |                 |         | 22    |
| 19            | 2              |                 |                |                 |                       | 11              | 5               |                  |                 |                 |         | 18    |
| 20            | 2              |                 |                |                 |                       | 12              | 9               |                  |                 |                 |         | 23    |
| 21            | 5              |                 |                |                 |                       | 11              | 10              |                  |                 |                 |         | 26    |
| 22            | 5              |                 |                |                 |                       | 11              | 5               |                  |                 |                 |         | 21    |
| 23            | 5              |                 |                |                 |                       | 7               | 8               |                  |                 |                 |         | 20    |
| 24            | 5              |                 |                |                 |                       | 10              | 9               |                  |                 |                 |         | 24    |
| 25            |                |                 |                |                 |                       | 10              |                 |                  |                 |                 |         | 10    |
| 26            |                |                 |                |                 |                       | 10              |                 |                  |                 |                 |         | 10    |
| 27            |                |                 |                |                 |                       | 10              |                 |                  |                 |                 |         | 10    |
| 28            |                |                 |                |                 |                       | 9               |                 |                  |                 |                 |         | 9     |
| 29            |                |                 |                |                 |                       | 9               |                 |                  |                 |                 |         | 9     |
| 30            |                |                 |                |                 |                       | 12              |                 |                  |                 |                 |         | 12    |
| 令和元           |                |                 |                |                 |                       |                 |                 |                  |                 |                 |         |       |
| 2             |                |                 |                |                 |                       |                 |                 |                  |                 |                 |         |       |
| 3             |                |                 |                |                 |                       |                 |                 |                  |                 |                 |         |       |
| 昭和37年<br>からの計 | 153            | 61              | 2              | 17              | 403                   | 768             | 476             | 313              | 10              | 49              | 61      | 2,313 |

\*平成4年度までは、能力再開発訓練と呼称。

\*短期課程電気科及び表具科は平成24年度に廃止。造園科は平成30年度に廃止。

\*表中の空欄は訓練の設定なし。

7 年度別普通職業訓練（短期課程）修了状況

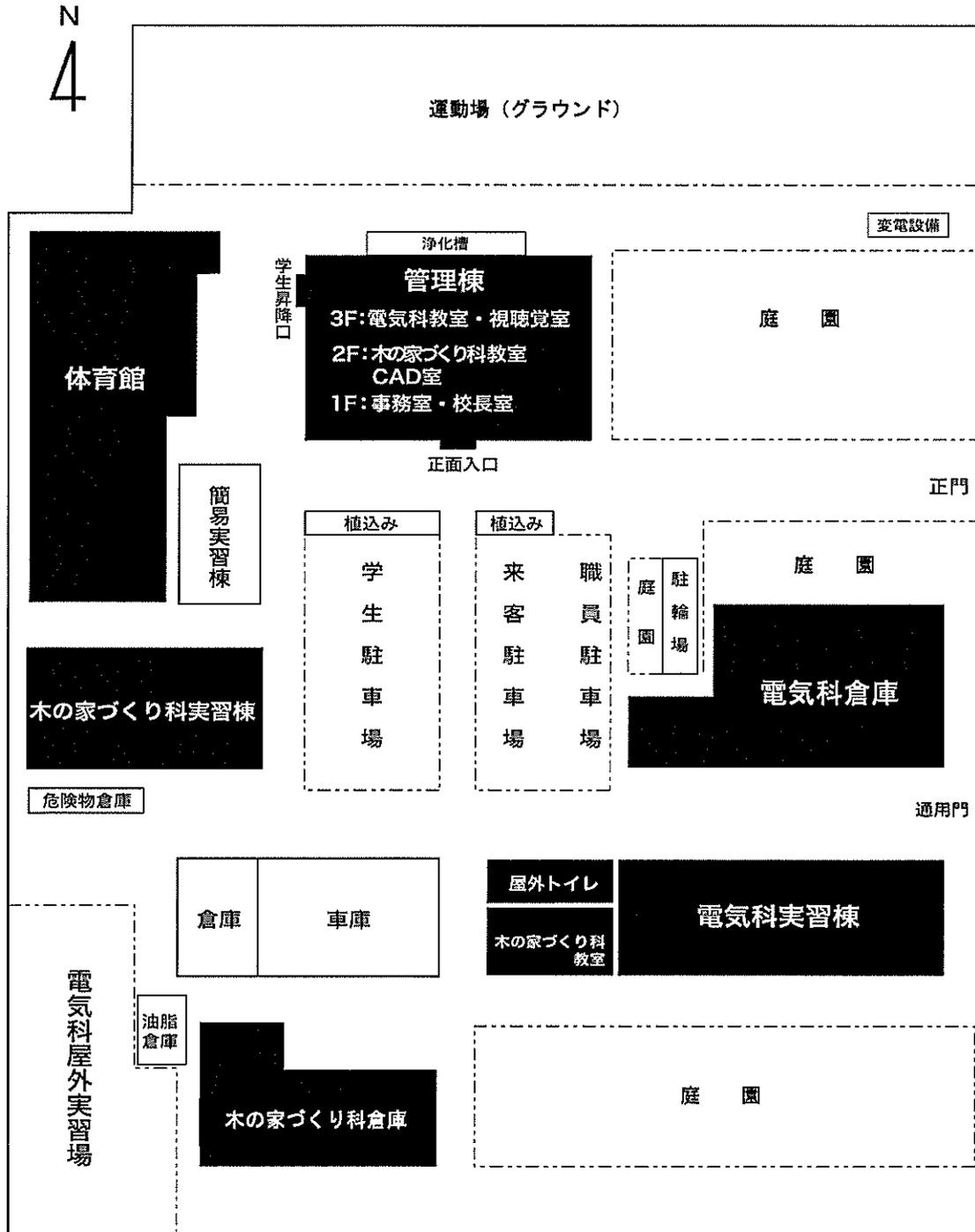
— 委託訓練 —

| 科名<br>年度      | 訓練期間1年未満                 |             |            |            |                   |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       | 計   |       |         |         |           |
|---------------|--------------------------|-------------|------------|------------|-------------------|-----------|---------|---------------------|-----------------|-------------------|-----------------|-----------------|---------|-------|-------|---------|------------------------|-----------|-------|-----|-------|---------|---------|-----------|
|               | 自動車運転科                   | 非鉄金属科       | ITビジネス科    | OAビジネス科    | ITビジネス科<br>(デュアル) | パソコン活用実践科 | IT・CAD科 | IT基礎科<br>(育児等両立コース) | IT基礎科<br>(デュアル) | IT基礎実践科<br>(デュアル) | IT応用科<br>(デュアル) | 経理基礎科<br>(デュアル) | OA基礎実践科 | OA応用科 | 訪問介護科 | 介護職員養成科 | 訪問介護サービスマ<br>実践科(デュアル) | 介護職員養成実践科 | 医療事務科 |     | 宅建準備科 | 建設重機操作科 | クレーン運転科 | 玉掛け・小型移動式 |
| 昭和37～<br>平成11 | 286<br>(S42<br>～<br>H11) | 15<br>(S62) | 6<br>(H11) | 4<br>(H11) | /                 | /         | /       | /                   | /               | /                 | /               | /               | /       | /     | /     | /       | /                      | /         | /     | /   | /     | /       | /       | 311       |
| 平成12          | 27                       |             |            | 10         |                   |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 37        |
| 13            | 5                        | 56          |            |            |                   |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 61        |
| 14            | 5                        | 33          |            |            | 18                |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 56        |
| 15            | 10                       | 54          |            |            |                   |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 64        |
| 16            | 5                        | 37          |            |            |                   |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 42        |
| 17            | 5                        | 31          |            |            |                   |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 36        |
| 18            |                          | 38          | 9          |            |                   |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 47        |
| 19            |                          | 37          | 9          |            |                   |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 46        |
| 20            |                          | 39          | 10         |            | 40                |           |         |                     |                 |                   |                 |                 |         |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 89        |
| 21            |                          |             |            |            |                   |           | 39      |                     |                 | 18                | 18              |                 |         | 57    |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 132       |
| 22            |                          |             |            |            |                   |           | 37      | 33                  |                 |                   | 14              |                 | 76      |       |       |         |                        |           |       |     |       |         |         | 160       |
| 23            |                          |             |            |            |                   |           | 39      |                     |                 |                   | 50              |                 | 75      | 15    |       |         |                        |           |       |     | 20    |         |         | 199       |
| 24            |                          |             |            |            |                   |           | 49      |                     |                 |                   | 17              | 16              | 58      | 11    | 12    |         |                        |           |       |     |       | 16      |         | 179       |
| 25            |                          |             |            |            |                   |           | 64      | 16                  | 40              | 40                |                 | 9               | 43      | 19    | 17    |         |                        |           |       |     | 20    |         |         | 268       |
| 26            |                          |             |            |            |                   |           | 56      | 6                   | 18              | 40                |                 | 7               | 16      | 34    | 9     |         |                        |           |       |     |       |         |         | 186       |
| 27            |                          |             |            |            |                   |           | 67      | 10                  | 17              | 42                |                 | 7               | 24      | 18    | 13    |         |                        |           |       |     |       |         |         | 198       |
| 28            |                          |             |            |            |                   |           | 98      |                     | 16              | 45                |                 | 7               | 16      | 29    | 19    |         |                        |           |       |     |       |         |         | 230       |
| 29            |                          |             |            |            |                   |           | 56      | 15                  | 35              | 42                |                 |                 | 32      | 16    | 8     | 9       |                        |           |       |     |       |         |         | 213       |
| 30            |                          |             |            |            |                   |           | 105     | 10                  |                 | 35                |                 |                 |         | 21    | 42    | 14      |                        |           |       |     |       |         |         | 227       |
| 令和元           |                          |             |            |            |                   |           | 47      |                     |                 | 22                |                 |                 |         | 16    | 27    | 6       |                        |           |       |     |       |         |         | 227       |
| 2             |                          |             |            |            |                   |           | 36      | 11                  |                 | 23                |                 |                 |         | 10    | 8     |         |                        |           |       |     |       |         |         | 88        |
| 3             |                          |             |            |            |                   |           | 40      | 4                   |                 | 26                |                 |                 |         | 19    | 25    |         |                        |           |       |     |       |         |         | 114       |
| 昭和37年<br>からの計 | 343                      | 15          | 331        | 14         | 28                | 18        | 40      | 733                 | 40              | 65                | 126             | 18              | 414     | 16    | 9     | 330     | 32                     | 101       | 82    | 220 | 70    | 40      | 16      | 3,101     |

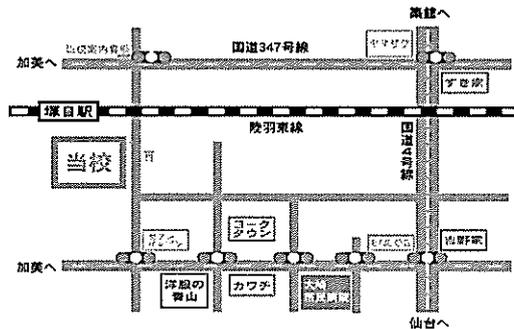
\*表中の空欄は訓練の設定なし。

\*令和3年度IT基礎科については修了見込み者数（16）を含む（令和4年4月26日現在）。

# 宮城県立大崎高等技術専門校配置図



当校案内図

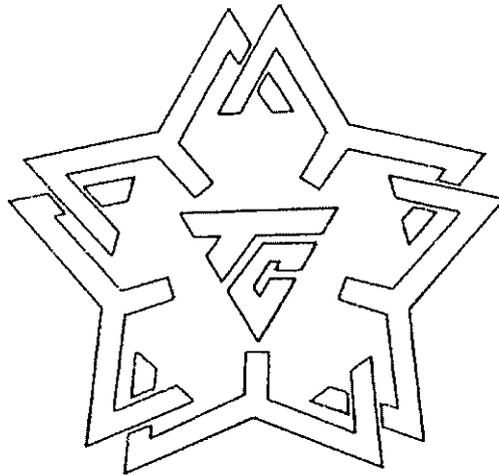


校 訓

|   |   |   |
|---|---|---|
| 正 | し | < |
| 強 |   | < |
| 明 | る | < |



令和4年度  
事業概要



( 校 章 )

宮城県立石巻高等技術専門校

〒986-0853 石巻市門脇字青葉西27-1

T E L : 0 2 2 5 - 2 2 - 1 7 1 9

F A X : 0 2 2 5 - 9 4 - 7 3 9 9

Eメール : iskogsn@pref.miyagi.lg.jp

U R L : <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/is-kougi/>

## 《 校 訓 》

- 1 健 康 な 身 体
- 2 強 い 意 志
- 3 正 し い 礼 儀

### \*校章図案説明

輪郭はVocational（職業の）のV, Training（訓練）のT, Center（センター）のCを組み合わせて錨に抽象化し、漁業と造船の町を表し（学校創設当時の造船木工科の伝統を意味する）、さらに桜の花卉（葛西公の居城日和山の桜花）に形どって石巻のイメージを強調。

中央に石巻の石をTrainingのT, CenterのCにあしらひ、石巻高等技術専門校を意味し、全体を地についた環境と若き情熱に溢れ壮大で澁刺とした意気を象徴する。

# 目 次

|     |                |      |
|-----|----------------|------|
| 1   | 概要             |      |
| (1) | 設立の目的          | 1    |
| (2) | 沿 革            | 1～2  |
| (3) | 組 織            | 3    |
| (4) | 職 員            | 3    |
| 2   | 事業内容           |      |
| (1) | 令和4年度の取り組み     | 4    |
| (2) | 令和4年度の職業訓練実施計画 | 5    |
| (3) | 令和4年度の主な校内行事   | 5    |
| (4) | 令和4年度学生の状況     |      |
| ①   | 訓練定員及び入学生状況    | 6    |
| ②   | 年齢別学生数         | 6    |
| ③   | 出身校別学生数        | 7    |
| ④   | 出身地別学生数        | 7    |
| 3   | 訓練内容           |      |
| (1) | 普通職業訓練 [普通課程]  | 8～9  |
| (2) | 普通職業訓練 [短期課程]  | 9～10 |
| (3) | 追加習得訓練         | 10   |
| 4   | 令和3年度の修了・就職状況  | 11   |
| 5   | 修了生実績          | 12   |
| 6   | その他            |      |
| (1) | 施設配置図          | 13   |
| (2) | 本校所在地略図        | 13   |

# 1 概要

## (1) 設立の目的

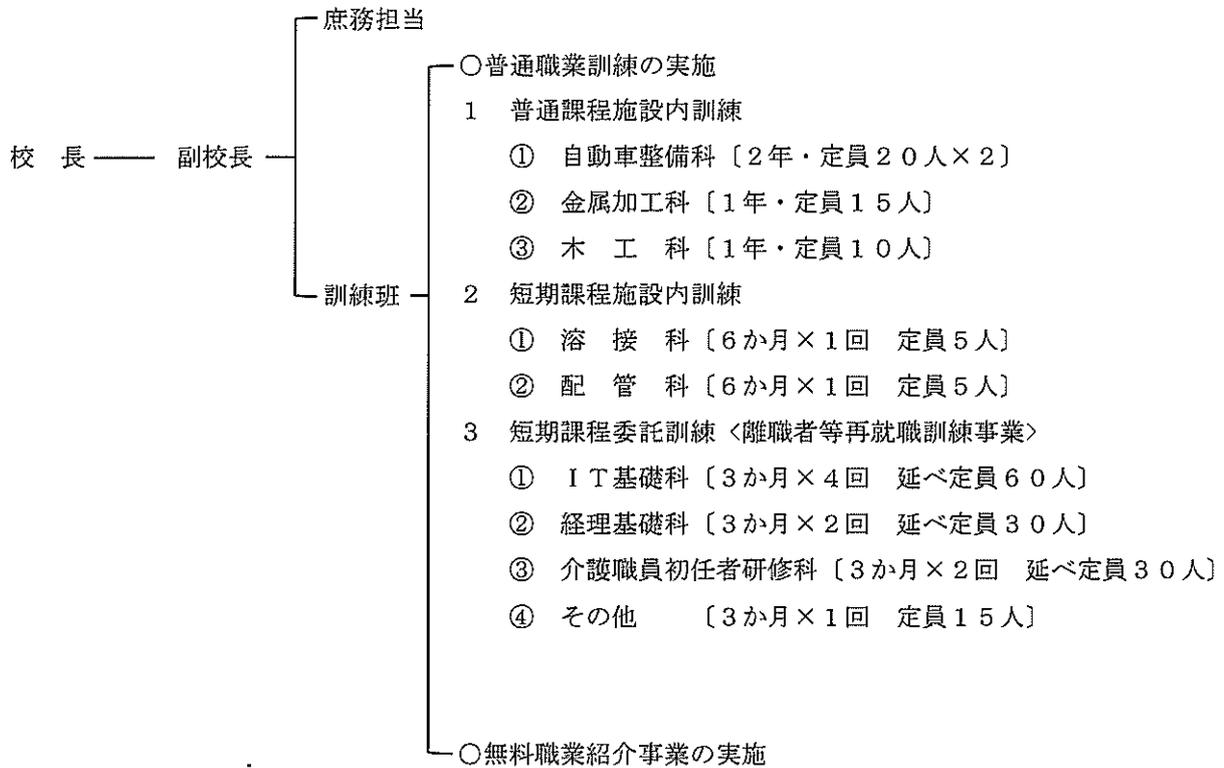
職業能力開発促進法（旧「職業訓練法」）に基づき、新たに就職しようとする者及び職業を転換しようとする者に対し、基礎的知識・技能に関する職業能力の開発及び雇用労働者の技能向上に関する支援を行うことにより、産業に必要な技能労働者を養成し、職業の安定と労働者の地位向上を図るとともに、経済及び社会の発展に寄与することを目的として設置された公共の職業能力開発施設である。

## (2) 沿革

|             |  |
|-------------|--|
| 昭和18年 2月 8日 | 石巻造船技術補導所として石巻市門脇町一丁目（旧本町）に設立<br>（設置科目 造船木工科，造船仕上科）                    |
| 5月10日       | 石巻木船工補導所と改称  |
| 昭和19年 4月 1日 | 宮城県木船工補導所と改称   |
| 昭和23年 1月 7日 | 宮城県木工職業補導所と改称<br>造船木工科，造船仕上科を木工科に転換                                    |
| 4月 1日       | 宮城県木工公共職業補導所と改称 補導期間が1年に延長   |
| 昭和29年 4月 1日 | 宮城県石巻公共職業補導所と改称  |
| 昭和33年 7月 1日 | 職業訓練法の制定に伴い宮城県石巻職業訓練所と改称   |
| 昭和39年12月 7日 | 現在地（石巻市門脇字青葉西27の1）に新庁舎新築移転   |
| 昭和40年 1月 9日 | 内燃機関科（能力再開発訓練）を新設  |
| 4月 1日       | 内燃機関科（養成訓練）を新設   |
| 昭和41年12月    | 指定教習機関（3級）取得（内燃機関科）  |
| 昭和44年10月 1日 | 職業訓練法の全面改正に伴い宮城県立石巻専修職業訓練校と改称<br>内燃機関科を自動車整備科と改称                       |
| 昭和45年 4月 1日 | 機械科（養成訓練）を設置   |
| 昭和46年 4月 1日 | 板金科（養成訓練，能力再開発訓練）を新設<br>自動車運転科（能力再開発訓練 委託）を新設                          |
| 昭和48年 1月25日 | 開校30周年記念式典挙行   |
| 3月10日       | 寄宿舎建設  |
| 4月 1日       | 板金科・塗装科（農業者職業訓練）を新設  |
| 昭和49年 3月31日 | 塗装科（農業者職業訓練）を廃止  |
| 4月 1日       | 宮城県立石巻技術専門学校と改称  |
| 昭和50年 3月31日 | 板金科（農業者職業訓練）を廃止  |
| 4月 1日       | 宮城県立石巻高等技術専門学校と改称<br>インテリア・サービス科（養成訓練課程）を新設                            |
| 昭和52年 3月31日 | 板金科（能力再開発訓練）を廃止  |
| 昭和53年 4月 1日 | 宮城県立石巻高等技術専門学校と名称変更<br>自動車整備科に高等訓練課程を併設<br>塗装科（能力再開発訓練）を新設             |
| 昭和54年 4月 1日 | 200海里漁業専管水域問題による漁船漁業従事者離職者対策として石巻地域技能訓練センター竣工<br>板金科（能力再開発訓練）再開        |
| 昭和55年 4月 1日 | 自動車整備科（養成訓練）普通課程Ⅱ類に変更<br>配管科（能力再開発訓練）を新設                               |
| 昭和57年 3月31日 | インテリア・サービス科を宮城県立仙台高等技術専門学校へ移設<br>造園科（高齢者訓練）を新設<br>経理事務科（能力再開発訓練 委託）を新設 |
| 昭和58年 3月 6日 | 開校40周年記念式典挙行   |
| 4月 1日       | 自動車整備科を2年課程（2級整備士養成課程）に移行  |
| 昭和59年 3月31日 | 経理事務科・塗装科（能力再開発訓練）を廃止  |
| 昭和60年 6月 8日 | 職業訓練法が職業能力開発促進法と名称変更される  |
| 昭和63年 3月31日 | 本館（職員室及び教室）及び技能訓練センターの防音工事施工   |

|              |   |
|--------------|---|
| 平成 2年 4月 1日  | 機械科, 板金科を廃止し, 金属加工科(普通課程中卒 2年)を新設<br>無料職業紹介事業開始   |
| 平成 3年 4月 1日  | 販売経理科(普通課程高卒 1年)を新設<br>木工科(普通課程中卒 1年)を 2年課程へ移行  |
| 6月 20日       | 別館(西館)竣工(木工科教室, 販売経理科教室, 実習室)   |
| 平成 5年 3月 6日  | 開校50周年記念式典挙行  |
| 4月 1日        | 職業能力開発促進法改正される  |
| 平成 6年 4月 1日  | 販売経理科をショップマネジメント科に名称変更  |
| 平成11年 4月 1日  | 板金科(能力再開発訓練)を廃止し, 溶接科(短期課程)を新設  |
| 平成13年 3月 31日 | ショップマネジメント科廃止   |
| 平成17年 3月 31日 | 寄宿舎を廃止  |
| 4月 1日        | 金属加工科を高卒 1年課程へ移行  |
| 平成18年 4月 1日  | 木工科を短期課程 1年訓練へ移行  |
| 7月 5日        | 日本版デュアルシステム訓練(短期課程)生産機械エンジニア科(9か月)を新設   |
| 平成21年 3月 31日 | 日本版デュアルシステム訓練(短期課程)生産機械エンジニア科(9か月)を廃止   |
| 平成23年 3月 11日 | 東日本大震災発生(津波の浸水(約 60cm)により甚大な被害を被る(機械類の 90%に被害))<br>(平成23年度の入学式と始業式は震災復旧のため, 1か月遅れの5月10日となる) |
| 平成25年 4月 1日  | 木工科を普通課程高卒1年訓練へ移行<br>内装仕上げ施工科(短期課程)を新設  |
| 11月          | 本館及び実習場等耐震工事施工  |
| 平成26年 3月 31日 | 造園科(短期課程)を廃止  |
| 8月           | 外便所改築工事施工   |
| 平成27年 3月 31日 | 内装仕上げ施工科(短期課程)を廃止   |
| 平成28年 6月 28日 | 寄宿舎解体   |

(3) 組織



(4) 職員

(単位：人)

| 職名<br>区分 | 校長 | 副校長 | 庶務担当 |      | 訓練班           |       |      |    | 向上訓練等推進員 | 委託訓練 | コーデイネーター | 訓・練運<br>環<br>境<br>業<br>務<br>整<br>備<br>員 | 時間講師 | 合計 | 備考                                      |
|----------|----|-----|------|------|---------------|-------|------|----|----------|------|----------|---|------|----|---|
|          |    |     | 次長   | 主任主査 | 上席指導員<br>(班長) | 主任指導員 | 技術主査 | 技師 |          |      |          |   |      |    |   |
| 事務       | 1  | 1   | 1    | 1    |               |       |      |    |          |      |          |   |      | 4  | 時間講師の内訳<br>自動車整備科 1<br>金属加工科 2<br>木工科 3 |
| 技術       |    |     |      |      | 1             | 3     | 1    | 1  |          |      |          |   |      | 6  |   |
| 会計年度任用職員 |    |     |      |      |               |       |      |    | 1        | 2    | 1        | 6                                       | 10   |    |   |
| 合計       | 1  | 1   | 1    | 1    | 1             | 3     | 1    | 1  | 1        | 2    | 1        | 6                                       | 20   |    |   |

(令和4年5月1日現在)

## 2 事業内容

### (1) 令和4年度の取り組み

#### ① 訓練の実施

少子高齢化による労働力人口の減少，産業構造及び労働者の就業意識並びに就業形態の多様化に伴う労働環境の著しい変化に加え，新型コロナウイルス感染症の影響などにより，雇用情勢は不透明な状況にある。東日本大震災から11年が経過し，石巻地域においては，企業の再建と復興需要により求人状況は回復してきているものの，企業のニーズと求職者の条件が合致せず，人手不足に悩む企業がある一方，希望職種の求人が少ないなど雇用環境は依然厳しい現状である。

このような状況から，本校では，技能習得意欲のある新規卒者や若年離職者に対する普通職業訓練（普通課程），離職者を対象とした普通職業訓練（短期課程）及び在職労働者に対する追加習得訓練（技能向上訓練）に取り組み，企業ニーズに合った人材育成に積極的に取り組むこととしている。

具体的には，普通課程の「自動車整備科（2年訓練）」，「金属加工科（1年訓練）」，「木工科（1年訓練）」の訓練を基軸としながら，短期課程の「溶接科（6か月訓練）」，「配管科（6か月訓練）」の訓練を実施する。また，在職労働者を対象とした追加習得訓練の「パソコン基礎科（2日間）」，「溶接科（2日間）」の訓練を実施する。

さらに，離職者などの再就職を支援するため，各公共職業安定所及び委託先と緊密な連携を図りながら，短期課程の委託訓練（IT基礎科，経理基礎科，介護職員初任者研修科など）を実施する。

#### ② 無料職業紹介事業

公共職業安定所と緊密に連携し，学生の資質・能力に応じた円滑な就職斡旋に努め，就職率の向上を図る。

#### ③ 技能振興の支援

職種別技能競技大会への協力及び参加のほか，本校独自に「技能ふれあい祭り（職業訓練展）」を開催し，技能の振興を図る。また，技能検定委員として本校指導員を派遣し，技能検定の推進を支援する。さらに，本校訓練科の体験学習を実施することで，本校関連職種への関心醸成を図る。

#### ④ オープンキャンパスの開催

高校生及び若年離職者などに対して，オープンキャンパス（学校説明会）を開催し，体験実習を通して本校の訓練内容を理解させるとともに，入学選考に係る説明を行って受験の促進を図る。

(2) 令和4年度の職業訓練実施計画

| 訓練課程   |                   | 訓練科              | 定員   | 訓練期間   | 対象者                       | 備考     |
|--------|-------------------|------------------|------|--------|---------------------------|--------|
| 普通職業訓練 | 普通課程<br>施設内       | 自動車整備科           | 40人  | 2年     | 高等学校卒業者又は同等者              | 養成施設指定 |
|        |                   | 金属加工科            | 15人  | 1年     | 高等学校卒業者又は同等者              |        |
|        |                   | 木工科              | 10人  | 1年     | 高等学校卒業者又は同等者              |        |
|        |                   | 小計               | 65人  |        |                           |        |
|        | 施設内               | 溶接科              | 5人   | 6か月×1回 | 離転職者・求職者                  |        |
|        |                   | 配管科              | 5人   | 6か月×1回 |                           |        |
|        |                   | 小計               | 10人  |        |                           |        |
|        | 短期課程<br>施設外(委託訓練) | IT基礎科            | 45人  | 3か月×3回 | 離転職者・求職者<br>(離職者等再就職訓練事業) |        |
|        |                   | IT基礎科<br>(時短コース) | 15人  | 3か月×1回 |                           |        |
|        |                   | 経理基礎科            | 30人  | 3か月×2回 |                           |        |
|        |                   | 介護職員初任者<br>研修科   | 30人  | 3か月×2回 |                           |        |
|        |                   | その他(未定)          | 15人  | 3か月×1回 |                           |        |
|        | 小計                | 135人             |      |        |                           |        |
|        | 小計                | 145人             |      |        |                           |        |
|        | 合                 | 計                | 210人 |        |                           |        |

(3) 令和4年度の主な校内行事

|    |  |     |  |
|----|--|-----|--|
| 4月 | 入学式・始業式・入学指導                                     | 10月 | アーク溶接特別教育講習，研削といし特別教育講習<br>普通課程推薦選考    |
| 5月 | 交通安全講話，ガス溶接技能講習，アーク溶接特別教育講習，研削といし特別教育講習          | 11月 | 防火講話・消火訓練<br>ガス溶接技能講習                  |
| 6月 | 防災訓練，労働安全衛生講話                                    | 12月 | 期末試験<br>普通課程一次選考<br>溶接科・配管科修了式<br>冬季休業 |
| 7月 | 期末試験，学生健康診断<br>三者面談，溶接科・配管科入学式<br>オープンキャンパス(1回目) | 1月  | 始業式                                    |
| 8月 | 夏季休業   | 2月  | 修了試験・技能照査・進級試験<br>普通課程二次選考<br>技能ふれあい祭り |
| 9月 | オープンキャンパス(2回目)                                   | 3月  | 修了式・終業式<br>春季休業                        |

## (4) 令和4年度 学生の状況 (令和4年5月1日現在)

## ① 訓練定員及び入学生状況

(単位：人)

| 区分   | 訓練科      | 定員 | 応募者数 | 合格者数 | 入学者数 | 退学者数 | 性別 |    | 学歴 |    |       | 雇用保険 | 備考   |
|------|----------|----|------|------|------|------|----|----|----|----|-------|------|------|
|      |          |    |      |      |      |      | 男性 | 女性 | 中卒 | 高卒 | 短大卒以上 |      |      |
| 普通課程 | 自動車整備科1年 | 20 | 29   | 17   | 17   | 0    | 17 | 0  | 0  | 17 | 0     | 0    |      |
|      | 自動車整備科2年 | 20 | 26   | 19   | 19   | 5    | 13 | 1  | 0  | 14 | 0     | 0    |      |
|      | 金属加工科    | 15 | 1    | 1    | 1    | 0    | 1  | 0  | 0  | 1  | 0     | 0    |      |
|      | 木工科      | 10 | 5    | 5    | 5    | 0    | 3  | 2  | 0  | 5  | 0     | 1    |      |
|      | 小計       | 65 | 61   | 42   | 42   | 5    | 34 | 3  | 0  | 37 | 0     | 1    |      |
| 短期課程 | 溶接科      | 5  | 0    | 0    | 0    | 0    | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 0    | 7月入学 |
|      | 配管科      | 5  | 0    | 0    | 0    | 0    | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 0    | 7月入学 |
|      | 小計       | 10 | 0    | 0    | 0    | 0    | 0  | 0  | 0  | 0  | 0     | 0    |      |
|      | 合計       | 75 | 61   | 42   | 42   | 5    | 34 | 3  | 0  | 37 | 0     | 1    |      |

## ② 年齢別学生数

(単位：人)

| 区分   | 訓練科      | 学生数 | ～16歳 | 17～20歳 | 21～25歳 | 26歳以上 | 合計 |
|------|----------|-----|------|--------|--------|-------|----|
| 普通課程 | 自動車整備科1年 | 17  | 0    | 17     | 0      | 0     | 17 |
|      | 自動車整備科2年 | 14  | 0    | 14     | 0      | 0     | 14 |
|      | 金属加工科    | 1   | 0    | 1      | 0      | 0     | 1  |
|      | 木工科      | 5   | 0    | 4      | 0      | 1     | 5  |
|      | 小計       | 37  | 0    | 36     | 0      | 1     | 37 |
| 短期課程 | 溶接科      | 0   | 0    | 0      | 0      | 0     | 0  |
|      | 配管科      | 0   | 0    | 0      | 0      | 0     | 0  |
|      | 小計       | 0   | 0    | 0      | 0      | 0     | 0  |
|      | 合計       | 37  | 0    | 36     | 0      | 1     | 37 |

③ 出身校別学生数

(単位：人)

| 科 名 \ 学 校 名 |          | 1       | 2     | 3      | 4         | 5    | 6    | 7    | 8        | 9     | 10     | 11       | 12   | 13    | 14   | 15    | 16      | 17     | 18       | 合 計 |    |
|-------------|----------|---------|-------|--------|-----------|------|------|------|----------|-------|--------|----------|------|-------|------|-------|---------|--------|----------|-----|----|
|             |          | 高 等 学 校 |       |        |           |      |      |      |          |       |        |          |      |       |      |       |         |        |          |     |    |
|             |          | 石巻工業高校  | 石巻北高校 | 石巻商業高校 | 石巻北高校飯野川校 | 涌谷高校 | 南郷高校 | 迫桜高校 | 登米総合産業高校 | 東松島高校 | 加美農業高校 | 仙台育英学園高校 | 松山高校 | 岩出山高校 | 塩釜高校 | 志津川高校 | 田尻さくら高校 | 古川工業高校 | 秋田県立本荘高校 |     |    |
| 普通課程        | 自動車整備科1年 | 3       | 1     |        |           | 2    | 2    | 1    | 3        |       |        |          |      | 1     | 1    | 1     |         |        | 2        | 17  |    |
|             | 自動車整備科2年 | 3       | 3     | 2      |           |      |      | 1    | 1        | 1     | 1      | 1        |      |       |      |       |         |        |          | 14  |    |
|             | 金属加工科    |         |       |        |           |      |      |      | 1        |       |        |          |      |       |      |       |         |        |          | 1   |    |
|             | 木工科      |         |       | 1      | 1         |      | 1    |      |          |       |        |          |      |       |      |       | 1       |        | 1        | 5   |    |
| 短期課程        | 溶接科      |         |       |        |           |      |      |      |          |       |        |          |      |       |      |       |         |        |          | 0   |    |
|             | 配管科      |         |       |        |           |      |      |      |          |       |        |          |      |       |      |       |         |        |          | 0   |    |
| 合 計         |          | 6       | 4     | 3      | 1         | 2    | 3    | 2    | 5        | 1     | 1      | 1        | 1    | 1     | 1    | 1     | 1       | 1      | 2        | 1   | 37 |

④ 出身地別学生数

(単位：人)

| 科 名 \ 出 身 地 |     | 石巻市  | 東松島市     | 大崎市 | 涌谷町 | 女川町 | 利府町 | 登米市 | 栗原市 | 色麻町 | その他 | 合 計 |
|-------------|-----|------|----------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
|             |     | 普通課程 | 自動車整備科1年 | 6   |     | 1   | 2   |     | 1   | 5   | 1   | 1   |
| 自動車整備科2年    | 6   |      | 3        | 2   |     | 1   |     | 2   |     |     |     | 14  |
| 金属加工科       |     |      |          |     |     |     |     |     | 1   |     |     | 1   |
| 木工科         | 3   |      |          | 1   |     |     |     |     |     |     | 1   | 5   |
| 短期課程        | 溶接科 |      |          |     |     |     |     |     |     |     |     | 0   |
|             | 配管科 |      |          |     |     |     |     |     |     |     |     | 0   |
| 合 計         |     | 15   | 3        | 4   | 2   | 1   | 1   | 7   | 2   | 1   | 1   | 37  |

### 3 訓練内容

#### (1) 普通職業訓練〔普通課程〕

| 自動車整備科（高卒2年課程） |   | 定員20人×2  |
|----------------|---|--|
| 訓練目標           | 自動車整備に必要な機械・器工具並びに検査機器の取り扱いができ、自動車の構造についての知識を得るとともに、整備作業（受入検査、分解、点検、組立、調整、修理、故障診断、完成検査等）ができるようになる。また、整備士として必要な知識や接客の心構えなどを訓練しながら、2級整備士の資格が取得でき、将来職場の中堅幹部となる人間の育成を図る。                                  |  |
| 学科             | 系基礎   | 生産工学概論、電気及び電子理論、材料、自動車の構造及び性能（ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、シャシ、電気装置）、自動車の力学、製図、電気装置、燃料及び潤滑剤、安全衛生、関係法規    |
|                | 専攻  | 機器の構造及び取扱法（整備作業機器、測定機器、検査機器）、自動車整備法（ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、シャシ、電気装置、故障原因探究（ガソリン、ディーゼル、シャシ、電気））、検査法 |
| 実技             | 系基礎   | 測定基本実習、工作基本実習、安全衛生作業法  |
|                | 専攻  | 自動車整備実習（エンジン、シャシ、電気装置の整備作業）、故障原因探究実習、検査実習  |
| 取得できる資格・特典     | 2級ガソリン及びディーゼル自動車整備士免許（2年修了後受験・実技試験免除）<br>ガス溶接技能講習修了証（講習修了後、修了試験合格者に交付）<br>電気自動車等の整備に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>アーク溶接等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>技能士補（技能照査試験合格者に交付） |  |

| 金属加工科（高卒1年課程） |   | 定員15人   |
|---------------|---|---|
| 訓練目標          | 金属の切断・溶接及び機械加工などに関する基礎的な知識と技能を習得させる。  |   |
| 学科            | 系基礎   | 機械工学概論、電気工学概論、生産工学概論、塑性加工概論、材料力学、金属材料学、測定法、製図、溶接法、安全衛生            |
|               | 専攻  | 板金工作法、プレス加工法、展開図、試験及び検査法  |
| 実技            | 系基礎   | 測定基本実習、PC操作基本実習、機械操作基本実習、溶接基本実習、熱切断基本実習、プレス加工基本実習、安全衛生作業法、CAD基本実習 |
|               | 専攻  | 板金工作実習、プレス加工実習、試験及び検査実習   |
| 取得できる資格・特典    | ガス溶接技能講習修了証（講習修了後、修了試験合格者に交付）<br>アーク溶接等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>JIS溶接技能者適格性証明書（手溶接・半自動溶接・ステンレス鋼溶接、在学中受験）<br>鉄工（製缶・構造物鉄工）及び板金（建築板金・工場板金）の2級技能士（修了後受験可能）<br>玉掛け技能講習修了証<br>小型移動式クレーン運転技能講習修了証<br>フォークリフト運転技能講習修了証<br>技能士補（技能照査試験合格者に交付） |   |

| 木工科（高卒1年課程） |  | 定員10人                                 |
|-------------|--|---------------------------------------|
| 訓練目標        | 木材加工用器工具・機械の取扱い及び家具・建具の設計，加工，取付けまでができる知識と技能について習得させる。  |                                       |
| 学 科         | 系基礎  | 生産工学概論，材料，木材加工用機械，製図，木材加工法，安全衛生       |
|             | 専攻   | 木製品，工作法，塗装法，仕様及び積算                    |
| 実 技         | 系基礎  | 器工具使用法，機械操作基本実習，工作基本実習，塗装基本実習，安全衛生作業法 |
|             | 専攻   | 設計実習，乾燥実習，塗装実習，組立及び仕上実習，木製品製作実習       |
| 取得できる資格・特典  | 建具及び家具2級技能士（修了後受験可能）<br>木材加工用機械作業主任者（修了後実務経験2年で受験可能，講習一部免除）<br>自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>技能士補（技能照査試験合格者に交付） |                                       |

(2) 普通職業訓練 [短期課程]

| 溶接科（6か月訓練） |  | 定員5人 |
|------------|--|------|
| 訓練目標       | 被覆アーク溶接並びに炭酸ガスアーク溶接による軟鋼板の下向き溶接及び水平すみ肉溶接ができるとともに，TIG溶接の基本を習得する。また，ガス溶接・切断作業の基本を習得するとともに，工作図に基づき基本的な溶接施工ができる技能と知識を習得する。                                 |      |
| 学 科        | 機械工学概論，溶接法，ガス溶接法，溶接材料，製図，安全衛生  |      |
| 実 技        | 測定・仕上基本作業，アーク溶接基本作業，ガス溶接・切断基本作業，安全衛生作業法，溶接作業，溶接組立作業，試験・検査作業  |      |
| 取得できる資格・特典 | ガス溶接技能講習修了証（講習修了後，修了試験合格者に交付）<br>アーク溶接等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>JIS溶接技能者適格性証明書（手アーク・CO <sub>2</sub> 溶接，在学中受験） |      |

| 配管科（6か月訓練） |  | 定員5人 |
|------------|--|------|
| 訓練目標       | 配管手工具及び配管用機械の取扱いができるとともに，配管図による管加工，接合等の製品制作作業ができ，職業訓練指導員の指示のもとで各種特性を有する管類の成型，接合，組立て等の一貫作業及び製品検査作業ができる程度の技能及び関連知識について訓練し，将来の中堅技能者としての素地と職業人としての自覚を習得する。 |      |
| 学 科        | 配管概論，材料，製図，管工作法，配管施工法，安全衛生   |      |
| 実 技        | 機械操作実習，施工図作成実習，管工作実習，配管施工実習，安全衛生作業法  |      |
| 取得できる資格・特典 | ガス溶接技能講習修了証（講習修了後，修了試験合格者に交付）<br>アーク溶接等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）<br>自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了証（講習修了者に交付）  |      |

| 委託訓練   |    |     |   |
|--|----|-----|---|
| 職業転換を必要とする離職者等に対して、必要とする技能と知識を習得させ再就職の促進を図る。 |    |     |   |
| 科 名  | 定員 | 期間  | 訓 練 内 容   |
| I T 基 礎 科                                    | 15 | 3か月 | 初心者の方を対象に、パソコンの基礎知識からビジネスの現場に必要な文書作成・表計算の活用方法・プレゼンテーション力及びビジネスメール・インターネット利用方法等の基本的な知識と技能を習得する。また、採用時に最も重視されるコミュニケーション能力の向上を目指す。 |
| I T 基 礎 科<br>(時短コース)                         | 15 | 3か月 | 初心者の方を対象に、パソコンの基礎知識からビジネスの現場に必要な文書作成・表計算の活用方法及びビジネスメール・インターネット利用方法等の基本的な知識と技能を習得する。また、採用時に最も重視されるコミュニケーション能力の向上を目指す。            |
| 経 理 基 礎 科                                    | 15 | 3か月 | 初心者の方を対象に、パソコンの基礎知識からビジネスの現場に必要な文書作成・表計算の活用方法及びメール・インターネット利用方法等の基本的な知識と技能を習得する。また、会社で必要とされる簿記会計の知識、会計ソフトの基本的操作の実務能力を習得する。       |
| 介 護 職 員 初 任 者<br>研 修 科                       | 15 | 3か月 | 初心者の方を対象に、介護従事者として職業倫理と理念を養い、介護技術及び医療福祉関係の知識、ケア・コミュニケーションを習得する。また、事務処理上必要なExcel、Wordの操作技術を習得し、業務の効率化を図る。                        |
| そ の 他 (未 定)                                  | 15 | 3か月 |   |

### (3) 追加習得訓練

| 科 名     | 定員 | 時間  | 訓 練 内 容                               |
|---------|----|-----|---------------------------------------|
| パソコン基礎科 | 10 | 12H | パソコンの基本操作からワープロ、表計算など、基本的な知識と技能を習得する。 |
| 溶 接 科   | 10 | 12H | J I S溶接技能者評価試験対策講習会 (A-2F・SA-2F)      |

4 令和3年度の修了・就職状況（令和4年5月1日現在）

（単位：人）

| 訓練課程   | 訓練科               | 定員           | 入学者数 | 退学者数 | 修了者数 | 就職者数                   | 内 訳 |    |    | 進学 | 未定 | 備考 |           |
|--------|-------------------|--------------|------|------|------|------------------------|-----|----|----|----|----|----|-----------|
|        |                   |              |      |      |      |                        | 県内  | 県外 | 自営 |    |    |    |           |
| 普通職業訓練 | 施設内<br>普通課程       | 自動車整備科       | 20   | 10   | 0    | 11                     | 11  | 10 | 1  | 0  | 0  | 0  | 1人復学      |
|        |                   | 金属加工科        | 20   | 3    | 1    | 2                      | 2   | 2  | 0  | 0  | 0  | 1  |           |
|        |                   | 木工科          | 10   | 6    | 0    | 6                      | 4   | 2  | 1  | 1  | 1  | 1  |           |
|        |                   | 小計           | 50   | 19   | 1    | 19                     | 17  | 14 | 2  | 1  | 1  | 2  |           |
|        | 施設内               | 溶接科          | 5    | 2    | 0    | 2                      | 1   | 1  | 0  | 0  | 0  | 1  |           |
|        |                   | 配管科          | 5    | 0    | 0    | 0                      | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 0  | 応募者なし(中止) |
|        |                   | 小計           | 10   | 2    | 0    | 2                      | 1   | 1  | 0  | 0  | 0  | 1  |           |
|        | 施設外(委託訓練)<br>短期課程 | 介護職員初任者研修科   | 15   | 7    | 0    | 7                      | 7   | 7  | 0  | 0  | 0  | 0  | 前年度から繰越し  |
|        |                   | IT基礎科④       | 15   | 8    | 0    | 8                      | 7   | 7  | 0  | 0  | 0  | 1  | 前年度から繰越し  |
|        |                   | 経理基礎科②       | 15   |      |      |                        |     |    |    |    |    |    | 応募者4人(中止) |
|        |                   | 経理基礎科①       | 15   | 12   | 0    | 12                     | 12  | 11 | 1  | 0  | 0  | 0  |           |
|        |                   | IT基礎科①       | 15   | 9    | 4    | 5                      | 7   | 7  | 0  | 0  | 0  | 2  |           |
|        |                   | 介護職員初任者研修科①  | 15   | 6    | 0    | 6                      | 6   | 6  | 0  | 0  | 0  | 0  |           |
|        |                   | IT基礎科(時短コース) | 15   | 10   | 0    | 10                     | 9   | 9  | 0  | 0  | 0  | 1  |           |
|        |                   | IT基礎科②       | 15   | 14   | 1    | 13                     | 2   | 2  | 0  | 0  | 0  | 12 | 修了1か月後    |
|        |                   | 介護職員初任者研修科②  | 15   | 6    | 1    | 5                      | 0   | 0  | 0  | 0  | 0  | 6  | 修了時       |
|        |                   | IT基礎科③       | 20   | 20   | 2    | 18                     | 4   | 4  | 0  | 0  | 0  | 16 | 修了時       |
|        |                   | 経理基礎科②       | 15   | 15   | 1    | 令和4年6月24日修了，3か月後就職状況報告 |     |    |    |    |    |    |           |
|        |                   | 小計           | 125  | 92   | 9    | 84                     | 54  | 53 | 1  | 0  | 0  | 38 |           |
|        |                   | 合計           | 185  | 113  | 10   | 105                    | 72  | 68 | 3  | 1  | 1  | 41 |           |

## 5 修了生実績

(単位：人)

| 年次               | 名 称            | 自動車整備科 | 機械科 | 板金科 | 金属加工科      | 木工科         | インテリ<br>アサービ<br>ス科 | ショッ<br>プマ<br>ネジ<br>メ<br>ン<br>ト<br>科 | 計     |
|------------------|----------------|--------|-----|-----|------------|-------------|--------------------|-------------------------------------|-------|
| 昭和18.2<br>～18.3  | 石巻造船技術補導所      |        |     |     |            | 38          |                    |                                     | 38    |
| 昭和18.5<br>～19.3  | 石巻木船工補導所       |        |     |     |            | 115         |                    |                                     | 115   |
| 昭和19.4<br>～22.12 | 宮城県木船工補導所      |        |     |     |            | 226         |                    |                                     | 226   |
| 昭和23.1<br>～23.3  | 宮城県木工職業補導所     |        |     |     |            | 10          |                    |                                     | 10    |
| 昭和23.4<br>～29.3  | 宮城県木工公共職業補導所   |        |     |     |            | 164         |                    |                                     | 164   |
| 昭和29.4<br>～33.6  | 宮城県石巻公共職業補導所   |        |     |     |            | 157         |                    |                                     | 157   |
| 昭和33.7<br>～44.9  | 宮城県石巻公共職業訓練所   | 223    |     |     |            | 477         |                    |                                     | 700   |
| 昭和44.10<br>～49.3 | 宮城県立石巻専修職業訓練校  | 178    | 152 | 105 |            | 152         |                    |                                     | 587   |
| 昭和49.4<br>～50.3  | 宮城県立石巻技術専門学校   | 35     | 26  | 35  |            | 29          |                    |                                     | 125   |
| 昭和50.4<br>～53.3  | 宮城県立石巻高等技術専門学校 | 102    | 80  | 76  |            | 96          | 26                 |                                     | 380   |
| 昭和53.4<br>～58.3  | 宮城県立石巻高等技術専門学校 | 97     | 134 | 87  |            | 96          | 33                 |                                     | 447   |
| 昭和58.4<br>～平成2.3 | 〃              | 122    | 118 | 110 |            | 82          |                    |                                     | 432   |
| 平成2.4<br>～3.3    | 〃              | 20     |     |     | 新設<br>2年課程 | 18          |                    |                                     | 38    |
| 平成3.4<br>～4.3    | 〃              | 21     |     |     | 16         | 2年課程<br>へ切替 |                    | 9                                   | 46    |
| 平成4.4<br>～5.3    | 〃              | 19     |     |     | 9          | 5           |                    | 8                                   | 41    |
| 平成5.4<br>～6.3    | 〃              | 22     |     |     | 7          | 4           |                    | 7                                   | 40    |
| 平成6.4<br>～13.3   | 〃              | 127    |     |     | 44         | 35          |                    | 58                                  | 264   |
| 平成13.4<br>～20.3  | 〃              | 132    |     |     | 51         | 39          |                    |                                     | 222   |
| 平成20.4<br>～21.3  | 〃              | 20     |     |     | 6          | 6           |                    |                                     | 32    |
| 平成21.4<br>～22.3  | 〃              | 20     |     |     | 13         | 8           |                    |                                     | 41    |
| 平成22.4<br>～23.3  | 〃              | 19     |     |     | 18         | 7           |                    |                                     | 44    |
| 平成23.4<br>～24.3  | 〃              | 16     |     |     | 16         | 7           |                    |                                     | 39    |
| 平成24.4<br>～25.3  | 〃              | 17     |     |     | 6          | 5           |                    |                                     | 28    |
| 平成25.4<br>～26.3  | 〃              | 17     |     |     | 9          | 4           |                    |                                     | 30    |
| 平成26.4<br>～27.3  | 〃              | 17     |     |     | 3          | 5           |                    |                                     | 25    |
| 平成27.4<br>～28.3  | 〃              | 15     |     |     | 12         | 3           |                    |                                     | 30    |
| 平成28.4<br>～29.3  | 〃              | 14     |     |     | 8          | 3           |                    |                                     | 25    |
| 平成29.4<br>～30.3  | 〃              | 20     |     |     | 7          | 5           |                    |                                     | 32    |
| 平成30.4<br>～31.3  | 〃              | 18     |     |     | 4          | 7           |                    |                                     | 29    |
| 平成31.4<br>～令和2.3 | 〃              | 16     |     |     | 7          | 3           |                    |                                     | 26    |
| 令和2.4<br>～令和3.3  | 〃              | 9      |     |     | 1          | 7           |                    |                                     | 17    |
| 令和3.4<br>～令和4.3  | 〃              | 11     |     |     | 2          | 6           |                    |                                     | 19    |
|                  | 計              | 1,327  | 510 | 413 | 239        | 1,819       | 59                 | 82                                  | 4,449 |

※ 自動車整備科は前身の内燃機関科を含む。(昭和58年4月から2級整備士養成課程)

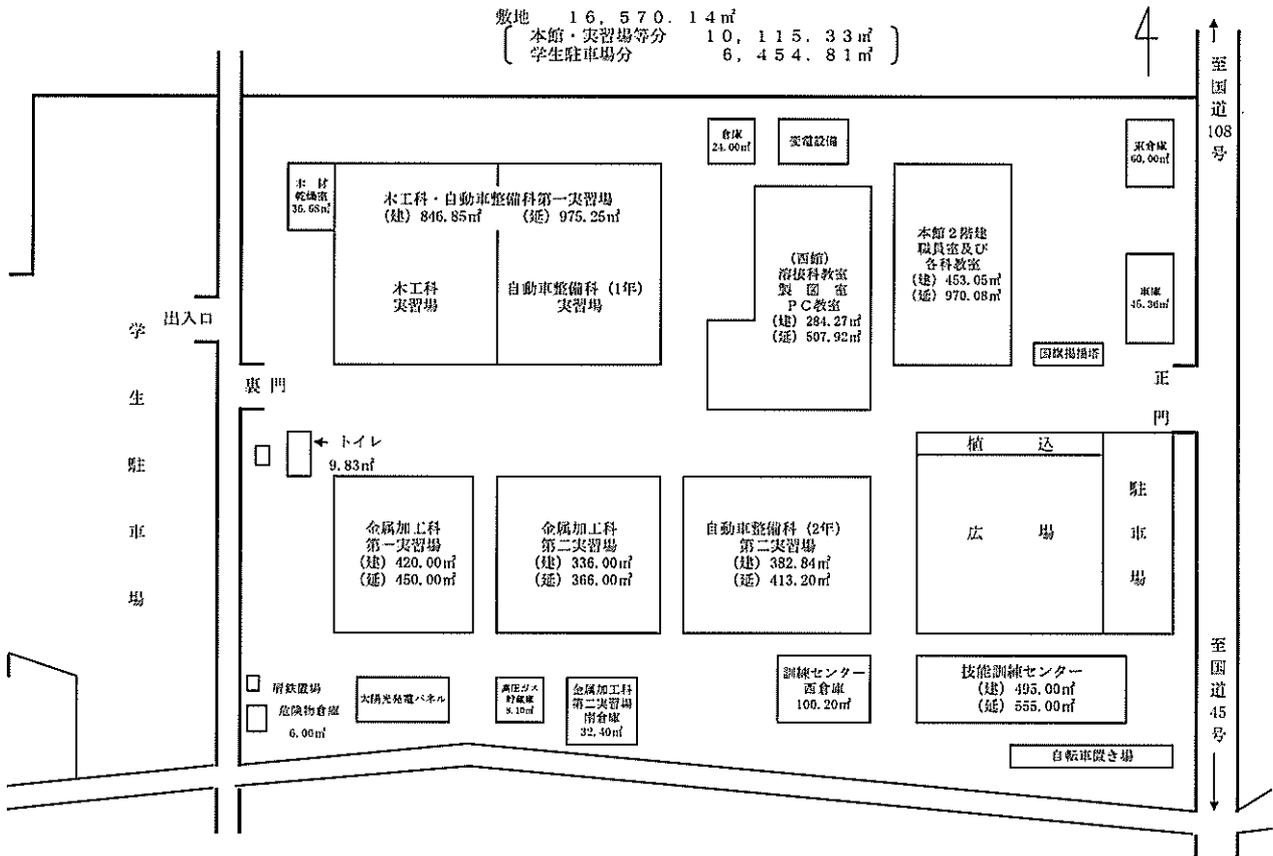
※ 機械科、板金科を廃止し、金属加工科を平成2年度新設。(平成17年4月から普通課程高卒1年訓練)

※ ショップマネジメント科は販売経理科(平成3年4月～平成6年3月)を含む。

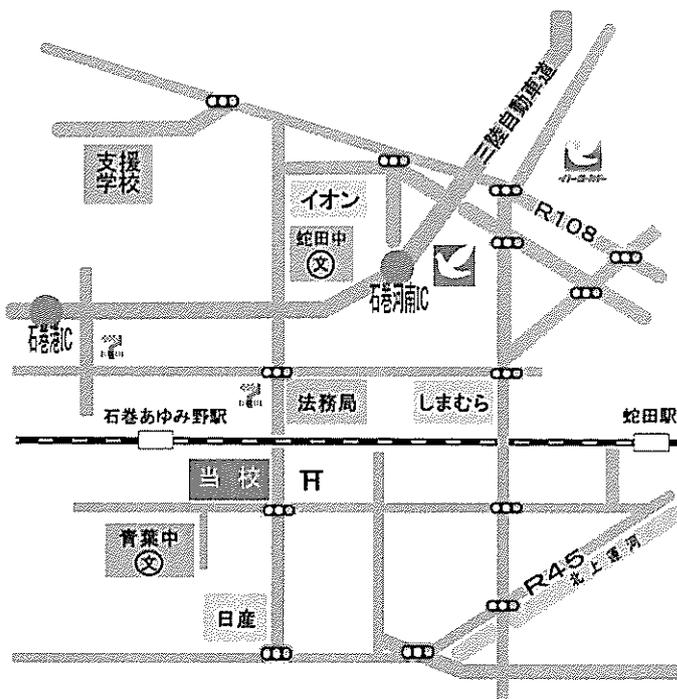
※ 木工科は造船木工科、造船仕上科を含む。(平成18年4月から短期課程1年訓練、平成25年4月から普通課程高卒1年訓練)

## 6 その他

### (1) 施設配置図



### (2) 本校所在地略図



#### ●公共交通機関を利用される場合

##### 【電車を利用】

- ・ J R 仙石線蛇田駅下車 徒歩20分  
 ( J R 仙石東北ライン利用 )
- ・ J R 仙石線石巻あゆみ野駅下車 徒歩8分  
 ( J R 仙石線利用 )

##### 【バスを利用】

- ・ 石巻駅発大街道新橋下車 徒歩5分
- ・ 仙台駅発 ( 高速バス )  
 石巻合同庁舎前下車 徒歩15分

#### ●自家用車などで三陸自動車道を利用される方

- ・ 石巻IC下車 10分
- ・ 石巻南IC下車 10分

# 令和4年度 事業概要



## 宮城県立気仙沼高等技術専門校

〒988-0812 宮城県気仙沼市大峠山1-174

TEL 0226-22-7068

FAX 0226-22-3410

E-mail kskogsn@pref.miyagi.lg.jp

HP <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/ks-kougi/index.h>

ハロートレーニング ～急がば学べ～

## 目 次

|                         |    |
|-------------------------|----|
| 1 気仙沼高等技術専門校の概要         | 1  |
| (1) 設立の目的               | 1  |
| (2) 校訓及び校章              | 1  |
| イ 校訓                    | 1  |
| ロ 校章及び由来                | 1  |
| (3) 沿革                  | 2  |
| (4) 組織                  | 3  |
| (5) 職員                  | 3  |
| 2 令和4年度事業内容             | 4  |
| (1) 普通職業訓練〔普通課程〕        | 4  |
| (2) 普通職業訓練〔短期課程〕        | 4  |
| (3) 追加習得訓練              | 4  |
| (4) 入学状況                | 5  |
| イ 定員及び入学者               | 5  |
| ロ 年齢別入学者数               | 5  |
| ハ 出身地別入学者数              | 6  |
| ニ 出身校別入学者数              | 6  |
| 3 訓練内容                  | 7  |
| (1) 普通職業訓練〔普通課程〕        | 7  |
| イ 自動車整備科                | 7  |
| ロ オフィスビジネス科             | 7  |
| ハ 主な校内行事                | 8  |
| (2) 普通職業訓練〔短期課程〕        | 9  |
| イ 溶接科                   | 9  |
| ロ 委託訓練（離職者等再就職訓練）       | 9  |
| ハ 追加習得訓練（在職者訓練）         | 9  |
| 4 令和3年度訓練実績             | 10 |
| (1) 普通職業訓練〔普通課程〕        | 10 |
| イ 入学・修了者数               | 10 |
| ロ 就職（内定）状況              | 10 |
| ハ 就職先                   | 10 |
| (2) 普通職業訓練〔短期課程〕        | 11 |
| イ 施設内及び委託訓練（離職者等再就職訓練）  | 11 |
| ロ 追加習得訓練（在職者訓練）実施状況     | 12 |
| 5-1 修了者状況（昭和37年度～63年度）  | 13 |
| 5-2 修了者状況（平成元年度～27年度）   | 14 |
| 5-3 修了者状況（平成28年度～令和3年度） | 15 |
| 6 過去10年間の入学者・就職（内定）率の推移 | 16 |
| (1) 入学者の推移              | 16 |
| イ 普通課程                  | 16 |
| ロ 短期課程（溶接科）             | 16 |
| (2) 就職（内定）率の推移          | 16 |

## 1 気仙沼高等技術専門校の概要

### (1) 設立の目的

本校は、職業能力開発促進法に基づく宮城県立の職業能力開発校で、技能者の育成と在職労働者の技能の向上を図り、地域の経済及び社会の発展に寄与する目的で、昭和37年に公共職業訓練施設として開設され、産業社会において必要な技能技術者の養成を行っています。

新たに就職する方や職業転換をしようとする方に対して、基礎的な技能に関する知識の習得及び技能訓練を実施しています。

なお、これまでの修了生は3,996人（令和4年3月31日現在）で、県内各地において活躍しています。

### (2) 校訓及び校章

#### イ 校訓



#### ・ 自覚

自主独立の精神に徹し、あらゆる困難をも克服できる、立派な人間になるよう心掛ける。

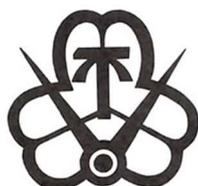
#### ・ 誠実

実直, 明朗で, 根性のある優秀な技能者となるよう心掛ける。

#### ・ 勤勉

責任感が強く, 積極的で, つねに想像力をもち, 生涯豊かな生活ができるよう努力する。

#### ロ 校章及び由来

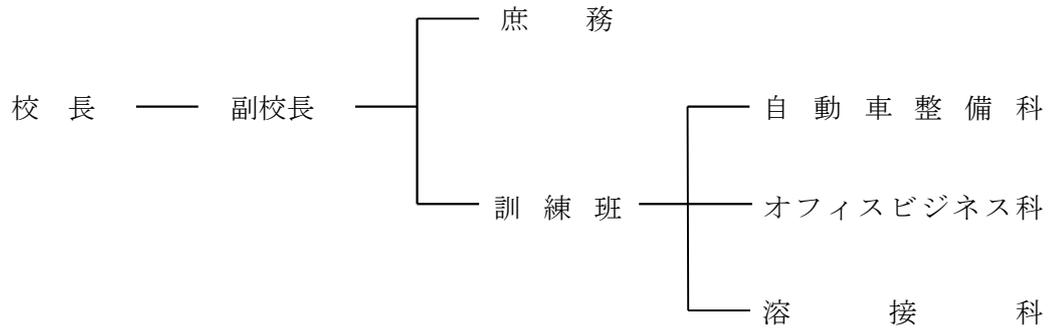


県花で親しまれている宮城の萩の葉（3枚）を配置し、可憐な中にも人格の円満性を表し、技能にかかせないコンパスで、VOCATIONAL（職業）の頭文字Vを表現、ハンマーでTRAINING（訓練）のTを表現、技術の向上と鍛練に不可欠なコンパスとハンマーを基に、将来の宮城県を背負う技術者養成校として、飛躍する気仙沼高等技術専門校のイニシャルKが、Tと組み合わせられ、横に図案化されているものです。

(3) 沿 革

|          |  |
|----------|--|
| 昭和33年11月 | 気仙沼市長，商工会議所会頭，技能者訓練協会及び船舶工業（協）組合長から，造船工，鉄工，機械工を養成する職業訓練所の設置について知事，県議会に請願される。 |
| 昭和33年12月 | 県議会において採択される。  |
| 昭和36年6月  | 気仙沼市から気仙沼市西みなと町57番地の敷地が寄付される。  |
| 昭和37年3月  | 同上の敷地に建物が完成する。   |
| 昭和37年4月  | 宮城県気仙沼職業訓練所として設立し，機械科（専修課程）及び溶接科（専修課程）で訓練を開始する。                              |
| 昭和39年4月  | 溶接科（転職訓練6か月）を新設する。   |
| 昭和44年10月 | 校名を宮城県立気仙沼専修職業訓練校と改称する。  |
| 昭和49年4月  | 宮城県立気仙沼高等技術専門学校と改称し，自動車整備技術科（高等訓練課程高卒1年）を新設する。                               |
| 昭和49年7月  | 気仙沼市字大峠山1-174番地の現在地に移転開校する。  |
| 昭和52年4月  | 自動車整備技術科を自動車整備科と改称する。  |
| 昭和53年4月  | 校名を宮城県立気仙沼高等技術専門校と改称する。  |
| 4月       | 自動車整備科（高等訓練課程高卒1年）を（普通課程高卒1年）に改称する。  |
| 昭和58年4月  | 経理事務科（普通課程高卒1年）を新設する。  |
| 平成元年4月   | 溶接科（専修課程）を廃止し，金属加工科（普通課程中卒2年）を新設する。  |
| 平成2年3月   | 機械科（専修課程）を廃止し，金属加工科に切り替える。   |
| 4月       | 無料職業紹介業務を開始する。   |
| 平成3年4月   | 自動車整備科を高卒2年課程に切り替える。   |
| 4月       | 経理事務科をOA経理科と改称する。  |
| 平成6年4月   | 溶接科（能力再開発訓練6か月）を短期課程（1年）に切り替える。  |
| 平成7年3月   | 金属加工科を廃止する。  |
| 平成13年4月  | OA経理科をOA事務科と改称する。  |
| 平成16年4月  | 溶接科（短期課程）訓練期間6か月に移行する。   |
| 平成20年4月  | OA事務科をオフィスビジネス科と改称する。  |

(4) 組織



(5) 職員

令和4年5月1日現在

| 区分           | 校長 | 副校長 | 庶務           |          |                  | 訓練班           |                |            |          |                  |                      |          | 計<br>(人) | 摘要                                      |
|--------------|----|-----|--------------|----------|------------------|---------------|----------------|------------|----------|------------------|----------------------|----------|----------|---|
|              |    |     | 次長<br>(庶務担当) | 主任<br>主査 | 訓練環境整備・<br>運転業務員 | 上席指導員<br>(班長) | 主任指導員<br>(副班長) | 副主任<br>指導員 | 技術<br>主査 | 向上<br>訓練等<br>推進員 | 委託<br>訓練<br>コーディネーター | 時間<br>講師 |          |   |
| 事務吏員         | 1  | 1   | 1            | 1        |                  |               |                |            |          |                  |                      |          | 4        |   |
| 技術吏員         |    |     |              |          |                  | 1             | 1              | 1          | 1        |                  |                      |          | 4        |   |
| 会計年度<br>任用職員 |    |     |              |          | 1                |               |                |            |          |                  | 1                    | 1        | 10       | 【時間講師】<br>自動車整備科4<br>オフィスビジネス科3<br>溶接科3 |
| 計 (人)        | 1  | 1   | 1            | 1        | 1                | 1             | 1              | 1          | 1        | 1                | 1                    | 10       | 21       |   |

## 2 令和4年度事業内容

### (1) 普通職業訓練 [普通課程]

(単位：人)

| 区分     | 科名        | 定員 | 訓練期間 | 備考                 |
|--------|-----------|----|------|--------------------|
| 普通職業訓練 | 自動車整備科    | 1年 | 15   | 2年<br>高等学校卒業者又は同等者 |
|        |           | 2年 | 15   |                    |
|        | オフィスビジネス科 | 15 | 1年   | 同上                 |
|        | 計         | 45 |      |                    |

### (2) 普通職業訓練 [短期課程]

(単位：人)

| 区分     | 科名            | 定員               | 訓練期間 | 備考  |                          |
|--------|---------------|------------------|------|-----|--------------------------|
| 普通職業訓練 | 施設内訓練         | 溶接科              | 5    | 6か月 | 新卒者, 離転職者及び求職中の者<br>4月入学 |
|        | 施設外訓練<br>(委託) | IT基礎科<br>(自由提案枠) | 15   | 3か月 | 離職者等再就職訓練<br>(15人×1回)    |
|        |               | OA経理事務科          | 15   | 3か月 | 同上<br>(15人×1回)           |
|        |               | 介護職員初任者<br>研修科   | 10   | 2か月 | 同上<br>(5人×2回)            |
|        |               | 計                | 45   |     |                          |

### (3) 追加習得訓練

(単位：人)

| 区分     | 科名                 | 定員                 | 訓練期間 | 備考   |                |
|--------|--------------------|--------------------|------|------|----------------|
| 普通職業訓練 | 施設内訓練<br>オフィスビジネス科 | デジタル化による<br>業務効率化  | 20   | 12時間 | 在職者訓練 (10人×2回) |
|        |                    | パソコンの操作技術          | 10   | 12時間 | 同上 (10人×1回)    |
|        |                    | ITを使った<br>情報発信     | 10   | 12時間 | 同上 (10人×1回)    |
|        |                    | 簿記検定3級講座           | 10   | 12時間 | 同上 (10人×1回)    |
|        |                    | 続・簿記検定3級講座         | 10   | 12時間 | 同上 (10人×1回)    |
|        |                    | CAD講座(基礎)          | 10   | 12時間 | 同上 (10人×1回)    |
|        |                    | 溶接科<br>(アルミ溶接基本作業) | 10   | 12時間 | 同上 (10人×1回)    |
|        | 計                  | 80                 |      |      |                |

(4) 入学状況

イ 定員及び入学者

(単位：人/令和4年4月1日現在)

| 区分     | 科名              | 定員 | 応募者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入学者数 | 学歴 |     |     |    | 在校生数 |    |
|--------|-----------------|----|------|------|------|------|----|-----|-----|----|------|----|
|        |                 |    |      |      |      |      | 中卒 | 高卒  | 短大卒 | 大卒 |      |    |
| 普通職業訓練 | 自動車整備科<br>(1年生) | 15 | 5    | 5    | 5    | 5    |    | 5   |     |    | 5    |    |
|        | 自動車整備科<br>(2年生) | 15 | (11) | (11) | (9)  | (9)  |    | (9) |     |    | 8    |    |
|        | オフィス<br>ビジネス科   | 15 | 7    | 7    | 7    | 7    |    | 7   |     |    | 7    |    |
|        | 短期課程<br>溶接科     | 5  | 2    | 2    | 2    | 2    |    | 1   |     | 1  | 2    |    |
|        | 令和4年度計          |    | 35   | 14   | 14   | 14   | 14 |     | 13  |    | 1    | 14 |
|        | 令和3～4年度計        |    | 50   | 25   | 25   | 23   | 23 |     | 22  |    | 1    | 22 |

( ) は前年度実績

※応募者・受験者は延べ人数(推薦・一般の重複受験)

ロ 年齢別入学者数

(単位：人/令和4年4月1日現在)

| 区分     | 科名              | ～17歳 | 18歳～<br>20歳 | 21歳～<br>25歳 | 26歳～<br>30歳 | 31歳～ | 計   |    |
|--------|-----------------|------|-------------|-------------|-------------|------|-----|----|
| 普通職業訓練 | 自動車整備科<br>(1年生) |      | 4           | 1           |             |      | 5   |    |
|        | 自動車整備科<br>(2年生) |      | (8)         | (1)         |             |      | (9) |    |
|        | オフィス<br>ビジネス科   |      | 5           | 1           |             | 1    | 7   |    |
|        | 短期課程<br>溶接科     |      | 1           |             |             | 1    | 2   |    |
|        | 令和4年度計          |      |             | 10          | 2           |      | 2   | 14 |
|        | 令和3～4年度計        |      |             | 18          | 3           |      | 2   | 23 |

( ) は前年度実績

## ハ 出身地別入学者数

(単位：人/令和4年4月1日現在)

| 区分<br>市町村名 | 普通職業訓練 |     |               |     | 令和4<br>年度計 | 令和3～<br>4年度計 |
|------------|--------|-----|---------------|-----|------------|--------------|
|            | 普通課程   |     | 短期課程          |     |            |              |
|            | 自動車整備科 |     | オフィス<br>ビジネス科 | 溶接科 |            |              |
|            | 1年生    | 2年生 |               |     |            |              |
| 気仙沼市       | 3      | (8) | 6             | 2   | 11         | 19           |
| 南三陸町       |        |     |               |     |            |              |
| 仙台市        |        |     |               |     |            |              |
| 大崎市        | 1      |     |               |     | 1          | 1            |
| 岩手県一関市     |        | (1) | 1             |     | 1          | 2            |
| 岩手県陸前高田市   | 1      |     |               |     | 1          | 1            |
| 計          | 5      | (9) | 7             | 2   | 14         | 23           |

( ) は前年度実績

## 二 出身校別入学者数

(単位：人/令和4年4月1日現在)

| 区分<br>学校名   | 普通職業訓練 |     |               |     | 令和4<br>年度計 | 令和3～<br>4年度計 |
|-------------|--------|-----|---------------|-----|------------|--------------|
|             | 普通課程   |     | 短期課程          |     |            |              |
|             | 自動車整備科 |     | オフィスビ<br>ジネス科 | 溶接科 |            |              |
|             | 1年生    | 2年生 |               |     |            |              |
| 気仙沼高等学校     | 1      |     | 2             |     | 3          | 3            |
| 気仙沼向洋高等学校   |        | (5) |               | 1   | 1          | 6            |
| 本吉響高等学校     | 1      | (2) | 2             |     | 3          | 5            |
| 志津川高等学校     |        |     | 1             |     | 1          | 1            |
| 仙台育英学園高等学校  | 1      |     |               |     | 1          | 1            |
| 岩出山高等学校     | 1      |     |               |     | 1          | 1            |
| 一関学院高等学校    |        | (1) | 1             |     | 1          | 2            |
| 一関修紅高等学校    |        | (1) |               |     |            | 1            |
| 高田高等学校      | 1      |     |               |     | 1          | 1            |
| 岩手県立高等職業訓練校 |        |     | 1             |     | 1          | 1            |
| 工学院大学       |        |     |               | 1   | 1          | 1            |
| 計           | 5      | (9) | 7             | 2   | 14         | 23           |

( ) は前年度実績

### 3 訓練内容

#### (1) 普通職業訓練 [普通課程]

##### イ 自動車整備科

###### 【訓練目標】

自動車の整備に必要な、機械・器工具並びに検査機器の取扱い及び自動車の構造・機能の知識、整備技能（受入検査、分解、点検、組立、調整、故障診断、完成検査等）の習得とともに、サービスマンとして必要な知識、接客の心構えなどを訓練しながら、2級自動車整備士の資格を取得し、将来職場の中堅幹部となる人材の育成を図る。

###### 【訓練内容】

|     |  |
|-----|--|
| 学 科 | 自動車の構造・性能（ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、シャシ、電気装置）、自動車の力学・数学、電気・電子理論、燃料・潤滑剤、材料、図面、自動車整備作業、機器の構造・取扱い（整備作機器、測定機器、検査機器）、自動車検査、法規、安全衛生 |
| 実 技 | 手仕上げ工作、機械工作、測定作業、エンジン・シャシ・電気装置の点検・分解・組立・調整・検査作業、故障原因探究、自動車検査作業   |

###### 【資格・免許等】

- 2級自動車整備士（ガソリン、ディーゼル）試験実技免除
- ガス溶接技能講習修了証
- 研削といし・アーク溶接特別教育修了証
- 電気自動車等の整備の業務特別教育修了証

##### ロ オフィスビジネス科

###### 【訓練目標】

企業の要求に適應できる幅広い知識・技能を持った人材を養成する。そのため、OA機器の操作・取扱いと併せ、簿記・会計、商法・税法等の会計法規に基づいた一般的な会計処理、及び財務諸表の作成、建設業経理事務、接遇など事務一般の知識を習得させる。

###### 【訓練内容】

|     |  |
|-----|--|
| 学 科 | 事務一般、応接法、コミュニケーション概論、OA機器、OA機器操作法、プレゼンテーション概論、簿記及び会計、安全衛生、文書実務                       |
| 実 技 | 事務処理基本実習、OA機器操作基本実習、応接実習、コミュニケーション実習、安全衛生作業法、OA機器操作実習、プレゼンテーション実習、簿記及び会計実務、建設業経理事務実習 |

###### 【資格・免許等】

- 簿記検定2～3級、○日商PC検定（文書作成・データ活用）2～3級、
- 日商PC検定（プレゼン資料作成）3級、○税務検定3級、○秘書検定3級、
- 建設業経理事務士検定3級

## ハ 主な校内行事

| 月  | 行 事  |
|----|--|
| 4  | 入学式，第一期始業式，オリエンテーション，交通安全講話，労働安全衛生講話         |
| 5  | 研削といし特別教育講習，ガス溶接技能講習，アーク溶接特別教育講習（～6月）        |
| 6  | 防災訓練，第1回オープンキャンパス                            |
| 7  | 健康診断，第一期末試験，職業講話，就職応募前セミナー，三者面談，第一期終業式（普通課程） |
| 8  | 指導員現任者研修，夏季休業，第一期終業式（溶接科），第二期始業式             |
| 9  | 第2回オープンキャンパス，マイカー点検キャンペーン参加，溶接科修了式           |
| 10 | 就職応募前セミナー，推薦入学選考                             |
| 11 | 第二期末試験（～12月）                                 |
| 12 | 一般入学選考（一次），第二期終業式，冬季休業                       |
| 1  | 第三期始業式，就職応募前セミナー（自動車整備科1年）                   |
| 2  | 一般入学選考（二次），修了試験，技能照査，年次末試験，入学説明会（第1回）        |
| 3  | 修了式，第三期終業式，春季休業，一般入学選考（三次），入学説明会（第2回）        |

## (2) 普通職業訓練 [短期課程]

### イ 溶接科

#### 【訓練目標】

電気溶接のうち、被覆（手）アーク溶接及び炭酸ガスアーク溶接による軟鋼板の下向き溶接及び水平すみ肉溶接ができるとともに、TIG溶接の基本を習得させる。また、ガス溶接作業及び切断作業の基本を習得させるとともに、工作図に基づき溶接施工ができる技能と知識を習得させる。

※ 溶接技能者評価試験 被覆アーク溶接及び炭酸ガスアーク溶接の基本級

#### 【訓練内容】

|     |  |
|-----|--|
| 学 科 | 機械工学概論，電気工学概論，電気溶接法，ガス溶接法，溶接材料，製図，安全衛生                       |
| 訓 練 | 測定・仕上げ基本作業，アーク溶接基本作業，ガス溶接・切断基本作業，溶接作業，溶接組立作業，試験・検査作業，安全衛生作業法 |

#### 【資格・免許等】

- ガス溶接技能講習修了証
- 研削といし・アーク溶接特別教育修了証
- アーク溶接適格性証明書

### ロ 委託訓練（離職者等再就職訓練）

求職者及び離職者等に対する職業訓練のうち、民間教育施設で実施することが迅速かつ効果的な訓練について業務を委託し、再就職の促進を図る。

| 科 名              | 定 員    | 入学予定時期 | 備 考 |
|------------------|--------|--------|-----|
| IT基礎科<br>(自由提案枠) | 15人×1回 | 9月     |     |
| OA経理事務科          | 15人×1回 | 10月    |     |
| 介護職員初任者研修科       | 5人×2回  | 7月，10月 |     |
| 計                | 40人    |        |     |

### ハ 追加習得訓練（在職者訓練）

職業に必要な相当程度の技能を有する在職労働者に対し、その職業に必要な技能を追加し習得させるために実施する。

| 科 名       | 回数 | 延定員    | 時 間   | 実施予定時期                   | 備 考 |
|-----------|----|--------|-------|--------------------------|-----|
| オフィスビジネス科 | 7回 | 10人×7回 | 各12時間 | 7月，8月，<br>9月，10月，<br>11月 |     |
| 溶 接 科     | 1回 | 10人×1回 | 12時間  | 7月                       |     |

#### 4 令和3年度訓練実績

##### (1) 普通職業訓練 [普通課程]

##### イ 入学・修了者数

(単位：人/令和4年3月31日現在)

| 区分   | 科名        | 定員 | 応募者数 | 合格者数 | 入学者数 | 中退者数 | 修了(進級)者数  | 備考                        |
|------|-----------|----|------|------|------|------|-----------|---------------------------|
| 普通課程 | 自動車整備科1年  | 15 | 9    | 9    | 9    | 1    | (8)       | 2年に進級<br>1人は自己都合による<br>中退 |
|      | 自動車整備科2年  | 15 | 5    | 4    | 4    | 0    | 4         |                           |
|      | オフィスビジネス科 | 15 | 15   | 15   | 15   | 0    | 15        |                           |
|      | 計         | 45 | 29   | 28   | 28   | 1    | 19<br>(8) |                           |

##### ロ 就職(内定)状況

(単位：人/令和4年3月31日現在)

| 区分   | 科名        | 修了者数 | 内 訳  |    |    |    | 就 職 地 |    | 備考 |
|------|-----------|------|------|----|----|----|-------|----|----|
|      |           |      | 自家就業 | 未定 | 進学 | 就職 | 県内    | 県外 |    |
| 普通課程 | 自動車整備科2年  | 4    | 0    | 0  | 0  | 4  | 4     | 0  |    |
|      | オフィスビジネス科 | 15   | 0    | 2  | 0  | 13 | 13    | 0  |    |
|      | 計         | 19   | 0    | 2  | 0  | 17 | 17    | 0  |    |

##### ハ 就職先

|           |  |
|-----------|--|
| 自動車整備科    | 宮城日産自動車(株)、宮城スバル自動車(株)、仙台トヨペット(株)  |
| オフィスビジネス科 | さいとう矯正歯科クリニック、気仙沼信用金庫、気仙沼漁業協同組合、(株)磯屋水産、畠和水産(株)、(株)オートボディ菅原、(株)ユニクロ気仙沼店、気仙沼市(会計年度任用職員)、アオキ(株)、気仙沼製氷冷凍業協同組合、(株)リバーヴ、(株)丸本建設、(株)ヤヨイサンフーズ |

(2) 普通職業訓練 [短期課程]

イ 施設内及び委託訓練 (離職者等再就職訓練)

(イ) 入学・修了者数

(単位：人/令和4年3月31日現在)

| 区分   | 科名    | 定員                  | 応募者数 | 合格者数 | 入学者数 | 中退者数 | 修了者数 | 備考 |                      |  |
|------|-------|---------------------|------|------|------|------|------|----|----------------------|--|
| 短期課程 | 施設内訓練 | 溶接科(6か月訓練)          | 5    | 1    | 1    | 1    | 0    | 1  | 離職者等再就職訓練<br>(3か月訓練) |  |
|      |       | 小計                  | 5    | 1    | 1    | 1    | 0    | 1  |                      |  |
|      | 委託訓練  | 介護職員初任者研修科<br>(離18) | 6    | 6    | 6    | 6    | 0    | 6  |                      |  |
|      |       | OA経理実務科<br>(離24)    | 15   | 9    | 9    | 9    | 0    | 9  |                      |  |
|      |       | IT基礎科<br>(離41)      | 15   | 3    | —※   | —※   | —※   | —※ |                      |  |
|      |       | 小計                  | 36   | 18   | 15   | 15   | 0    | 15 |                      |  |
|      | 計     |                     | 41   | 19   | 16   | 16   | 0    | 16 |                      |  |

※ IT基礎科(離41)については、応募者数が少ないため中止。

(ロ) 就職状況

(単位：人/令和4年3月31日現在)

| 区分   | 科名    | 修了者数                | 内 訳 |    |    | 就職地 |    | 備考 |  |
|------|-------|---------------------|-----|----|----|-----|----|----|--|
|      |       |                     | 未定  | 進学 | 就職 | 県内  | 県外 |    |  |
| 短期課程 | 施設内訓練 | 溶接科(6か月訓練)          | 1   | 0  | 0  | 1   | 1  | 0  |  |
|      |       | 小計                  | 1   | 0  | 0  | 1   | 1  | 0  |  |
|      | 委託訓練  | 介護職員初任者研修科<br>(離18) | 6   | 0  | 0  | 6   | 5  | 1  |  |
|      |       | OA経理実務科<br>(離24)    | 9   | 5  | 0  | 4   | 3  | 1  |  |
|      |       | 小計                  | 15  | 5  | 0  | 10  | 8  | 2  |  |
| 計    |       | 16                  | 5   | 0  | 11 | 9   | 2  |    |  |

□ 追加習得訓練（在職者訓練）実施状況

| 科名                | 訓練内容       | 定員 | 応募者数 | 入学者数 | 修了者数 | 実施期日                    |
|-------------------|------------|----|------|------|------|-------------------------|
| オフィス<br>ビジネス<br>科 | 簿記検定3級講座   | 10 | 4    | -    | -    | 応募者少数につき中止（9月11日，12日予定） |
|                   | 続・簿記検定3級講座 | 10 | 2    | -    | -    | 応募者少数につき中止（10月9日，10日予定） |
|                   | Word 基本操作  | 10 | 9    | 8    | 8    | 10月30日，31日              |
|                   | Excel 基本操作 | 10 | 11   | 11   | 10   | 11月13日，14日              |
|                   | ホームページ作成   | 10 | 5    | 5    | 3    | 12月11日，12日              |
|                   | CAD基本操作    | 10 | 13   | 11   | 11   | 12月18日，19日              |
| 溶接科               | アルミ溶接基本作業  | 10 | 12   | 10   | 10   | 11月18日，19日              |
| 計                 |            | 70 | 56   | 45   | 42   |                         |

## 5-1 修了者状況（昭和37年度～63年度）

### (1) 普通職業訓練・普通課程等（修了者1,600人）

R4.3.31 現在

| 年度               |           | 昭和37 | 38 | 39 | 40 | 41 | 42 | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 | 49 | 50 | 51 | 52 | 53 | 54 | 55 | 56 | 57 | 58 | 59 | 60 | 61 | 62 | 63 | S37～63<br>小計 |
|------------------|-----------|------|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|--------------|
| 専修<br>課程         | 機 械 科     | 38   | 40 | 47 | 35 | 44 | 39 | 45 | 41 | 23 | 25 | 24 | 24 | 26 | 22 | 21 | 29 | 17 | 23 | 18 | 19 | 10 | 18 | 6  | 4  | 8  | 6  | 3  | 655          |
|                  | 溶 接 科     | 34   | 46 | 40 | 30 | 41 | 39 | 28 | 44 | 34 | 29 | 17 | 25 | 26 | 31 | 31 | 35 | 18 | 22 | 16 | 21 | 16 | 25 | 14 | 12 | 12 | 7  | 5  | 698          |
| 普<br>通<br>課<br>程 | 金属加工科     |      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | —            |
|                  | 自動車整備科    |      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 8  | 9  | 12 | 13 | 27 | 21 | 15 | 13 | 13 | 15 | 6  | 11 | 11 | 11 | 12 | 197          |
|                  | 経理事務科     |      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 11 | 8  | 6  | 5  | 10 | 10 | 50           |
|                  | OA経理科     |      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | —            |
|                  | OA事務科     |      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | —            |
|                  | オフィスビジネス科 |      |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | —            |

### (2) 普通職業訓練・短期課程（修了者338人）

#### ①（施設内）在職者訓練を除く（修了者163人）

|         |  |  |    |    |   |   |   |   |   |    |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |     |   |
|---------|--|--|----|----|---|---|---|---|---|----|---|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|---|
| 溶 接 科   |  |  | 11 | 11 | 7 | 7 | 6 | 3 | 5 | 21 | 8 | 12 | 10 | 8 | 7 | 4 | 3 | 3 | 6 | 6 | 4 | 2 | 3 | 6 | 2 | 4 | 4 | 163 |   |
| パソコン事務科 |  |  |    |    |   |   |   |   |   |    |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |     | — |

#### ②（施設外）（大型一種・けん引・二種・情報管理等）（修了者123人）

|                  |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |     |
|------------------|--|--|--|--|--|--|---|----|---|---|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|
| 自動車運転科           |  |  |  |  |  |  | 4 | 10 | 7 | 9 | 14 | 13 | 0 | 7 | 9 | 0 | 0 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 5 | 123 |
| パソコン事務科          |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| パソコン短期実践科        |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| 観光サービス科          |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| 電子会計実務科          |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| OA基礎科            |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| IT基礎科            |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| 訪問介護科            |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| 医療事務科            |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| 建設重機操作科          |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |
| 玉掛け、小型移動式クレーン運転科 |  |  |  |  |  |  |   |    |   |   |    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | —   |

#### ③農業転換者職業訓練（施設内）（修了者52人）

|       |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |    |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |    |
|-------|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|----|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|
| 建 設 科 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | 28 | 7 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 35 |
| 溶 接 科 |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 6 | 7  | 4 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 17 |

|     |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |       |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|
| 合 計 | 72 | 86 | 98 | 76 | 92 | 85 | 83 | 98 | 69 | 90 | 98 | 85 | 70 | 77 | 80 | 81 | 65 | 74 | 60 | 64 | 48 | 76 | 42 | 44 | 43 | 43 | 39 | 1,938 |
|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|

## 5-2 修了者状況（平成元年度～27年度）

### （1）普通職業訓練・普通課程等（修了者 630 人）

R4.3.31 現在

| 訓練科目名 | 年度        | 平成 | 2  | 3  | 4  | 5 | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | H1～27 | S37～ |
|-------|-----------|----|----|----|----|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|------|
|       |           | 元  |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 小計    | 累計   |
| 専修課程  | 機械科       | 7  |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 7     | 662  |
|       | 溶接科       |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |       | —    |
| 普通課程  | 金属加工科     |    | 8  | 6  | 4  | 6 | 5  |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 29    | 29   |
|       | 自動車整備科    | 9  | 10 | 0  | 12 | 8 | 9  | 12 | 11 | 10 | 9  | 13 | 10 | 12 | 13 | 14 | 8  | 13 | 8  | 12 | 13 | 14 | 16 | 14 | 9  | 6  | 8  | 12 | 285   | 482  |
|       | 経理事務科     | 8  | 10 |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 18    | 68   |
|       | OA経理科     |    |    | 10 | 9  | 9 | 12 | 12 | 13 | 14 | 14 | 15 | 15 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 123   | 123  |
|       | OA事務科     |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    | 15 | 14 | 13 | 11 | 15 | 14 | 14 |    |    |    |    |    |    |    |    | 96    | 96   |
|       | オフィスビジネス科 |    |    |    |    |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 11 | 15 | 14 | 8  | 8  | 5  | 4  | 7  | 72    | 72   |

### （2）普通職業訓練・短期課程（修了者 1,111 人）

#### ①（施設内）在職者訓練を除く（修了者 164 人）

|         |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |   |    |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |     |     |    |
|---------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|---|----|---|---|---|----|---|---|---|---|---|---|-----|-----|----|
| 溶接科     | 3 | 1 | 3 | 2 | 4 | 9 | 9 | 7 | 4 | 5 | 5 | 7 | 4 | 3 | 2  | 5 | 5  | 4 | 3 | 4 | 11 | 7 | 3 | 3 | 8 | 3 | 3 | 127 | 290 |    |
| パソコン事務科 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   | 9 | 10 | 8 | 10 |   |   |   |    |   |   |   |   |   |   |     | 37  | 37 |

#### ②（施設外）（大型一種・けん引・二種・情報管理等）（修了者 947 人）

|                  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |
|------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|
| 自動車運転科           | 5 | 4 | 4 | 4 | 4 | 5 | 5 | 5 | 5 | 10 | 12 | 13 | 5  | 10 | 15 | 15 | 15 | 5  | 4  | 4  |    |    |    |    |    |    |    |    | 149 | 272 |
| パソコン事務科          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    | 10 | 10 |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 20  | 20  |
| パソコン短期実践科        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    | 10 | 30 | 38 | 24 | 10 | 10 | 10 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 132 | 132 |
| 観光サービス科          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 5  |    |    |    |    |    |    |    |    | 5   | 5   |
| 電子会計実務科          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 10 | 17 |    |    |    |    |    |    |    | 27  | 27  |
| OA基礎科            |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 20 | 20 | 21 | 13 | 5  | 15 |    | 94  | 94  |
| IT基礎科            |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 28 | 97 | 49 | 57 | 57 | 61 | 349 | 349 |
| 訪問介護科            |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 13 | 13 | 20 | 7  |    |    | 53  | 53  |
| 医療事務科            |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 19 | 10 | 5  |    |    |    | 34  | 34  |
| 建設重機操作科          |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 13 | 20 |    | 6  |    |    | 39  | 39  |
| 玉掛け、小型移動式クレーン運転科 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 19 | 19 | 7  |    |    |    | 45  | 45  |

#### ③農業転換者職業訓練（施設内）（修了者一人）

|     |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |    |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|----|
| 建設科 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | — | 35 |
| 溶接科 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | — | 17 |

|    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |     |     |     |    |    |    |       |       |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|-------|
| 合計 | 32 | 33 | 23 | 31 | 31 | 40 | 38 | 36 | 33 | 38 | 45 | 55 | 66 | 87 | 78 | 57 | 68 | 51 | 58 | 49 | 60 | 149 | 205 | 114 | 94 | 87 | 83 | 1,741 | 3,679 |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-------|-------|

### 5-3 修了者状況（平成28年度～令和3年度）

#### (1) 普通職業訓練・普通課程等（修了者100人）

R4.3.31 現在

| 訓練科目名 | 年度        | 平成 | 29 | 30 | 令和 | 2 | 3  |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 28～3 | S37～ |  |  |   |     |     |
|-------|-----------|----|----|----|----|---|----|----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|------|------|--|--|---|-----|-----|
|       |           | 28 |    |    | 元  |   |    | 小計 | 累計 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  |   |     |     |
| 専修課程  | 機械科       |    |    |    |    |   |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  | — | 662 |     |
|       | 溶接科       |    |    |    |    |   |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  |   | —   | 698 |
| 普通課程  | 金属加工科     |    |    |    |    |   |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  |   | —   | 29  |
|       | 自動車整備科    | 10 | 8  | 8  | 10 | 5 | 4  |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  |   | 45  | 527 |
|       | 経理事務科     |    |    |    |    |   |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  |   | —   | 68  |
|       | OA経理科     |    |    |    |    |   |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  |   | —   | 123 |
|       | OA事務科     |    |    |    |    |   |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  |   | —   | 96  |
|       | オフィスビジネス科 | 6  | 10 | 11 | 6  | 7 | 15 |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |      |      |  |  |   | 55  | 127 |

#### (2) 普通職業訓練・短期課程（修了者168人）

##### ①（施設内）在職者訓練を除く（修了者15人）

|         |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |    |     |
|---------|---|---|---|---|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----|-----|
| 溶接科     | 2 | 4 | 2 | 5 | 2 | 1 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 16 | 306 |
| パソコン事務科 |   |   |   |   |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | —  | 37  |

##### ②（施設外）（大型一種・けん引・二種・情報管理等）（修了者155人）

|                  |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |     |     |
|------------------|----|----|----|----|----|---|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|-----|-----|
| 自動車運転科           |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | — | 272 |     |
| パソコン事務科          |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 20  |
| パソコン短期実践科        |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 132 |
| 観光サービス科          |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 5   |
| 電子会計実務科          |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 27  |
| OA基礎科            |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 94  |
| IT基礎科            | 17 | 53 | 46 | 39 | 28 |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | 183 | 532 |
| OA経理実務科          |    |    |    |    |    |   | 9 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | 9   | 9   |
| 訪問介護科            |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 53  |
| 医療事務科            |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 34  |
| 建設重機操作科          |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 39  |
| 玉掛け、小型移動式クレーン運転科 |    |    |    |    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | —   | 45  |
| 介護職員初任者研修科       |    |    |    |    |    | 3 | 6 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   | 9   | 9   |

##### ③農業転換者職業訓練（施設内）（修了者一人）

|     |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |   |    |
|-----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|---|----|
| 建設科 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | — | 35 |
| 溶接科 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | — | 17 |

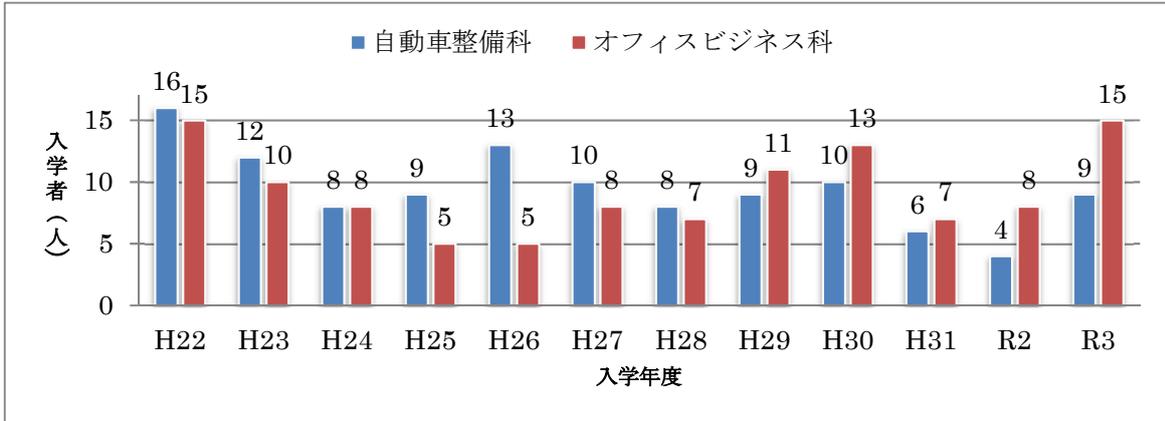
|    |    |    |    |    |    |    |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |     |       |
|----|----|----|----|----|----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|-----|-------|
| 合計 | 35 | 75 | 67 | 60 | 45 | 35 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  | 317 | 3,996 |
|----|----|----|----|----|----|----|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|-----|-------|

6 過去10年間（+震災前後平成22/23年度）の入学者・就職（内定）率の推移

(1) 入学者の推移

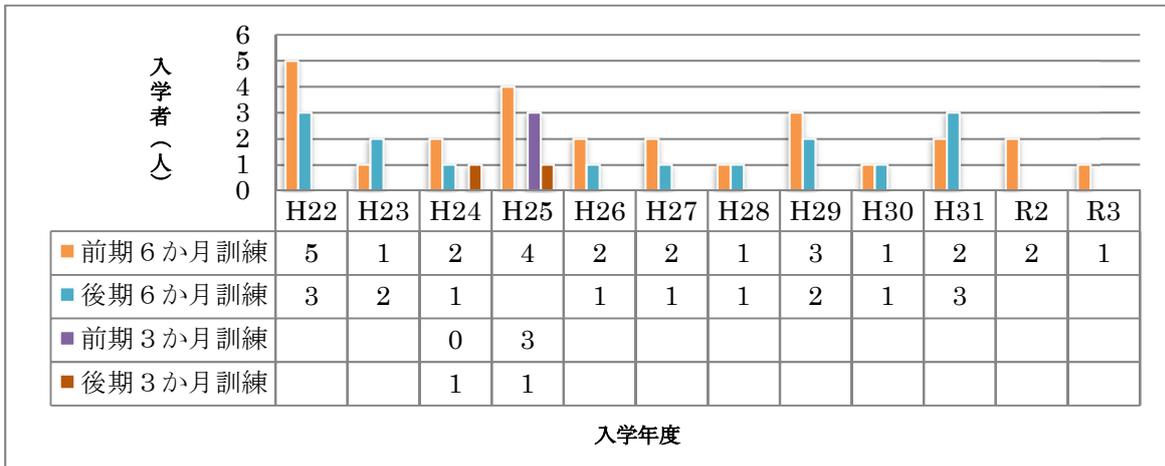
イ 普通課程

自動車整備科・オフィスビジネス科の各定員は15人

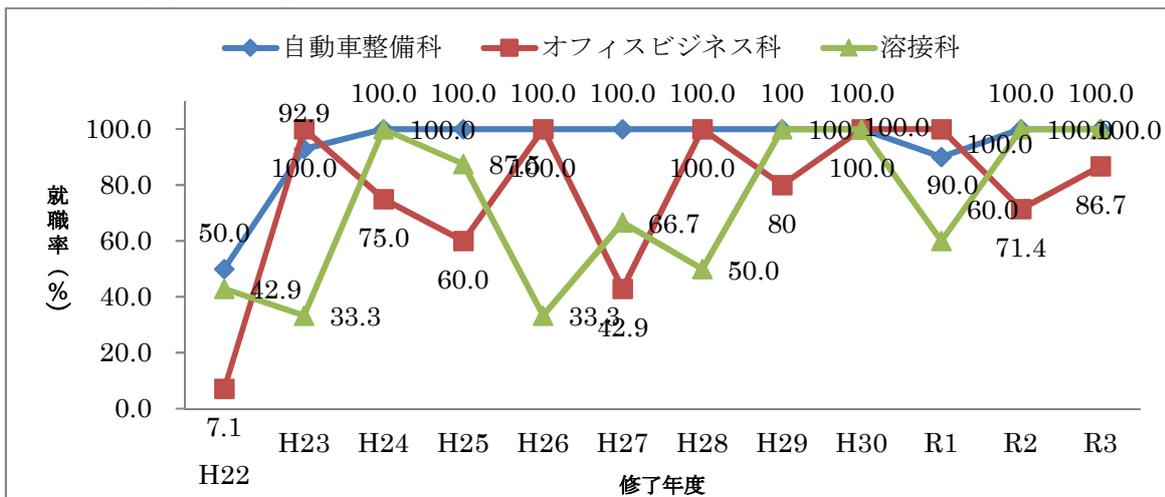


ロ 短期課程（溶接科）

定員は各コース5人（令和2年度は1期のみ（統計上「前期6か月訓練」に掲載））



(2) 就職（内定）率の推移



(注1) 就職者には、自家就業も含む。

(注2) 溶接科の就職率は各コースの合計値



# 気仙沼高等技術専門校 アクセスマップ



平成3年度

仙台高技専実習棟改築地質調査

報告書

平成3年9月

宮城県土木部  
株式会社長谷地質調査事務所

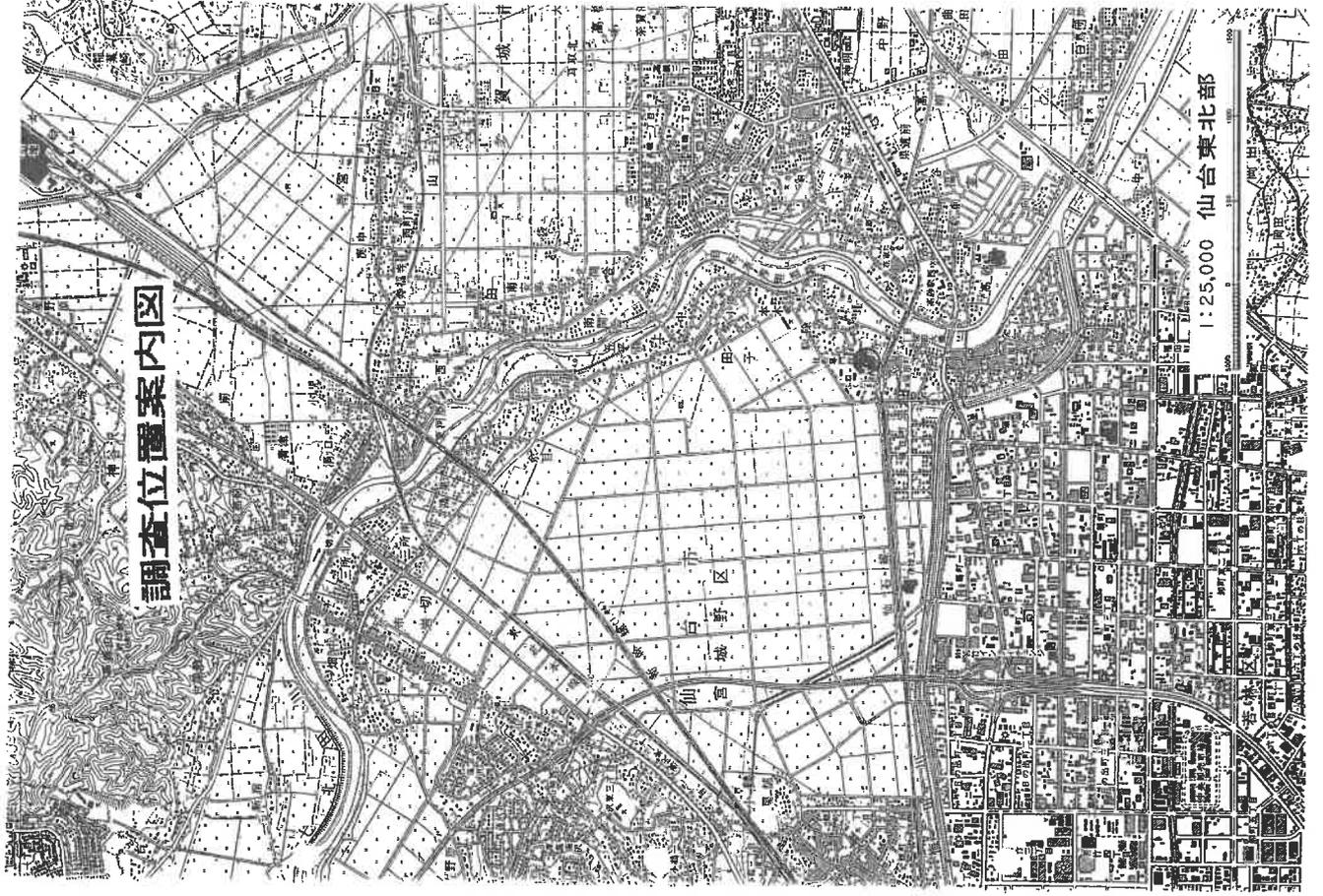


表1-1 ボーリング調査実施回数一覧表

| 孔番  | 孔径<br>(m/m) | 調査深度<br>(m) | 標準貫入試験<br>(回) |
|-----|-------------|-------------|---------------|
| B-1 | 66          | 13          | 12            |
| B-2 | "           | 14          | 14            |
| B-3 | 66          | 13          | 13            |
| B-4 | "           | 23          | 23            |
| B-5 | 66          | 13          | 13            |
| B-6 | "           | 13          | 13            |
| 計   | "           | 89m         | 88回           |

S 1. 調査概要

本件の調査概要をまとめ、以下に示す。

- ※ 調査件名 : 平成3年度 仙台高校専攻実習棟改築地質調査
- ※ 調査期間 : 自 平成3年 8月 7日  
至 平成3年 9月 20日
- ※ 調査目的 : 本調査は、上記位置に計画されている仙台高等学校専攻実習棟の改築工事に先立ち、敷地内の地質状況および地盤強度を把握し、基礎工の検討資料を得ることを目的としている。

- ※ 調査内容 : 機械ボーリングおよび標準貫入試験
- ※ 調査数量 : 表1-1に示す。
- ※ 成果品目 : 報告書 ----- 5部  
土質標本 ----- 一式
- ※ 発注者名 : 宮城県土木部
- ※ 受注者名 : 株式会社最谷地質調査事務所  
住所：仙台市青葉区本町三丁目5番8号  
電話： 022-222-6457 (代)

柱状一覽図  
縮尺 V=1:200

図4-1

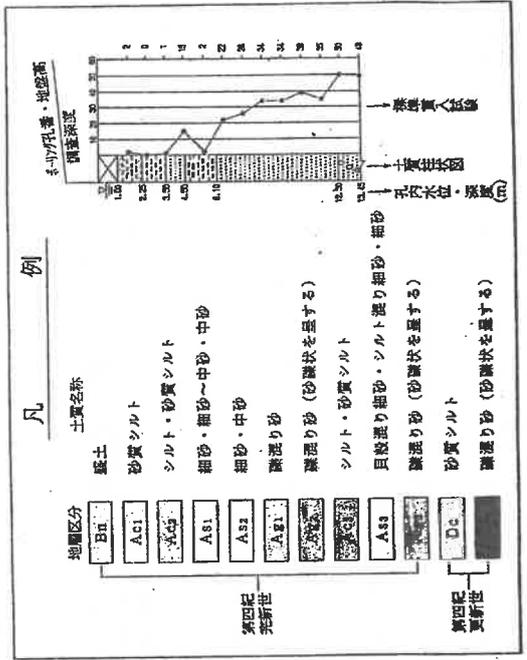
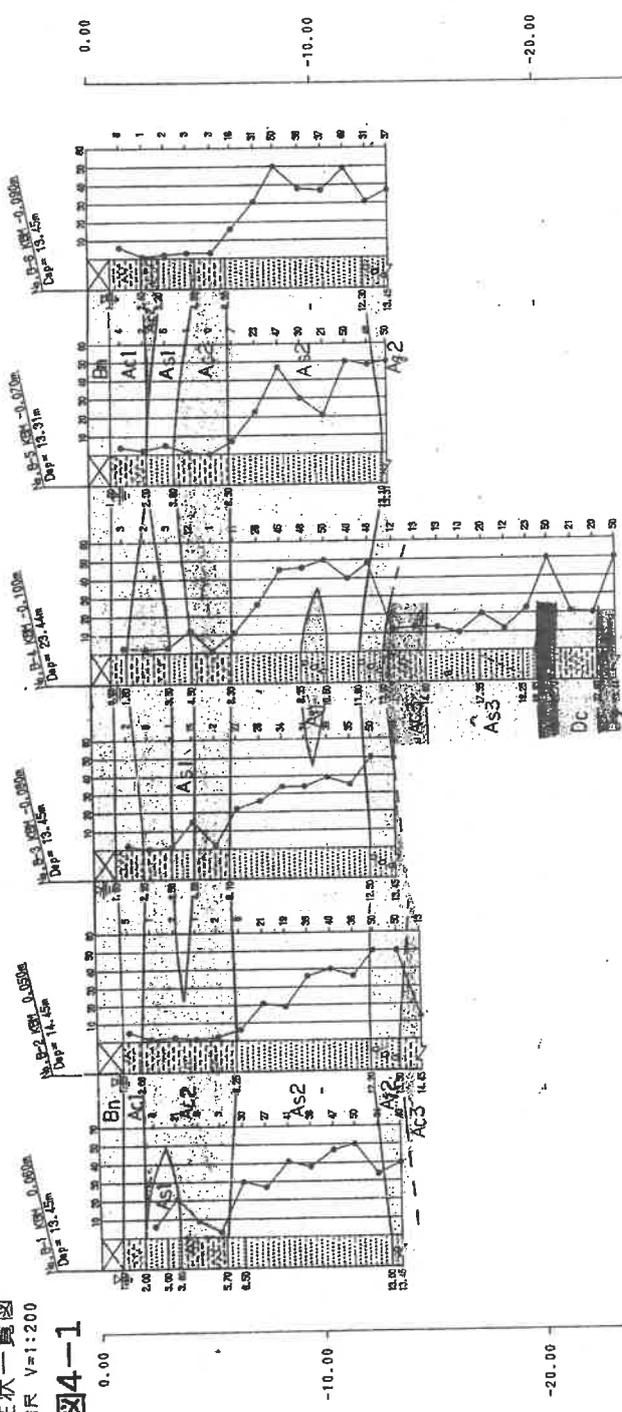


表5-1-1 調査試験結果一覧表

| 地層区分            | 土質名称             | 記号 | 層厚 (m)           | N 値 (回) ※-2                                      | 記 事  | 備 考  |
|-----------------|------------------|----|------------------|--|--|--|
| Bn              | 盛 土              |    | 0.9~1.15         | —  | ・コンクリート、アスファルト、凍混り砂よりなる。   | —  |
| Ac <sub>1</sub> | 砂質シルト            |    | 0.7~1.6          | N=2~6<br>σ <sub>n</sub> =±1.5<br>η=6             | ・全体に有機物を含み、高含水で軟弱。<br>・所々、細砂の薄層を挟在する。  | ・「非常に軟らかい」~「中位」のコンステンションを示し、計画構造物の支持層としては不適。   |
| Ac <sub>2</sub> | シルト・砂質シルト        |    | 2.1~4.25         | N=0~9<br>σ <sub>n</sub> =±2<br>η=16              | ・全体に腐植物を含み、高含水で軟弱。<br>・所々、細砂の薄層を挟在する。  | ・Ac <sub>1</sub> 層と同様、軟弱で計画構造物の支持層としては不適。  |
| As <sub>1</sub> | 細砂・細中砂・中砂        |    | 1.0~1.6          | N=2~21<br>N=9<br>σ <sub>n</sub> =±6.5<br>η=7     | ・全体に雲母片および石英粒を含む。<br>・所々、シルトおよび腐植物を含む。<br>・本層は層厚が薄く、As <sub>2</sub> 層内に存在する形態で分布している。<br>・本層のN値はシルトの混入度合いにより、調査地点毎に変動が認められる。 | ・本層は層厚が薄い他、「非常に緩い」~「中位」の相対密度を示し、計画構造物の支持層としては不適。   |
| As <sub>2</sub> | 細砂・中砂            |    | 4.45~7.3         | N=6~50以上<br>N=33<br>σ <sub>n</sub> =±12<br>η=36  | ・細砂が主で、全体に粒子は均一。<br>・所々、小礫、雲母片、石英粒を含む。<br>・本層のN値は、調査地点および深度毎に変動が認められる。   | ・N値は一部、Ac <sub>2</sub> 層との地層境界でN<10を示す他は、16~50以上で「中位」~「非常に密な」相対密度を示す。この結果、本層は計画構造物の設計荷重に対し、支持力度が見込める地層で、支持層として適当と考えられる。          |
| Ag <sub>1</sub> | 凍混り砂             |    | 1.15             | N=46~50以上<br>N=48<br>σ <sub>n</sub> =±2<br>η=2   | ・最大粒径φ20m/mの円礫を混入する。砂の粒子は細砂が主。<br>・本層はNo.4号孔地点だけの確認であり、層厚が薄い他、As <sub>2</sub> 層内に挟在する形態で分布している。                              | ・本層はN値が高いものの、地層の連続性に欠けるため、計画構造物の支持層としては不適。   |
| Ag <sub>2</sub> | 凍混り砂             |    | ※-1<br>0.21~1.30 | N=31~50以上<br>N=45<br>σ <sub>n</sub> =±6.7<br>η=9 | ・砂の粒子は細砂が主で、最大粒径φ30m/mの円礫を混入する。<br>・下部は礫の混入量が多く、砂礫状を呈する。   | ・本層は支持層対象と考えられるAs <sub>2</sub> 層下位に分布し、「密な」~「非常に密な」相対密度を示す。なお、本層の層厚は1.5m以下で比較的薄いものと考えられる。  |
| Ac <sub>3</sub> | シルト・砂質シルト        |    | ※-1<br>0.95~1.90 | N=12~13<br>N=13<br>σ <sub>n</sub> =±0.5<br>η=3   | ・全体に粘着性に富み、一部濃集する。<br>・所々、シルト以下の小礫を含む。<br>・今回の調査深度範囲においてはNo.2号孔およびNo.4号孔地点に確認されている。  | ・本層はN<20の粘性土層が生で計画構造物の支持層としては不適。なお、本層は「緩い」コンステンションを示す他、層厚も比較的薄く、沈下に対する懸念は小さいものと判断される。  |
| As <sub>3</sub> | 目録通り細砂・外層通り細砂・細砂 |    | ※-1<br>4.95      | N=10~23<br>N=15<br>σ <sub>n</sub> =±5.0<br>η=5   | ・全体に貝殻片を混入し、一部濃集する。<br>・所々、シルトを含み、細砂状を呈する。<br>・砂の粒子は細かく、微細砂状を呈する。<br>・本層のN値はシルトの混入度合いにより一部N値の低下が認められる。                       | ・本層は「中位」の相対密度を示し、軽重構造物であれば一応、支持層の対象として考えられる地層ではあるが、シルトの混入量が多い箇所についてはN値の低下が認められる他、今回の調査深度範囲内においてはNo.4号孔地点だけの確認であり、詳細なる分布状況は不明である。 |
| Ag <sub>3</sub> | 凍混り砂             |    | ※-1<br>0.85      | N=50 以上<br>η=1                                   | ・As <sub>2</sub> 層と類似した地層で、砂の粒子は細砂が主。<br>・大部分は礫の混入量が多く、砂礫状を呈する。<br>・今回の調査深度範囲においてはNo.4号孔地点で確認。                               | ・本層はAg <sub>1</sub> 層・Ag <sub>2</sub> 層と同様N値は高い値を示すものの、層厚は1.0m以下で薄い。   |
| Dc              | 砂質シルト            |    | ※-1<br>1.9       | N=20~21<br>N=20<br>η=1                           | ・細砂および腐植物を含む。<br>・粘着性に富み非常に緩い。<br>・今回の調査深度範囲においてはNo.4号孔地点で確認。  | ・本層は「非常に緩い」コンステンションを示し、支持層の対象として考えられるものの、層厚は2.0m以下で比較的薄い。なお、本層のN値は粘性土層としては高い値であり、沈下に対する懸念は小さいものと判断される。                           |
| Dg              | 凍混り砂             |    | ※-1<br>0.84      | N=50 以上<br>η=1                                   | ・As <sub>2</sub> 層と類似した地層で、砂の粒子は細砂が主。<br>・大部分は礫の混入量が多く、砂礫状を呈する。<br>・今回の調査深度範囲においてはNo.4号孔地点で確認。                               | ・本層はAg <sub>1</sub> 層・Ag <sub>2</sub> 層と同様N値は高い値を示すものの、今回の調査深度範囲内においてはNo.4号孔地点だけの確認であり、詳細なる分布状況は不明である。                           |

※-1 今回の調査深度範囲内において確認されている層厚 (Ac<sub>1</sub>層: No.2号孔およびNo.4号孔地点で確認, As<sub>1</sub>層・Ag<sub>1</sub>層・Dc 層およびDg 層およびDg 層はNo.4号孔地点で確認)  
 ※-2 N=標準貫入試験結果, σ<sub>n</sub>=二重平均N値, η=試験面数

## 5-2 支持層の選定

「建築基礎構造設計基準・同解説」日本建築学会編によれば、基礎は

⑤上部構造を安全に支持し、⑥有害な沈下・傾斜などを起こさない。ように設計しなければならぬ。このため、支持層の対象地盤は以下の条件を備えていることが望ましい。

- ① 上部構造の設計荷重に対し、十分な支持力度が見込めること。
- ② 十分な層厚と水平方向に地層の連続性を有すること。
- ③ 支持層の下位に圧密沈下するような軟弱層が存在しないこと。
- ④ 地震時に液状化を起さないこと。

以上の内容から、良好な支持地盤としては上部構造の設計荷重によるもので、一概にはきめつけられないものの砂層・礫層においてはN値30以上、粘性土層ではN値20以上 ( $q_u \geq 5 \sim 10 \text{kg/cm}^2$ ) が一応の目安として考えられる。

なお、調査地に計画中の建築物は、その使用目的からして中小規模程度の建築物と考えられる。

従って、調査地の場合、一応支持層の対象と考えられる地層は、上位層からAs<sub>1</sub>層(細砂・中砂)、Ag<sub>2</sub>層(礫混じり砂)、As<sub>3</sub>層(良粒混じり細砂・シルト混じり細砂・細砂)、Ag<sub>3</sub>層(礫混じり砂)、Dc層(砂質シルト)およびDg層(礫混じり砂)である。

但し、As<sub>3</sub>層は、シルト分を混入する分級不良の砂質土が主で、※-1地震時における液状化の可能性は小さいものと推察されるが、シルトの混入度合いにより、一部N値の低下が認められる。

また、Ag<sub>2</sub>層・Ag<sub>3</sub>層・Dc層およびDg層の場合、一般にN値は高い値を示しており、設計荷重に対し、十分な支持力度を見込める地層ではあるが、今回の調査深度内から判断すると、各層の層厚は比較的薄いものと

考えられる。この結果より、計画構造物の支持層としてはAg<sub>2</sub>層上位に分布するAg<sub>2</sub>層(細砂・中砂)が最善と考えられる。

※-1【参考資料-地震時における砂地盤の液状化検討】を参照

## 5-3 基礎形式の選定

基礎形式の選定に当たっては、表5-2に示すように、地形および地質条件、構造物の特性、施工条件、環境条件等の種々の要因を検討し、最良のものを選定することが重要である。

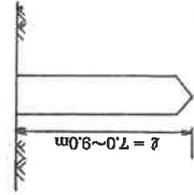
調査地の地質条件から、支持層として最速と思われるAs<sub>2</sub>層の分布深度は、GL-5.7~GL-6.3m以深で、施工深度は10m以浅となる。従って、基礎形式は、RC杭・PC杭による打込み杭、あるいは深礎杭による場所打ち杭となるが、地下水条件、経済性等を考慮すればRC杭・PC杭による打込み杭が有利と考えられる。

なお、As<sub>2</sub>層を支持層と考え、基礎形式を打ち込み杭とする場合、支持層であるAs<sub>1</sub>層のN値は調査地点および深度毎に変動が認められる。このため、設計・施工に当たっては杭の支持深度・設計N値について十分留意する必要があると共に、試験グイの実施が望まれる。

## 5-4 長期許容支持力度の試算

杭基礎による長期許容支持力度を試算する。

先端支持グイによる検討断面および検討条件を下図に示す。



クイ種：RCグイ（圧縮応力度  $G_c = 75 \text{ kg/cm}^2$

：表5-4より）

クイ径：外径 300mm・350mm

（厚さ）(60mm) (60mm)

断面積： 452.1  $\text{cm}^2$ ・546.4  $\text{cm}^2$

設計N値：クイ先端より下方d、

上方4d間の平均N値

なお、クイ頭周辺の地盤は軟弱層が主であり、クイ周囲の摩擦抵抗力は安全側を考慮し、無視する。

(1) クイ材から定まる許容鉛直支持力 ( $R_{a1}$ )

$D = 300\text{mm}$ 厚さ50mmの場合

$$R_{a1} = 75 \times 452.1 = 33,908 \text{ kg/本} \approx 33.9\text{t/本}$$

$D = 350\text{mm}$ 厚さ60mmの場合

$$R_{a1} = 75 \times 546.4 = 40,980 \text{ kg/本} \approx 40.9\text{t/本}$$

(2) 地盤から定まる許容鉛直支持力 ( $R_a$ )

地盤から定まる杭の許容鉛直支持力は次式より求める。

$$R_{a2} = \frac{1}{2} \cdot 30 \cdot N \cdot A_p$$

ここに、N : 設計N値

$A_p$  : クイの断面積 ( $\text{m}^2$ )

以下、各調査地点における地盤から定まる許容鉛直支持力を算出し、表5-3に示す。

表5-3 地盤から定まる許容鉛直支持力一覽表

| 項目                              | No.1号孔 | No.2号孔 | No.3号孔 | No.4号孔 | No.5号孔 | No.6号孔 | No.8号孔 |
|---------------------------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| クイ長 (m)                         | 7      | 9      | 8      | 8      | 8      | 8      | 8      |
| クイ径 (mm)                        | 300    | 300    | 350    | 300    | 350    | 300    | 350    |
| 設計N値                            | 34     | 27     | 31     | 35     | 39     | 35     | 40     |
| 長期許容支持力<br>R <sub>L</sub> (t/本) | 24.0   | 33.6   | 21.2   | 24.7   | 37.5   | 24.7   | 28.3   |

表5-4 クイ材の強度、長期許容支持力度および低減率

| クイの種別         | 材料の品名                              |                                     | 現場による低減率 (%)                        | 本表値による低減率 (%)                       | 備考 |
|---------------|------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|----|
|               | コンクリート<br>強度 (kg/cm <sup>2</sup> ) | 鋼管の品名                               |                                     |                                     |    |
| 型鋼本表値コンクリートクイ | 60kg/cm <sup>2</sup> 以上            | 現場による低減率<br>5%/箇所<br>10%/箇所         | 現場による低減率<br>5%/箇所<br>10%/箇所         | 本表値による低減率<br>(L/D=60) %             |    |
| 重心が移動コンクリートクイ | 60kg/cm <sup>2</sup> 以上            | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | 断面 |
| 重心が移動コンクリートクイ | 100kg/cm <sup>2</sup> 以上           | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | 断面 |
| 鋼管            | 鋼管の品名 (鋼種)<br>鋼管の品名                | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | 断面 |
| 鋼管            | 鋼管の品名 (鋼種)<br>鋼管の品名                | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | 断面 |
| 鋼管            | 鋼管の品名 (鋼種)<br>鋼管の品名                | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | 断面 |
| 鋼管            | 鋼管の品名 (鋼種)<br>鋼管の品名                | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | JIS 鋼管または JIS 同等品<br>鋼管の品名<br>鋼管の品名 | 断面 |

(1) 鋼管の品名は本表のPCクイは、日本製鋼所コンクリート鋼管の品名で採用されている。  
(2) 配管: D:クイ径 (cm), L:クイ長 (cm), t:鋼管厚さ, r:クイ半径

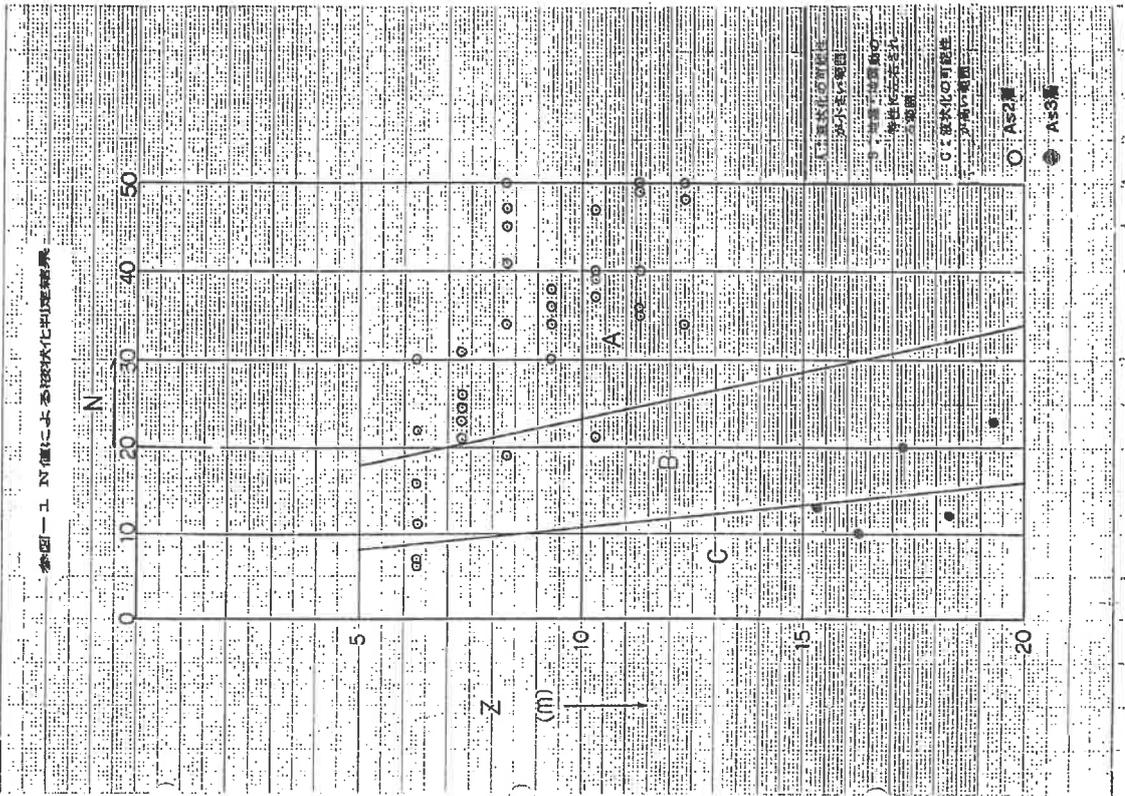
参図-3に示すように、調査地の場合、A.s.s.層 (細砂・中砂) は深度 6L-7.0m以深で液状化の可能性が小さい範囲 (A) に集中している。一方、A.s.s.層 (目盛混じり細砂・シルト混じり細砂・細砂) は地盤や地盤動の特性によって液状化の可能性がある範囲 (B)・(C) に集中している。

このため、本項ではA.s.s.層を対象に液状化の詳細検討を行なう。液状化の判定結果をまとめ参表-1に示す。

参表-1 液状化判定結果一覽表

| 検討地点   | 地下水位 (m) | 深さ (m) | N値 (回) | 7 <sub>0</sub> | σ <sub>max</sub> (cm/sec <sup>2</sup> ) | σ <sub>v</sub> (cm/sec <sup>2</sup> ) | σ <sub>v</sub> (t/m <sup>2</sup> ) | T <sub>0</sub> σ <sub>v</sub> | N <sub>0</sub> | τ <sub>1</sub> /σ <sub>v</sub> | F <sub>L</sub> |
|--------|----------|--------|--------|----------------|---|---------------------------------------|------------------------------------|-------------------------------|----------------|--------------------------------|----------------|
| No.4号孔 | 0.90     | 15     | 13     |                |   | 23.535                                | 12.18                              | 0.188                         | 24.78          | 0.42                           | 2.11           |
|        |          | 18     | 10     | 0.85           |   | 26.335                                | 12.88                              | 0.197                         | 18.78          | 0.21                           | 1.07           |
|        |          | 17     | 20     |                | 890                                     | 27.135                                | 13.78                              | 0.195                         | 37.03          | 0.50                           | 2.59           |
|        |          | 18     | 12     |                |   | 28.535                                | 14.56                              | 0.192                         | 21.94          | 0.29                           | 1.51           |
|        |          | 19     | 23     |                |   | 30.35                                 | 15.38                              | 0.188                         | 41.54          | 0.50                           | 2.85           |

参表-1に示すようにA.s.s.層は、流動化に対する抵抗率 (F<sub>L</sub>) が全て F<sub>L</sub> ≥ 1.0 で液状化の可能性が小さいことを示している。



# 土質柱状図

調査件名 仙台高校専実習棟改築地質調査  
 調査地点 仙台市宮城野区田子寺1地内  
 ボーリング孔 No. B-1

標高 KBM 0.060m  
 孔内水位 GL-0.90m

調査年月日 3年 8月20日  
 ~ 3年 8月21日  
 調査担当者 鈴木 隆一

| 標尺<br>m | 標高<br>m | 深度<br>m | 層厚<br>m | 土質記号 | 土質名   | 色調  | 観察記録                                   | 標準貫入試験 |         |  |          | N 値 | 孔内水位 | 試験管 | 採取等 |  |
|---------|---------|---------|---------|------|-------|-----|--|--------|---------|--|----------|-----|------|-----|-----|--|
|         |         |         |         |      |       |     |  | 標本番号   | 深度<br>m | 打撃回数<br>10cm間の<br>打撃回数<br>10 20 30<br>cm cm cm | 貫入<br>cm |     |      |     |     |  |
| 1       | -0.910  | 1.00    | 1.00    | ⊗    | 凝土    | 乳灰  | 0m~0.2m間コンクリート。0.2m~0.8m間中砂。0.8m以下硬粘土。 |        |         |  |          |     |      |     |     |  |
| 2       | -1.840  | 2.00    | 1.00    | ⊗    | 砂質シルト | 暗青灰 | 有機物を含む。全体に高含水で軟質。                      | 7.15   | 6       | 1  | 2        | 3   |      |     |     |  |
| 3       | -2.840  | 3.00    | 1.00    | ⊗    | 中砂    | 暗青灰 | シルトを含む。高含水で軟質。                         | 2.45   | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 4       | -3.540  | 3.80    | 0.80    | ⊗    | 細砂    | 暗青灰 | 粒子均一。数田片及び石英粒を含む。                      | 3.15   | 21      | 7  | 7        | 7   |      |     |     |  |
| 5       |         |         |         | ⊗    | 砂質シルト | 暗青灰 | 有機物を含む。上部細砂多くシルト質砂状を呈する。               | 3.45   | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 6       | -5.640  | 5.70    | 2.10    | ⊗    | 中砂    | 暗青灰 | 小礫を散在に含む。                              | 4.15   | 8       | 3  | 3        | 4   |      |     |     |  |
| 7       | -8.440  | 6.50    | 0.80    | ⊗    | 細砂    | 青灰  | 全体に粒子均一。所所に小礫を含む。数田片及び石英粒を含む。          | 4.45   | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 8       |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 5.15   | 3       | 1  | 1        | 1   |      |     |     |  |
| 9       |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 8.15   | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 10      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 9.15   | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 11      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 6.45   | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 12      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 7.15   | 27      | 8  | 9        | 10  |      |     |     |  |
| 13      | -12.940 | 13.00   | 0.50    | ⊗    | 礫混り砂  | 青灰  | レキ径最大2CM程度の円礫。細砂及び中砂主体。                | 8.15   | 41      | 13   | 13       | 15  |      |     |     |  |
| 14      | -13.380 | 13.40   | 0.40    | ⊗    |       |     |  | 6.45   | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 15      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 8.15   | 38      | 10   | 13       | 15  |      |     |     |  |
| 16      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 8.45   | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 17      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 10.15  | 47      | 13   | 18       | 18  |      |     |     |  |
| 18      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 11.15  | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 19      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 11.40  | 50      | 17   | 21       | 12  |      |     |     |  |
| 20      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 12.15  | 34      | 10   | 11       | 13  |      |     |     |  |
| 21      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 12.45  | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |
| 22      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 13.15  | 40      | 13   | 13       | 14  |      |     |     |  |
| 23      |         |         |         | ⊗    |       |     |  | 13.45  | 30      | 10   | 10       | 10  |      |     |     |  |

# 土質柱状図

調査件名 仙台高技専業曹棟改築地質調査  
 調査地点 仙台市宮城野区田子守寺1地内  
 ボーリング孔 No. B-2

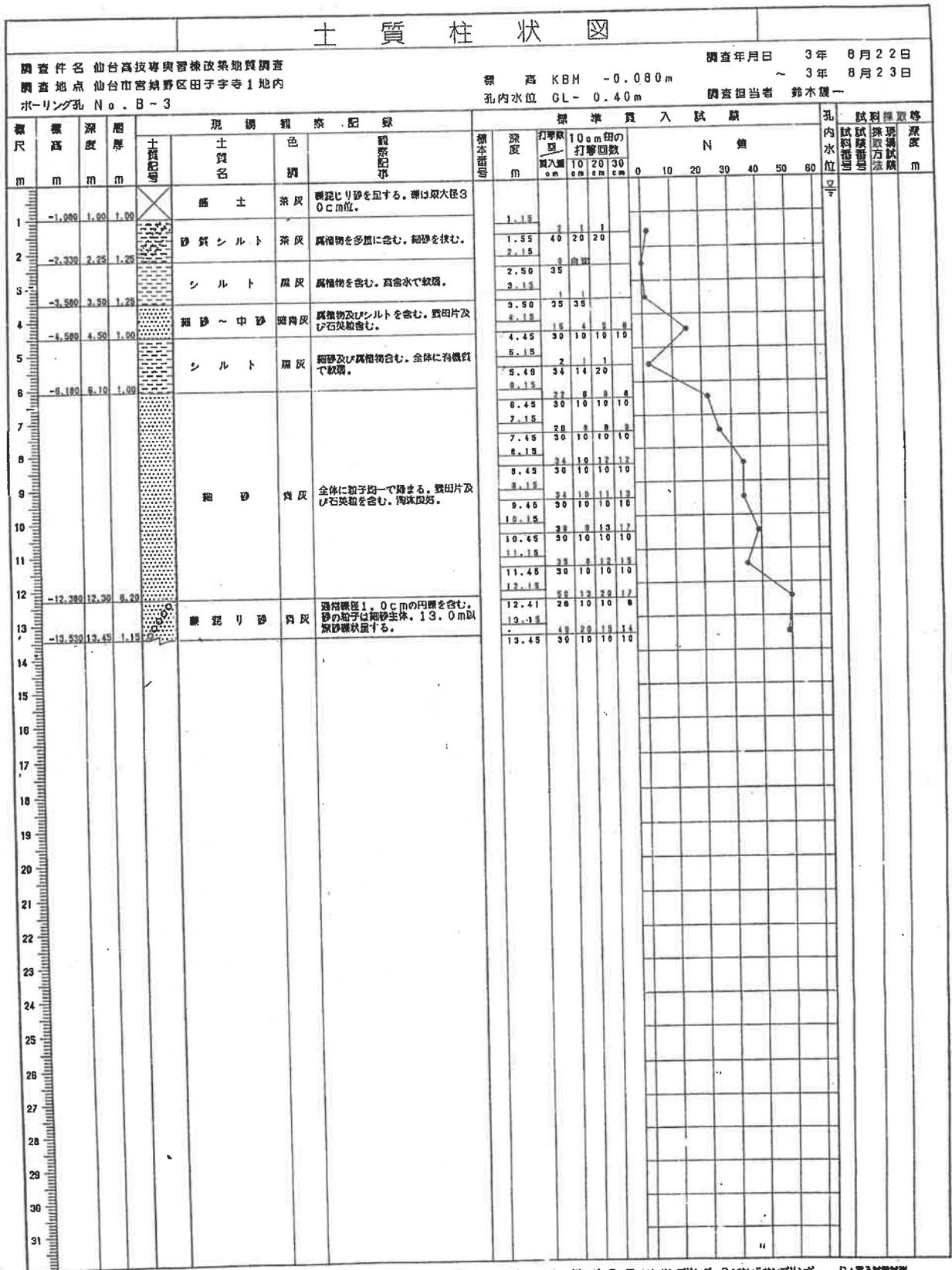
標高 KBM 0.050m  
 孔内水位 GL- 1.00m

調査年月日 3年 8月28日  
 ~ 3年 8月27日  
 調査担当者 鈴木 謙一

| 層尺<br>m | 標高<br>m | 深度<br>m | 層厚<br>m | 現場観察記録 |    |                                    | 標準貫入試験   |         |                        |          |          | 孔内<br>水位 | 試料採取等<br>採取方法 |          |  |
|---------|---------|---------|---------|--------|----|------------------------------------|----------|---------|------------------------|----------|----------|----------|---------------|----------|--|
|         |         |         |         | 土質名    | 色  | 観察<br>記号                           | 標本<br>番号 | 深度<br>m | 10cm<br>の<br>打撃回数<br>N | 10<br>cm | 20<br>cm |          |               | 30<br>cm |  |
| 1       | -1.100  | 1.15    | 1.15    | 盛土     | 茶灰 | 調整り砂を促す。                           |          | 1.15    | 5                      | 2        | 1        | 2        |               |          |  |
| 2       | -1.950  | 2.00    | 0.85    | 砂質シルト  | 茶灰 | 異植物を多量に含む。含水高くやや軟弱。一部粗砂を含む。        |          | 1.45    | 30                     | 10       | 10       | 10       |               |          |  |
| 3       |         |         |         | シルト    | 暗灰 | 全体に腐植物多く軟弱である。5.2~6.0m間細砂および中砂を含む。 |          | 2.15    | 1                      | 0        | 1        |          |               |          |  |
| 4       |         |         |         |        | 黒灰 |                                    |          | 2.40    | 31                     | 10       | 21       |          |               |          |  |
| 5       |         |         |         |        |    |                                    |          | 3.15    | 2                      | 1        | 1        |          |               |          |  |
| 6       |         |         |         |        |    |                                    |          | 3.50    | 35                     | 10       | 25       |          |               |          |  |
| 7       |         |         |         | 細砂     | 黄灰 | 全体に粘土状。海沫良好。雲田片及び石英粒を含む。           |          | 4.15    | 1                      | 0        | 1        |          |               |          |  |
| 8       | -6.200  | 6.25    | 4.25    |        |    |                                    |          |         | 4.47                   | 32       | 10       | 22       |               |          |  |
| 9       |         |         |         |        |    |                                    |          |         | 5.15                   | 2        | 1        | 1        |               |          |  |
| 10      |         |         |         |        |    |                                    |          |         | 5.48                   | 31       | 10       | 21       |               |          |  |
| 11      |         |         |         |        |    |                                    |          |         | 6.15                   | 8        | 0        | 2        | 4             |          |  |
| 12      |         |         |         |        |    |                                    |          |         | 8.45                   | 30       | 10       | 10       | 10            |          |  |
| 13      |         |         |         |        |    |                                    |          |         | 7.15                   | 21       | 8        | 7        | 8             |          |  |
| 14      |         |         |         |        |    |                                    |          |         | 7.45                   | 30       | 10       | 10       | 10            |          |  |
| 15      |         |         |         |        |    |                                    |          |         | 8.15                   | 18       | 2        | 6        | 10            |          |  |
| 16      |         |         |         |        |    |                                    |          |         | 8.45                   | 30       | 10       | 10       | 10            |          |  |
| 17      |         |         |         |        |    | 9.15                               | 45       | 11      | 12                     | 17       |          |          |               |          |  |
| 18      |         |         |         |        |    | 10.45                              | 30       | 10      | 10                     | 10       |          |          |               |          |  |
| 19      |         |         |         |        |    | 11.15                              | 35       | 10      | 12                     | 14       |          |          |               |          |  |
| 20      | -12.150 | 12.20   | 5.95    |        |    | 11.45                              | 30       | 10      | 10                     | 10       |          |          |               |          |  |
| 21      |         |         |         |        |    | 12.15                              | 50       | 8       | 24                     | 18       |          |          |               |          |  |
| 22      |         |         |         |        |    | 12.38                              | 23       | 10      | 10                     | 3        |          |          |               |          |  |
| 23      |         |         |         |        |    | 13.15                              | 50       | 15      | 18                     | 10       |          |          |               |          |  |
| 24      | -13.450 | 13.50   | 1.30    | 調整り砂   | 黄灰 | 最大径5cmの円礫をふくむ。砂の粒子は細砂が主体。          |          | 13.43   | 28                     | 10       | 10       | 8        |               |          |  |
| 25      |         |         |         |        |    |                                    |          | 14.15   | 15                     | 5        | 4        | 4        |               |          |  |
| 26      | -14.400 | 14.45   | 0.95    | シルト    | 暗灰 | 粘性大。小礫を含む。                         |          | 14.45   | 30                     | 10       | 10       | 10       |               |          |  |

株式会社 長谷地地質調査事務所

採取方法 T: シンワールサンプリング D: デリソンサンプリング S: サンドサンプリング P: 貫入試験採取  
 現場試験 K: 横方向内蔵試験 F: 現場透水試験 W: 間隙水圧測定



# 土質柱状図

調査件名 仙台高校専攻習練改築地質調査  
 調査地点 仙台市宮城野区田子字寺1地内  
 ボーリング孔 No. B-4

調査年月日 3年 8月22日  
 ~ 3年 8月26日  
 標高 KBM -0.100m  
 孔内水位 GL-1.15m  
 調査担当者 鈴木 健一

| 標尺<br>m | 標高<br>m | 深度<br>m | 層厚<br>m | 十<br>分<br>記<br>号 | 現場観察記録  |        |                                     | 標準貫入試験           |             |                              |                       |     |  | 孔<br>内<br>水<br>位 | 試料<br>番号 | 採取<br>方法 | 採取<br>深度<br>m |  |
|---------|---------|---------|---------|------------------|---------|--------|-------------------------------------|------------------|-------------|------------------------------|-----------------------|-----|--|------------------|----------|----------|---------------|--|
|         |         |         |         |                  | 土質<br>名 | 色<br>調 | 観察<br>事項                            | 標<br>本<br>番<br>号 | 深<br>度<br>m | 打撃<br>数<br>回<br>入<br>土<br>cm | 10cm<br>の<br>打撃<br>回数 | N 値 |  |                  |          |          |               |  |
| 1       | -1.000  | 0.80    | 0.90    | X                | 粘土      | 茶灰     | 0.15mまでアスファルト、中細砂を混する。0.8mより旧粘土。    |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 2       | -1.700  | 1.60    | 0.70    | *                | 砂質シルト   | 黄灰     | 有機物を含む。細砂を挟む。                       |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 3       | -3.600  | 3.50    | 1.90    | *                | シルト     | 黄灰     | 高含水で軟弱。有機物を含む。                      |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 4       | -4.600  | 4.50    | 1.00    | *                | 細砂      | 黄灰     | 有機物を含む。石英及び蛭石片を含む。                  |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 5       | -6.400  | 6.30    | 1.80    | *                | シルト     | 黄灰     | 有機物を含み軟弱。細砂を挟む。                     |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 6       | -8.400  | 8.30    | 2.00    | *                | 細砂      | 黄灰     | 全体に粒子均一。蛭石片及び石英粒を含む。均質良好。           |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 7       | -9.450  | 9.35    | 0.90    | *                | 砂質シルト   | 黄灰     | 最大径2.0cmの円礫を含む。砂の粒子は細砂主体。           |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 8       | -10.600 | 10.50   | 1.15    | *                | 細砂      | 黄灰     | 粒子均一。均質良好。                          |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 9       | -12.000 | 11.90   | 1.40    | *                | 砂質シルト   | 黄灰     | 最大径3.0cmの円礫を含み砂礫状を呈する。              |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 10      | -13.100 | 13.00   | 1.10    | *                | 砂質シルト   | 黄灰     | 5mm以下の円礫を含む。粘性大で硬い。                 |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 11      | -15.000 | 14.90   | 1.90    | *                | 貝殻混り細砂  | 黄灰     | 全体に貝から片を含む。砂の粒子は非常に細かい。シルトを挟みやや軟質。  |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 12      | -17.450 | 17.35   | 2.45    | *                | シルト混り細砂 | 黄灰     | 全体にシルトを挟む。貝から片を含む。蛭石片を含む。           |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 13      | -19.350 | 19.25   | 1.90    | *                | 細砂      | 黄灰     | 全体に粒子均一。                            |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 14      | -19.350 | 19.05   | 0.30    | *                | 砂質シルト   | 黄灰     | 最大径2cmの円礫を含む。砂の粒子は細砂主体。             |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 15      | -20.800 | 20.70   | 0.85    | *                | 砂質シルト   | 黄灰     | 細砂及び炭化物を含む。粘性大。                     |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 16      | -22.750 | 22.50   | 1.90    | *                | 砂質シルト   | 黄灰     | 石英及び最大径3cmの円礫を含む。砂の粒子は細砂主体。砂礫状を呈する。 |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |
| 17      | -23.540 | 23.44   | 0.84    | *                | 砂質シルト   | 黄灰     |                                     |                  |             |                              |                       |     |  |                  |          |          |               |  |

株式会社 長谷地質調査事務所

採取方法 T: シンワールサンプリング D: デンソサンプリング S: サンドサンプリング P: 貫入試験  
 現場試験 K: 横方向孔内動揺試験 F: 現場透水試験 W: 現場水位測定

# 土質柱状図

調査件名 仙台高技専実習棟改築地質調査  
 調査地点 仙台市宮城野区田子寺寺1地内  
 ボーリング孔 No. B-5

調査年月日 3年 8月27日  
 ~ 3年 8月29日  
 調査担当者 鈴木 隆一

標高 KBM -0.070m  
 孔内水位 GL- 1.40m

| 層<br>尺 | 標<br>高 | 深<br>度 | 層<br>厚 | 土質記号 | 現<br>場<br>土<br>質<br>名 | 色<br>調 | 観<br>察<br>記<br>録   | 標準貫入試験      |                        |                 |                 |                 |        | 孔<br>内<br>水<br>位 | 試<br>験<br>番<br>号 | 現<br>場<br>採<br>取<br>方<br>法 | 深<br>度<br>m |
|--------|--------|--------|--------|------|-----------------------|--------|--------------------|-------------|------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|--------|------------------|------------------|----------------------------|-------------|
|        |        |        |        |      |                       |        |                    | 深<br>度<br>m | 打撃数<br>10cm<br>貫入<br>回 | 10cm<br>打撃<br>回 | 20cm<br>打撃<br>回 | 30cm<br>打撃<br>回 | N<br>値 |                  |                  |                            |             |
| 1      | -1.070 | 1.00   | 1.00   |      | 層 土                   | 黄 灰    | 黒泥じり砂を混する。         | 1.15        | 4                      | 1               | 2               | 1               |        |                  |                  |                            |             |
| 2      | -2.070 | 2.60   | 1.60   |      | 砂 質 シ ル ト             | 黄 灰    | 有機物を含む。細砂を挟む。      | 1.45        | 30                     | 10              | 10              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 3      | -3.070 | 3.60   | 1.00   |      | 細 砂                   | 黄 灰    | 有機物を含み軟弱。          | 2.15        | 7                      | 1               | 1               | 1               |        |                  |                  |                            |             |
| 4      | -3.870 | 3.60   | 1.20   |      | シ ル ト                 | 黄 灰    | 細砂及び有機物を含む。高含水で軟弱。 | 2.45        | 30                     | 15              | 15              |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 5      | -4.870 | 3.60   | 1.20   |      | シ ル ト                 | 黄 灰    | 細砂及び有機物を含む。高含水で軟弱。 | 3.15        | 5                      | 2               | 1               | 2               |        |                  |                  |                            |             |
| 6      | -5.370 | 3.90   | 2.50   |      | シ ル ト                 | 黄 灰    | 細砂及び有機物を含む。高含水で軟弱。 | 3.45        | 30                     | 10              | 10              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 7      |        |        |        |      |                       |        |                    | 4.15        | 1                      | 0               | 1               |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 8      |        |        |        |      |                       |        |                    | 4.45        | 30                     | 17              | 13              |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 9      |        |        |        |      |                       |        |                    | 5.15        | 8                      | 0               | 0               |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 10     |        |        |        |      |                       |        |                    | 5.45        | 30                     |                 |                 |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 11     |        |        |        |      |                       |        |                    | 6.15        | 7                      | 0               | 2               | 5               |        |                  |                  |                            |             |
| 12     |        |        |        |      |                       |        |                    | 6.45        | 30                     | 7               | 13              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 13     |        |        |        |      |                       |        |                    | 7.15        | 23                     | 7               | 7               | 8               |        |                  |                  |                            |             |
| 14     |        |        |        |      |                       |        |                    | 7.45        | 30                     | 10              | 10              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 15     |        |        |        |      |                       |        |                    | 8.15        | 47                     | 13              | 15              | 18              |        |                  |                  |                            |             |
| 16     |        |        |        |      |                       |        |                    | 8.45        | 30                     | 10              | 10              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 17     |        |        |        |      |                       |        |                    | 9.15        | 30                     | 8               | 8               | 12              |        |                  |                  |                            |             |
| 18     |        |        |        |      |                       |        |                    | 9.45        | 30                     | 10              | 10              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 19     |        |        |        |      |                       |        |                    | 10.15       | 21                     | 8               | 8               | 8               |        |                  |                  |                            |             |
| 20     |        |        |        |      |                       |        |                    | 10.45       | 30                     | 10              | 10              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 21     |        |        |        |      |                       |        |                    | 11.15       | 58                     | 11              | 18              | 23              |        |                  |                  |                            |             |
| 22     |        |        |        |      |                       |        |                    | 11.45       | 30                     | 10              | 10              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 23     |        |        |        |      |                       |        |                    | 12.15       | 48                     | 10              | 15              | 23              |        |                  |                  |                            |             |
| 24     |        |        |        |      |                       |        |                    | 12.45       | 30                     | 10              | 10              | 10              |        |                  |                  |                            |             |
| 25     |        |        |        |      |                       |        |                    | 13.15       | 50                     | 22              | 18              |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 26     |        |        |        |      |                       |        |                    | 13.31       | 16                     | 10              | 6               |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 27     |        |        |        |      |                       |        |                    |             |                        |                 |                 |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 28     |        |        |        |      |                       |        |                    |             |                        |                 |                 |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 29     |        |        |        |      |                       |        |                    |             |                        |                 |                 |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 30     |        |        |        |      |                       |        |                    |             |                        |                 |                 |                 |        |                  |                  |                            |             |
| 31     |        |        |        |      |                       |        |                    |             |                        |                 |                 |                 |        |                  |                  |                            |             |

株式会社 長谷地質調査事務所

採取方法 T: シンワールサンプリング D: デリソンサンプリング S: サンドサンプリング P: 貫入試験機  
 現場試験 K: 横方向内蔵式試験 F: 現場透水試験 W: 現場水圧測定

# 土質柱状図

調査件名 仙台高技専栄器機改築地質調査  
 調査地点 仙台市宮城野区田子寺1地内  
 ボーリング孔 No. B-6

標高 KBM -0.090m  
 孔内水位 GL- 1.00m

調査年月日 3年 8月20日  
 ~ 3年 8月21日  
 調査担当者 鈴木 隆一

| 層尺<br>m | 層高<br>m | 層厚<br>m | 土質記号 | 現 場 観 察 記 録 |     | 標 準 貫 入 試 験                                |      |          |                   |                |    |    |     |    |    | 孔内水位 | 試料採取等 |
|---------|---------|---------|------|-------------|-----|--|------|----------|-------------------|----------------|----|----|-----|----|----|------|-------|
|         |         |         |      | 土質名         | 色 調 | 観察記号                                       | 標本番号 | 深 度<br>m | 打撃回数<br>貫入量<br>cm | 10cm毎の<br>打撃回数 |    |    | N 値 |    |    |      |       |
|         |         |         |      |             |     |  |      |          | 0                 | 10             | 20 | 30 | 40  | 50 | 60 |      |       |
| 1       | -1.090  | 1.00    | 1.00 | 粘土          | 茶灰  | 黒泥じり砂を混する。多量の礫を含む。                         |      | 1.15     | 4                 | 7              | 7  | 2  |     |    |    |      |       |
| 2       | -2.480  | 2.40    | 1.40 | 砂質シルト       | 黄褐色 | 腐植物を含む。細砂を挟む。                              |      | 1.45     | 30                | 10             | 10 | 10 |     |    |    |      |       |
| 3       | -3.290  | 3.20    | 0.80 | シルト         | 黄灰  | 腐植物を含み軟弱。                                  |      | 2.15     | 1                 | 1              |    |    |     |    |    |      |       |
| 4       | -4.920  | 4.60    | 1.60 | 細砂~中砂       | 黄褐色 | 腐植物及び5mm以下の内礫を含む。                          |      | 2.47     | 32                | 32             |    |    |     |    |    |      |       |
| 5       | -6.220  | 6.20    | 1.30 | シルト         | 黄灰  | 腐植物を含む。軟弱。                                 |      | 3.15     | 2                 | 1              | 1  |    |     |    |    |      |       |
| 6       | -8.220  | 8.20    | 1.40 |             |     |  |      | 3.45     | 30                | 15             | 15 |    |     |    |    |      |       |
| 7       |         |         |      |             |     |  |      | 4.15     | 3                 | 1              | 1  | 1  |     |    |    |      |       |
| 8       |         |         |      |             |     |  |      | 4.38     | 31                | 5              | 10 | 16 |     |    |    |      |       |
| 9       |         |         |      |             |     |  |      | 5.15     | 3                 | 1              | 1  | 1  |     |    |    |      |       |
| 10      |         |         |      |             |     |  |      | 5.55     | 40                | 10             | 9  | 12 |     |    |    |      |       |
| 11      |         |         |      |             |     |  |      | 6.15     | 18                | 3              | 5  | 9  |     |    |    |      |       |
| 12      | -12.390 | 12.30   | 6.10 |             |     |  |      | 6.45     | 30                | 10             | 10 | 10 |     |    |    |      |       |
| 13      | -13.540 | 13.45   | 1.15 | 礫混り砂        | 黄灰  | 最大径3cmの円礫を含む。砂の粒子は細砂主体。深度13mより礫分多く砂礫状を呈する。 |      | 7.15     | 31                | 8              | 10 | 12 |     |    |    |      |       |
| 14      |         |         |      |             |     |  |      | 7.45     | 30                | 10             | 10 | 10 |     |    |    |      |       |
| 15      |         |         |      |             |     |  |      | 8.05     | 50                | 10             | 18 | 22 |     |    |    |      |       |
| 16      |         |         |      |             |     |  |      | 8.33     | 28                | 10             | 10 | 6  |     |    |    |      |       |
| 17      |         |         |      |             |     |  |      | 8.15     | 36                | 10             | 12 | 18 |     |    |    |      |       |
| 18      |         |         |      |             |     |  |      | 9.45     | 30                | 10             | 10 | 10 |     |    |    |      |       |
| 19      |         |         |      |             |     |  |      | 10.15    | 37                | 8              | 15 | 14 |     |    |    |      |       |
| 20      |         |         |      |             |     |  |      | 10.45    | 30                | 10             | 10 | 10 |     |    |    |      |       |
| 21      |         |         |      |             |     |  |      | 11.15    | 48                | 10             | 12 | 22 |     |    |    |      |       |
| 22      |         |         |      |             |     |  |      | 11.45    | 30                | 10             | 10 | 10 |     |    |    |      |       |
| 23      |         |         |      |             |     |  |      | 12.15    | 31                | 8              | 18 | 12 |     |    |    |      |       |
| 24      |         |         |      |             |     |  |      | 12.45    | 30                | 10             | 10 | 10 |     |    |    |      |       |
| 25      |         |         |      |             |     |  |      | 13.15    | 37                | 13             | 17 | 12 |     |    |    |      |       |
| 26      |         |         |      |             |     |  |      | 13.45    | 30                | 10             | 10 | 10 |     |    |    |      |       |

**高等技術専門校新築等設計  
公募型プロポーザル判定委員会設置要綱**

(設置)

第1条 設計業務において、より優れた設計者を公募型プロポーザル（以下、「プロポーザル」という。）によって選定する場合の検討・審査等を行うため、公募型プロポーザル判定委員会（以下「判定委員会」という。）を設置する。

(判定委員会の所掌事務及び報告義務)

第2条 判定委員会は、次に掲げる事務を所掌する。

- (1) プロポーザルの実施要項等の策定に関すること。
  - (2) プロポーザルによる設計者の評価・選定に関すること。
  - (3) プロポーザルに係る提案書類等を審査し、設計候補者を選定すること。
- 2 判定委員会は、前項の選定結果を判定結果報告書により知事に報告する。

(組織)

第3条 判定委員会は判定委員5名をもって構成する。

- 2 判定委員は、別表に掲げる者を充てる。

(任期)

第4条 判定委員の任期は、別に定める。

(会長及び副会長)

第5条 判定委員会に会長及び副会長を置く。

- 2 会長及び副会長は、判定委員の互選によって定める。
- 3 会長は会務を総理し、判定委員会を代表する。
- 4 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるとき又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第6条 判定委員会の会議は、会長が必要に応じて招集し、その議長となる。

- 2 判定委員会の会議は、判定委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 3 判定委員会の議事は、出席した判定委員の過半数をもって決定し、可否同数のときは、議長の決するところによる。
- 4 会長は必要に応じて、判定委員会の会議に判定委員以外の者の出席を求めることができる。
- 5 会長及び副会長が定められていないときは、事務局が会議を開く。

(秘密の保持)

第7条 判定委員は、審査上知り得た秘密を他に漏らしてはならない。

(責務)

第8条 判定委員は、プロポーザルに参加する設計者に対して援助を行ってはならない。

(事務局)

第9条 判定委員会の庶務は、土木部営繕課において処理する。

(その他)

第10条 この要綱に定めるもののほか、判定委員会の運営に関して必要な事項は、会長が定める。

附 則

- 1 この要綱は、令和4年7月20日から施行する。

別表（第3条関係）

高等技術専門校新築等設計公募型プロポーザル判定委員会  
判定委員名簿

| 区 分   | 人 数 |
|-------|-----|
| 学識経験者 | 1 名 |
| 行政（国） | 1 名 |
| 行政（県） | 3 名 |

**高等技術専門校新築等設計  
公募型プロポーザル判定委員会 判定委員名簿**

※凡例：◎会長 ○副会長

| ※ | 分野 | 区分    | 氏名                  | 所属・役職                     |
|---|----|-------|---------------------|---------------------------|
| ◎ | 建築 | 学識経験者 | いしい 敏<br>石井 敏       | 東北工業大学 教授（副学長・建築学部長）      |
| ○ | 建築 | 行政（国） | まつむら たつお<br>松村 達夫   | 国土交通省 東北地方整備局<br>営繕部 整備課長 |
|   | 産業 | 行政（県） | おおば ひでき<br>大庭 豪樹    | 宮城県 経済商工観光部 副部長           |
|   | 産業 | 行政（県） | かどわかみ かつゆき<br>門脇 克行 | 宮城県 仙台高等技術専門校 校長          |
|   | 建築 | 行政（県） | こいで のぼる<br>小出 昇     | 宮城県 土木部 副部長               |

敬称略